

### 第3章 地域の概況及び地域特性



### 第3章 地域の概況及び地域特性

#### 3.1 調査対象地域等の設定

対象事業実施区域及びその周辺における自然的社会的状況に関する情報を収集し、当該地域の地域特性の把握に努めました。

自然的社会的状況に関する情報の収集は、図 3.1-1 に示すとおり、本事業の影響を網羅できる範囲として対象事業実施区域周辺の区域（約4km 四方）（以下、「調査区域」とします。）を対象として行うことを基本としました。なお、統計データの情報収集に関しては、瀬谷区、旭区、緑区、大和市、町田市（以下、「調査対象地域」とします。）を対象としました。

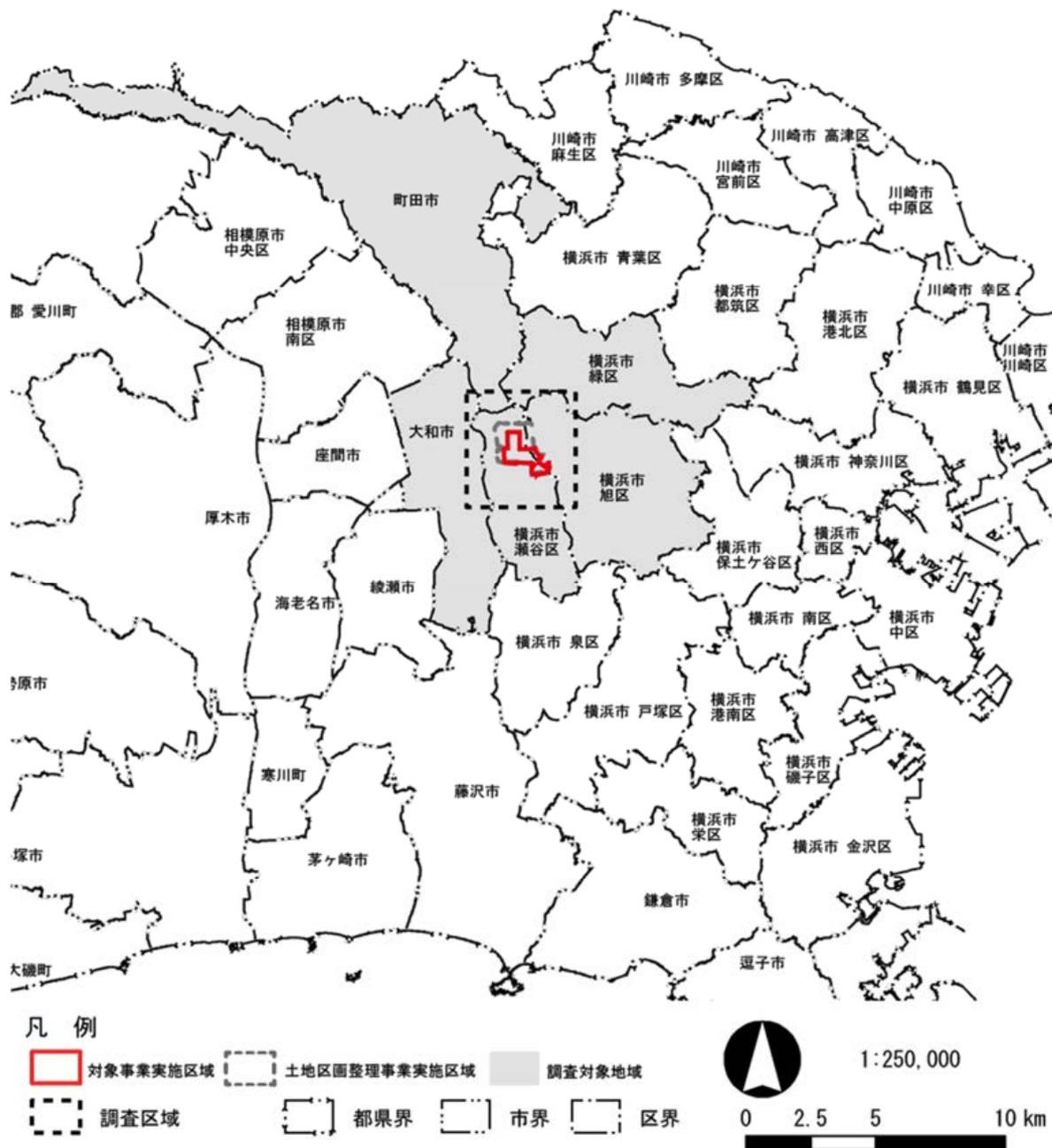


図 3.1-1 調査対象地域等の位置

## 3.2 自然的状況

### 3.2.1 大気環境の状況

#### (1) 気象の状況

横浜地方気象台(横浜市中区山手町 99 番地)における令和4年の気象の状況は、表 3.2-1 に示すとおりです。

令和4年における平均気温は 16.7℃、平均風速は 3.4m/s、最多風向は北、降水総量は 1657.5mm となっています。

表 3.2-1 気象の状況 (令和4年)

| 項目            | 年間     | 1月    | 2月    | 3月    | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   |
|---------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 平均気温<br>(℃)   | 16.7   | 5.5   | 5.8   | 11.3  | 15.4  | 19    | 22.9  | 27.1  | 27.6  | 24.7  | 17.9  | 15.2  | 8.4   |
| 最高気温<br>(℃)   | 36.2   | 13.1  | 18.1  | 24    | 26.6  | 29.9  | 36.1  | 35.2  | 36.2  | 31.8  | 28.8  | 24.7  | 17.5  |
| 最低気温<br>(℃)   | -1.5   | -1.5  | -0.6  | 2.2   | 3.9   | 11.1  | 15.1  | 22.4  | 20.4  | 17.1  | 9.6   | 8.8   | 1.1   |
| 平均湿度<br>(%)   | 69     | 50    | 51    | 63    | 74    | 74    | 77    | 79    | 78    | 79    | 72    | 68    | 57    |
| 平均風速<br>(m/s) | 3.4    | 3.4   | 3.4   | 3.4   | 3.6   | 3.2   | 3.4   | 3.6   | 3.7   | 3.3   | 3.6   | 3.3   | 3.2   |
| 最多風向          | 北      | 北     | 北     | 北     | 北     | 北     | 北     | 南南西   | 南南西   | 北     | 北     | 北     | 北     |
| 日照時間<br>(h)   | 2111.1 | 191.8 | 197.7 | 194.7 | 173.5 | 180.1 | 172.8 | 187.8 | 173.1 | 158.2 | 133.3 | 164.3 | 183.8 |
| 日照率<br>(%)    | 49     | 62    | 65    | 53    | 44    | 42    | 40    | 43    | 42    | 43    | 38    | 53    | 61    |
| 降水総量<br>(mm)  | 1657.5 | 21.0  | 59.5  | 103.5 | 255.5 | 177.0 | 87.5  | 210.0 | 146.0 | 305.5 | 123.5 | 104.5 | 64.0  |

注：統計を行う対象資料が許容範囲で欠けていますが、上位の統計を用いる際は一部の例外を除いて正常値（資料が欠けていない）と同等に扱います（準正常値）。必要な資料数は、要素または現象、統計方法により若干異なりますが、全体数の 80%を基準とします。

資料：「横浜地方気象台」（気象庁 令和5年8月閲覧）



凡例

- 対象事業実施区域
- 土地区画整理事業実施区域
- 都県界
- 市界
- 区界
- 横浜地方気象台



図 3.2-1 横浜地方気象台の位置

## (2) 大気質の状況

調査区域における一般環境大気測定局（以下、「一般局」とします。）及び自動車排出ガス測定局（以下、「自排局」とします。）の位置は図 3.2-2 に示すとおりです。また、環境基準の適合条件は表 3.2-2 に、各測定局の各 5 年分（平成 30 年度～令和 4 年度、または平成 29 年度～令和 3 年度）の測定結果は、表 3.2-3 に示すとおりです。

対象事業実施区域に最も近い一般環境大気測定局は、対象事業実施区域の西側約 1.9km に位置する大和市役所測定局であり、次いで対象事業実施区域の南側約 3.0km に位置する瀬谷区南瀬谷小学校測定局です。対象事業実施区域に最も近い自動車排出ガス測定局は、対象事業実施区域の南西側約 1.9km に位置する大和市深見台交差点測定局であり、次いで対象事業実施区域の東側約 2.2km に位置する旭区都岡小学校測定局です。

二酸化硫黄は一般環境大気測定局でのみ測定されており、全ての年度で環境基準に適合していました。

浮遊粒子状物質は 4 測定局で測定されており、全ての年度で環境基準に適合していました。

一酸化炭素は、自動車排出ガス測定局で測定されており、全ての年度で環境基準に適合していました。

二酸化窒素は 4 測定局で測定されており、全ての年度で環境基準に適合していました。

微小粒子状物質は、旭区都岡小学校測定局を除く 3 測定局で測定されており、全ての年度で環境基準に適合していました。

光化学オキシダントは一般環境大気測定局でのみ測定されており、全ての年度で環境基準に不適合でした。なお、「令和 4 年度 大気汚染・水質汚濁、交通騒音・地盤沈下の状況」（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）によると、平成 2 年度から 32 年連続で全局不適合が続いていますが、これは全国的にも同様の傾向です。

ダイオキシン類は、瀬谷区南瀬谷小学校測定局でのみ測定されており、全ての年度で環境基準に適合していました。

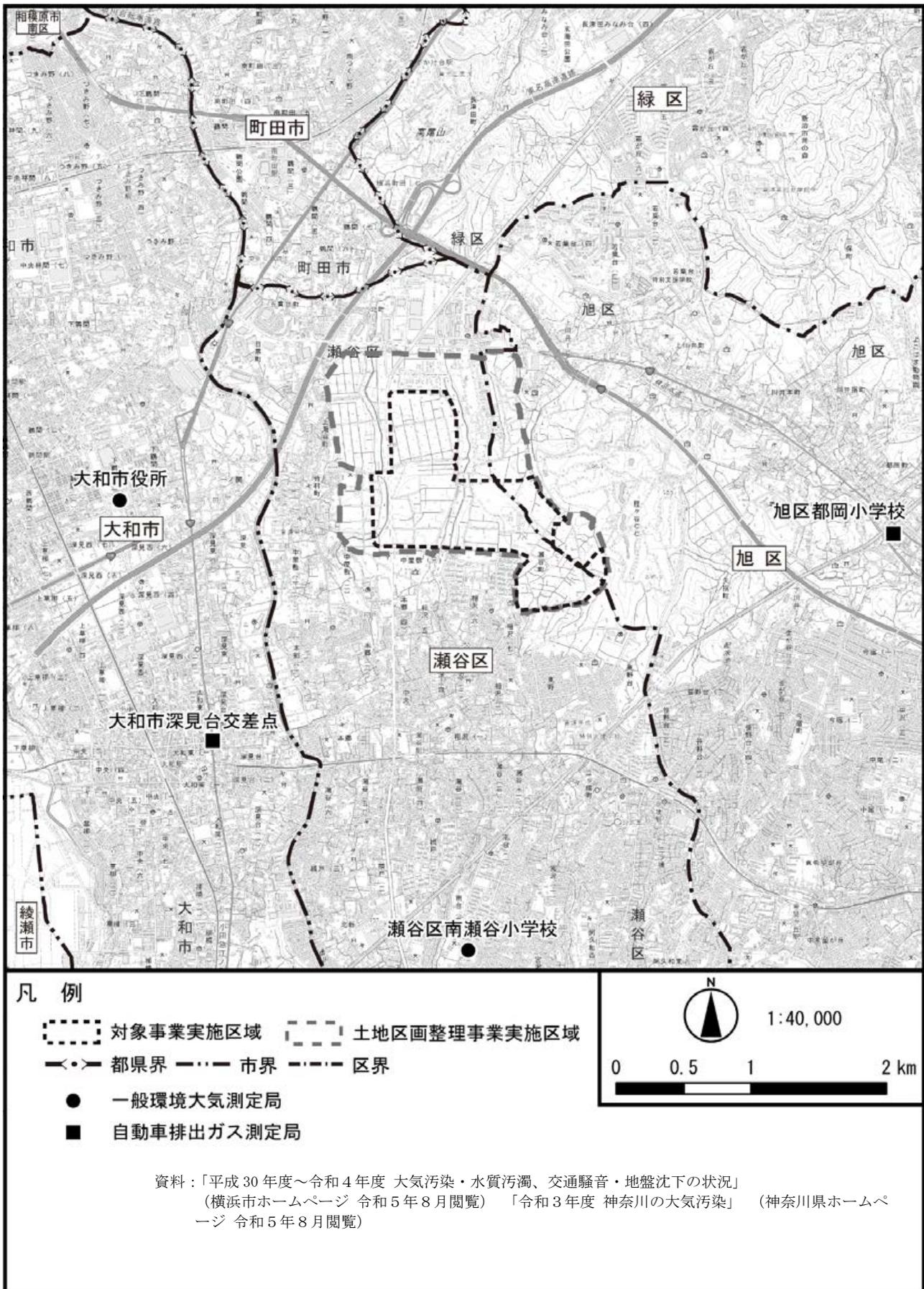


図 3.2-2 大気汚染測定局位置

表 3.2-2 大気汚染に係る環境基準の適合条件について

| 大気汚染物質                       | 評価方法                                 | 環境基準に適合するための条件                                                                                                                                                                                                              |
|------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )     | 長期的評価 <sup>注1</sup> ・<br>短期的評価の併用    | 【長期的評価】<br>日平均値が 0.04ppm を超えた日数が 1 年間で 2% (7 日) 以内であり、かつ、日平均値が 0.04ppm を超えた日数が 2 日以上連続しないこと。<br>【短期的評価】<br>1 年間のすべての 1 時間値が 0.10ppm 以下であり、かつ、日平均値が 0.04ppm 以下であること。                                                         |
| 浮遊粒子状物質 (SPM)                |                                      | 【長期的評価】<br>日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数が 1 年間で 2% (7 日) 以内であり、かつ、日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数が 2 日以上連続しないこと。<br>【短期的評価】<br>1 年間のすべての 1 時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であること。 |
| 一酸化炭素 (CO)                   |                                      | 【長期的評価】<br>日平均値が 10ppm を超えた日数が 1 年間で 2% (7 日) 以内であり、かつ、日平均値が 10ppm を超えた日数が 2 日以上連続しないこと。<br>【短期的評価】<br>1 年間のすべての 8 時間平均値が 20ppm 以下であり、かつ、日平均値が 10ppm 以下であること。                                                               |
| 二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )     | 98%値評価 <sup>注2</sup>                 | 1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。 <sup>注3</sup><br>日平均値が 0.06ppm <sup>注4</sup> を超えた日数が 1 年間で 2% (7 日) 以内であること。                                                                                          |
| 微小粒子状物質 (PM <sub>2.5</sub> ) | 年平均値の評価・<br>98%値評価 <sup>注2</sup> の併用 | 年平均値が 15μg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、日平均値が 35μg/m <sup>3</sup> を超えた日数が 1 年間で 2% (7 日) 以内であること。                                                                                                                                |
| 光化学オキシダント (O <sub>3</sub> )  | 短期的評価                                | 1 年間の昼間 (5 時～20 時) のすべての 1 時間値が 0.06ppm 以下であること。                                                                                                                                                                            |
| ダイオキシン類                      | 年平均値評価                               | 複数回の測定値の年平均値で 0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下であること。                                                                                                                                                                             |

注 1：2%除外値で評価する浮遊粒子状物質、二酸化硫黄及び一酸化炭素の長期的評価について、有効測定日数が 325 日以上ある場合、許容日数は 7 日となります。

注 2：98%値で評価する二酸化窒素及び微小粒子状物質の 98%値評価について、有効測定日数が 326 日以上ある場合、許容日数は 7 日となります。

注 3：「1 日平均値が 0.04ppm 以下の地域にあつては、原則として 0.04ppm を大きく上回らないよう防止に努めるよう配慮されたい。」(環境省通達「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」(環大企 262 号 昭和 53 年 7 月)より抜粋)

注 4：横浜市では環境基準のゾーン下限値 0.04ppm を環境目標値としています。

資料：「大気汚染物質の環境基準の適合条件」(横浜市環境創造局環境保全部環境管理課ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)  
「生活環境保全推進ガイドライン」(横浜市令和元年 3 月)

表 3.2-3(1) 大気質測定結果 (二酸化硫黄)

【一般環境大気測定局】

| 測定局          | 年度    | 年平均値 (ppm) | 日平均値の 2%除外値 (ppm) | 日平均値が 0.04ppm を超えた日が 2 日以上連続したことの有無 | 1 時間値が 0.1ppm を超えた時間数 (時間) | 日平均値が 0.04ppm を超えた日数 (日) | 環境基準の適合・不適合 (長期・短期的評価) |
|--------------|-------|------------|-------------------|-------------------------------------|----------------------------|--------------------------|------------------------|
| 瀬谷区南瀬谷小学校測定局 | 平成 30 | 0.002      | 0.004             | 無                                   | 0                          | 0                        | ○                      |
|              | 令和元   | 0.002      | 0.003             | 無                                   | 0                          | 0                        | ○                      |
|              | 令和 2  | 0.002      | 0.003             | 無                                   | 0                          | 0                        | ○                      |
|              | 令和 3  | 0.002      | 0.003             | 無                                   | 0                          | 0                        | ○                      |
|              | 令和 4  | 0.002      | 0.003             | 無                                   | 0                          | 0                        | ○                      |
| 大和市役所測定局     | 平成 29 | 0.002      | 0.004             | 無                                   | 0                          | 0                        | ○                      |
|              | 平成 30 | 0.002      | 0.004             | 無                                   | 0                          | 0                        | ○                      |
|              | 令和元   | 0.001      | 0.003             | 無                                   | 0                          | 0                        | ○                      |
|              | 令和 2  | 0.001      | 0.002             | 無                                   | 0                          | 0                        | ○                      |
|              | 令和 3  | 0.001      | 0.002             | 無                                   | 0                          | 0                        | ○                      |

注 1：環境基準適合状況

○：長期的評価、短期的評価ともに適合

環境基準：1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、1 時間値が 0.1ppm 以下であること。

資料：「平成 30 年度～令和 4 年度 大気汚染・水質汚濁、交通騒音・地盤沈下の状況」(横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)  
「大気汚染物質の環境基準の適合条件」(横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)

「平成 29 年度～令和 3 年度 神奈川の大気汚染」(神奈川県ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)

表 3.2-3(2) 大気質測定結果（浮遊粒子状物質）

【一般環境大気測定局】

| 測定局              | 年度    | 年平均値<br>(mg/m <sup>3</sup> ) | 日平均値の<br>2%除外値<br>(mg/m <sup>3</sup> ) | 日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup><br>を超えた日が2日<br>以上連続したことの<br>有無 | 1時間値が<br>0.20mg/m <sup>3</sup> を<br>超えた時間数<br>(時間) | 日平均値が<br>0.10mg/m <sup>3</sup> を<br>超えた日数<br>(日) | 環境基準の<br>適合・不適合<br>(長期・短期的<br>評価) |
|------------------|-------|------------------------------|----------------------------------------|-----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 瀬谷区南瀬谷<br>小学校測定局 | 平成 30 | 0.019                        | 0.054                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和元   | 0.018                        | 0.048                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和 2  | 0.016                        | 0.041                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和 3  | 0.016                        | 0.035                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和 4  | 0.017                        | 0.034                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
| 大和市役所<br>測定局     | 平成 29 | 0.013                        | 0.030                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 平成 30 | 0.013                        | 0.036                                  | 無                                                         | 1                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和元   | 0.011                        | 0.033                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和 2  | 0.010                        | 0.028                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和 3  | 0.010                        | 0.024                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |

【自動車排出ガス測定局】

| 測定局              | 年度    | 年平均値<br>(mg/m <sup>3</sup> ) | 日平均値の<br>2%除外値<br>(mg/m <sup>3</sup> ) | 日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup><br>を超えた日が2日<br>以上連続したことの<br>有無 | 1時間値が<br>0.20mg/m <sup>3</sup> を<br>超えた時間数<br>(時間) | 日平均値が<br>0.10mg/m <sup>3</sup> を<br>超えた日数<br>(日) | 環境基準の<br>適合・不適合<br>(長期・短期的<br>評価) |
|------------------|-------|------------------------------|----------------------------------------|-----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 旭区都岡<br>小学校測定局   | 平成 30 | 0.017                        | 0.045                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和元   | 0.015                        | 0.045                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和 2  | 0.015                        | 0.037                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和 3  | 0.014                        | 0.031                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和 4  | 0.016                        | 0.035                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
| 大和市深見台<br>交差点測定局 | 平成 29 | 0.015                        | 0.032                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 平成 30 | 0.015                        | 0.040                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和元   | 0.013                        | 0.034                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和 2  | 0.012                        | 0.034                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |
|                  | 令和 3  | 0.011                        | 0.023                                  | 無                                                         | 0                                                  | 0                                                | ○                                 |

注1：環境基準適合状況

○：長期的評価、短期的評価ともに適合

環境基準：1時間値の1日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m<sup>3</sup>以下であること。

資料：「平成30年度～令和4年度 大気汚染・水質汚濁、交通騒音・地盤沈下の状況」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「大気汚染物質の環境基準の適合条件」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「平成29年度～令和3年度 神奈川の大気汚染」（神奈川県ホームページ 令和5年8月閲覧）

表 3.2-3(3) 大気質測定結果（一酸化炭素）

【自動車排出ガス測定局】

| 測定局              | 年度   | 年平均値<br>(ppm) | 日平均値の<br>2%除外値<br>(ppm) | 8時間平均値が<br>20ppmを超えた<br>回数<br>(回) | 日平均値が10ppm<br>を超えた日が2<br>日以上連続した<br>ことの有無 | 日平均値が<br>10ppmを超えた<br>日数(日) | 環境基準の<br>適合・不適合<br>(長期・短期的<br>評価) |
|------------------|------|---------------|-------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|
| 旭区都岡<br>小学校測定局   | 平成30 | 0.5           | 1.0                     | 0                                 | 無                                         | 0                           | ○                                 |
|                  | 令和元  | 0.5           | 0.9                     | 0                                 | 無                                         | 0                           | ○                                 |
|                  | 令和2  | 0.5           | 0.9                     | 0                                 | 無                                         | 0                           | ○                                 |
|                  | 令和3  | 0.4           | 0.8                     | 0                                 | 無                                         | 0                           | ○                                 |
|                  | 令和4  | 0.5           | 0.8                     | 0                                 | 無                                         | 0                           | ○                                 |
| 大和市深見台<br>交差点測定局 | 平成29 | 0.2           | 0.7                     | 0                                 | 無                                         | 0                           | ○                                 |
|                  | 平成30 | 0.2           | 0.6                     | 0                                 | 無                                         | 0                           | ○                                 |
|                  | 令和元  | 0.2           | 0.5                     | 0                                 | 無                                         | 0                           | ○                                 |
|                  | 令和2  | 0.1           | 0.5                     | 0                                 | 無                                         | 0                           | ○                                 |
|                  | 令和3  | 0.2           | 0.5                     | 0                                 | 無                                         | 0                           | ○                                 |

注1：環境基準適合状況

○：長期的評価、短期的評価ともに適合

環境基準：1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、8時間平均値が20ppm以下であること。

資料：「平成30年度～令和4年度 大気汚染・水質汚濁、交通騒音・地盤沈下の状況」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「大気汚染物質の環境基準の適合条件」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「平成29年度～令和3年度 神奈川の大気汚染」（神奈川県ホームページ 令和5年8月閲覧）

表 3.2-3(4) 大気質測定結果（二酸化窒素）

【一般環境大気測定局】

| 測定局              | 年度    | 年平均値<br>(ppm) | 日平均値の<br>年間 98% 値<br>(ppm) | 日平均値が 0.06ppm<br>を超えた日数<br>(日) | 98% 値評価による<br>日平均値が 0.06ppm<br>を超えた日数 (日) | 環境基準の適合・不適合<br>(98% 値評価) |
|------------------|-------|---------------|----------------------------|--------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------|
| 瀬谷区南瀬谷<br>小学校測定局 | 平成 30 | 0.013         | 0.035                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和元   | 0.013         | 0.028                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和 2  | 0.012         | 0.030                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和 3  | 0.012         | 0.028                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和 4  | 0.011         | 0.027                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
| 大和市役所<br>測定局     | 平成 29 | 0.017         | 0.034                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 平成 30 | 0.015         | 0.033                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和元   | 0.014         | 0.028                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和 2  | 0.014         | 0.030                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和 3  | 0.013         | 0.027                      | 0                              | 0                                         | ○                        |

【自動車排出ガス測定局】

| 測定局              | 年度    | 年平均値<br>(ppm) | 日平均値の<br>年間 98% 値<br>(ppm) | 日平均値が 0.06ppm<br>を超えた日数<br>(日) | 98% 値評価による<br>日平均値が 0.06ppm<br>を超えた日数 (日) | 環境基準の適合・不適合<br>(98% 値評価) |
|------------------|-------|---------------|----------------------------|--------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------|
| 旭区都岡<br>小学校測定局   | 平成 30 | 0.017         | 0.036                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和元   | 0.017         | 0.031                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和 2  | 0.016         | 0.033                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和 3  | 0.017         | 0.032                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和 4  | 0.018         | 0.032                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
| 大和市深見台<br>交差点測定局 | 平成 29 | 0.019         | 0.039                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 平成 30 | 0.018         | 0.041                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和元   | 0.017         | 0.034                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和 2  | 0.016         | 0.033                      | 0                              | 0                                         | ○                        |
|                  | 令和 3  | 0.016         | 0.033                      | 0                              | 0                                         | ○                        |

注 1：環境基準適合状況

○：98% 値評価に適合

環境基準：1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。

資料：「平成 30 年度～令和 4 年度 大気汚染・水質汚濁、交通騒音・地盤沈下の状況」（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「大気汚染物質の環境基準の適合条件」（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「平成 29 年度～令和 3 年度 神奈川の大気汚染」（神奈川県ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

表 3.2-3 (5) 大気質測定結果（微小粒子状物質）

【一般環境大気測定局】

| 測定局              | 年度   | 年平均値<br>( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ) | 日平均値の年間98%値<br>( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ) | 日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$<br>を超えた日数(日) | 環境基準の適合・不適合<br>(年平均値評価・98%値評価) |
|------------------|------|--------------------------------------|---------------------------------------------|-----------------------------------------------|--------------------------------|
| 瀬谷区南瀬谷<br>小学校測定局 | 平成30 | 12.6                                 | 26.0                                        | 1                                             | ○                              |
|                  | 令和元  | 10.9                                 | 23.3                                        | 1                                             | ○                              |
|                  | 令和2  | 10.4                                 | 24.4                                        | 1                                             | ○                              |
|                  | 令和3  | 9.8                                  | 22.0                                        | 0                                             | ○                              |
|                  | 令和4  | 10.0                                 | 19.4                                        | 0                                             | ○                              |
| 大和市役所<br>測定局     | 平成29 | 10.7                                 | 23.1                                        | 0                                             | ○                              |
|                  | 平成30 | 10.9                                 | 24.0                                        | 1                                             | ○                              |
|                  | 令和元  | 8.8                                  | 21.5                                        | 0                                             | ○                              |
|                  | 令和2  | 7.6                                  | 20.4                                        | 0                                             | ○                              |
|                  | 令和3  | 7.5                                  | 18.4                                        | 0                                             | ○                              |

【自動車排出ガス測定局】

| 測定局              | 年度   | 年平均値<br>( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ) | 日平均値の年間98%値<br>( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ) | 日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$<br>を超えた日数(日) | 環境基準の適合・不適合<br>(年平均値評価・98%値評価) |
|------------------|------|--------------------------------------|---------------------------------------------|-----------------------------------------------|--------------------------------|
| 大和市深見台<br>交差点測定局 | 平成29 | 11.7                                 | 25.6                                        | 1                                             | ○                              |
|                  | 平成30 | 11.9                                 | 26.6                                        | 0                                             | ○                              |
|                  | 令和元  | 10.6                                 | 23.9                                        | 0                                             | ○                              |
|                  | 令和2  | 9.4                                  | 23.3                                        | 0                                             | ○                              |
|                  | 令和3  | 8.3                                  | 20.2                                        | 0                                             | ○                              |

注1：環境基準適合状況

○：年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下、かつ98%値評価に適合

×：年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超過、もしくは98%値評価に不適合

環境基準：年間で日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数が有効測定日数の2%以内であること。

資料：「平成30年度～令和4年度 大気汚染・水質汚濁、交通騒音・地盤沈下の状況」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「大気汚染物質の環境基準の適合条件」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「平成29年度～令和3年度 神奈川の大気汚染」（神奈川県ホームページ 令和5年8月閲覧）

表 3.2-3(6) 大気質測定結果（光化学オキシダント）

【一般環境大気測定局】

| 測定局              | 年度    | 昼間の1時間値の<br>年平均値 (ppm) | 昼間の1時間値が<br>0.06ppm を超えた日数 | 昼間の1時間値が<br>0.06ppm を超えた時間数 | 環境基準の適合・不適合<br>(短期的評価) |
|------------------|-------|------------------------|----------------------------|-----------------------------|------------------------|
| 瀬谷区南瀬谷<br>小学校測定局 | 平成 30 | 0.031                  | 62                         | 347                         | ×                      |
|                  | 令和元   | 0.031                  | 57                         | 273                         | ×                      |
|                  | 令和2   | 0.031                  | 55                         | 228                         | ×                      |
|                  | 令和3   | 0.032                  | 53                         | 210                         | ×                      |
|                  | 令和4   | 0.031                  | 49                         | 217                         | ×                      |
| 大和市役所<br>測定局     | 平成 29 | 0.030                  | 56                         | 259                         | ×                      |
|                  | 平成 30 | 0.031                  | 61                         | 336                         | ×                      |
|                  | 令和元   | 0.031                  | 52                         | 282                         | ×                      |
|                  | 令和2   | 0.031                  | 58                         | 227                         | ×                      |
|                  | 令和3   | 0.031                  | 45                         | 188                         | ×                      |

注1：環境基準適合状況

×：不適合

環境基準：1時間値が0.06ppm以下であること。

資料：「平成30年度～令和4年度 大気汚染・水質汚濁、交通騒音・地盤沈下の状況」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「大気汚染物質の環境基準の適合条件」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「平成29年度～令和3年度 神奈川の大気汚染」（神奈川県ホームページ 令和5年8月閲覧）

表 3.2-3(7) 大気質測定結果（ダイオキシン類）

【一般環境大気測定局】

| 測定局              | 年度    | 年平均値 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> ) | 環境基準の適合・不適合<br>(年平均値評価) |
|------------------|-------|-------------------------------|-------------------------|
| 瀬谷区南瀬谷<br>小学校測定局 | 平成 21 | 0.030                         | ○                       |
|                  | 平成 24 | 0.017                         | ○                       |
|                  | 平成 27 | 0.017                         | ○                       |
|                  | 平成 30 | 0.013                         | ○                       |
|                  | 令和 3  | 0.016                         | ○                       |

注1：平成21年度からは3年毎の測定

注2：環境基準適合状況

○：適合

環境基準：1年平均値が0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>以下であること。

資料：「横浜市大気汚染調査報告書」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「大気汚染物質の環境基準の適合条件」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「令和3年度 大気汚染・水質汚濁、交通騒音・地盤沈下の状況」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

### (3) 騒音の状況

#### ① 道路交通騒音

調査区域における道路交通騒音の測定地点は、図 3.2-3 に示すとおりです。

測定結果は、表 3.2-4 に示すとおり、丸子中山茅ヶ崎（地点番号 2）、一般国道 16 号（保土ヶ谷バイパス）（地点番号 3）、一般国道 246 号（地点番号 5）、一般国道 246 号（地点番号：9）、一般国道 16 号（地点番号：11）は昼間と夜間ともに、一般国道 246 号（地点番号 4）、一般国道 467 号（地点番号 7）は夜間において環境基準に不適合でした。

表 3.2-4 道路交通騒音測定結果

| 地点番号 | 道路名                     | 測定場所            | 用途地域    | 地域の類型 | 特例適用 | 等価騒音レベル (L <sub>Aeq</sub> )<br>単位：dB (デシベル) |    |      |    | 測定年度 |
|------|-------------------------|-----------------|---------|-------|------|---------------------------------------------|----|------|----|------|
|      |                         |                 |         |       |      | 昼間                                          |    | 夜間   |    |      |
|      |                         |                 |         |       |      | 環境基準                                        |    | 環境基準 |    |      |
| 1    | 県道瀬谷柏尾                  | 瀬谷区相沢四丁目        | 第一種住居地域 | B     | ○    | 64                                          | 70 | 58   | 65 | R2   |
| 2    | 主要地方道<br>丸子中山茅ヶ崎        | 瀬谷区二ツ橋町         | 準住居地域   | B     | ○    | 73                                          | 70 | 71   | 65 | R1   |
| 3    | 一般国道 16 号<br>(保土ヶ谷バイパス) | 旭区上川井町          | 市街化調整地域 | B     | ○    | 79                                          | 70 | 79   | 65 | R1   |
| 4    | 一般国道 246 号              | 大和市中下鶴間 2-12 付近 | 準工業地域   | C     | ○    | 69                                          | 70 | 66   | 65 | H29  |
| 5    | 一般国道 246 号              | 大和市中下鶴間 2572 付近 | 市街化調整地域 | B     | ○    | 77                                          | 70 | 77   | 65 | H30  |
| 6    | 一般国道 246 号              | 大和市深見西 8-10 付近  | 準工業地域   | C     | ○    | 68                                          | 70 | 65   | 65 | H29  |
| 7    | 一般国道 467 号              | 大和市深見台 4-1-1 付近 | 準住居地域   | B     | ○    | 68                                          | 70 | 67   | 65 | R1   |
| 8    | 東名高速道路                  | 大和市深見 720-1 付近  | 市街化調整地域 | B     | ○    | 59                                          | 70 | 56   | 65 | R2   |
| 9    | 一般国道 246 号              | 町田市鶴間 5丁目 15    | 準工業地域   | C     | ○    | 74                                          | 70 | 73   | 65 | R2   |
| 10   | 東名高速道路                  | 町田市鶴間 7-22      | 準工業地域   | C     | ○    | 59                                          | 70 | 57   | 75 | R3   |
| 11   | 一般国道 16 号               | 町田市鶴間 7-32      | 準工業地域   | C     | ○    | 71                                          | 70 | 70   | 65 | R3   |

注 1：特例適用とは、「幹線交通を担う道路」に近接する地域の場合は、特例として、通常の「道路に面する地域」とは別の基準が設定されていることを示します。

注 2：■は、環境基準に不適合。

環境基準（幹線交通を担う道路に係る基準値（特例適用））：昼間 70 デシベル以下、夜間 65 デシベル以下

注 3：地域の類型は以下のとおりです。

A：第一種及び第二種低層住居専用地域、第一種及び第二種中高層住居専用地域

B：第一種及び第二種住居地域、準住居地域、その他の地域

C：近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域

注 4：昼間及び夜間の時間帯は以下のとおりです。

昼間：午前 6 時～午後 10 時 夜間：午後 10 時～午前 6 時

注 5：等価騒音レベル(L<sub>Aeq</sub>)とは、騒音レベルが時間とともに不規則かつ大幅に変化している場合に、ある時間内で変動する騒音レベルのエネルギーに着目して時間平均値を算出したものです。

注 6：地点番号は図 3.2-3 に示す番号と対応しています。

資料：「平成 29～令和 3 年度横浜市における騒音・振動の測定結果報告書」（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「快適な生活環境のためにー平成 29 年度～令和 3 年度版やまとの公害ー」（大和市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「2020・2021 年度 自動車騒音常時監視・面的評価結果」（町田市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

## ② 一般環境騒音

調査区域における一般環境騒音の測定地点は、図 3.2-3 に示すとおりです。対象事業実施区域から最も近い測定地点は、大和市深見西四丁目（地点番号：A）です。

測定結果は表 3.2-5 に示すとおりです。

等価騒音レベルについては、全ての地点で環境基準に適合していました。

表 3.2-5 一般環境騒音測定結果

| 地点<br>番号 | 測定場所          | 用途地域        | 地域<br>の<br>類型 | 等価騒音レベル (L <sub>Aeq</sub> )<br>単位：dB (デシベル) |    |          |    | 測定<br>年度 |
|----------|---------------|-------------|---------------|---------------------------------------------|----|----------|----|----------|
|          |               |             |               | 昼間                                          |    | 夜間       |    |          |
|          |               |             |               | 環境<br>基準                                    |    | 環境<br>基準 |    |          |
| A        | 大和市深見西四丁目     | 準工業地域       | C             | 51                                          | 60 | 48       | 50 | H28      |
| B        | 大和市下鶴間 2170-1 | 第二種住居地域     | B             | 53                                          | 55 | 42       | 45 | H30      |
| C        | 大和市深見台 4-4-7  | 第一種低層住居専用地域 | A             | 47                                          | 55 | 42       | 45 | R1       |

注1：環境基準は以下のとおりです。

地域の類型 A・B 昼間 55 デシベル以下、夜間 45 デシベル以下

地域の類型 C 昼間 60 デシベル以下、夜間 50 デシベル以下

注2：地域の類型及び時間帯は、表 3.2-4 注3 及び注4 参照。

注3：等価騒音レベル(L<sub>Aeq</sub>)とは、騒音レベルが時間とともに不規則かつ大幅に変化している場合に、ある時間内で変動する騒音レベルのエネルギーに着目して時間平均値を算出したものです。

注4：地点番号は図 3.2-3 に示す番号と対応しています。

資料：「快適な生活環境のためにー平成 28 年度～令和 3 年度版やまとの公害ー」（大和市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

## ③ 鉄道騒音

調査区域において、鉄道騒音の測定地点は存在しません。

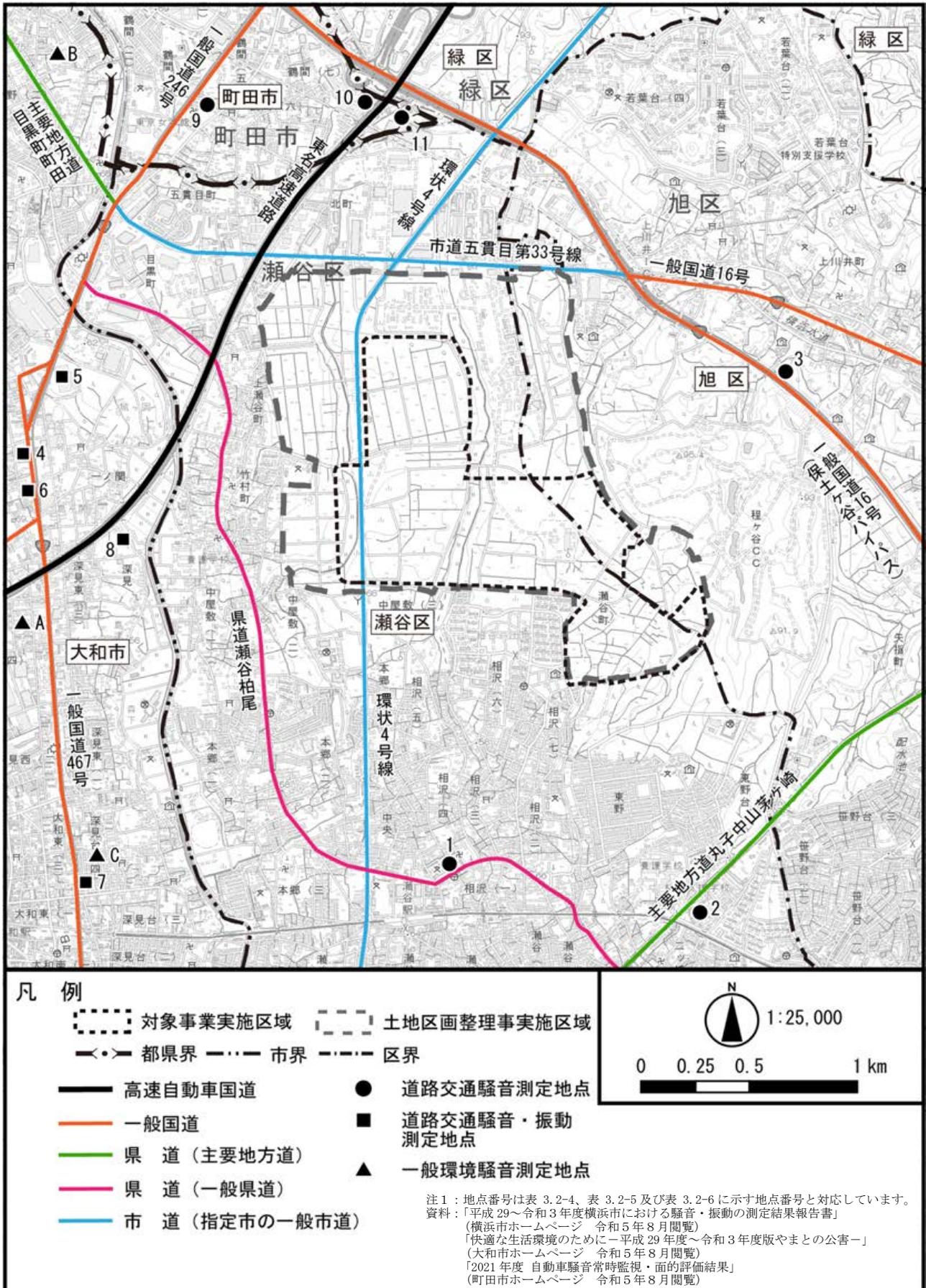


図 3.2-3 騒音・振動測定地点

#### (4) 振動の状況

##### ① 道路交通振動

調査区域における道路交通振動の測定地点は図 3.2-3 に示すとおりです。

測定結果は表 3.2-6 に示すとおりです。

道路交通振動レベルについては、一般国道 246 号（地点番号 5）の夜間において要請限度を超過しています。

表 3.2-6 道路交通振動測定結果

| 地点番号 | 道路名        | 測定場所            | 用途地域    | 区域の区分   | 道路交通振動レベル (L <sub>10</sub> )<br>単位：dB (デシベル) |      |    |      | 測定年度 |
|------|------------|-----------------|---------|---------|----------------------------------------------|------|----|------|------|
|      |            |                 |         |         | 昼間                                           |      | 夜間 |      |      |
|      |            |                 |         |         |                                              | 要請限度 |    | 要請限度 |      |
| 4    | 一般国道 246 号 | 大和市下鶴間 2-12 付近  | 準工業地域   | 第 2 種区域 | 42                                           | 70   | 39 | 65   | H29  |
| 5    | 一般国道 246 号 | 大和市下鶴間 2572 付近  | 市街化調整区域 | 第 1 種区域 | 65                                           | 65   | 63 | 60   | H30  |
| 6    | 一般国道 246 号 | 大和市深見西 8-10 付近  | 準工業地域   | 第 2 種区域 | 42                                           | 70   | 39 | 65   | H29  |
| 7    | 一般国道 467 号 | 大和市深見台 4-1-1 付近 | 準住居地域   | 第 1 種区域 | 47                                           | 65   | 42 | 60   | R1   |
| 8    | 東名高速道路     | 大和市深見 720-1 付近  | 市街化調整区域 | 第 1 種区域 | 56                                           | 65   | 55 | 60   | R2   |

注 1： 63 は、要請限度値を超過。

注 2： 要請限度値は、以下のとおりです。

第 1 種区域：昼間 65 デシベル以下、夜間 60 デシベル以下

第 2 種区域：昼間 70 デシベル以下、夜間 65 デシベル以下

注 3： 区域の区分は、以下のとおりです。

第 1 種区域：第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域、用途地域の定めのない地域

第 2 種区域：近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域

注 4： 昼間及び夜間の時間帯は以下のとおりです。

昼間：午前 8 時～午後 7 時 夜間：午後 7 時～午前 8 時

注 5： 地点番号は図 3.2-3 に示す番号と対応しています。

資料：「快適な生活環境のためにー平成 30 年度～令和 3 年度版やまとの公害ー」（大和市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

##### ② 鉄道振動

調査区域において、鉄道振動の測定地点は存在しません。

#### (5) 悪臭の状況

調査区域において、公的機関による悪臭の測定はなされていません。

また、調査区域において、「悪臭防止法に基づく規制地域及び規制基準」（昭和 48 年 5 月横浜市告示第 129 号）により市街化区域が規制地域に指定されています。ただし、「悪臭防止法施行令」（昭和 47 年 5 月政令第 207 号）に指定される特定悪臭物質を排出する事業所は対象事業実施区域に存在しませんでした。

### 3.2.2 水環境の状況

#### (1) 水象の状況

調査対象地域における河川の位置は、図 3.2-4 に示すとおりです。このうち、境川水系、帷子川水系及び鶴見川水系の河川の状況は表 3.2-7 に示すとおりです。また、調査区域における河川の位置は図 3.2-5 に示すとおりです。

対象事業実施区域内には、「河川法」(昭和 39 年 7 月法律第 167 号)に基づく河川ではありませんが、大門川、相沢川及び和泉川が流れています。調査区域周辺の西側には境川、東側には矢指川、北東側には帷子川と堀谷戸川が存在しています。

主要な河川の流量は、表 3.2-8 に示すとおりで、平成 29 年度の河川流量の年平均値は、大門川 0.021m<sup>3</sup>/s、相沢川が 0.017m<sup>3</sup>/s、和泉川が 0.047m<sup>3</sup>/s、境川が 0.265~2.130m<sup>3</sup>/s、矢指川が 0.042m<sup>3</sup>/s、帷子川が 3.150m<sup>3</sup>/s、堀谷戸川が 0.034m<sup>3</sup>/s となっています。

表 3.2-7 河川の状況

| 水系名   | 河川名    | 河川区分              | 河川延長(m) | 流域面積(km <sup>2</sup> ) |
|-------|--------|-------------------|---------|------------------------|
| 境川    | 境川     | 二級河川(全域)          | 52,140  | 211.0                  |
|       |        | 二級河川(都管理区間)       | 10,490  | -注2                    |
|       |        | 二級河川(県管理区間)       | 18,300  | -注2                    |
|       | 和泉川    | 二級河川(県管理市施行・維持区間) | 9,510   | 11.5                   |
|       |        | その他(横浜市管理)注1      | -       | -                      |
|       | 大門川注3  | その他(横浜市管理)        | -       | -                      |
|       | 相沢川    | 準用河川              | 2,158   | 4.3                    |
|       |        | その他(横浜市管理)注1      | -       | -                      |
| 帷子川   | 帷子川    | 二級河川(県管理市施行・維持区間) | 17,340  | 57.9                   |
|       |        | 二級河川(横浜市管理)       | 6,170   | 23.5                   |
|       |        | その他(横浜市管理)注1      | -       | -                      |
|       |        | 公共下水道注1           | -       | -                      |
|       | 堀谷戸川注3 | その他(横浜市管理)        | -       | -                      |
|       | 矢指川    | 準用河川              | 540     | -注2                    |
|       |        | その他(横浜市管理)注1      | -       | -                      |
|       | 二俣川注3  | その他(横浜市管理)        | -       | -                      |
|       | 中堀川    | 二級河川(県管理市施行・維持区間) | 850     | 4.4                    |
|       | 新井川    | 準用河川              | 1,000   | -注2                    |
| くぬぎ台川 | 準用河川   | 1,190             | -注2     |                        |
| 鶴見川   | 梅田川    | 一級河川(横浜市管理)       | 2,200   | 3.9                    |
|       |        | その他(横浜市管理)注1      | -       | -                      |

注1：和泉川(その他(横浜市管理))、大門川、相沢川(その他(横浜市管理))、帷子川(その他(横浜市管理))、公共下水道、堀谷戸川、矢指川(その他(横浜市管理))、二俣川、梅田川(その他(横浜市管理))の河川延長及び流域面積は、資料に記載されていません。

注2：矢指川、新井川、くぬぎ台川、境川(県管理区間)の流域面積は、資料に記載されていません。

注3：大門川、堀谷戸川、二俣川は水路として公物管理されています。

注4：河川区分は、以下のとおりです。

一級河川：国土保全上または国民経済上特に重要な水系で政令で指定したものに係る河川で国土交通大臣が指定したもの

二級河川：一級河川以外の水系で公共の利害に重要な関係があるものに係る河川で都道府県知事が指定したもの

準用河川：河川法の規定の一部を準用し、市町村長が管理する河川

その他：上記以外の河川(普通河川)

資料：「横浜市を流れる河川一覧」(横浜市道路局河川部河川企画課ホームページ 令和5年8月閲覧)

「横浜の川」(横浜市道路局河川部河川計画課 平成30年3月)

「帷子川水系河川整備計画」(神奈川県 平成26年12月)

「境川水系河川整備計画」(神奈川県・東京都・横浜市 平成27年4月)

「河川に関する用語」(国土交通省水管理・国土保全局ホームページ 令和5年8月閲覧)

「横浜市河川図」(横浜市 令和3年3月)

「河川の管理」(東京都建設局ホームページ 令和5年8月閲覧)

表 3.2-8 主要な河川の流量（平成 29 年度～令和 3 年度）

| 水系名 | 河川名   | No. 注1 | 測定地点     | 流量[m <sup>3</sup> /s] 注2 | 測定年度               | 備考           |
|-----|-------|--------|----------|--------------------------|--------------------|--------------|
| 境川  | 境川    | 1      | 鶴間橋（町田市） | 0.360                    | H30                |              |
|     | 境川    | 2      | 鶴間一号橋    | 0.430                    | R3                 |              |
|     | 境川    | 3      | 鶴間橋（大和市） | 0.790                    | R2                 |              |
|     | 境川    | 4      | 新道大橋     | 2.220                    | R2                 |              |
|     | 和泉川   | 5      | 鍋屋橋      | 0.047                    | H29                | 図 3.2-4 の図郭外 |
|     | 大門川   | 6      | 中川橋      | 0.021                    | H29                |              |
|     | 相沢川   | 7      | 童橋       | 0.017                    | H29                |              |
| 帷子川 | 堀谷戸川  | 8      | 中井橋      | 0.034                    | H29                |              |
|     | 矢指川   | 9      | 耕地橋      | 0.042                    | H29                |              |
|     | 二俣川   | 10     | 四季美橋     | 0.115                    | H29                |              |
|     | 中堀川   | 11     | 浜串橋      | 0.054                    | H29                |              |
|     | 新井川   | 12     | 分水路際     | 0.058                    | H29                |              |
|     | くぬぎ台川 | 13     | 原下橋      | 0.028                    | H29 </td <td></td> |              |
|     | 帷子川   | 14     | 水道橋      | 4.200                    | R2                 | 図 3.2-4 の図郭外 |

注 1：表中の No. は図 3.2-4 及び図 3.2-6 に示す番号と対応しています。

注 2：流量は年平均値です。

注 3：No. 5 鍋屋橋、No. 6 中川橋、No. 7 童橋、No. 8 中井橋、No. 9 耕地橋、No. 10 四季美橋、No. 11 浜串橋、No. 12 分水路際、No. 13 原下橋の水質測定は平成 29 年度調査をもって終了しています。

注 4：No. 1 鶴間橋（町田市）は平成 30 年度調査をもって終了しています。

資料：「平成 29 年度～令和 3 年度横浜市公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書」（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）  
 「2018、2021 年度環境調査事業概要」（町田市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

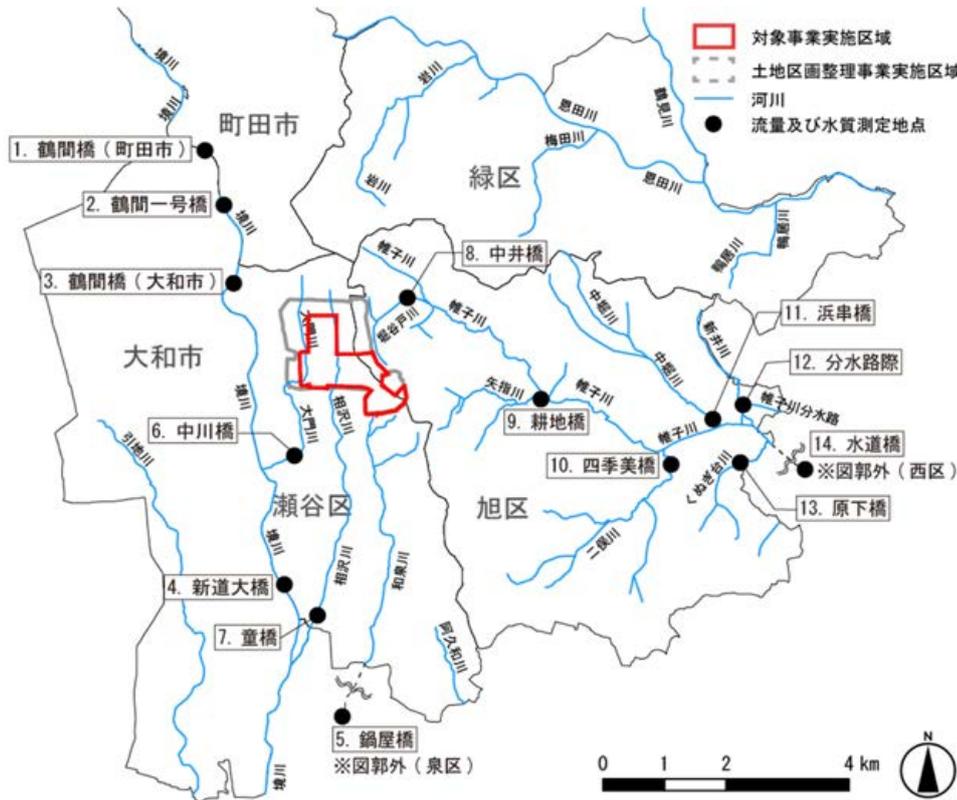


図 3.2-4 河川図

注 1：図中の番号は表 3.2-8 及び表 3.2-10 に示す No. と対応しています。

資料：「国土数値情報（河川データ・平成 20 年度）」（国土交通省国土政策局国土情報課 令和 5 年 8 月閲覧）

「平成 29 年度～令和 3 年度横浜市公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書」

（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「2018 年度、2021 年度環境調査事業概要」（町田市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「横浜市水と緑の基本計画（平成 28 年 6 月改定）」（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

また、調査区域における湧水の状況は、表 3.2-9 及び図 3.2-5 に示すとおりです。対象事業実施区域の南東側に湧水が分布しています。大和市及び町田市については、公表されている資料のうち調査区域に分布している湧水はありませんでした。

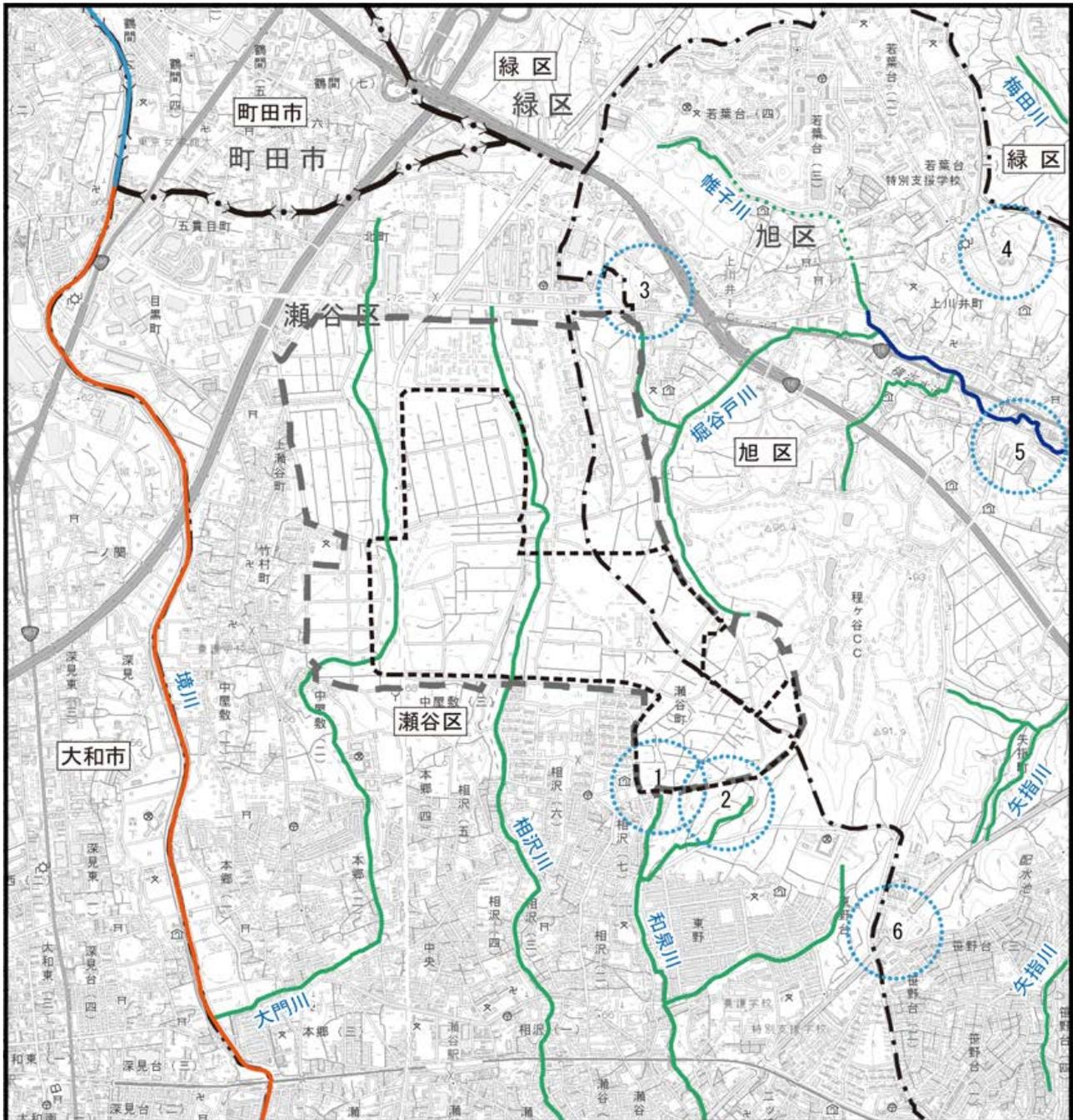
表 3.2-9 調査区域における湧水の状況

| 番号 | 行政区分   | 名称                  | 所在地            |
|----|--------|---------------------|----------------|
| 1  | 横浜市瀬谷区 | 瀬谷市民の森 1 (和泉川周辺の窪地) | 瀬谷区瀬谷町         |
| 2  | 横浜市瀬谷区 | 瀬谷市民の森 2 (和泉川周辺の窪地) | 瀬谷区瀬谷町         |
| 3  | 横浜市旭区  | —                   | 旭区上川井町 2053 付近 |
| 4  | 横浜市旭区  | —                   | 旭区上川井町         |
| 5  | 横浜市旭区  | —                   | 旭区川井本町         |
| 6  | 横浜市旭区  | —                   | 旭区笹野台          |

注 1 : 番号は図 3.2-5 に示す番号と対応しています。

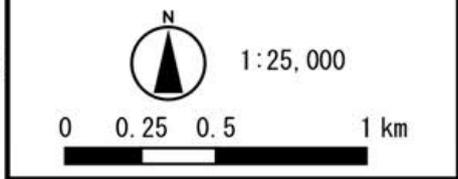
資料 : 「横浜の河川紹介 (和泉川)」(横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)

「横浜市内の湧水特性」(加藤良明、下村光一郎、飯塚貞男 平成 20 年 3 月)



凡例

- 対象事業実施区域
- 土地区画整理事業実施区域
- 都県界
- 市界
- 区界
- 二級河川（県管理区間）
- 二級河川（都管理区間）
- 二級河川（県管理市施行・維持区間）
- その他（横浜市管理）
- 公共下水道
- 湧水の位置



注1：湧水位置の番号は、表3.2-9の番号と対応しています。  
 注2：調査区域には準用河川が無いため、凡例に示していません。  
 資料：「横浜市河川図」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 「横川水系河川整備計画（神奈川県・東京都・横浜市 平成27年4月）」  
 「横浜の河川紹介（和泉川）」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 「横浜市内の湧水特性」（加藤良明、下村光一郎、飯塚貞男 平成20年3月）

図 3.2-5 河川及び湧水の分布状況

(2) 水質の状況

① 河川の水質

調査区域における河川の水質の測定地点は、図 3.2-6 に示すとおりです。また、測定結果は、表 3.2-10 に示すとおりです。調査区域の公共用水域水質測定地点は3. 鶴間橋（大和市）（境川）があり、中小河川水質測定地点は6. 中川橋（大門川）、8. 中井橋（堀谷戸川）があります。

3. 鶴間橋（大和市）（境川）の pH、DO、BOD、SS は、最近5年間（平成 28 年度～令和 2 年度）において環境基準に適合しています。また、6. 中川橋（大門川）の DO、BOD 及び8. 中井橋（堀谷戸川）の pH、DO、BOD は、最近2年間（平成 28 年度～平成 29 年度）において環境基準に適合していますが、6. 中川橋（大門川）の pH は、平成 28 年度から平成 29 年度にかけて環境基準に不適合でした。

表 3.2-10 (1) 河川の水質測定結果

| 水域名 | 河川名 | 環境基準類型 | 測定地点名 |           | 年度  | 水素イオン濃度指数 (pH) | 溶存酸素量 (DO) | 生物化学的酸素要求量 (BOD) | 浮遊物質量 (SS) | 大腸菌群数             |
|-----|-----|--------|-------|-----------|-----|----------------|------------|------------------|------------|-------------------|
|     |     |        |       |           |     |                | mg/L       | mg/L             | mg/L       | MPN/100mL         |
| 境川  | 境川  | D      | 1     | 鶴間橋 (町田市) | H28 | 7.4            | 9.5        | 2.2              | 1          | —                 |
|     |     |        |       |           | H29 | 7.6            | 9.8        | 1.1              | 7          | —                 |
|     |     |        |       |           | H30 | 7.4            | 9.3        | 1.1              | 3          | —                 |
|     |     |        |       |           | R1  | —              | —          | —                | —          | —                 |
|     |     |        |       |           | R2  | —              | —          | —                | —          | —                 |
|     | 境川  | D      | 2     | 鶴間一号橋     | H28 | 7.9            | 10.8       | 1.3              | 2          | —                 |
|     |     |        |       |           | H29 | 8.0            | 10.7       | 1.0              | 3          | —                 |
|     |     |        |       |           | H30 | 7.6            | 10.6       | 0.8              | 2          | —                 |
|     |     |        |       |           | R1  | 7.9            | 11.0       | 1.1              | 1          | —                 |
|     |     |        |       |           | R2  | 8.0            | 12.0       | 0.7              | 2          | —                 |
|     | 境川  | D      | 3     | 鶴間橋 (大和市) | H28 | 7.7            | 8.6        | 1.1              | 3          | $1.3 \times 10^4$ |
|     |     |        |       |           | H29 | 7.8            | 9.5        | 1.0              | 5          | $8.1 \times 10^3$ |
|     |     |        |       |           | H30 | 7.8            | 10.0       | 1.3              | 3          | $7.8 \times 10^3$ |
|     |     |        |       |           | R1  | 7.7            | 9.7        | 1.0              | 3          | $5.7 \times 10^3$ |
|     |     |        |       |           | R2  | 7.8            | 9.7        | 1.6              | 3          | $5.4 \times 10^3$ |
|     | 境川  | D      | 4     | 新道大橋      | H28 | 7.4            | 7.8        | 2.0              | 5          | $1.5 \times 10^4$ |
|     |     |        |       |           | H29 | 7.3            | 8.1        | 2.5              | 2          | $6.9 \times 10^3$ |
|     |     |        |       |           | H30 | 7.4            | 8.0        | 3.7              | 3          | $1.4 \times 10^4$ |
|     |     |        |       |           | R1  | 7.4            | 8.4        | 2.6              | 3          | $5.1 \times 10^3$ |
|     |     |        |       |           | R2  | 7.6            | 8.6        | 2.5              | 3          | $1.8 \times 10^3$ |
|     | 和泉川 | D      | 5     | 鍋屋橋       | H28 | 8.4            | 13.1       | 1.7              | —          | —                 |
|     |     |        |       |           | H29 | 8.1            | 11.3       | 1.1              | —          | —                 |
|     |     |        |       |           | H30 | —              | —          | —                | —          | —                 |
|     |     |        |       |           | R1  | —              | —          | —                | —          | —                 |
| R2  |     |        |       |           | —   | —              | —          | —                | —          |                   |
| 大門川 | D   | 6      | 中川橋   | H28       | 9.0 | 14.5           | 1.1        | —                | —          |                   |
|     |     |        |       | H29       | 9.8 | 12.1           | 2.3        | —                | —          |                   |
|     |     |        |       | H30       | —   | —              | —          | —                | —          |                   |
|     |     |        |       | R1        | —   | —              | —          | —                | —          |                   |
|     |     |        |       | R2        | —   | —              | —          | —                | —          |                   |
| 相沢川 | D   | 7      | 童橋    | H28       | 7.9 | 11.9           | 1.2        | —                | —          |                   |
|     |     |        |       | H29       | 7.6 | 12.9           | 1.2        | —                | —          |                   |
|     |     |        |       | H30       | —   | —              | —          | —                | —          |                   |
|     |     |        |       | R1        | —   | —              | —          | —                | —          |                   |
|     |     |        |       | R2        | —   | —              | —          | —                | —          |                   |

表 3.2-10 (2) 河川の水質測定結果

| 水域名 | 河川名   | 環境基準<br>類型 | 測定地点名 |      | 年度  | 水素イオン<br>濃度指数<br>(pH) | 溶存酸素量<br>(DO) | 生物化学的<br>酸素要求量<br>(BOD) | 浮遊物質量<br>(SS)     | 大腸菌群数     |
|-----|-------|------------|-------|------|-----|-----------------------|---------------|-------------------------|-------------------|-----------|
|     |       |            |       |      |     |                       | mg/L          | mg/L                    | mg/L              | MPN/100mL |
| 帷子川 | 堀谷戸川  | B          | 8     | 中井橋  | H28 | 7.8                   | 10.6          | 0.8                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H29 | 7.7                   | 10.1          | 1.2                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H30 | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R1  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R2  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     | 矢指川   | B          | 9     | 耕地橋  | H28 | 7.8                   | 9.9           | 2.0                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H29 | 7.7                   | 9.4           | 2.1                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H30 | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R1  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R2  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     | 二俣川   | B          | 10    | 四季美橋 | H28 | 8.9                   | 12.5          | 1.4                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H29 | 9.2                   | 12.6          | 2.7                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H30 | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R1  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R2  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     | 中堀川   | B          | 11    | 浜串橋  | H28 | 8.5                   | 12.1          | 1.4                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H29 | 8.4                   | 11.3          | 1.4                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H30 | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R1  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R2  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     | 新井川   | B          | 12    | 分水路際 | H28 | 8.7                   | 10.6          | 1.4                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H29 | 9.0                   | 10.5          | 1.8                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H30 | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R1  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R2  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     | くぬぎ台川 | B          | 13    | 原下橋  | H28 | 8.0                   | 10.2          | 0.8                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H29 | 7.7                   | 10.0          | 1.0                     | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | H30 | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R1  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
|     |       |            |       |      | R2  | —                     | —             | —                       | —                 | —         |
| 帷子川 | B     | 14         | 水道橋   | H28  | 8.0 | 9.4                   | 1.1           | 3                       | $2.6 \times 10^4$ |           |
|     |       |            |       | H29  | 8.1 | 9.4                   | 1.4           | 3                       | $7.1 \times 10^3$ |           |
|     |       |            |       | H30  | 8.0 | 9.0                   | 1.2           | 4                       | $2.2 \times 10^4$ |           |
|     |       |            |       | R1   | 8.0 | 9.2                   | 1.5           | 4                       | $2.1 \times 10^3$ |           |
|     |       |            |       | R2   | 8.1 | 9.5                   | 1.3           | 5                       | $2.7 \times 10^3$ |           |
|     |       |            |       | R3   | 8.1 | 9.8                   | 1.0           | 3                       | 9500              |           |

注1：「-」は測定を行っていないことを示します。

注2：環境基準値（B類型）

水素イオン濃度指数：6.5以上8.5以下

溶存酸素量：5mg/L以上

生物化学的酸素要求量：3mg/L以下

浮遊物質量：25mg/L以下

大腸菌群数：5,000MPN/100mL以下

注3：環境基準値（D類型）

水素イオン濃度指数：6.0以上8.5以下

溶存酸素量：2mg/L以上

生物化学的酸素要求量：8mg/L以下

浮遊物質量：100mg/L以下

大腸菌群数：Dタイプの河川において、大腸菌群数の環境基準値は設定されていません。

注4：生物化学的酸素要求量のうち地点2, 3, 4, 14は75%値、その他の地点及びその他の項目は年平均値です。

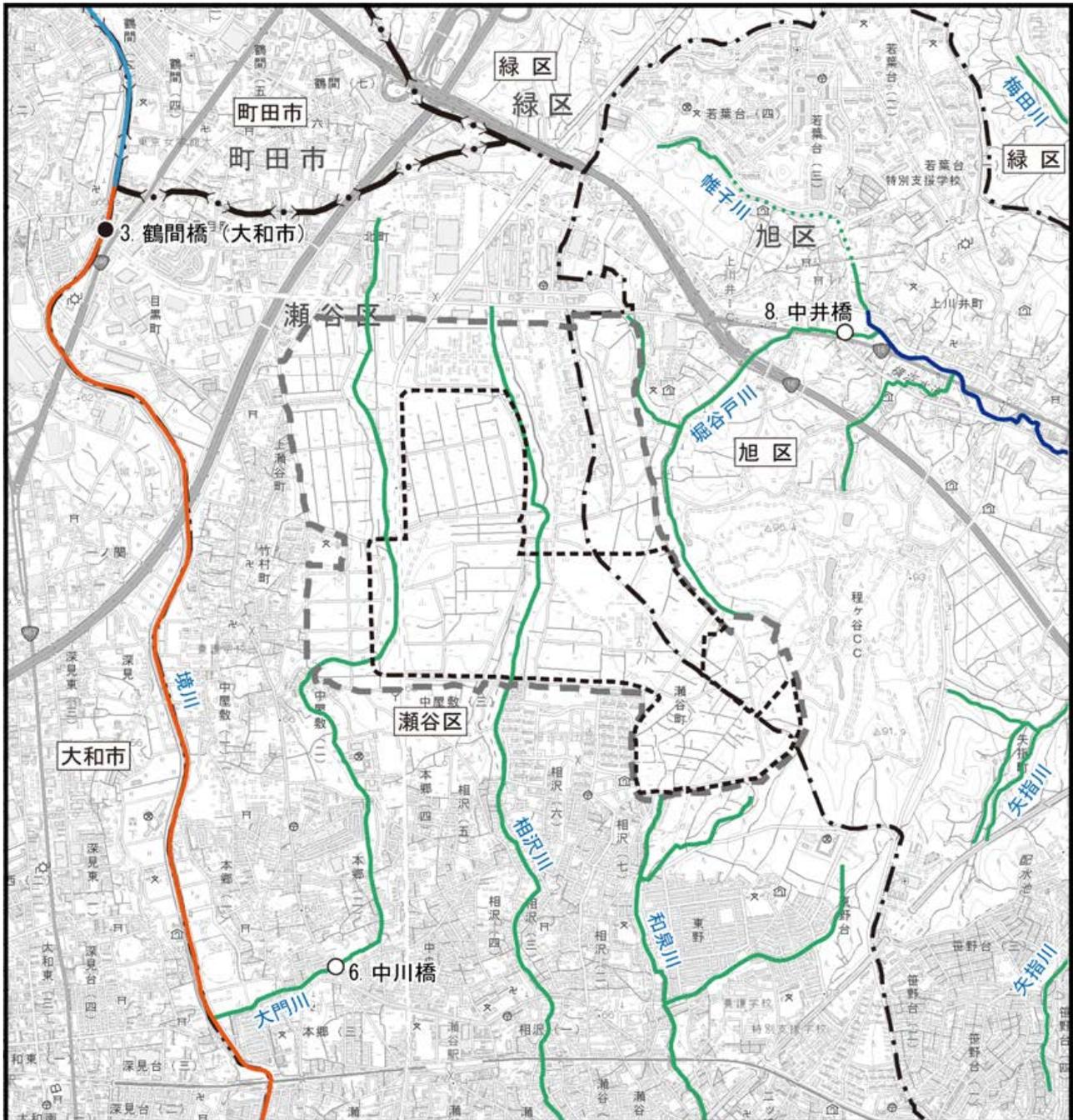
注5：■は、環境基準値を超過。

注6：中小河川である堀谷戸川、矢指川、二俣川、中堀川、新井川、くぬぎ台川は浮遊物質量(SS)及び大腸菌群数の調査結果は公表されていません。

注7：大腸菌群数に係る基準値については、当分の間適用しません。（神奈川県告示第702号より）

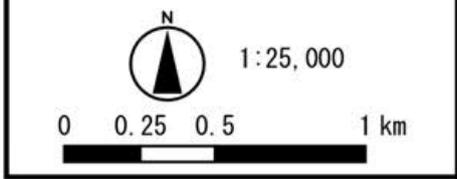
資料：「2021年度環境調査事業概要」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「平成28～令和3年度横浜市公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）



凡例

- 対象事業実施区域
- 土地区画整理事業実施区域
- 都県界
- 市界
- 区界
- 二級河川（県管理区間）
- 二級河川（都管理区間）
- 二級河川（県管理市施行・維持区間）
- その他（横浜市管理）
- 公共下水道
- 公共用水域水質測定地点
- 中小河川水質調査の測定地点



注1：調査区域には準用河川が無いため、凡例に示していません。  
 注2：図中の番号は表 3.2-8 及び表 3.2-10 に対応しています。  
 資料：「横浜市 河川図」（横浜市 平成 23 年 3 月）  
 「境川水系河川整備計画（神奈川県・東京都・横浜市 平成 27 年 4 月）  
 「平成 28～令和 3 年度 横浜市公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書」  
 （横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

図 3.2-6 公共用水域・中小河川水質測定地点

## ② 地下水の水質

調査区域における地下水の水質の測定地点は、図 3.2-7 に示すとおりです。また、測定結果は、表 3.2-11 に示すとおりです。

瀬谷区相沢三丁目では平成 29 年度から令和 3 年度において、旭区下川井町では、平成 30 年度、令和 2 年度、令和 3 年度において、環境基準に不適合でした。

表 3.2-11 地下水の水質測定結果（環境基準不適合地点）

| 行政区分 | 調査の種類  | メッシュ番号 | 調査地点     | 環境基準超過項目      | 年度  | 測定結果 (mg/L) | 環境基準値 (mg/L) |
|------|--------|--------|----------|---------------|-----|-------------|--------------|
| 瀬谷区  | 継続監視調査 | 1369   | 瀬谷区相沢三丁目 | テトラクロロエチレン    | H29 | 0.017       | 0.01 以下      |
| 瀬谷区  | 継続監視調査 | 1369   | 瀬谷区相沢三丁目 | テトラクロロエチレン    | H30 | 0.033       | 0.01 以下      |
| 瀬谷区  | 継続監視調査 | 1369   | 瀬谷区相沢三丁目 | テトラクロロエチレン    | R1  | 0.020       | 0.01 以下      |
| 瀬谷区  | 継続監視調査 | 1369   | 瀬谷区相沢三丁目 | テトラクロロエチレン    | R2  | 0.021       | 0.01 以下      |
| 瀬谷区  | 継続監視調査 | 1369   | 瀬谷区相沢三丁目 | テトラクロロエチレン    | R3  | 0.018       | 0.01 以下      |
| 旭区   | 継続監視調査 | 1480   | 旭区下川井町   | 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 | H30 | 27          | 10 以下        |
| 旭区   | 継続監視調査 | 1480   | 旭区下川井町   | 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 | R2  | 26          | 10 以下        |
| 旭区   | 継続監視調査 | 1480   | 旭区下川井町   | 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 | R3  | 29          | 10 以下        |

注 1：調査の種類及び測定項目については以下のとおりです。なお、上表及び図 3.2-7 では、各調査において基準値を超過した調査地点及び環境基準超過項目のみ記載しています。

### ・概況調査

#### 【定点調査】

長期的な観点から経年変化を調べるために定点で実施されている調査（平成 25 年度からは、市内 18 区を 6 区ずつの 3 グループに分け、3 年で全区の測定を実施）

環境基準項目 27 項目（カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、クロロエチレン、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサン）、要監視項目 1 項目（クロロホルム）及び一般項目 5 項目（電気伝導率、水温、pH、気温、臭気、外観）の合計 33 項目を測定。

#### 【メッシュ調査】

横浜市内をほぼ 2km メッシュに区切り、4 年計画で市内全体を把握する調査。

定点調査と同じ 33 項目を測定。

#### ・汚染井戸周辺地区調査

「概況調査」で汚染が判明した井戸の汚染範囲を確認するための調査。

「概況調査」及び「継続監視調査」で環境基準を超過した項目及び一般項目 5 項目（電気伝導率、水温、pH、気温、臭気、外観）を測定。

#### ・継続監視調査

汚染が明らかとなった地点を継続的に監視する調査。

過去に汚染が明らかとなった地点において環境基準を超過していた項目及び一般項目 5 項目（電気伝導率、水温、pH、気温、臭気、外観）を測定。

#### ・汚染井戸監視調査

昭和 57 年度から実施した横浜市独自のトリクロロエチレン等調査において発見された汚染井戸のうち、「汚染源調査を実施したが、原因を特定できなかった汚染井戸」について、「引き続き監視が必要と判断された井戸」における調査。

環境基準項目 5 項目（1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン）及び一般項目 5 項目（電気伝導率、水温、pH、気温、臭気、外観）を測定。

#### ・汚染井戸追跡調査

昭和 57 年度から実施した横浜市独自のトリクロロエチレン等調査において発見された汚染井戸のうち、汚染源調査を実施中の汚染井戸、又は汚染源調査の結果、「汚染源が特定され浄化指導中の汚染井戸」の調査。

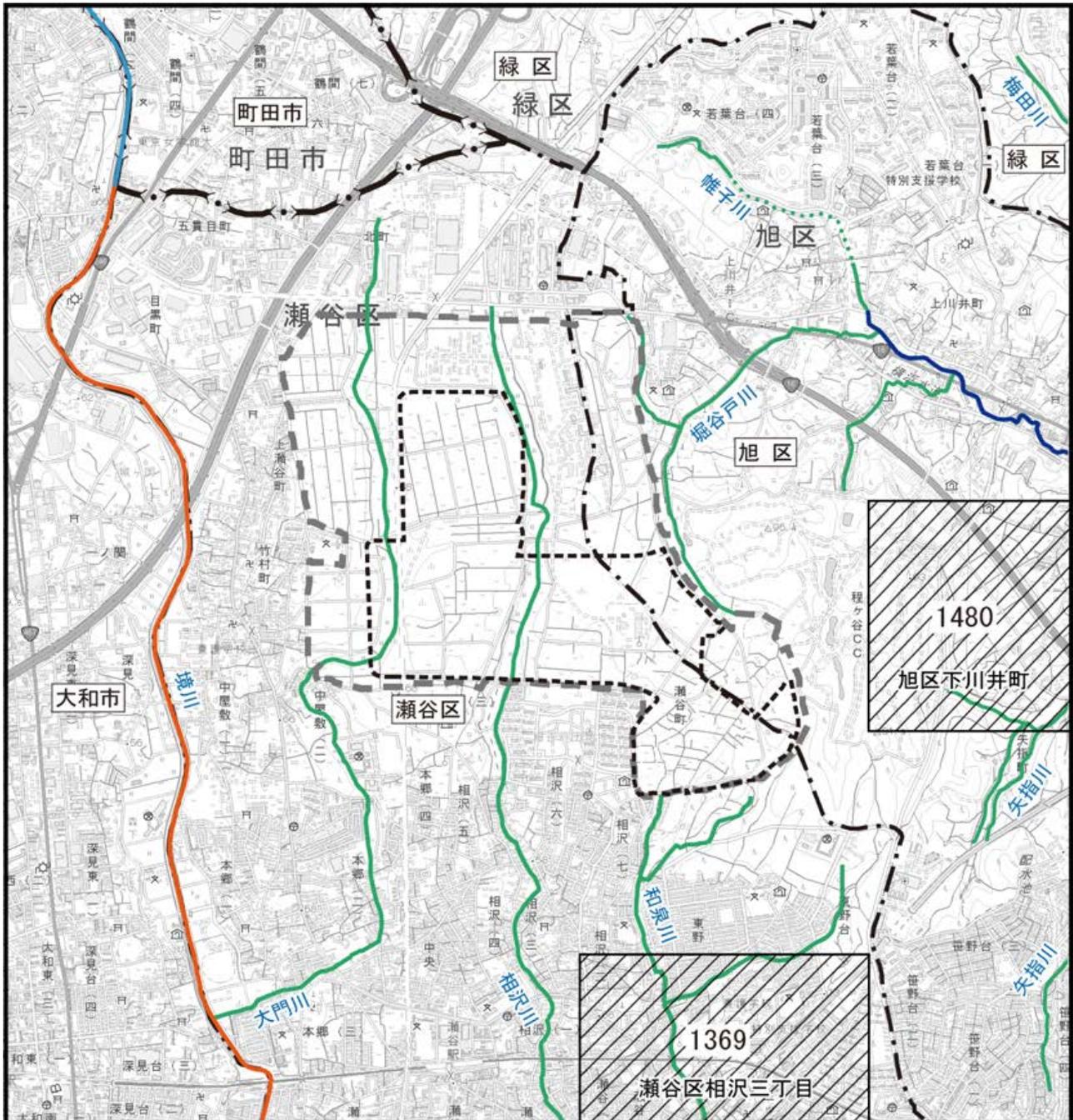
「汚染井戸監視調査」と同じ 10 項目を測定。

資料：「平成 29～令和 3 年度横浜市公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書」

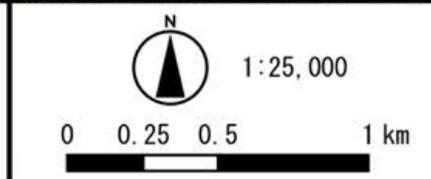
（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「平成 29 年度～令和 3 年度 大気汚染・水質汚濁・交通騒音・地盤沈下の状況」

（横浜市環境創造局環境保全部環境管理課監視センターホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）



- 凡例**
- 対象事業実施区域
  - 土地区画整理事業実施区域
  - 都県界
  - 市界
  - 区界
  - 二級河川（県管理区間）
  - 二級河川（都管理区間）
  - 二級河川（県管理市施行・維持区間）
  - その他（横浜市管理）
  - 公共下水道
  - 地下水の水質測定地点（調査メッシュ）



注1：調査区域には準用河川が無いため、凡例に示していません。  
 資料：「横浜市 河川図」（横浜市 平成23年3月）  
 「境川水系河川整備計画」（神奈川県・東京都・横浜市 平成27年4月）  
 「平成29年度～令和3年度 横浜市公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 「平成29年度～令和3年度 大気汚染・水質汚濁・交通騒音・地盤沈下の状況」（横浜市環境創造局環境保全部環境管理課監視センターホームページ 令和5年8月閲覧）

図 3.2-7 地下水の水質測定地点

### 3.2.3 土壌及び地盤の状況

#### (1) 土壌の状況

調査区域の土壌の状況は、図 3.2-8 に示すとおりです。

対象事業実施区域周辺の土壌は、大部分が火山噴出物質由来の厚層多腐植質黒ボク土となっており、対象事業実施区域の一部に腐植質黒ボクグライ土、人工改変台地土が分布しています。

#### (2) 土壌汚染の状況

調査区域における「土壌汚染対策法」（法律第 53 号平成 14 年 5 月）及び「横浜市生活環境の保全等に関する条例」（横浜市条例第 58 号平成 14 年 12 月）に基づく土壌汚染に係る区域の指定状況は、表 3.2-12 及び図 3.2-9 に示すとおりであり、調査区域内には、形質変更時要届出区域が 1 箇所存在します。なお、大和市、町田市については、調査区域内に「土壌汚染対策法」（法律第 53 号平成 14 年 5 月）及び「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」（神奈川県条例第 35 号平成 9 年 10 月）に基づく土壌汚染に係る区域は存在しませんでした。

形質変更時要届出区域とは、土壌汚染の人への摂取経路がなく、健康被害が生ずるおそれがないため、汚染の除去等の措置が不要な区域のことを言います（摂取経路の遮断が行われた区域を含む）。原則として、形質変更時要届出区域内において土地の形質の変更をしようとする者は、当該土地の形質の変更に着手する日の 14 日前までに、環境省令で定めるところにより、当該土地の形質の変更の種類、場所、施行方法及び着手予定日その他環境省令で定める事項を都道府県知事等に届け出る必要があります。

表 3.2-12 調査区域内の形質変更時要届出区域

| 種別             | 指定番号  | 所在地                                                                                                              | 面積<br>(㎡) | 指定基準に適合しない<br>特定有害物質                | 地下水汚染<br>の有無 | 指定年月日                                    |
|----------------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------------------------------------|--------------|------------------------------------------|
| 形質変更時<br>要届出区域 | 指-197 | 瀬谷区瀬谷町 6,126 番、7,178 番、7,449 番 1、7,449 番 2、7,449 番 5 及び 7,745 番の各一部並びに旭区上川井町 3,447 番、3,509 番 1 及び 3,509 番 2 の各一部 | 6,252.86  | 鉛及びその化合物<br>ふっ素及びその化合物<br>砒素及びその化合物 | 不明           | 令和 3 年<br>9 月 24 日<br>令和 5 年<br>6 月 23 日 |

資料：「汚染された区域に指定された土地」（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

また、対象事業実施区域を含む旧上瀬谷通信施設は、戦前は旧日本海軍の倉庫施設が存在していました。その後、米軍が昭和 20 年 8 月に接收し、一旦解除された後に、昭和 26 年 3 月に再接収され、平成 27 年 6 月に返還されるまでは通信基地として利用されていました。現在は、図 3.2-10 のような土地所有状況であり、国有地と民有地、市有地が混在しています。

なお、令和元年度及び令和 3 年度～4 年度に旧上瀬谷通信施設において防衛省による土壌汚染調査が行われており、一部区画において土壌の汚染が確認されています。

特定有害物質については、返還国有地約 110ha のうち、土壌汚染対策法に基づく指定基準値超過が確認された計 66 調査区画で詳細調査が行われており、その結果の概要は表 3.2-13 及び図 3.2-10 に示すとおりです。

ダイオキシン類については、返還国有地約 110ha のうち、全区画において基準に適合していました。

表 3.2-13 防衛省における土壤汚染調査結果の概要（国有地）

| 物質                         | 項目 | 指定基準<br>超過区画数 | 最大<br>検出値 | 指定<br>基準値 | 深度方向の指定基準超過状況                                                                                                                                                                                                                                                       |
|----------------------------|----|---------------|-----------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 鉛及びその化合物<br>(土壤溶出量、mg/L)   |    | 22            | 0.069     | 0.01      | (ア)深度方向 0～0.5m のみ 20 調査区画<br>(イ)深度方向 0～0.5m 及び 8m、9m にて 1 調査区画<br>(ウ)深度方向 0.5～1m のみ 1 調査区画<br>((ア)(イ)(ウ)の合計 22 調査区画)                                                                                                                                                |
| 鉛及びその化合物<br>(土壤含有量、mg/kg)  |    | 34            | 1,600     | 150       | (エ)深度方向 0～0.5m のみ 29 調査区画<br>(オ)深度方向 0～0.5m 及び旧地盤 (GL-0.85～GL-1.35m) にて 1 調査区画<br>(カ)深度方向 0～0.5m 及び 1m にて 1 調査区画<br>(キ)深度方向 0～0.5m 及び 0.5～1m にて 1 調査区画<br>(ク)旧地盤 (GL-2.0～GL-2.5m) のみ 1 調査区画<br>(ケ)旧地盤 (GL-2.0～GL-2.5m) 及び深度方向 2m にて 1 調査区画<br>((エ)から(ケ)の合計 34 調査区画) |
| ひ素及びその化合物<br>(土壤溶出量、mg/L)  |    | 1             | 0.017     | 0.01      | 深度方向 0～0.5m にて 1 調査区画                                                                                                                                                                                                                                               |
| ふっ素及びその化合物<br>(土壤溶出量、mg/L) |    | 10            | 1.4       | 0.8       | (コ)深度方向 0～0.5m にて 1 調査区画<br>(ク)深度方向 0.5～1m にて 9 調査区画<br>((コ)(ク)の合計 10 調査区画)                                                                                                                                                                                         |

注 1：鉛については、土壤溶出量、土壤含有量のいずれも基準不適合になった区画が 3 箇所あったため、指定基準調査区画数合計が 66 調査区画になりません。

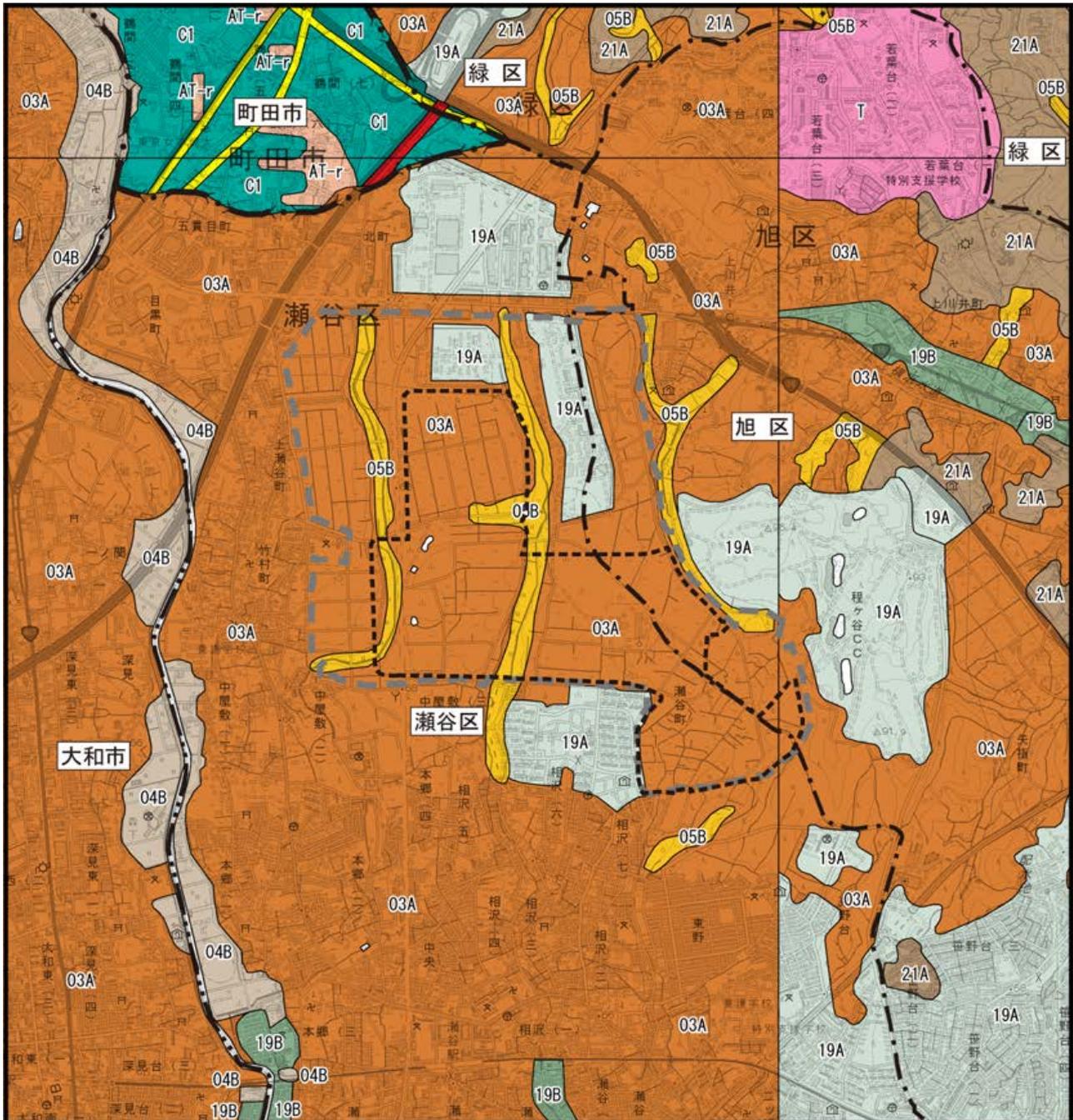
注 2：第二溶出量基準値（いずれも土壤溶出量として、鉛及びその化合物（0.3mg/L 以下）、ひ素及びその化合物（0.3mg/L 以下）、ふっ素及びその化合物（24mg/L 以下））を超える値は検出されていません。

注 3：上記、土壤溶出量基準不適合区画のうち、地下水が確認された調査区画について、以下に示す要領にて採取し、平成 15 年 3 月 6 日環境省告示第 17 号に準拠して、地下水の分析を実施した結果、いずれも基準に適合していました。（全ての調査地点において定量下限値未満で検出されていません。）

【地下水採取方法】  
機械ボーリング（φ86mm）完了後に、孔内に簡易観測井戸を設置  
簡易観測井戸の構造は、各観測地点のボーリング時の土質及び孔内水位等により決定  
地下水採取は、掘削底面と地下水位の間水位にて採取

民有地・市有地における調査においては、3,532 地点の土壤採取を行い、ふっ素及びその化合物（土壤溶出量）20 区画、鉛及びその化合物（土壤含有量）2 区画で指定基準値超過がみられました。

基準値超過区画に関しては、深度方向の土壤汚染調査を実施し、ふっ素及びその化合物（土壤溶出量）1 区画、鉛及びその化合物（土壤含有量）1 区画において、深さ方向で指定基準超過がみられました。なお、鉛及びその化合物（土壤含有量）の指定基準値超過が確認された 2 区画については、令和 2 年度末で除去が実施されています。また、深度方向の調査の際、地下水が確認された区画では、地下水調査を実施しており、地下水の分析をした結果、いずれも基準に適合しています。



凡例

--- 対象事業実施区域    - - - 土地区画整理事業実施区域

--- 都県界    - - - 市界    - - - 区界

- |                  |             |      |
|------------------|-------------|------|
| 21A 黒ボク土         | 19B 人工改変低地土 | 高速道路 |
| 03A 厚層多腐植質黒ボク土   | 19A 人工改変台地土 | 主要道路 |
| AT-r 厚層黒ボク土壌多腐植質 | C1 人工改変地    | なし   |
| 04B 厚層腐植質多湿黒ボク土  | T 大規模造成地    |      |
| 05B 腐植質黒ボクグライ土   |             |      |



1:25,000

0 0.25 0.5 1 km

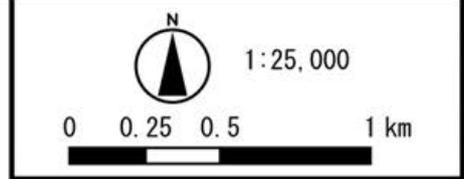
資料：「1/50,000 土地分類基本調査（土壤図）「八王子・藤沢・上野原」（東京都 平成7年3月）  
 「1/50,000 土地分類基本調査（土壤図）「横浜・東京西南部・東京東南部・木更津」（神奈川県 平成3年3月）  
 「1/50,000 土地分類基本調査（土壤図）「八王子」（神奈川県 平成元年3月）  
 「1/50,000 土地分類基本調査（土壤図）「藤沢・平塚」（神奈川県 昭和63年3月）

図 3.2-8 土壤図



凡 例

- ⋯⋯⋯ 対象事業実施区域
- - - - 土地区画整理事業実施区域
- · — · 都県界
- - - - 市界
- · - · 区界
- ▭ 形質変更時要届出区域



資料：「汚染された区域に指定された土地」（横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧）

図 3.2-9 調査区域内の形質変更時要届出区域

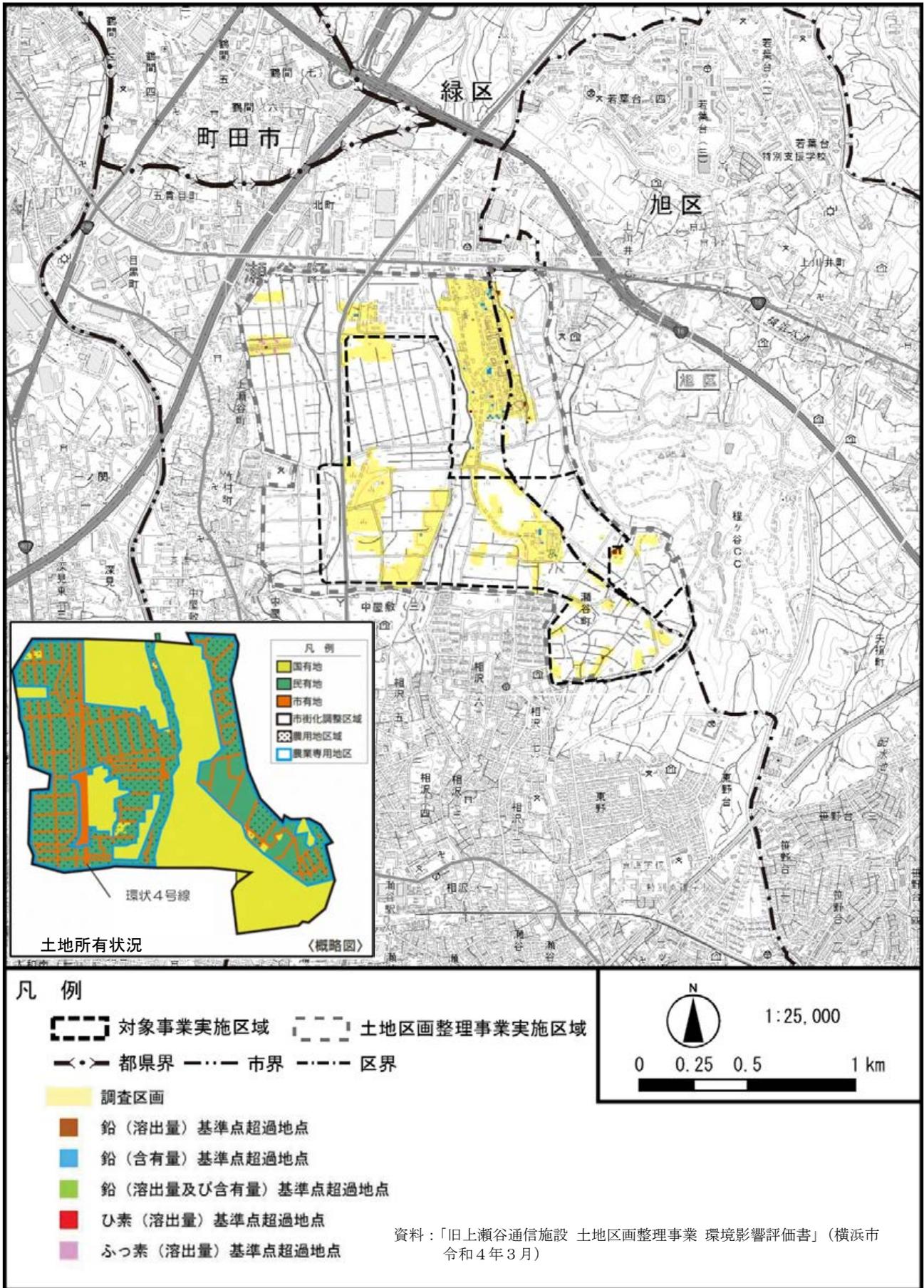


図 3.2-10 国有地における土壤汚染調査区画及び基準超過区画の位置

### (3) 地盤の状況

調査区域における地盤沈下の状況は、表 3.2-14(1)に示すとおりです。

対象事業実施区域がある行政区分において、瀬谷区の観測水準点は 13 地点であり、そのうち沈下点数は 11 地点で、いずれも沈下量は 10mm 未満となっています。旭区の観測水準点は 13 地点であり、全点で沈下していますが、いずれも沈下量は 10mm 未満となっています。なお、大和市及び町田市については、調査区域内に公表されている観測水準点はありませんでした。

また、調査区域内では、図 3.2-12 に示す観測水準点において水準測量が行われています。水準測量成果は、表 3.2-15 及び図 3.2-11 に示すとおり、平成 23 年以降全ての地点でおおむね横ばい傾向となっています。なお、平成 23 年から平成 24 年において標高の大幅な変動が確認されていますが、これは平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災による影響と考えられます。

調査区域の軟弱地盤の分布状況は、図 3.2-13 に示すとおりです。調査区域の大部分は丘陵地及び台地面となっており、軟弱地盤は河川沿いに分布しており、その層厚は 0～5m となっています。

表 3.2-14(1) 地盤沈下状況（横浜市）

（観測基準日：平成 27 年 1 月 1 日）

| 行政区分 | 水準点数 | 沈下点数 | 沈下量 (mm) |                |                |                |       |
|------|------|------|----------|----------------|----------------|----------------|-------|
|      |      |      | 10 未満    | 10 以上<br>20 未満 | 20 以上<br>30 未満 | 30 以上<br>40 未満 | 40 以上 |
| 横浜市  | 333  | 283  | 283      | 0              | 0              | 0              | 0     |
| 瀬谷区  | 13   | 11   | 11       | 0              | 0              | 0              | 0     |
| 旭区   | 13   | 13   | 13       | 0              | 0              | 0              | 0     |
| 緑区   | 11   | 11   | 11       | 0              | 0              | 0              | 0     |

注 1： は、対象事業実施区域のある行政区分。

注 2：平成 27 年度より精密水準測量による水準点の観測点数を減少させていることから、沈下面積の集計は行っていない為、地盤沈下面積推移等の調査結果については平成 26 年度までのデータが最新となっています。

資料：「平成 26 年度横浜市地盤沈下調査報告書」（横浜市環境創造局 令和 5 年 8 月閲覧）

表 3.2-14(2) 令和 3 年における地層別変動量（参考：町田市）

| 地域  | 観測井名   | 所在地           | 鉄管の<br>深さ<br>(m) | 地表面から鉄管<br>底までの間の地<br>層の変動量<br>(cm/年) | 鉄管底から下<br>の地層の変動<br>量（鉄管の変<br>動量、cm/年） | 全変動量<br>(ほぼ地表<br>面の変動<br>量、cm/年) |
|-----|--------|---------------|------------------|---------------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------|
| 町田市 | 町田第 1  | 野津田町（薬師池公園内）  | 100              | 0.04 <sup>注1</sup>                    | -1.00                                  | -0.98                            |
|     | 町田第 2  | 町田市フォトサロン北東側） | 190              | 0.00 <sup>注1</sup>                    | -0.98                                  | -0.98                            |
|     | 町田南第 1 | 高ヶ坂三丁目        | 60               | 0.03 <sup>注1</sup>                    | -0.53                                  | -0.50                            |
|     | 町田南第 2 | （高瀬第 2 公園西側脇） | 225              | 0.05 <sup>注1</sup>                    | -0.55                                  | -0.50                            |

注 1：計器が設置されていないため、近接地の水準測量結果（全変動量欄の値）から「鉄管底から下の地層の変動量」を引算した値です。

注 2：調査区域内に観測井が存在しないため、町田市内の観測井の地層変動量を記載しました。

資料：「令和 3 年地盤沈下調査報告書」（東京都土木技術支援・人材育成センター 令和 5 年 8 月閲覧）

表 3.2-15 水準測量成果

| 水準点<br>番号 | 所在地               | 測量結果 (標高 T. P. m) |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|-----------|-------------------|-------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|           |                   | H23 年             | H24 年   | H25 年   | H26 年   | H27 年   | H28 年   | H29 年   | H30 年   | H31 年   | R2 年    | R3 年    | R4 年    |
| S-1       | 瀬谷区北町<br>25-9     | 73.5088           | 73.4830 | 73.4842 | 73.4862 | 73.4804 | 73.4786 | 73.4804 | 73.4785 | -       | -       | -       | -       |
| S-3       | 瀬谷区上瀬谷町<br>40-8   | 61.9141           | 61.8865 | 61.8882 | 61.8901 | 61.8898 | 61.8888 | 61.8899 | 61.8868 | 61.8871 | 61.8897 | 61.8941 | 61.8865 |
| S-4       | 瀬谷区瀬谷町<br>7140    | 69.4684           | 69.4386 | 69.4401 | 69.4416 | 69.4413 | 69.4404 | 69.4415 | 69.4398 | 69.4389 | 69.4421 | 69.4441 | 69.4394 |
| S-5       | 瀬谷区竹村町<br>1-14    | 60.9958           | 60.9665 | 60.9675 | 60.9693 | 60.9677 | 60.9678 | 60.9690 | 60.9676 | 60.9614 | 60.9698 | 60.9723 | 60.9661 |
| S-20      | 瀬谷区本郷<br>一丁目 18-9 | 54.0227           | 53.9927 | 53.9930 | 53.9938 | 53.9928 | 53.9932 | 53.9937 | 53.9933 | 53.9921 | 53.9952 | 53.9967 | 53.9913 |
| S-22      | 瀬谷区瀬谷<br>六丁目 6    | 48.5228           | 48.4875 | 48.4896 | 48.4884 | 48.4859 | 48.4852 | 48.4839 | 48.4810 | 48.4755 | 48.4787 | 48.4779 | 48.4735 |
| A-9       | 旭区上川井町<br>320-1   | 55.2107           | 55.1858 | 55.1869 | 55.1852 | 55.1813 | 55.1813 | 55.1796 | 55.1807 | -       | -       | -       | -       |
| I016-013  | 旭区上川井町<br>870 先   | 63.6530           | 63.6275 | 63.6290 | 63.6291 | 63.6212 | 63.6203 | 63.6213 | 63.6192 | -       | -       | -       | -       |

注1:「-」は欠測を示します。

資料:「水準測量成果閲覧サービス」(横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧)

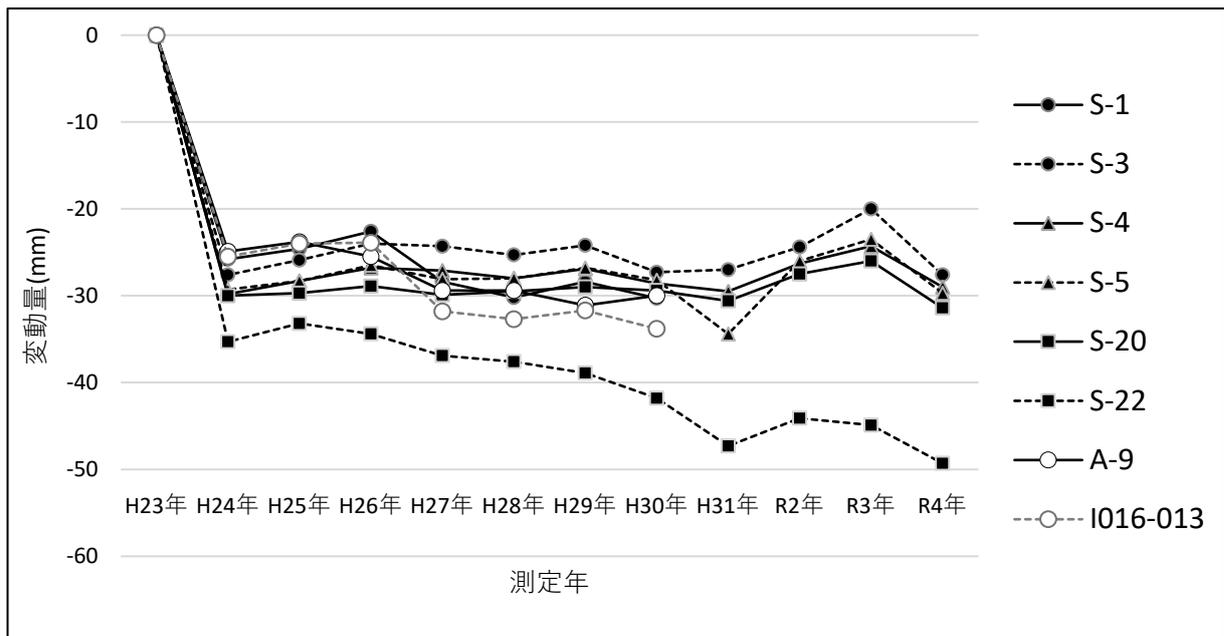
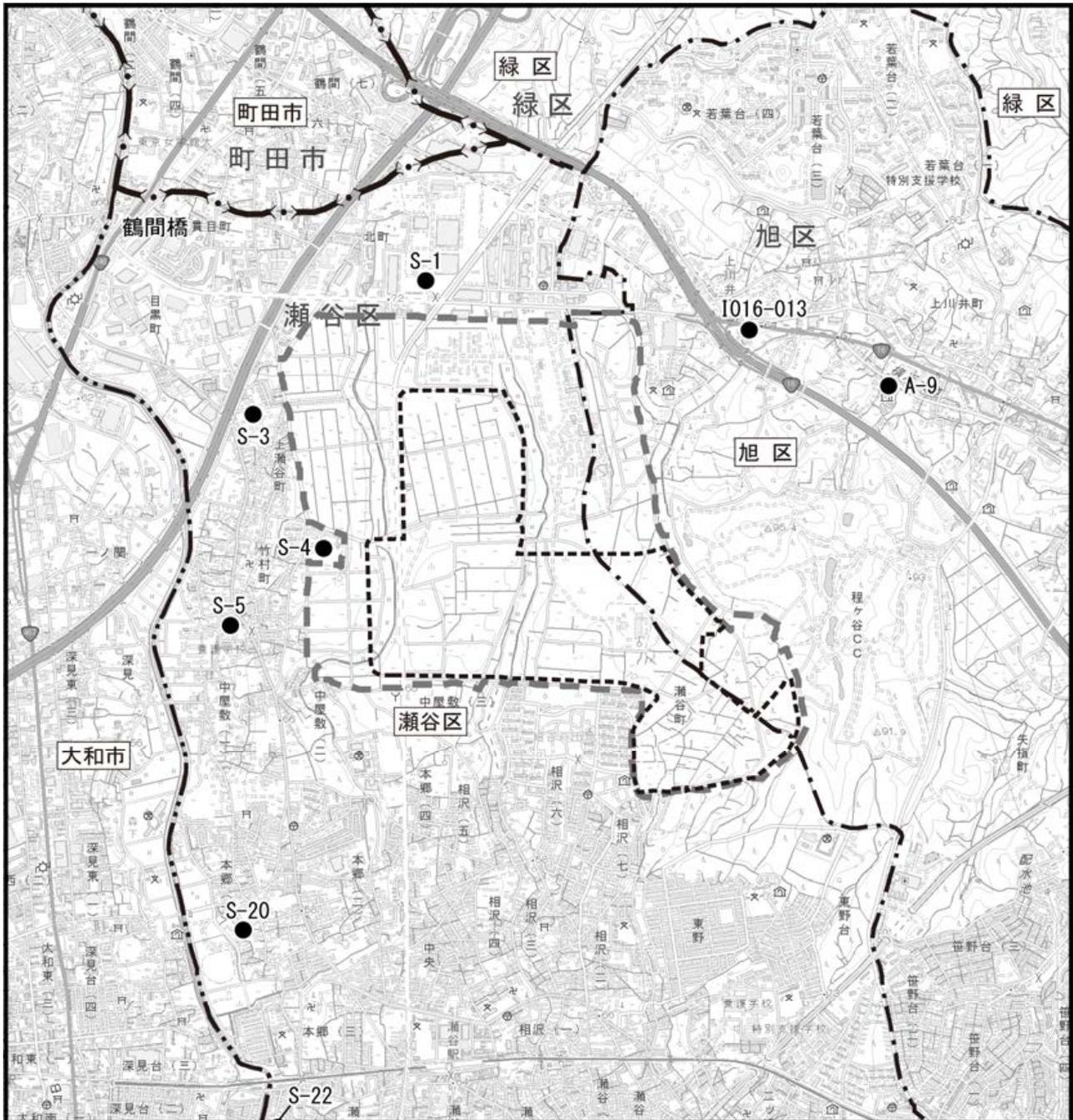
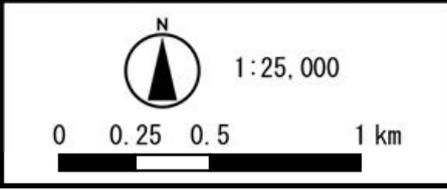


図 3.2-11 各水準点における標高の変動状況 (平成 23 年を基準とした場合)



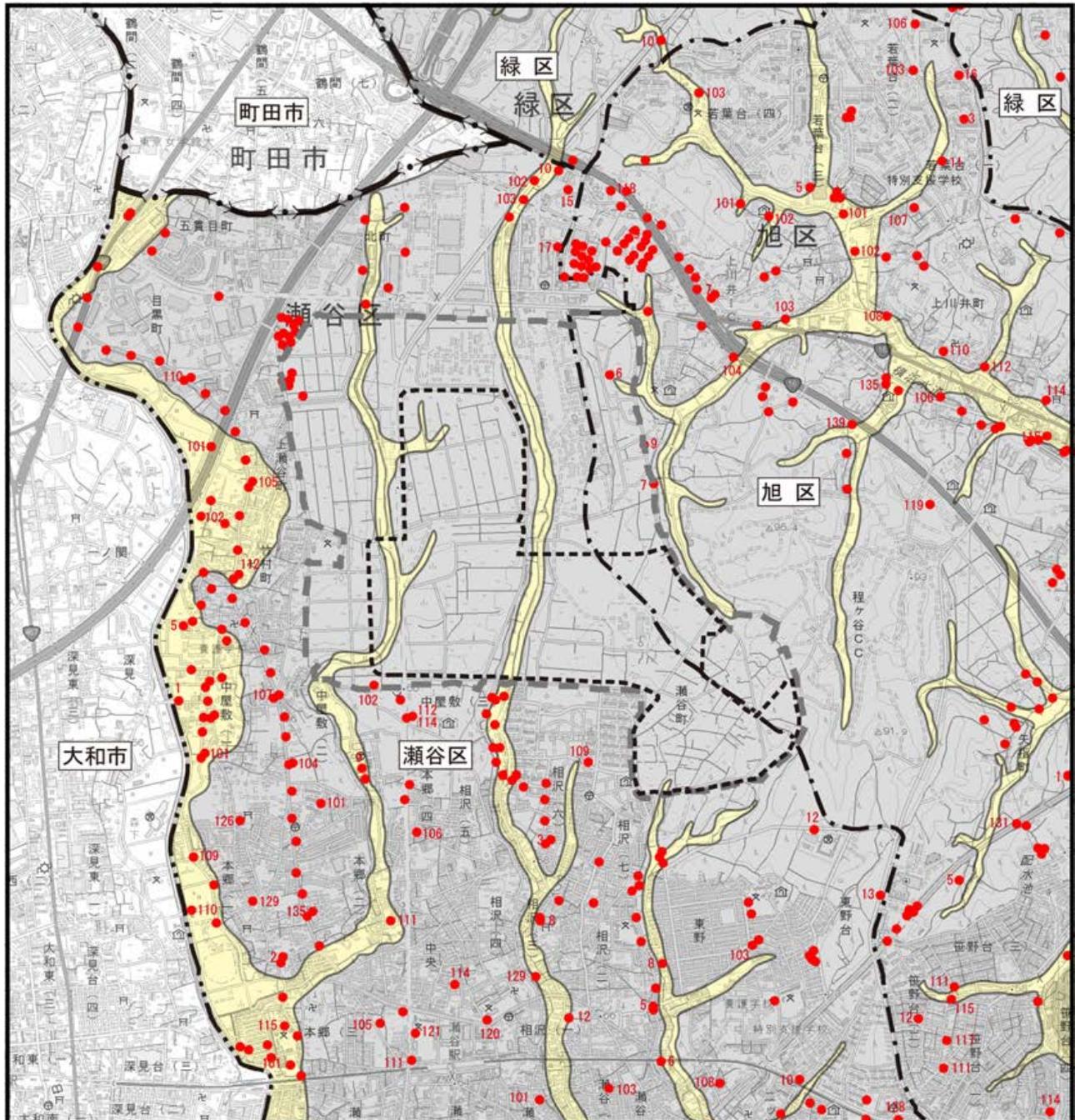
**凡 例**

   対象事業実施区域   
    土地区画整理事業実施区域  
 都県界   
 市界   
 区界  
 観測水準点



注1：町田市の観測井（町田第1、町田第2、町田南第1及び町田南第2）は図外に位置します。  
 資料：「水準測量成果閲覧サービス」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

図 3.2-12 観測水準点の位置



**凡例**

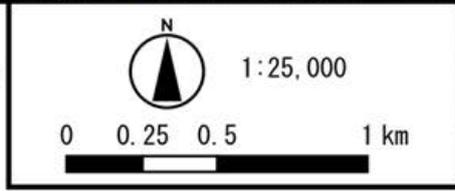
[Dashed Box] 対象事業実施区域    [Dotted Box] 土地区画整理事業実施区域  
 [Dotted Line] 都県界    [Dashed Line] 市界    [Dash-dot Line] 区界

[Lightest Yellow] 0～5m  
 [Yellow] 5～10m  
 [Light Green] 10～20m  
 [Green] 20～30m  
 [Darkest Green] 30～40m

軟弱地盤層厚

[Grey] 丘陵地及び台地面

[Red Dot] ボーリング調査位置



注1：大和市、町田市について軟弱地盤図は公表されていません。  
 資料：「横浜のボーリング調査位置及び軟弱地盤分布図（1/25,000）」  
 （横浜市 平成8年3月）  
 「横浜市地盤地図情報「地盤 View」（外部サイト）」  
 （横浜市ホームページ令和5年8月閲覧）

図 3.2-13 軟弱地盤図

### 3.2.4 地形及び地質の状況

#### (1) 地形の状況

調査区域の地形分類の状況は図 3.2-14、標高区分は図 3.2-15 に示すとおりです。

対象事業実施区域の地形は、主に武蔵野段丘面群となっています。標高は、おおむね 60m 以上 80m 未満であり、東側に標高 80m 以上～100m 未満の丘陵地があります。

調査区域の保全すべき地形は、図 3.2-16 に示すとおりです。

三保町の谷津田景観（三保市民の森）は保全すべき地形として、「日本の地形レッドデータブック 第 2 集—保全すべき地形—」（小泉武栄・青木賢人 編 平成 14 年 3 月）に記載されています。

調査区域には、「日本の典型地形 都道府県一覧」（建設省国土地理院 平成 11 年 4 月）、「自然環境保全調査報告書」（環境庁 昭和 51 年）、「第 3 回自然環境保全基礎調査 東京都自然環境情報図」（環境庁 平成元年）、「第 3 回自然環境保全基礎調査 神奈川県自然環境情報図」（環境庁 平成元年）、「日本の地形レッドデータブック 第 1 集（新装版）—危機にある地形—」（小泉武栄・青木賢人 編 平成 12 年 12 月）、「文化財保護法」（昭和 25 年 5 月法律第 214 号）、「神奈川県文化財保護条例」（昭和 30 年 4 月神奈川県条例第 13 号）及び「横浜市文化財保護条例」（昭和 62 年 12 月横浜市条例 53 号）に記載されている保全すべき地形は存在しません。

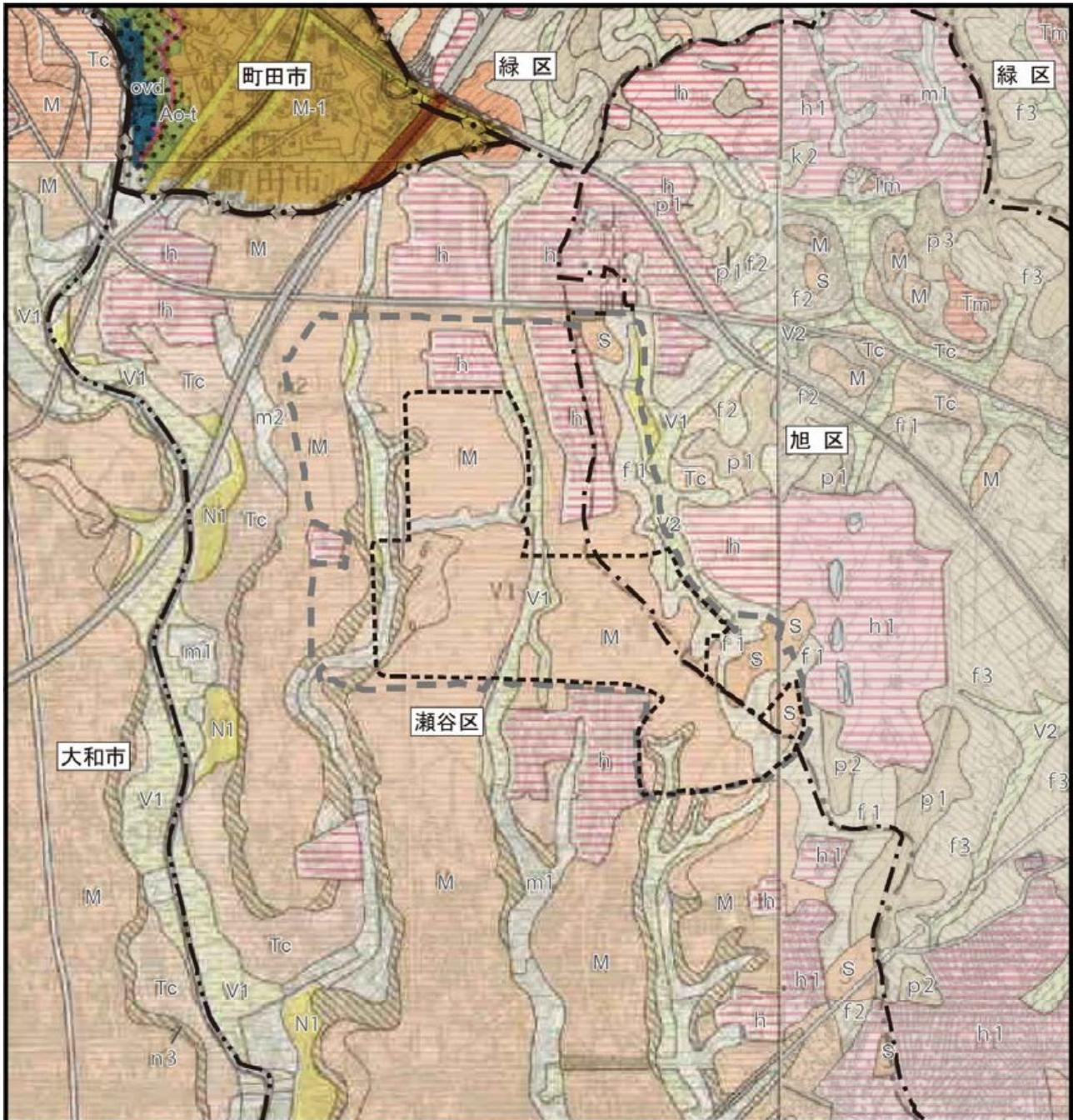
#### (2) 地質の状況

調査区域の表層地質の状況は、図 3.2-17 に示すとおりです。

対象事業実施区域周辺の表層地質は、「沖積層（泥を主とし砂を含む）」、「沖積層（砂・礫を主とし泥を含む）」、「武蔵野ローム層」、「相模層群・下末吉ローム層」、「相模層群・下末吉ローム層・下末吉層」、「上総層群・上星川層」、「武蔵野ローム層・武蔵野礫層」となっています。また、地質断面の状況は図 3.2-18 に示すとおりです。

「土地分類調査（垂直調査）」によると、対象事業実施区域周辺は主に第三紀鮮新世～第四紀更新世の上総層群の泥岩・砂岩・礫岩を基盤とし、相模層群の粘土・砂・礫層、武蔵野砂礫層、武蔵野ローム層から構成されています。なお、境川沿いの谷底平野部には主に沖積層の粘土・砂・砂礫が分布しています。

なお、「日本の地形レッドデータブック第 1 集（新装版）—危機にある地形—」（小泉武栄・青木賢人編 平成 12 年 12 月）、「日本の地形レッドデータブック第 2 集—保全すべき地形—」（小泉武栄・青木賢人編 平成 14 年 3 月）に記載されている保全すべき地質は存在しません。

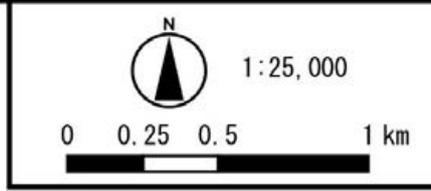


凡例

   対象事業実施区域   
    土地区画整理事業実施区域

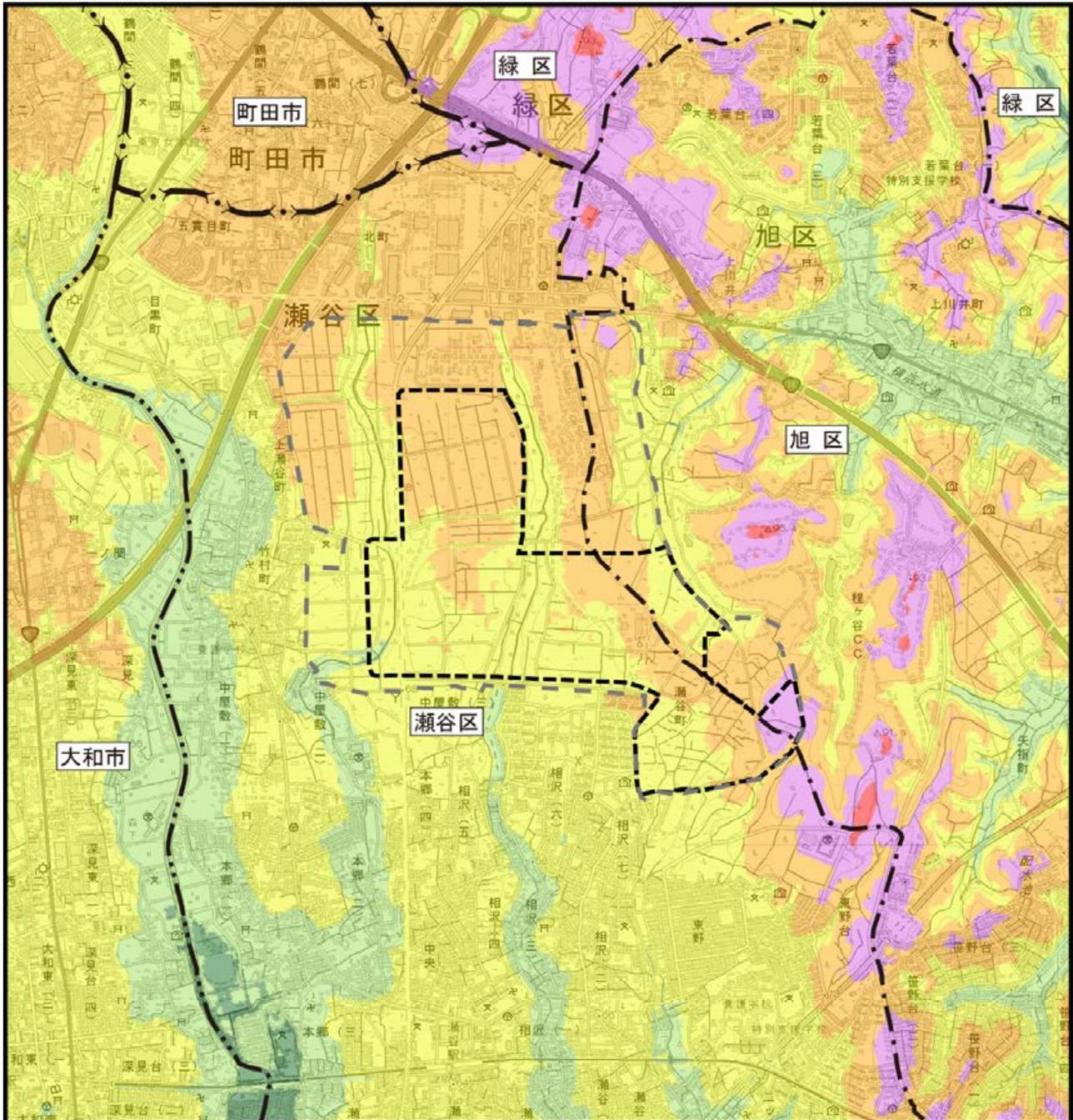
都県界   
 市界   
 区界

|      |    |      |       |    |    |        |         |      |          |     |      |     |      |      |    |          |   |      |     |
|------|----|------|-------|----|----|--------|---------|------|----------|-----|------|-----|------|------|----|----------|---|------|-----|
| 一般山地 |    | 段丘地形 |       | 台地 |    | 低地の微高地 |         | 人工地形 |          | その他 |      |     |      |      |    |          |   |      |     |
| p1   | p2 | p3   | 山頂緩斜面 | Im | Im | Im     | 多摩段丘面群  | M-1  | 武蔵野段丘面 I | N1  | 自然堤防 | h   | h1   | 平坦化地 | —  | 国道・主要地方道 |   |      |     |
| k1   | k2 | k3   | 山腹緩斜面 | S  | S  | S      | 下末吉段丘面群 | 300r | 青柳段丘面    | V1  | V2   | V3  | 谷底平野 | m1   | m2 | 盛土地      | — | 高速道路 |     |
| f1   | f2 | f3   | 山麓緩斜面 | M  | M  | M      | 武蔵野段丘面群 | —    | 段丘崖      | Ar1 | Ar2  | Ar3 | 旧河道  | o    | o  | 急斜面      | — | 主要道路 |     |
| n3   | n4 | 一般斜面 | Tc    | Tc | Tc | 立川段丘面群 |         |      |          |     |      |     |      |      |    |          |   | —    | 地形界 |
| ds   | ds | 急斜面  |       |    |    |        |         |      |          |     |      |     |      |      |    |          |   |      |     |



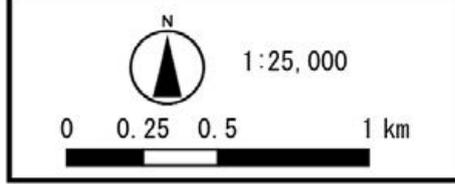
資料：「1/50,000 土地分類基本調査（地形分類図）「八王子・藤沢・上野原」（東京都 平成7年3月）  
 「1/50,000 土地分類基本調査（地形分類図）「横浜・東京西南部・東京東南部・木更津」（神奈川県 平成3年3月）  
 「1/50,000 土地分類基本調査（地形分類図）「八王子」（神奈川県 平成元年3月）  
 「1/50,000 土地分類基本調査（地形分類図）「藤沢・平塚」（神奈川県 昭和63年3月）

図 3.2-14 地形分類図



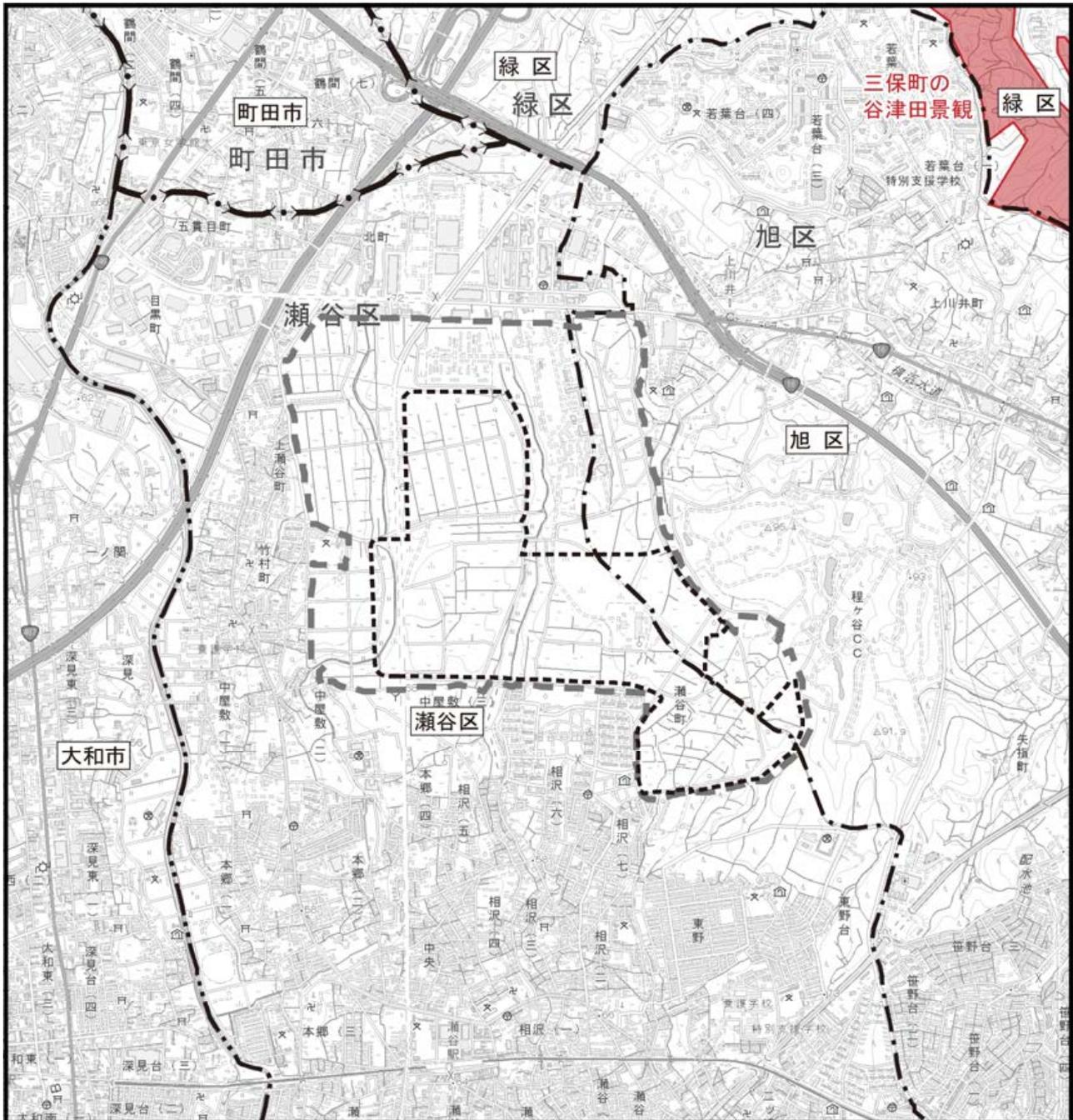
凡 例

- 計画区域
  旧上瀬谷通信施設
- 都県界
  市界
 区界
- 標高 0m以上～50m未満
  標高80m以上～90m未満
- 標高50m以上～60m未満
  標高90m以上～100m未満
- 標高60m以上～70m未満
  標高100m以上
- 標高70m以上～80m未満

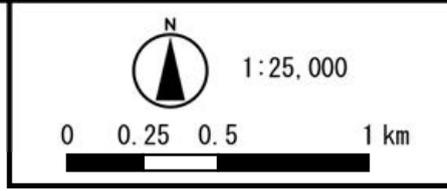


資料：「地理院地図（電子国土Web）」（国土地理院ホームページ 令和5年8月閲覧）

図 3.2-15 標高区分図

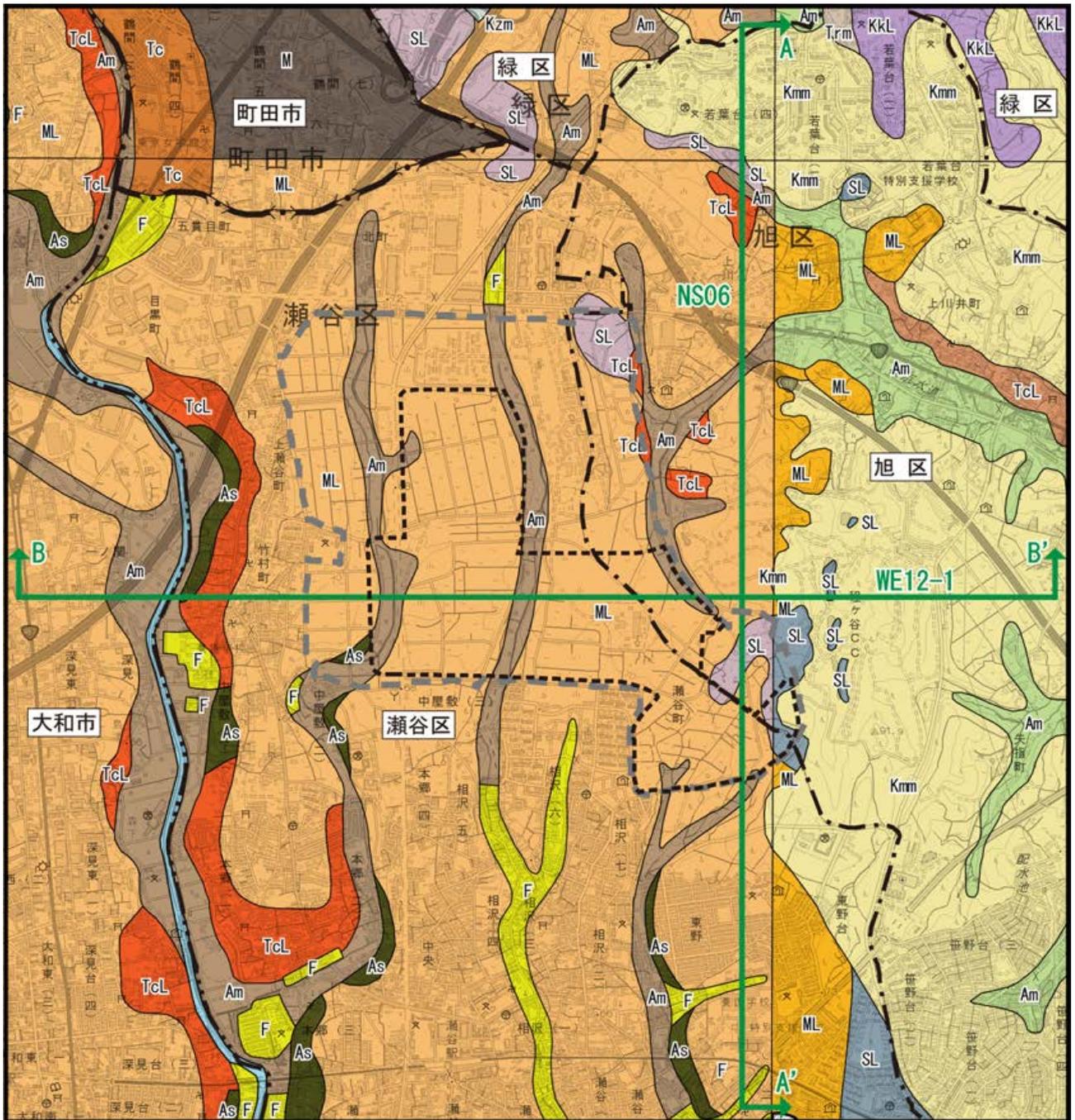


- 凡 例**
- 対象事業実施区域
  - 土地区画整理事業実施区域
  - 都県界
  - 市界
  - 区界
  - 保全すべき地形



資料：「日本の地形レッドデータブック第2集—保全すべき地形—」（小泉武栄・青木賢人編 平成14年3月）

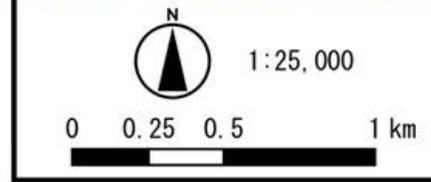
図 3.2-16 保存すべき地形



**凡例**

[Dashed Box] 対象事業実施区域    [Dotted Box] 土地区画整理事業実施区域  
 [Arrow] 都県界    [Dashed Line] 市界    [Dotted Line] 区界

- |                             |                              |
|-----------------------------|------------------------------|
| <b>Am</b> 沖積層 (泥を主とし砂を含む)   | <b>ML</b> 武蔵野ローム層・武蔵野礫層      |
| <b>As</b> 沖積層 (砂・礫を主とし泥を含む) | <b>SL</b> 相模層群・下末吉ローム層       |
| <b>TcL</b> 立川ローム層           | <b>SL</b> 相模層群・下末吉ローム層・下末吉層  |
| <b>Tc</b> 立川ローム層・立川段丘堆積物    | <b>KkL</b> 相模層群・山王台ローム層・上倉田層 |
| <b>TcL</b> 立川ローム層・立川礫層      | <b>Kzm</b> 上総層群              |
| <b>ML</b> 武蔵野ローム層           | <b>Trm</b> 上総層群・鶴川層          |
| <b>M</b> 武蔵野ローム層・武蔵野段丘堆積物   | <b>Kmm</b> 上総層群・上星川層         |



- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| <b>Am</b> 低湿地堆積物 | [White Box] なし      |
| <b>F</b> 埋土      | [Green Arrow] 断面図位置 |
| <b>F</b> 盛土      |                     |
| [Blue Area] 水部分  |                     |

資料：「1/50,000 土地分類基本調査 (表層地質図) 「八王子・藤沢・上野原」 (東京都 平成7年3月)  
 「1/50,000 土地分類基本調査 (表層地質図) 「横浜・東京西南部・東京東南部・木更津」 (神奈川県 平成3年3月)  
 「1/50,000 土地分類基本調査 (表層地質図) 「八王子」 (神奈川県 平成元年3月)  
 「1/50,000 土地分類基本調査 (表層地質図) 「藤沢・平塚」 (神奈川県 昭和63年3月)

図 3.2-17 表層地質図

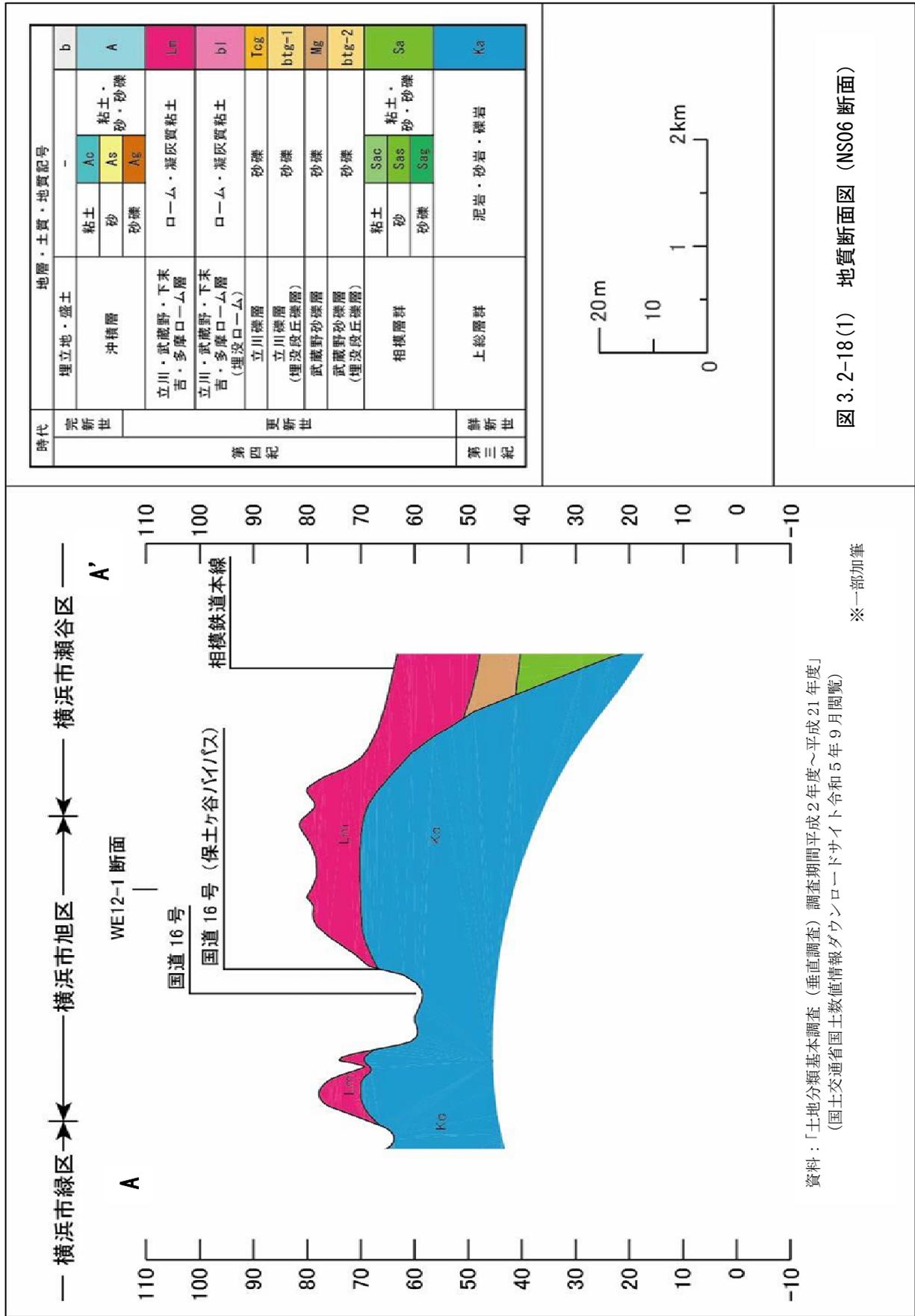
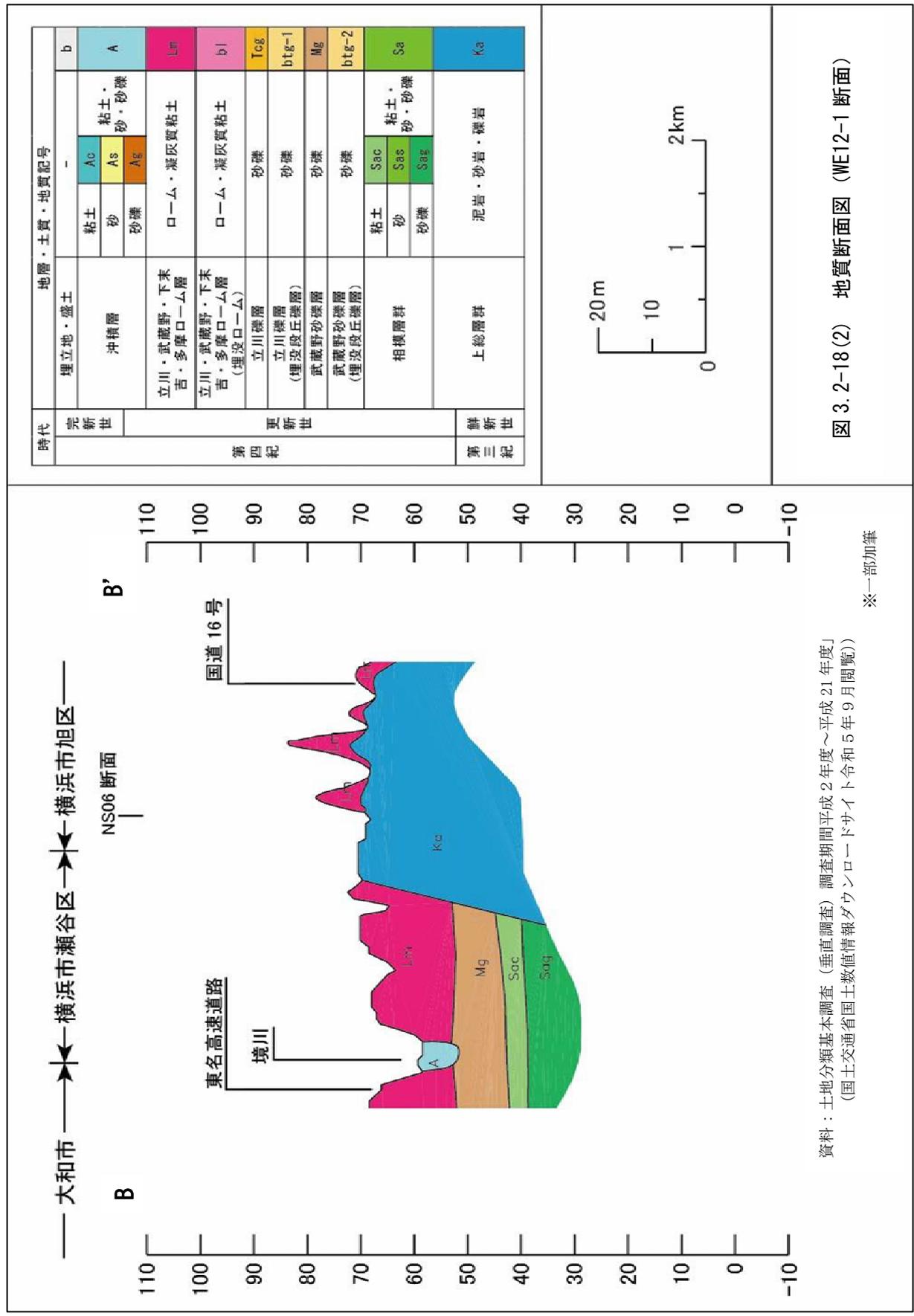


図 3.2-18(1) 地質断面図 (NS06 断面)



| 時代  |                   | 地層・土質・地質記号 |           |       |
|-----|-------------------|------------|-----------|-------|
| 完新世 | 埋立地・盛土            | -          | 粘土        | b     |
|     | 沖積層               | 粘土・砂       | 粘土・砂・砂礫   | A     |
| 砂   |                   | 砂          |           |       |
| 砂礫  |                   | 砂礫         |           |       |
| 第四紀 | 立川・武蔵野・下末吉・多摩ローム層 | ローム・凝灰質粘土  | ローム・凝灰質粘土 | Ln    |
|     |                   | ローム・凝灰質粘土  | ローム・凝灰質粘土 | bl    |
|     | 立川礫層              | 砂礫         | 砂礫        | Tcg   |
|     |                   | 砂礫         | 砂礫        | btg-1 |
|     | 武蔵野砂礫層            | 砂礫         | 砂礫        | Mg    |
|     |                   | 砂礫         | 砂礫        | btg-2 |
|     | 相模層群              | 粘土         | 粘土・砂・砂礫   | Sa    |
|     |                   | 砂          | 砂         |       |
|     |                   | 砂礫         | 砂礫        |       |
|     | 第三紀               | 上総層群       | 泥岩・砂岩・礫岩  | Ka    |
|     |                   |            |           |       |

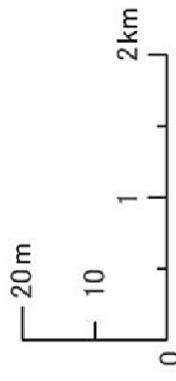


図 3.2-18(2) 地質断面図 (WE12-1 断面)

※一部加筆

資料：土地分類基本調査(垂直調査) 調査期間平成2年度～平成21年度  
(国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト令和5年9月閲覧)

### (3) 土砂災害関係法令による指定状況

#### ① 砂防指定地

調査区域において、「砂防法」(明治 30 年 3 月法律第 29 号)に基づく砂防指定地は指定されていません。

#### ② 地すべり防止区域

調査区域において、「地すべり等防止法」(昭和 33 年 3 月法律第 30 号)に基づく地すべり防止区域は指定されていません。

#### ③ 急傾斜地崩壊危険区域

調査区域における急傾斜地崩壊危険区域は、図 3.2-19 に示すとおりです。

急傾斜地崩壊危険区域は、「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づき、急傾斜地の崩壊による災害を防止するため、神奈川県及び東京都が指定する区域となります。

「傾斜度が 30 度以上あるもの」、「高さが 5 m 以上あるもの」、「がけ崩れにより、危害が生じるおそれのある家が 5 戸以上あるもの、または 5 戸未満であっても、官公署、学校、病院等に危害が生ずるおそれのあるもの」の全てに該当する急傾斜地について指定されることとなります。

調査区域には急傾斜地崩壊危険区域に指定されている区域が 1 箇所(瀬谷区相沢四丁目)存在していますが、対象事業実施区域には急傾斜地崩壊危険区域に指定された区域はありませんでした。

なお、調査区域において、町田市及び大和市は急傾斜地崩壊危険区域に指定された区域はありませんでした。

#### ④ 土砂災害警戒区域

調査区域における土砂災害警戒区域は、図 3.2-19 に示すとおりです。

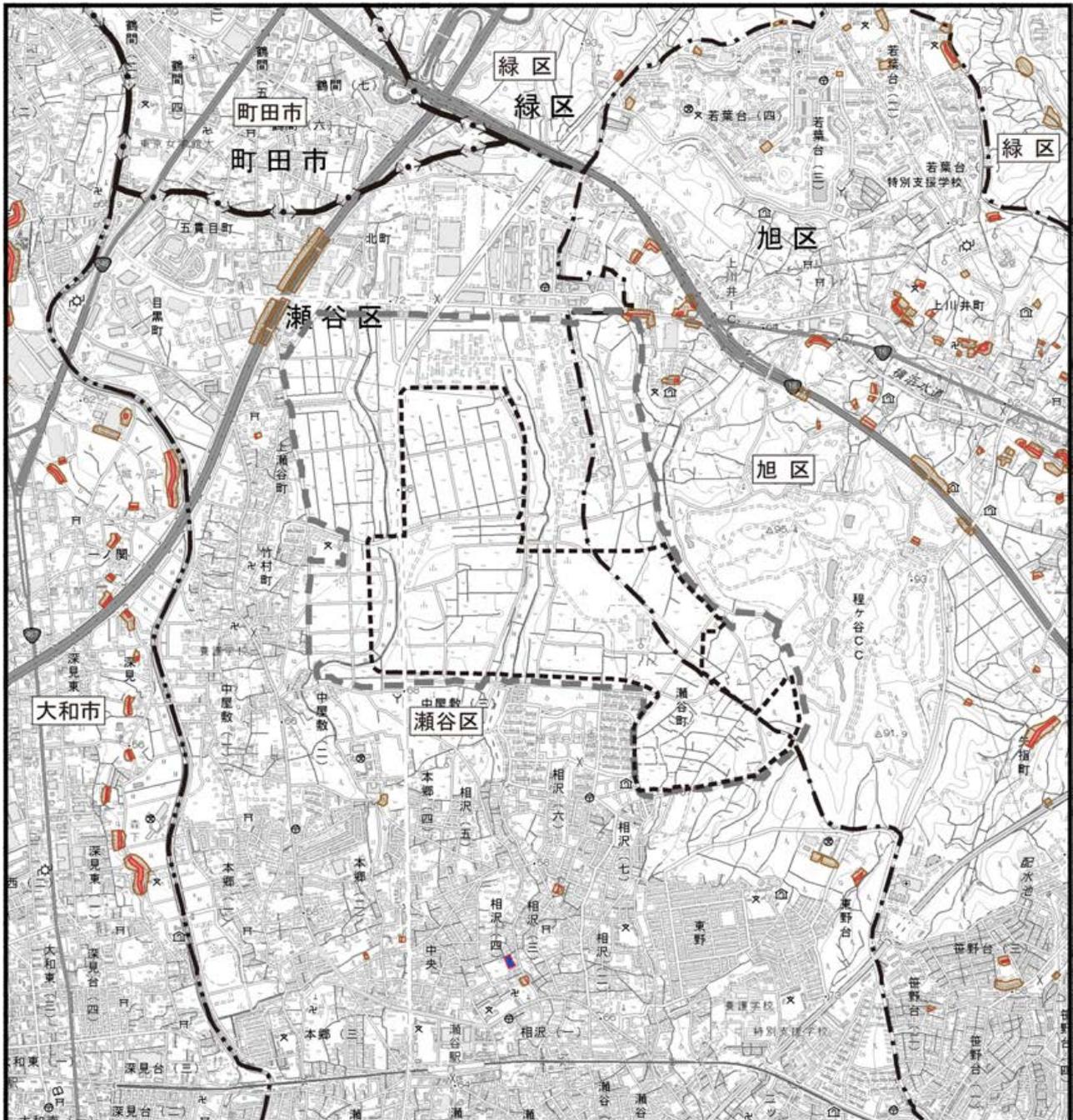
土砂災害警戒区域は、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命や身体に危険が生じる恐れがあると認められる区域として、神奈川県及び東京都が指定する区域です。

「土砂災害特別警戒区域」は、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」(平成 12 年 5 月法律第 57 号)に基づき、「土砂災害警戒区域」のうち、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれのあると認められる土地の区域であり、一定の開発行為の制限や居室を有する建築物の構造が規制されます。

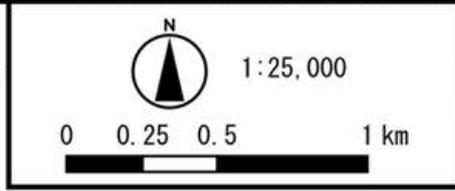
調査区域には、土砂災害警戒区域又は土砂災害特別警戒区域に指定されている区域が存在していますが、対象事業実施区域内には土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域に指定された区域はありません。

#### ⑤ 土砂流出防備保安林及び土砂崩壊防備保安林

調査区域において、「森林法」(昭和 26 年 6 月法律第 249 号)に基づく土砂流出防備保安林及び土砂崩壊防備保安林は指定されていません。



- 凡 例**
- 対象事業実施区域
  - 土地区画整理事業実施区域
  - 都県界
  - 市界
  - 区界
  - 急傾斜地崩壊危険区域
  - 土砂災害警戒区域
  - 土砂災害特別警戒区域



資料：「神奈川県土砂災害警戒情報システム」（令和5年8月閲覧）

図 3.2-19 急傾斜地崩壊危険区域及び土砂災害警戒区域

#### (4) 災害の状況

##### ① 災害による被害の発生状況

調査対象地域における災害による被害の発生状況は、表 3.2-16～表 3.2-18 に示すとおりです。

対象事業実施区域が位置する瀬谷区における令和4年の被害総数は人的被害が0人、住家被害が1棟、非住家被害が0棟、田畑被害が0ha、その他の被害が0件（箇所）でした。旭区では、人的被害が0人、住家被害が0棟、非住家被害が0棟、田畑被害が0ha、その他の被害が0件（箇所）となっています。瀬谷区及び旭区における平成30年から令和4年の被害の状況を見ると、平成30年及び令和元年の被害数が多く、住家被害、非住家被害（その他）ともに一部破損が多く発生しています。

対象事業実施区域の周辺に位置する緑区でも令和元年の被害数が多く、人的被害（負傷者）、住家被害、非住家被害、その他の被害が発生しています。大和市の直近3年間の火災の発生状況を見ると、令和2年や令和3年と比較して令和4年の被害が小さくなっています。町田市では、直近5年間の火災件数は100件/年程度で推移していますが、建物焼損面積（床面積）は令和3年度が最も大きく、その他・林野焼損面積は令和元年及び令和2年に大きく1,000㎡を超えています。町田市の水害の状況を見ると、境川流域の常磐町（平成28年）、小山町（平成28年、令和元年）において、内水による水害が各1棟（1世帯）発生しています。

表 3.2-16 横浜市の災害による被害の発生状況の経年変化

| 被害分類   | 横浜市     |        |       |    |        | 瀬谷区 |    |    |        |    | 旭区  |     |     |    |    | 緑区  |    |    |    |    |   |
|--------|---------|--------|-------|----|--------|-----|----|----|--------|----|-----|-----|-----|----|----|-----|----|----|----|----|---|
|        | H30     | R1     | R2    | R3 | R4     | H30 | R1 | R2 | R3     | R4 | H30 | R1  | R2  | R3 | R4 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |   |
| 人的被害   | 死者      | 0      | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0 |
|        | 行方不明者   | 0      | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0 |
|        | 負傷者     | 重傷者    | 1     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0 |
|        |         | 軽傷者    | 12    | 13 | 0      | 7   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 2  | 0  | 0  | 0 |
| 住家被害   | 全壊      | 0      | 8     | 0  | 1      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 1   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 大規模半壊   | -      | -     | -  | -      | -   | -  | -  | -      | -  | -   | -   | -   | -  | -  | -   | -  | -  | -  | -  |   |
|        | 半壊      | 13     | 102   | 0  | 0      | 0   | 6  | 0  | 0      | 0  | 9   | 8   | 0   | 0  | 0  | 1   | 8  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 一部破損    | 503    | 2,376 | 1  | 4      | 3   | 8  | 60 | 0      | 0  | 1   | 62  | 214 | 0  | 0  | 0   | 37 | 0  | 1  | 0  |   |
|        | 床上浸水    | 2      | 51    | 0  | 2      | 0   | 1  | 0  | 0      | 1  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 床下浸水    | 2      | 33    | 0  | 0      | 0   | 1  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 1  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 非住家被害   | 全壊     | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0 |
| 公共建物   | 半壊      | 0      | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 一部破損    | 10     | 55    | 0  | 1      | 0   | 1  | 0  | 1      | 0  | 5   | 0   | 0   | 0  | 0  | 5   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 浸水      | 0      | 12    | 0  | 1      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | その他浸水   | 0      | 1     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
| その他    | 全壊      | 5      | 10    | 0  | 0      | 0   | 1  | 0  | 0      | 0  | 1   | 3   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 半壊      | 0      | 19    | 0  | 0      | 0   | 1  | 0  | 0      | 0  | 1   | 0   | 0   | 0  | 0  | 1   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 一部破損    | 76     | 248   | 0  | 0      | 0   | 1  | 5  | 0      | 0  | 14  | 37  | 0   | 0  | 0  | 3   | 5  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 浸水      | 3      | 504   | 0  | 1      | 0   | 1  | 1  | 0      | 0  | 0   | 3   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | その他浸水   | 0      | 1     | 0  | 1      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
| 田畑被害   | 田の流出・埋没 | 0.0018 | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 田の冠水    | 0      | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 畑の流出・陥没 | 0      | 2     | 0  | 0.0268 | 0   | 0  | 0  | 0.0268 | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 畑の冠水    | 0      | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
| その他の被害 | 文教施設    | 0      | 4     | 0  | 0      | 0   | 0  | 1  | 0      | 0  | 0   | 1   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 病院      | 0      | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 道路      | 15     | 34    | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 6   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 橋梁      | -      | 2     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 河川      | 0      | 1     | 0  | 1      | 0   | 0  | 1  | 0      | 1  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 港湾      | 0      | 3     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 砂防      | 0      | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 清掃施設    | 0      | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | がけ崩れ    | 9      | 60    | 4  | 9      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 2   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 1  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 鉄道不通    | 0      | 1     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 1   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 被害船舶    | 0      | 1     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 水道      | 0      | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | 電話      | 1      | -     | 0  | 0      | 0   | -  | 0  | 0      | 0  | -   | 0   | 0   | 0  | 0  | -   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | ガス      | 0      | 0     | 0  | 0      | 0   | 0  | 0  | 0      | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |   |
|        | ブロック塀塔  | 13     | 72    | 0  | 6      | 3   | 0  | 1  | 0      | 0  | 2   | 5   | 0   | 1  | 0  | 1   | 3  | 0  | 1  | 0  |   |
|        | その他     | 795    | 2,397 | 2  | 58     | 15  | 25 | 35 | 0      | 4  | 0   | 103 | 124 | 0  | 2  | 0   | 16 | 60 | 0  | 1  |   |

注1：全壊

住家がその居住のための基本的機能を喪失したもの、すなわち、住家全部が倒壊、流出、埋没、焼失したもの、または住家の損壊が甚だしく、補修により元通りに再使用することが困難なもので、具体的には、住家の損壊、焼失もしくは流出した部分の床面積が、その住家の延床面積の70%以上に達した程度のもの、または住家の主要な構成要素の経済的損害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が50%以上に達した程度のもの。

注2：大規模半壊

居住する住宅が半壊し、構造耐力上主要な部分の補修を含む大規模な補修を行わなければ当該住宅に居住することが困難なもの。具体的には、損壊部分とその住家の延床面積の50%以上70%未満のもの、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が40%以上50%未満のもの。

注3：半壊

住家がその居住のための基本的機能の一部を喪失したもの、すなわち、住家の損壊が甚だしいが、補修すれば元通りに再使用できる程度のもので、具体的には、損壊部分とその住家の延床面積の20%以上70%未満のもの、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が20%以上50%未満のもの。

注4：一部破損

全壊及び半壊に至らない程度の住家の破損で、補修を必要とする程度のものである。ただし、ガラスが数枚破損した程度のごく小さなものは除く。

注5：「-」は、資料中に項目として記載されていなかったことを示します。

資料：「平成30年～令和4年 横浜市の災害」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

表 3.2-17 大和市の災害の状況（火災の発生状況）

| 区分                  | R2     | R3     | R4     |
|---------------------|--------|--------|--------|
| 件数(件)               | 38     | 27     | 23     |
| 建物(件)               | 23     | 19     | 15     |
| 林野(件)               | -      | -      | -      |
| 車両(件)               | 4      | -      | 4      |
| その他(件)              | 11     | 8      | 4      |
| 棟数(棟)               | 24     | 27     | 16     |
| 全焼(棟)               | 0      | 2      | -      |
| 半焼(棟)               | 2      | -      | 1      |
| 部分焼(棟)              | 6      | 7      | 3      |
| ぼや(棟)               | 16     | 18     | 12     |
| 焼損面積                | 152    | 314    | 42     |
| 建物(m <sup>2</sup> ) | 152    | 314    | 42     |
| 林野(a)               | -      | -      | -      |
| 世帯(世帯)              | 15     | 19     | 9      |
| 全損(世帯)              | -      | 2      | -      |
| 半損(世帯)              | -      | -      | -      |
| 小損(世帯)              | 15     | 17     | 9      |
| 死傷者(人)              | 7      | 8      | 2      |
| 死者(人)               | -      | 3      | -      |
| 負傷者(人)              | 7      | 5      | 2      |
| 損害額(千円)             | 17,148 | 21,805 | 11,491 |
| 建物                  | 9,195  | 18,992 | 408    |
| 収容物                 | 5,682  | 2,065  | 1,057  |
| 林野                  | -      | -      | -      |
| 車両                  | 2,260  | 289    | 9,823  |
| その他                 | 11     | 459    | 203    |

資料：「令和4年 統計概要」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

表 3.2-18(1) 町田市の災害の状況（火災の発生状況）

| 年次            |     | H29    | H30     | R1      | R2     | R3     |
|---------------|-----|--------|---------|---------|--------|--------|
| 火災件数<br>(件)   | 総数  | 94     | 108     | 104     | 103    | 112    |
|               | 建物  | 57     | 52      | 65      | 59     | 74     |
|               | 車両  | 3      | 7       | 2       | 7      | 5      |
|               | 林野  | -      | -       | -       | -      | -      |
|               | その他 | 34     | 49      | 37      | 37     | 33     |
| 建物焼損面積<br>(㎡) | 床面積 | 683    | 337     | 919     | 460    | 802    |
|               | 表面積 | 282    | 113     | 129     | 103    | 289    |
| その他・林野焼損面積(㎡) |     | 529    | 289     | 1,102   | 1,218  | -      |
| 損害見積額(千円)     |     | 69,007 | 136,702 | 303,411 | 49,612 | 60,850 |

資料：「町田市統計書 令和4年度」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）

表 3.2-18(2) 町田市の災害の状況（水害の発生状況）

| 年次       |         | H28  |      | R1   |      |
|----------|---------|------|------|------|------|
| 河川流域     |         | 境川   | 境川   | 境川   | 境川   |
| 区市町村     |         | 町田市  | 町田市  | 町田市  | 町田市  |
| 町丁名      |         | 常盤町  | 小山町  | 小山町  | 相原町  |
| 浸水面積(ha) |         | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 |
| 床下       | 棟数(棟)   | 0    | 1    | 1    | 0    |
|          | 世帯数(世帯) | 0    | 1    | 1    | 0    |
| 床上       | 棟数(棟)   | 1    | 0    | 0    | 1    |
|          | 世帯数(世帯) | 1    | 0    | 0    | 1    |
| 合計       | 棟数(棟)   | 1    | 1    | 1    | 1    |
|          | 世帯数(世帯) | 1    | 1    | 1    | 1    |
| 原因       |         | 内水   | 内水   | 内水   | 内水   |

資料：「区市町村別の水害データ」

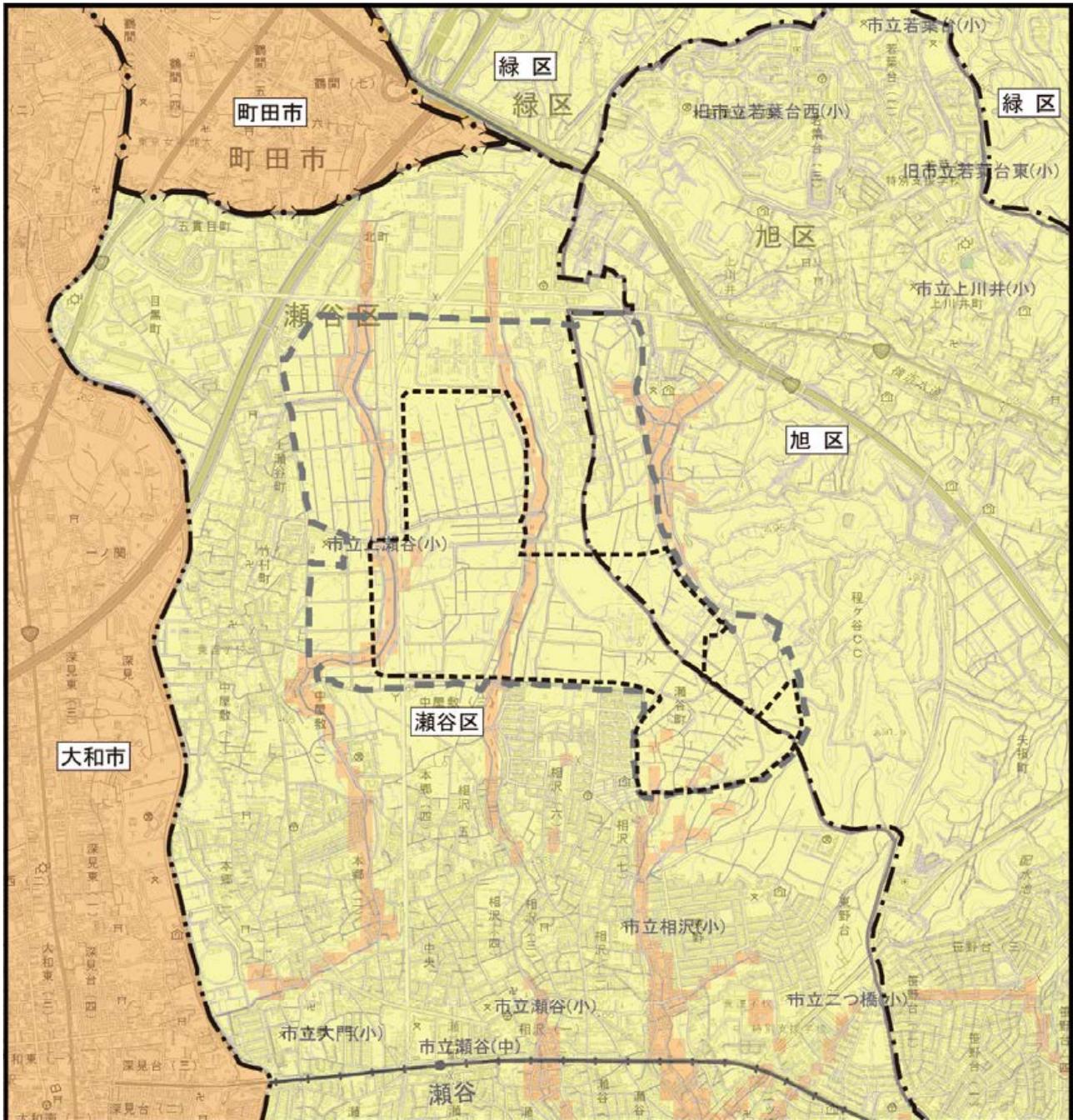
(東京都建設局河川部計画課環境計画担当ホームページ 令和5年8月閲覧)

## ② 地震

調査区域において地震発生時に想定される震度は、図 3.2-20 に示すとおりです。

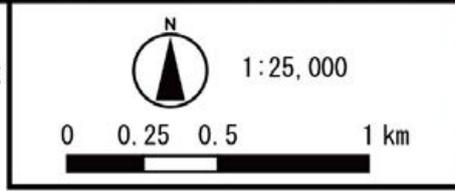
対象とした地震は、「横浜市地震被害想定調査報告書（横浜市）」にて被害想定対象とされた3地震（元禄型関東地震、東京湾北部地震、南海トラフ巨大地震）としました。

調査区域では、元禄型関東地震で震度6弱～6強、東京湾北部地震で震度5弱～6弱、南海トラフ巨大地震で震度5弱～6弱の揺れが想定されています。



**凡 例**

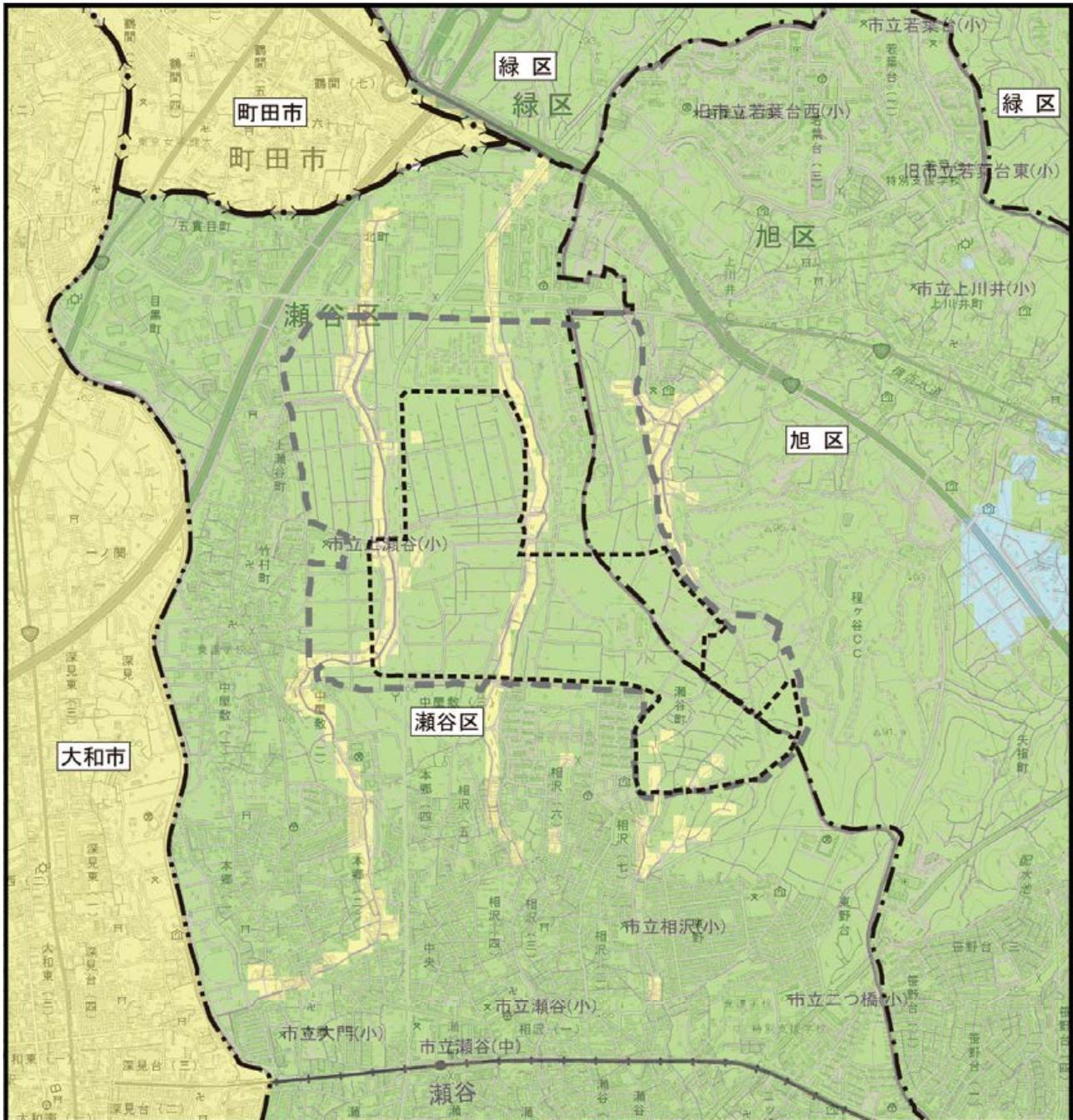
   対象事業実施区域   
    土地区画整理事業実施区域  
 都県界   
 市界   
 区界



- 震度階**
- 震度 7
  - 震度 6 強
  - 震度 6 弱
  - 震度 5 強
  - 震度 5 弱
  - 震度 4

資料：「元禄型関東地震被害想定 地震マップ（瀬谷区、旭区、緑区）」  
 （横浜市総務局危機管理室情報技術課ホームページ 令和4年11月閲覧）  
 「神奈川県地震被害想定調査報告書」（神奈川県地震被害想定調査委員会 平成27年3月）  
 「首都直下M7クラスの地震及び相模トラフ沿いのM8クラスの地震等の震源断層モデルと震度分布・津波高等に関する報告書」（首都直下地震モデル検討会 平成25年12月）

図 3.2-20(1) 地震マップ（元禄型関東地震）

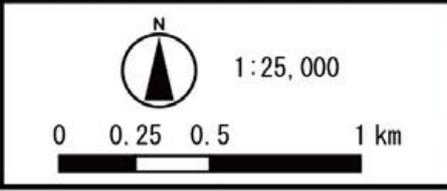


**凡例**

- - - - - 対象事業実施区域    ····· 土地区画整理事業実施区域  
 ——— 都県界    - - - - - 市界    - · - · - 区界

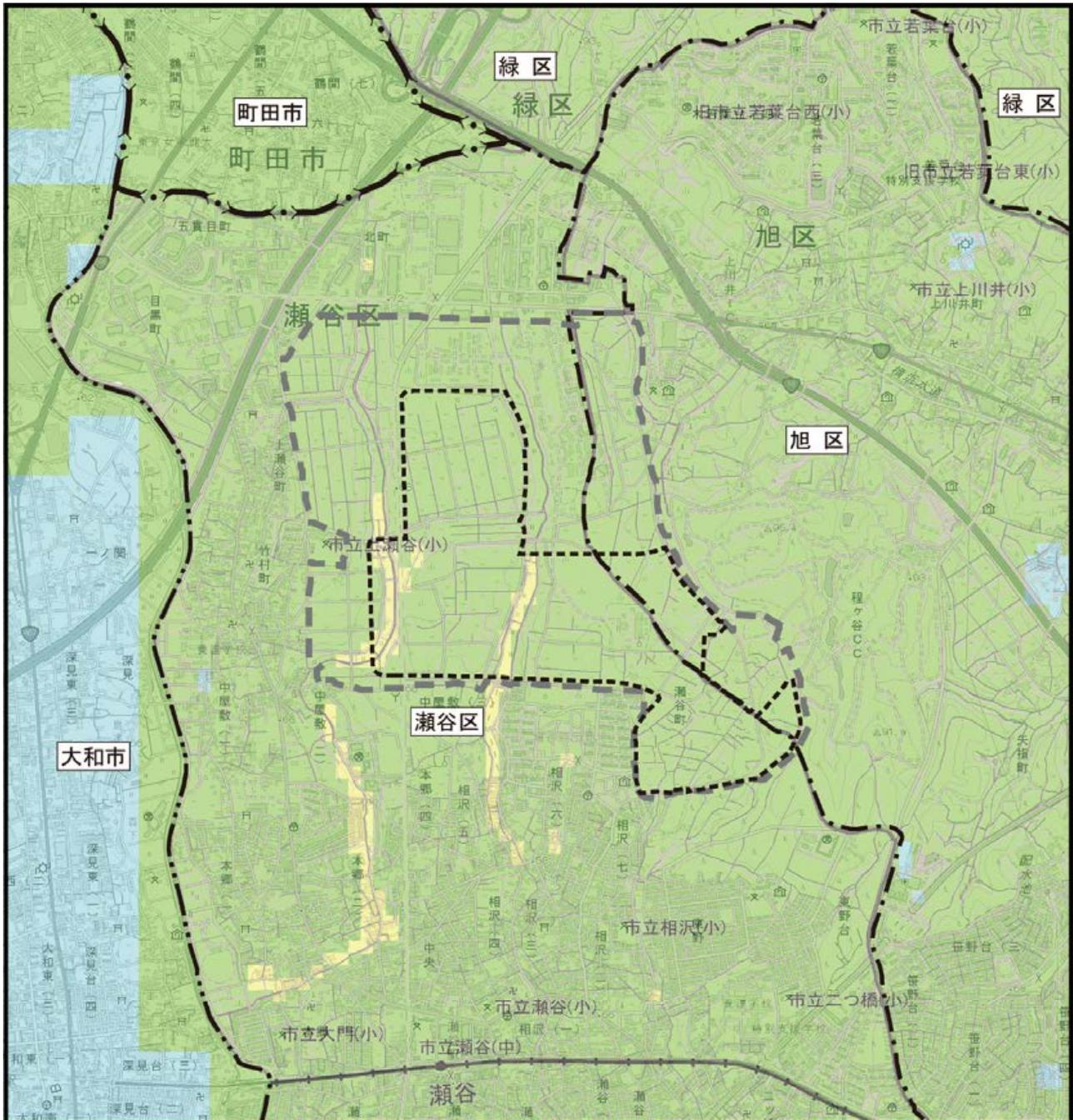
**震度階**

- 震度 7
- 震度 6 強
- 震度 6 弱
- 震度 5 強
- 震度 5 弱
- 震度 4



資料：「東京都湾北部地震被害想定 地震マップ（瀬谷区、旭区、緑区）」  
 （横浜市総務局危機管理室情報技術課ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 「神奈川県地震被害想定調査報告書」（神奈川県地震被害想定調査委員会 平成27年3月）  
 「首都直下M7クラスの地震及び相模トラフ沿いのM8クラスの地震等の震源断層モデルと震度分布・津波高等に関する報告書」（首都直下地震モデル検討会 平成25年12月）

図 3.2-20(2) 地震マップ（東京湾北部地震）

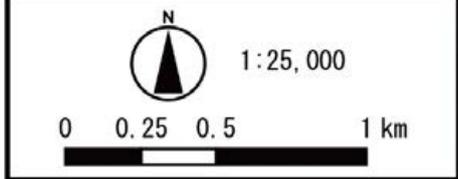


凡例

- 対象事業実施区域
- 土地区画整理事業実施区域
- 都県界
- 市界
- 区界

震度階

- 震度 7
- 震度 6強
- 震度 6弱
- 震度 5強
- 震度 5弱
- 震度 4



資料：「南海トラフ巨大地震被害想定 地震マップ（瀬谷区、旭区、緑区）」  
 （横浜市総務局危機管理室情報技術課ホームページ 令和4年11月閲覧）  
 「e-かなマップ」（神奈川県ホームページ 令和4年11月閲覧）  
 「南海トラフの巨大地震による津波高・震度分布等」（内閣府防災担当報道発表資料 平成24年8月）

図 3.2-20(3) 地震マップ（南海トラフ巨大地震）

### ③ 浸水想定区域

調査区域における洪水による浸水想定区域は、図 3.2-21 に、内水による浸水想定区域は図 3.2-22 に示すとおりです。内水による浸水想定区域について、大和市及び町田市では公開されている情報を確認できなかったため、横浜市のみ図示しております。

洪水ハザードマップでは想定しうる最大規模の降雨を対象としており、境川水系では 24 時間に約 632 mm の降雨、帷子川水系では 24 時間に 390 mm の降雨を想定しています。内水ハザードマップでは 1 時間で 153 mm の降雨（30 年に 1 回降ると想定される雨。平成 16 年 10 月 9 日（台風 22 号）の横浜市消防局野庭消防署の実績）を想定しています。

洪水による浸水想定区域は、調査区域内では境川及び帷子川の流路沿いのほか、対象事業実施区域から流下する大門川下流に分布しています。また、対象事業実施区域から流下する相沢川、和泉川の下流側の図示範囲外にも一部浸水想定区域が存在しています。

対象事業実施区域には、洪水による浸水想定区域はありませんでした。

内水による浸水想定区域は、対象事業実施区域内の大門川、相沢川沿いに見られ、相沢川では浸水深が 2.0m 以上を含む地域が連続的に分布しています。

### ④ 液状化

調査区域における液状化の可能性が高いと想定される地域は、図 3.2-23 に示すとおりです。対象とした地震は、「横浜市地震被害想定調査報告書（横浜市）」にて被害想定対象とされた 3 地震（元禄型関東地震、東京湾北部地震、南海トラフ巨大地震）としました。

対象事業実施区域周辺には元禄型関東地震、東京湾北部地震、南海トラフ巨大地震において「液状化危険度が高い」、「液状化する可能性がある」、「液状化危険度は低い」とされる区域が一部存在しています。

### ⑤ 災害用井戸の状況

横浜市では、民間の協力の元、地震等災害時に洗浄水等飲料水以外の生活用水として活用できる井戸を「災害応急用井戸」に指定しており、町田市では「災害時協力井戸」、大和市では「災害用協力井戸」として指定しています。

調査区域における災害用井戸の分布状況は図 3.2-24 に示すとおりで、瀬谷区に 38 箇所、旭区に 23 箇所、緑区に 2 箇所、町田市に 9 箇所存在しています。なお、大和市は災害時協力井戸が 280 件登録されていますが（令和 3 年 3 月末現在の登録数）、場所は公表されていません。



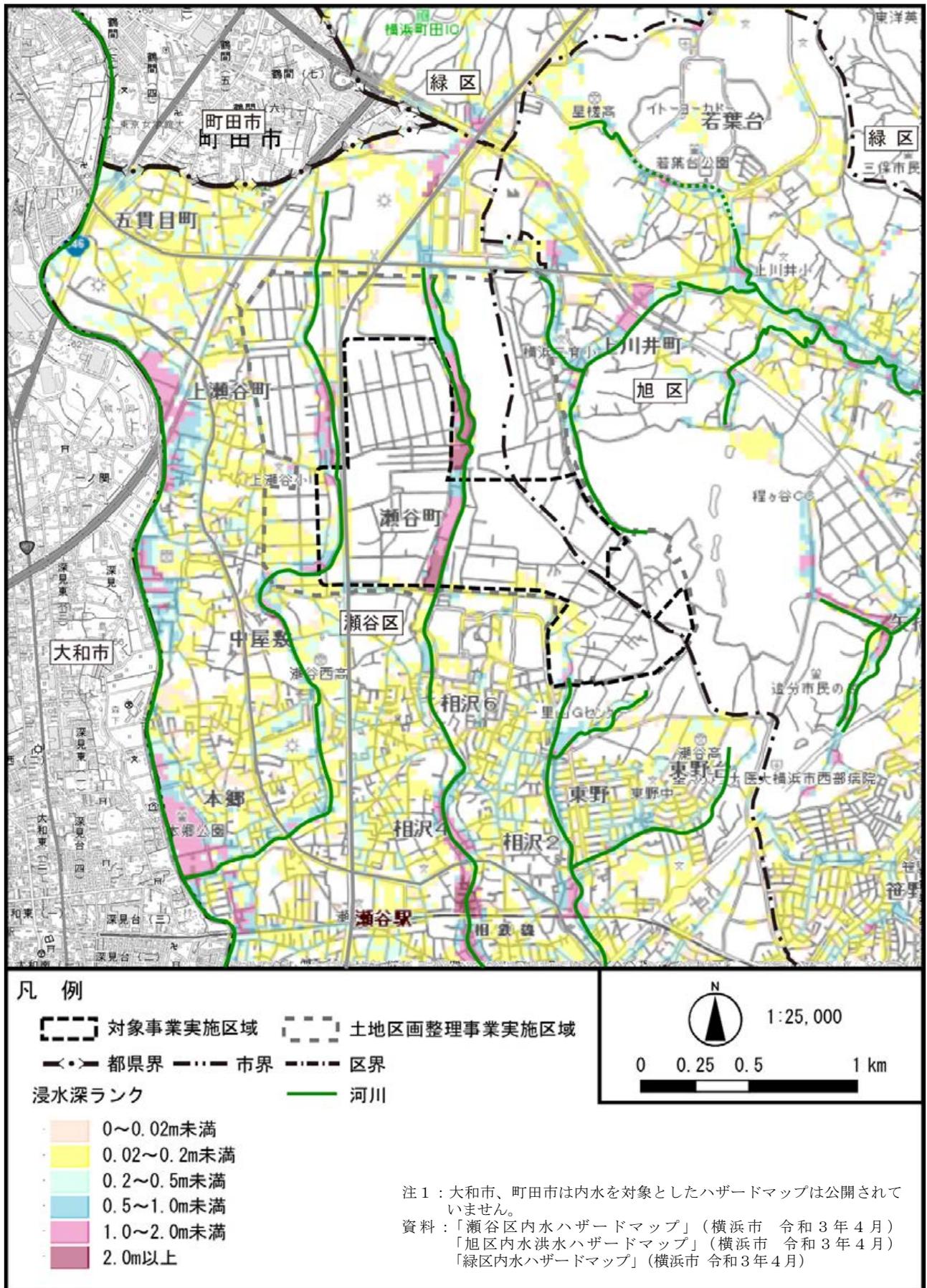
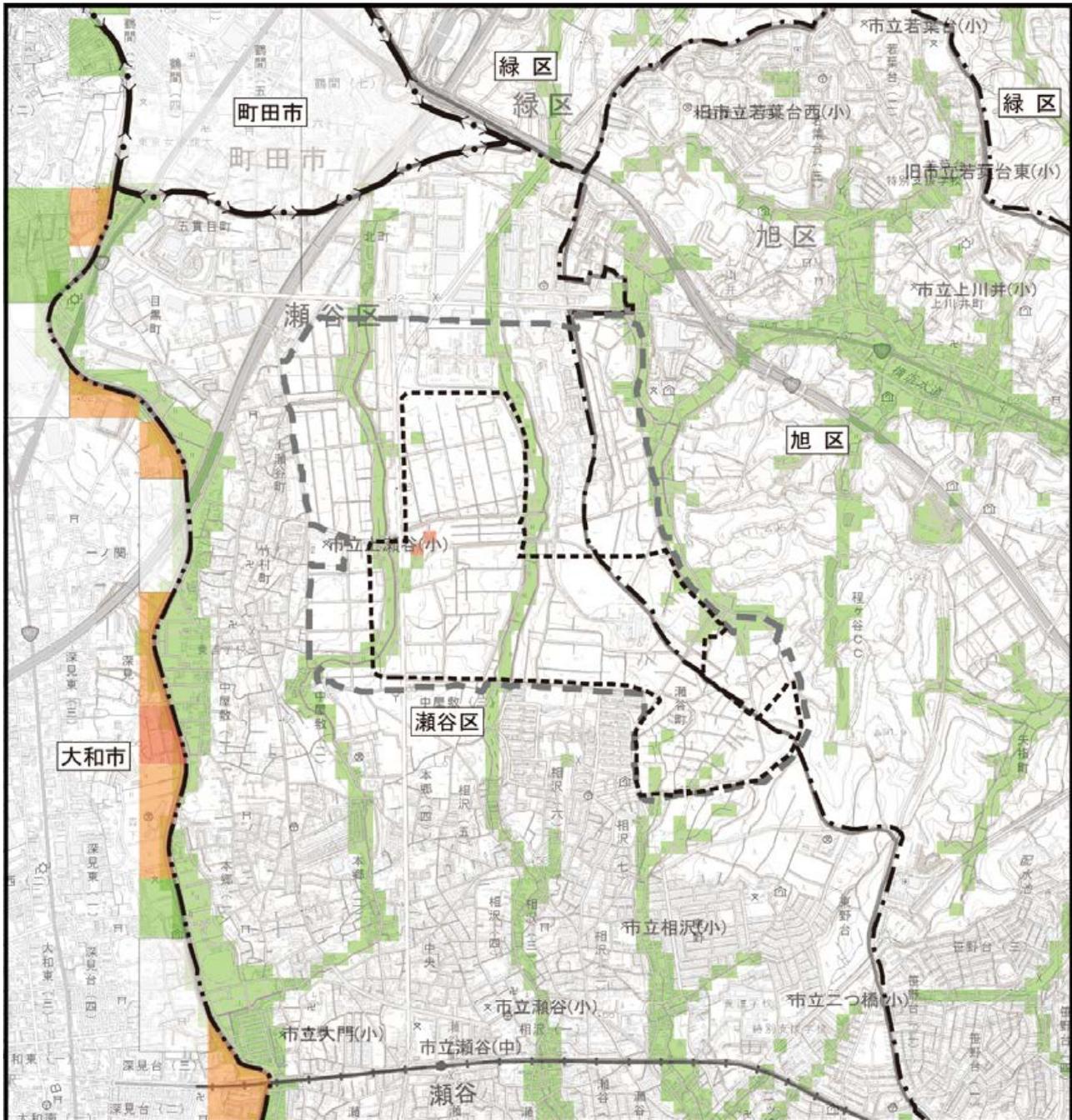


図 3.2-22 内水による浸水想定区域



凡例

- ⋯⋯⋯ 対象事業実施区域
- ⋯⋯⋯ 土地区画整理事業実施区域
- 都県界
- — — 市界
- ⋯⋯⋯ 区界

液状化危険度

- 液状化危険度が高い:  $15 < PL$
- 液状化する可能性がある:  $5 < PL \leq 15$
- 液状化危険度は低い:  $0 < PL \leq 5$
- 液状化危険度はかなり低い:  $PL = 0$

資料:

- 「元禄型関東地震被害想定 液状化マップ(瀬谷区、旭区、緑区)」  
(横浜市総務局危機管理室情報技術課ホームページ 令和5年8月閲覧)
- 「e-かなマップ 液状化想定図 元禄型関東地震」  
(神奈川県総務局 ICT 推進部情報システム課ホームページ 令和5年8月閲覧)
- 「東京の液状化予測図 平成24年度改訂版」  
(東京都土木技術支援・人材育成センターホームページ 令和5年8月閲覧)

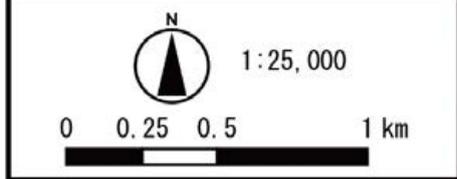
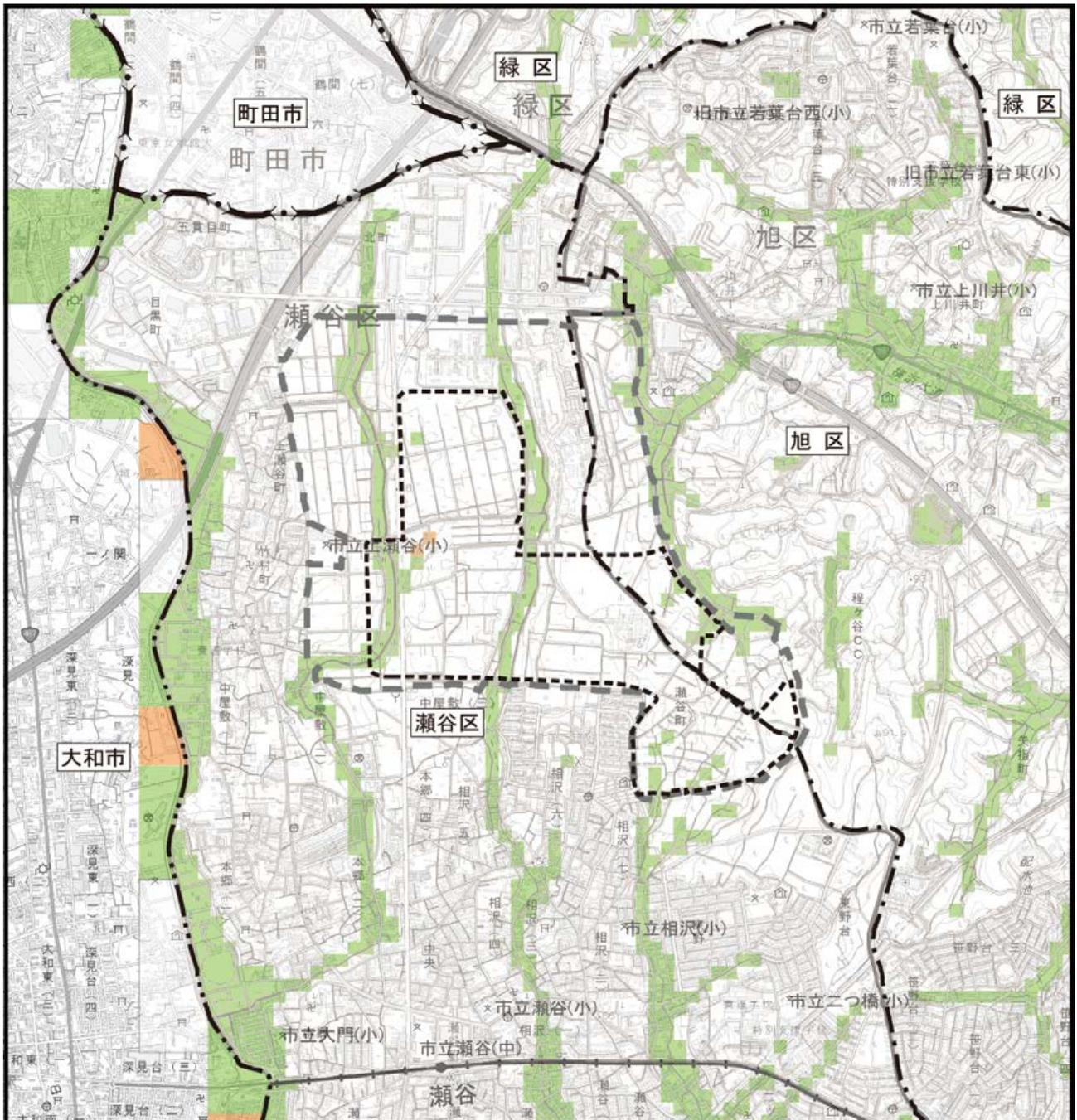


図 3.2-23(1) 液状化マップ(元禄型関東地震)



凡例

- ⋯⋯⋯ 対象事業実施区域
- ⋯⋯⋯ 土地区画整理事業実施区域
- 都県界
- — — 市界
- ⋯⋯⋯ 区界

液状化危険度

- 液状化危険度が高い:  $15 < PL$
- 液状化する可能性がある:  $5 < PL \leq 15$
- 液状化危険度は低い:  $0 < PL \leq 5$
- 液状化危険度はかなり低い:  $PL = 0$

資料:

- 「東京湾北部地震被害想定 液状化マップ (瀬谷区、旭区、緑区)」  
(横浜市総務局危機管理室情報技術課ホームページ 令和5年8月閲覧)
- 「e-かなマップ 液状化想定図 都心南部直下地震」  
(神奈川県総務局 ICT 推進部情報システム課ホームページ 令和5年8月閲覧)
- 「東京の液状化予測図 平成24年度改訂版」  
(東京都土木技術支援・人材育成センターホームページ 令和5年8月閲覧)

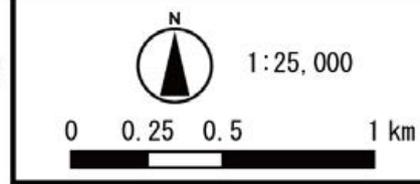
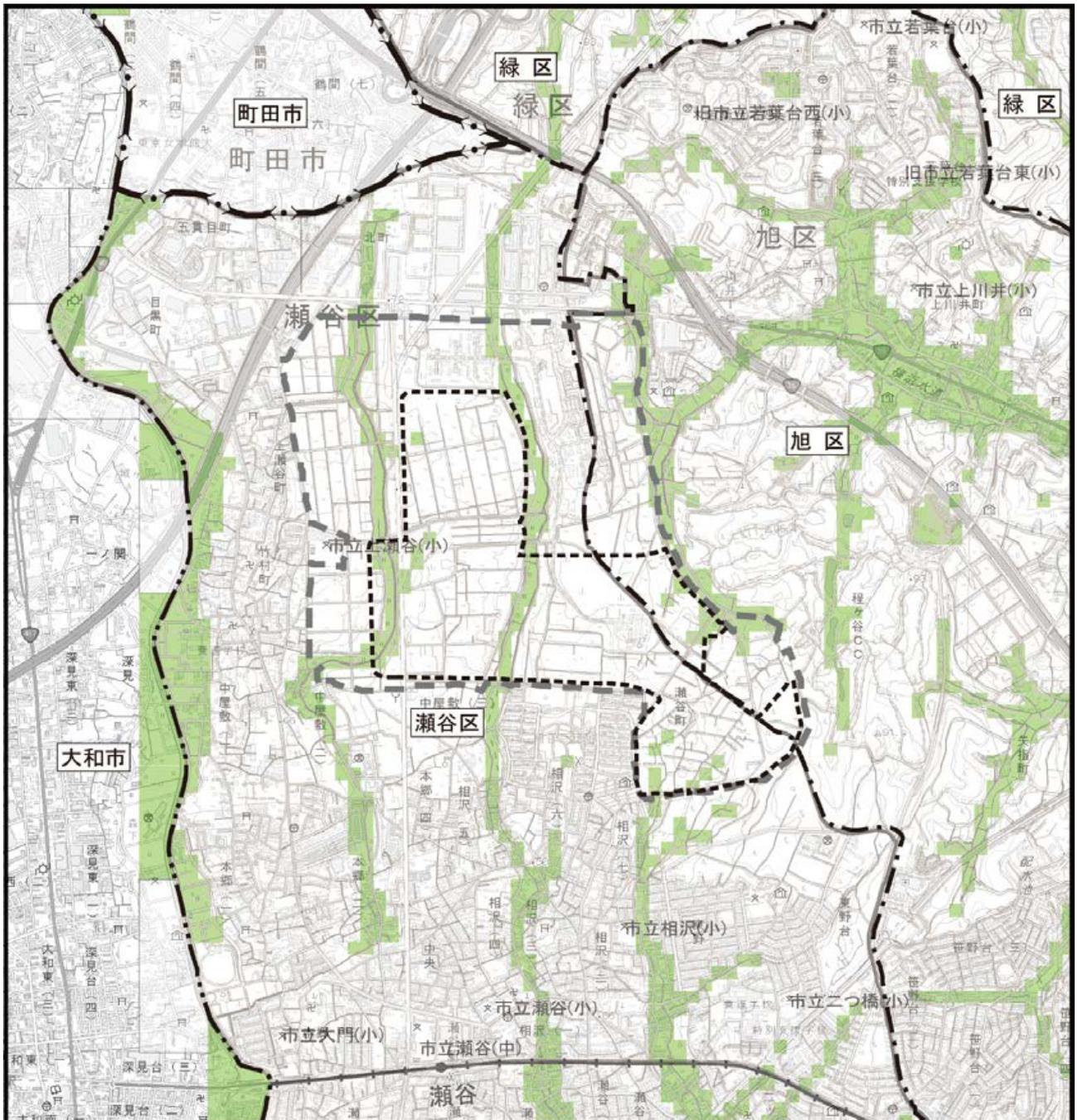


図 3.2-23 (2) 液状化マップ (東京湾北部地震)



凡例

- ⋯⋯⋯ 対象事業実施区域
- ⋯⋯⋯ 土地区画整理事業実施区域
- ◀・▶ 都県界
- — — 市界
- - - 区界

液状化危険度

- 液状化危険度が高い:  $15 < PL$
- 液状化する可能性がある:  $5 < PL \leq 15$
- 液状化危険度は低い:  $0 < PL \leq 5$
- 液状化危険度はかなり低い:  $PL = 0$

資料:

- 「南海トラフ巨大地震被害想定 液状化マップ (瀬谷区、旭区、緑区)」  
(横浜市総務局危機管理室情報技術課ホームページ 令和5年8月閲覧)
- 「e-かなマップ 液状化想定図 南海トラフ巨大地震」  
(神奈川県総務局 ICT 推進部情報システム課ホームページ 令和5年8月閲覧)
- 「東京の液状化予測図 平成24年度改訂版」  
(東京都土木技術支援・人材育成センターホームページ 令和5年8月閲覧)

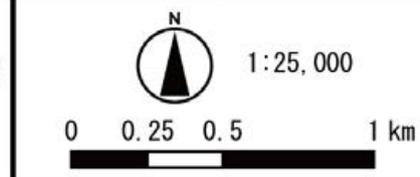
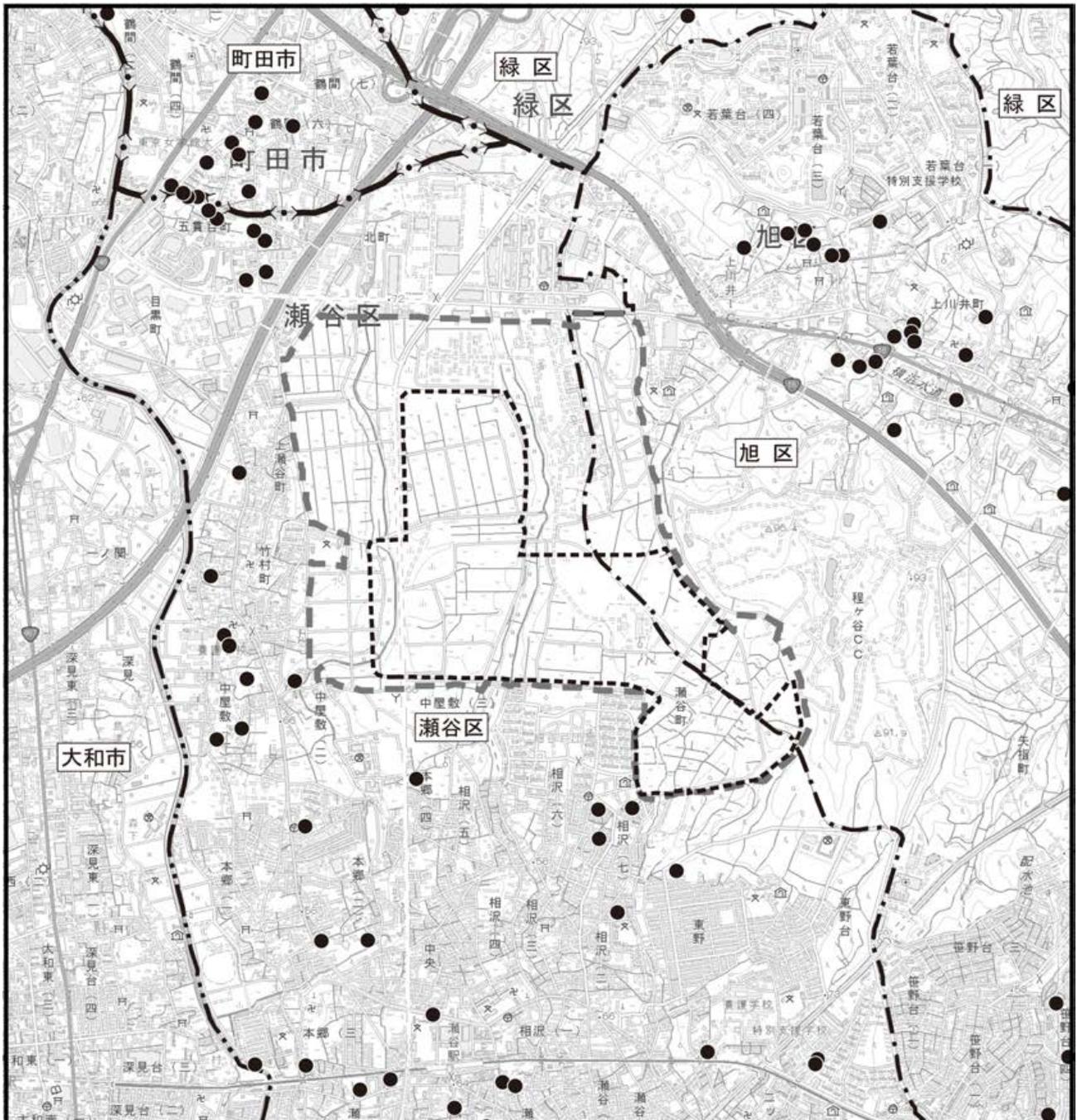
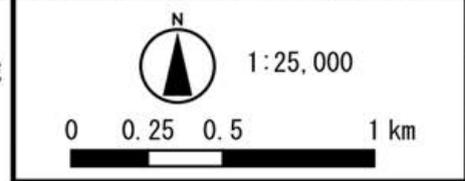


図 3.2-23(3) 液状化マップ (南海トラフ巨大地震)



凡例

- 対象事業実施区域
    土地区画整理事業実施区域
- 都県界
  市界
  区界
- 災害用井戸



資料：「横浜市行政地図情報提供システム わいわい防災マップ（土砂災害）」  
 （横浜市総務局 ICT 基盤管理課ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 「町田市防災マップ〔南地区〕」（町田市役所 防災安全部防災課 令和5年8月閲覧）

図 3.2-24 災害用井戸

### 3.2.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況

#### (1) 動物の生息の状況

動物の生息状況は、調査区域及びその周辺を対象に、文献その他の資料により整理しました。文献その他の資料による調査範囲は、表 3.2-19 及び図 3.2-25 のとおりです。

表 3.2-19 文献その他の資料による調査範囲（動物）

| 文献その他の資料                                                                           | 調査範囲                                                                |
|------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」（神奈川県立生命の星・地球博物館 平成 18 年 7 月）                              | 横浜市瀬谷区、旭区、緑区、大和市で確認された種を対象としました。                                    |
| 「かながわの鳥と獣」（神奈川県 平成 4 年 3 月）                                                        | 調査区域が含まれる 5 km メッシュで確認された種を対象としました。                                 |
| 「かながわの鳥図鑑」（神奈川県 平成 4 年 3 月）                                                        | 横浜市瀬谷区、旭区、緑区、大和市で確認された種を対象としました。                                    |
| 「神奈川県内河川の魚類」（神奈川県環境科学センター 平成 26 年 3 月）                                             | 調査区域及びその周辺の調査地点で確認された種を対象としました。                                     |
| 「神奈川県内河川の底生動物Ⅱ」（神奈川県環境科学センター 平成 26 年 3 月）                                          | 調査区域及びその周辺の調査地点で確認された種を対象としました。                                     |
| 「横浜の川と海の生物（第 14 報・河川編）」（横浜市環境科学研究所 平成 28 年 3 月）                                    | 調査区域及びその周辺の調査地点で確認された種を対象としました。                                     |
| 「横浜の川と海の生物（第 15 報・河川編）修正版」（横浜市環境科学研究所 令和 2 年 3 月）                                  | 調査区域及びその周辺の調査地点で確認された種を対象としました。                                     |
| 「大和市の脊椎動物」（大和市教育委員会 平成 2 年 3 月）                                                    | 調査区域及びその周辺で確認された種を対象としました。                                          |
| 「大和市の昆虫」（大和市教育委員会 平成 3 年 3 月）                                                      | 調査区域及びその周辺で確認された種を対象としました。                                          |
| 「大和市史 8（上）別編自然」（大和市 平成 8 年 9 月）                                                    | 調査区域及びその周辺で確認された種を対象としました。                                          |
| 「1993 年（平成 5 年）町田の野鳥」（町田野鳥の会 平成 6 年 10 月）                                          | 調査区域及びその周辺で確認された種を対象としました。                                          |
| 「1998 年度（平成 10 年度）町田の野鳥」（町田野鳥の会 平成 12 年 2 月）                                       | 調査区域及びその周辺で確認された種を対象としました。                                          |
| 「2003 年度（平成 15 年度）町田の野鳥 3」（町田野鳥の会 平成 17 年 3 月）                                     | 調査区域及びその周辺で確認された種を対象としました。                                          |
| 「横浜のホタル生息地（1983 年度版）」（横浜市公害研究所 昭和 59 年 3 月）                                        | 調査区域及びその周辺の調査地点で確認された種を対象としました。                                     |
| 「生物多様性情報システム－基礎調査データベース検索－（第 2 回～第 6 回自然環境保全基礎調査 動物分布調査書）」（環境省ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧） | 調査区域が含まれる 2 次メッシュとして、「座間」、「横浜西部」、「荏田」、「原町田」の 4 メッシュで確認された種を対象としました。 |

なお、上記以外に「環境アセスメントデータベース（EADAS）」（環境省ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）により、調査区域における以下の情報を収集しました。

コウモリ洞分布、コウモリ生息情報、イヌワシ・クマタカ生息分布、オオワシ・オジロワシ生息分布、渡りをするタカ類集結地、ガン類・ハクチョウ類の主要な集結地、鳥類の渡りのルート、重要種（イヌワシ、チュウヒ、サンカノゴイ、オオヨシゴイ、オジロワシ、クマタカ、オオワシ、タンチョウ、コウノトリ）の分布状況

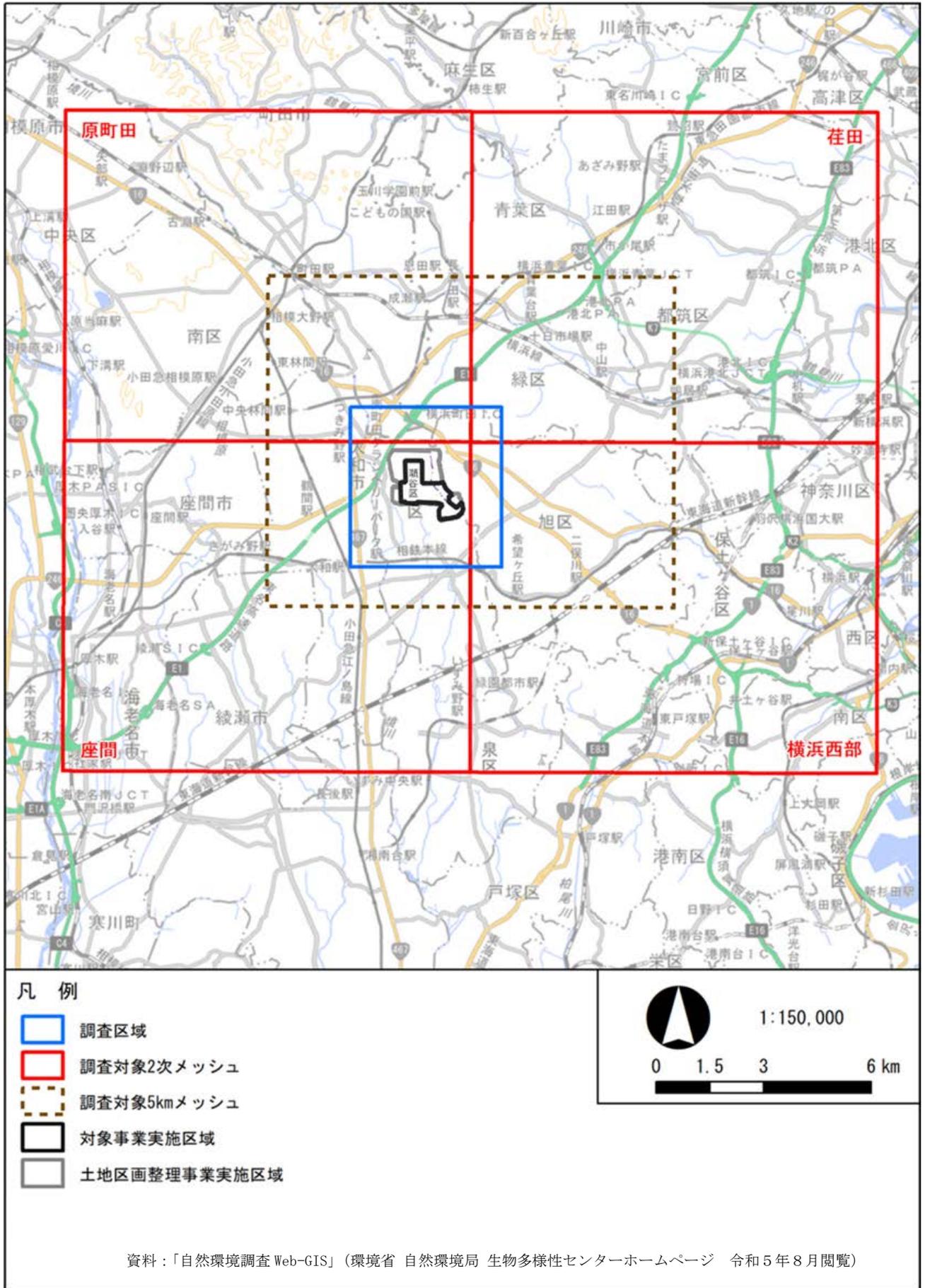


図 3.2-25 文献その他の資料による調査範囲

① 動物相の概要

動物の生息状況は、当該地域の自然特性を勘案し、調査区域及びその周辺の動物相の概要を表 3.2-20 のとおり整理しました。哺乳類 14 種、鳥類 149 種、爬虫類 11 種、両生類 10 種、昆虫類等 823 種、魚類 49 種、陸産貝類 32 種及び底生動物 98 種が確認されています。

表 3.2-20(1) 動物相の状況

| 分類  | 文献その他の資料名                                                                  | 確認種数 | 主な確認種                                                                                                                                          |
|-----|----------------------------------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 哺乳類 | 「かながわの鳥と獣」(神奈川県 平成4年3月)                                                    | 2    | アズマモグラ、アブラコウモリ、タヌキ、キツネ、ノイヌ、ノネコ、テン、イタチ、アナグマ、ハクビシン、タイワンリス、アカネズミ、ドブネズミ、ノウサギ<br>(14種)                                                              |
|     | 「大和市の脊椎動物」(大和市教育委員会 平成2年3月)                                                | 4    |                                                                                                                                                |
|     | 「大和市史8(上)別編自然」(大和市 平成8年9月)                                                 | 1    |                                                                                                                                                |
|     | 「生物多様性情報システムー基礎調査データベース検索ー(第2回～第6回自然環境保全基礎調査 動物分布調査書)」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧) | 11   |                                                                                                                                                |
| 鳥類  | 「神奈川県レッドデータ生物調査報告書2006」(神奈川県立生命の星・地球博物館 平成18年7月)                           | 2    | キジ、カルガモ、キジバト、コサギ、コチドリ、キアシシギ、トビ、アオバズク、カワセミ、コゲラ、モズ、オナガ、ハシボソガラス、シジュウカラ、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、オオヨシキリ、ムクドリ、ツグミ、スズメ、ハクセキレイ、カワラヒワ、ホオジロ等<br>(149種) |
|     | 「かながわの鳥と獣」(神奈川県 平成4年3月)                                                    | 55   |                                                                                                                                                |
|     | 「かながわの鳥図鑑」(神奈川県 平成4年3月)                                                    | 88   |                                                                                                                                                |
|     | 「大和市の脊椎動物」(大和市教育委員会 平成2年3月)                                                | 55   |                                                                                                                                                |
|     | 「大和市史8(上)別編自然」(大和市 平成8年9月)                                                 | 23   |                                                                                                                                                |
|     | 「1993年(平成5年)町田の野鳥」(町田野鳥の会 平成6年10月)                                         | 85   |                                                                                                                                                |
|     | 「1998年度(平成10年度)町田の野鳥」(町田野鳥の会 平成12年2月)                                      | 77   |                                                                                                                                                |
|     | 「2003年度(平成15年度)町田の野鳥3」(町田野鳥の会 平成17年3月)                                     | 38   |                                                                                                                                                |
|     | 「生物多様性情報システムー基礎調査データベース検索ー(第2回～第6回自然環境保全基礎調査 動物分布調査書)」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧) | 127  |                                                                                                                                                |
| 爬虫類 | 「大和市の脊椎動物」(大和市教育委員会 平成2年3月)                                                | 8    | クサガメ、ミシシippアカミミガメ、ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、タカチホヘビ、シマヘビ、アオダイショウ、ジムグリ、シロマダラ、ヤマカガシ、ニホンマムシ<br>(11種)                                                       |
|     | 「生物多様性情報システムー基礎調査データベース検索ー(第2回～第6回自然環境保全基礎調査 動物分布調査書)」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧) | 8    |                                                                                                                                                |

表 3.2-20(2) 動物相の状況

| 分類   | 文献その他の資料名                                                                  | 確認種数 | 主な確認種                                                                                                                                                                                                               |
|------|----------------------------------------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 両生類  | 「大和市の脊椎動物」(大和市教育委員会 平成2年3月)                                                | 7    | アカハライモリ、アズマヒキガエル、ニホンアマガエル、ナガレタゴガエル、ニホンアカガエル、アカガエル属、トウキョウダルマガエル、ウシガエル、ツチガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエル<br>(10種)                                                                                                             |
|      | 「生物多様性情報システムー基礎調査データベース検索ー(第2回～第6回自然環境保全基礎調査 動物分布調査書)」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧) | 9    |                                                                                                                                                                                                                     |
| 昆虫類等 | 「神奈川県レッドデータ生物調査報告書2006」(神奈川県立生命の星・地球博物館 平成18年7月)                           | 7    | ジグモ、オナガグモ、ジョロウグモ、アシナガグモ、クロケシグモ、コクサグモ、ウヅキコモリグモ、ハナグモ、アリグモ、アキアカネ、オオカマキリ、エンマコオロギ、オンブバッタ、アブラゼミ、マルカメムシ、マイマイカブリ、コクワガタ、カナブン、ウバタマムシ、ナミテントウ、シロスジカミキリ、ヒメクロオトシブミ、オオスズメバチ、アカイラガ、アオスジアゲハ、モンシロチョウ、ヤマトシジミ、ヒメアカタテハ、コシロシタバ等<br>(823種) |
|      | 「大和市の昆虫」(大和市教育委員会 平成3年3月)                                                  | 659  |                                                                                                                                                                                                                     |
|      | 「大和市史8(上)別編自然」(大和市 平成8年9月)                                                 | 80   |                                                                                                                                                                                                                     |
|      | 「横浜のホタル生息地(1983年度版)」(横浜市公害研究所 昭和59年3月)                                     | 2    |                                                                                                                                                                                                                     |
|      | 「生物多様性情報システムー基礎調査データベース検索ー(第2回～第6回自然環境保全基礎調査 動物分布調査書)」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧) | 160  |                                                                                                                                                                                                                     |
| 魚類   | 「神奈川県内河川の魚類」(神奈川県環境科学センター 平成26年3月)                                         | 13   | コイ、ギンブナ、オイカワ、アブラハヤ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、ホトケドジョウ、ナマズ、ミナミメダカ、オオヨシノボリ、クロダハゼ、旧トウヨシノボリ類等<br>(49種)                                                                                                                               |
|      | 「横浜の川と海の生物(第15報・河川編)修正版」(横浜市環境科学研究所 令和2年3月)                                | 13   |                                                                                                                                                                                                                     |
|      | 「生物多様性情報システムー基礎調査データベース検索ー(第2回～第6回自然環境保全基礎調査 動物分布調査書)」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧) | 43   |                                                                                                                                                                                                                     |
| 陸産貝類 | 「生物多様性情報システムー基礎調査データベース検索ー(第2回～第6回自然環境保全基礎調査 動物分布調査書)」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧) | 32   | サドヤマトガイ、ケシガイ、ヒラマキミズマイマイ、ナミコギセル、オカチョウジガイ、ナメクジ、チャコウラナメクジ、ニッポンマイマイ、オナジマイマイ等<br>(32種)                                                                                                                                   |
| 底生動物 | 「神奈川県内河川の底生動物Ⅱ」(神奈川県環境科学センター 平成26年3月)                                      | 65   | アメリカツノウズムシ、マルタニシ、イトミミズ属、シマイシビル、ミズムシ、ヒラテテナガエビ、アメリカザリガニ、サホコカゲロウ、ハグロトンボ、コオニヤンマ、アメンボ、コガタシマトビケラ、セスジユスリカ等<br>(98種)                                                                                                        |
|      | 「横浜の川と海の生物(第15報・河川編)修正版」(横浜市環境科学研究所 令和2年3月)                                | 68   |                                                                                                                                                                                                                     |
|      | 「生物多様性情報システムー基礎調査データベース検索ー(第2回～第6回自然環境保全基礎調査 動物分布調査書)」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧) | 9    |                                                                                                                                                                                                                     |

② 注目すべき動物種

注目すべき動物種は、「①動物相の概要」の文献その他の資料で確認された種について、表 3.2-21 に示す法令や規制等の選定基準に基づき、学術上又は希少性の観点から選定しました。

その結果、注目すべき種は表 3.2-22 のとおり、哺乳類 2 種、鳥類 68 種、爬虫類 5 種、両生類 8 種、昆虫類等 55 種、魚類 18 種、陸産貝類 6 種及び底生動物 8 種が確認されています。

「環境アセスメントデータベース (EADAS)」(環境省ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)によれば、図 3.2-26 に示すとおり、調査区域にはコウモリ洞の分布やコウモリ生息情報はありませんでした。図 3.2-27 に示すとおり、調査区域の北端(対象事業実施区域外)を含むメッシュにて、イヌワシの一時滞在の記録がありますが、生息確認や生息推定はなされていません。クマタカ、オオワシ、オジロワシの生息分布や渡りをするタカ類集結地、ガン類・ハクチョウ類の主要な集結地はありませんでした。図 3.2-28 及び図 3.2-29 に示すとおり、調査区域は、オオハクチョウ、コハクチョウ、ハクチョウ類、ガン類、マガン、亜種オオヒシクイ、亜種ヒシクイ、ツル類、海ワシ類、アカハラダカ、サシバ、ノスリ、ハチクマ、その他猛禽類の渡りのルートになっていません。

表 3.2-21(1) 注目すべき動物種の選定基準

| 選定基準 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 文献その他の資料                                                    |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| ①    | <p>「文化財保護法」(昭和 25 年 5 月法律第 214 号)、「神奈川県文化財保護条例」(昭和 30 年 4 月神奈川県条例第 13 号)、「東京都文化財保護条例」(昭和 51 年 3 月東京都条例第 25 号)、「横浜市文化財保護条例」(昭和 62 年 12 月横浜市条例 53 号)、「大和市文化財保護条例」(昭和 38 年 10 月大和市条例第 25 号)及び「町田市文化財保護条例」(昭和 52 年 4 月町田市条例第 30 号)に基づく天然記念物</p> <p>国特：特別天然記念物<br/>天然：天然記念物<br/>県天：神奈川県天然記念物<br/>都天：東京都天然記念物<br/>横浜天：横浜市天然記念物<br/>大和天：大和市天然記念物<br/>町田天：町田市天然記念物</p> | <p>「国指定文化財等データベース」(文化庁ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)ほか各自自治体ホームページ</p> |
| ②    | <p>「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年 6 月法律第 75 号)に基づく国内希少野生動植物等</p> <p>国際：国際希少野生動植物種<br/>国内：国内希少野生動植物種<br/>緊急：緊急指定種</p>                                                                                                                                                                                                                                       | <p>「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令」(平成 5 年 2 月政令第 17 号)</p>   |

表 3.2-21 (2) 注目すべき動物種の選定基準

| 選定基準 |                                                                   | 文献その他の資料                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                   |
|------|-------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| ③    | <p>「環境省レッドリスト 2020」<br/>(環境省 令和元年 3 月) の掲載種</p>                   | <p>EX: 絶滅・・・我が国ではすでに絶滅したと考えられる種<br/>EW: 野生絶滅・・・飼育・栽培下でのみ存続している種<br/>CR+EN: 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの<br/>CR: 絶滅危惧 IA 類・・・ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの<br/>EN: 絶滅危惧 IB 類・・・IA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの<br/>VU: 絶滅危惧 II 類・・・絶滅の危険が増大している種<br/>NT: 準絶滅危惧・・・現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種<br/>DD: 情報不足・・・評価するだけの情報が不足している種<br/>LP: 絶滅のおそれのある地域個体群・・・地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p>「環境省レッドリスト 2020 の公表について」<br/>(環境省ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)</p>      |
| ④    | <p>「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」<br/>(神奈川県立生命の星・地球博物館 平成 18 年 7 月)</p> | <p>EX: 絶滅・・・すでに絶滅したと考えられる種<br/>EW: 野生絶滅・・・飼育・栽培下でのみ存続している種<br/>CR+EN: 絶滅危惧 I 類・・・絶滅の危機に瀕している種<br/>CR: 絶滅危惧 IA 類・・・ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種<br/>EN: 絶滅危惧 IB 類・・・IA 類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種<br/>VU: 絶滅危惧 II 類・・・絶滅の危険が増大している種<br/>NT: 準絶滅危惧・・・現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種<br/>減少: 減少種・・・かつては県内に広く分布していたと考えられる種のうち、生息地あるいは生息個体数が著しく減少している種<br/>希少: 希少種・・・生息地が狭域であるなど生息環境が脆弱な種のうち、現在は個体数をとくに減少させていないが、生息地での環境悪化によっては絶滅が危惧される種<br/>要注: 要注意種・・・前回、減少種または希少種と判定され、かつては広く分布していたのに、生息地または生息個体数が明らかに減少傾向にある種<br/>注目: 注目種・・・生息環境が特殊なもののうち、県内における衰退はめだたないが、環境悪化が生じた際には絶滅が危惧される種<br/>DD: 情報不足・・・評価するだけの情報が不足している種<br/>不明: 不明種・・・過去に不確実な記録だけが残されている種<br/>LP: 絶滅のおそれのある地域個体群・・・地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高い個体群</p> | <p>「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」<br/>(神奈川県立生命の星・地球博物館 平成 18 年 7 月)</p> |

表 3.2-22(1) 文献その他の資料による注目すべき動物種（哺乳類）

| No. | 目名  | 科名  | 種名  | 選定基準 |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|
|     |     |     |     | ①    | ②   | ③   | ④   |
| 1   | ネコ  | イヌ  | キツネ |      |     |     | NT  |
| 2   |     | イタチ | イタチ |      |     |     | NT  |
| 計   | 1 目 | 2 科 | 2 種 | 0 種  | 0 種 | 0 種 | 2 種 |

注1：種名及び配列は原則として、「種の多様性調査（動物分布調査）対象種一覧」（環境省 平成14年）に準拠しました。

注2：選定基準は表 3.2-21（p.3-61～62）参照。

表 3.2-22(2) 文献その他の資料による動物の注目すべき種（鳥類1）

| No. | 目名     | 科名      | 種名      | 選定基準及びランク |   |    |                 |        |
|-----|--------|---------|---------|-----------|---|----|-----------------|--------|
|     |        |         |         | ①         | ② | ③  | ④               |        |
| 1   | キジ     | キジ      | ウズラ     |           |   | VU | VU（非繁）          |        |
| 2   |        |         | ヤマドリ    |           |   |    | VU              |        |
| 3   | カモ     | カモ      | アカツクシガモ |           |   | DD |                 |        |
| 4   |        |         | オンドリ    |           |   | DD | 希少（繁）・減少（非繁）    |        |
| 5   |        |         | トモエガモ   |           |   | VU | 希少（非繁）          |        |
| 6   | ハト     | ハト      | アオバト    |           |   |    | 注目              |        |
| 7   | ペリカン   | サギ      | ヨシゴイ    |           |   | NT | VU（繁）           |        |
| 8   |        |         | ミゾゴイ    |           |   | VU | CR+EN（繁）        |        |
| 9   |        |         | ササゴイ    |           |   |    | VU（繁）           |        |
| 10  |        |         | チュウサギ   |           |   | NT |                 |        |
| 11  | ツル     | クイナ     | ヒクイナ    |           |   | NT | CR+EN（繁）        |        |
| 12  | カッコウ   | カッコウ    | カッコウ    |           |   |    | VU（繁）           |        |
| 13  | ヨタカ    | ヨタカ     | ヨタカ     |           |   | NT | VU（繁）           |        |
| 14  | アマツバメ  | アマツバメ   | ヒメアマツバメ |           |   |    | 減少（繁）           |        |
| 15  | チドリ    | チドリ     | タゲリ     |           |   |    | VU（非繁）          |        |
| 16  |        |         | ダイゼン    |           |   |    | 減少（繁）           |        |
| 17  |        |         | イカルチドリ  |           |   |    | NT（繁）・注目（非繁）    |        |
| 18  |        |         | コチドリ    |           |   |    | 注目（繁）           |        |
| 19  |        |         | シギ      | ヤマシギ      |   |    |                 | 希少（非繁） |
| 20  |        |         |         | タシギ       |   |    |                 | 注目（非繁） |
| 21  |        | クサシギ    |         |           |   |    | NT（非繁）          |        |
| 22  |        | キアシシギ   |         |           |   |    | VU（非繁）          |        |
| 23  |        | イソシギ    |         |           |   |    | 希少（繁）・注目（非繁）    |        |
| 24  |        | ハマシギ    |         |           |   | NT | VU（非繁）          |        |
| 25  |        | タマシギ    | タマシギ    |           |   | VU | CR+EN（繁）、希少（非繁） |        |
| 26  |        | カモメ     | コアジサシ   |           |   | VU | CR+EN（繁）        |        |
| 27  | タカ     | タカ      | ツミ      |           |   |    | VU（繁）・希少（非繁）    |        |
| 28  |        |         | ハイタカ    |           |   | NT | DD（繁）・希少（非繁）    |        |
| 29  |        |         | オオタカ    |           |   | NT | VU（繁）・希少（非繁）    |        |
| 30  |        |         | サシバ     |           |   | VU | CR+EN（繁）        |        |
| 31  |        |         | ノスリ     |           |   |    | VU（繁）・希少（非繁）    |        |
| 32  | フクロウ   | フクロウ    | フクロウ    |           |   |    | NT（繁）           |        |
| 33  |        |         | アオバズク   |           |   |    | VU（繁）           |        |
| 34  | ブッポウソウ | カワセミ    | アカショウビン |           |   |    | VU（繁）           |        |
| 35  |        | ブッポウソウ  | ブッポウソウ  |           |   | EN | CR+EN（繁）        |        |
| 36  | ハヤブサ   | ハヤブサ    | ハヤブサ    | 国内        |   | VU | CR+EN（繁）・希少（非繁） |        |
| 37  | スズメ    | サンショウクイ | サンショウクイ |           |   | VU | VU（繁）           |        |
| 38  |        | カササギヒタキ | サンコウチョウ |           |   |    | VU（繁）           |        |
| 39  |        | モズ      | チゴモズ    |           |   | CR | CR+EN（繁）        |        |
| 40  |        |         | モズ      |           |   |    | 減少（繁）           |        |
| 41  |        | クイタダキ   | クイタダキ   |           |   |    | 希少（繁）           |        |
| 42  |        | シジュウカラ  | コガラ     |           |   |    | VU（繁）・NT（非繁）    |        |
| 43  |        | ヒバリ     | ヒバリ     |           |   |    | 減少（繁）           |        |
| 44  |        | ツバメ     | ツバメ     |           |   |    | 減少（繁）           |        |
| 45  |        |         | コシアカツバメ |           |   |    | 減少（繁）           |        |

表 3.2-22(3) 文献その他の資料による注目すべき動物種（鳥類 2）

| No. | 目名  | 科名    | 種名       | 選定基準及びランク |     |     |                   |        |
|-----|-----|-------|----------|-----------|-----|-----|-------------------|--------|
|     |     |       |          | ①         | ②   | ③   | ④                 |        |
| 46  | スズメ | ウグイス  | ヤブサメ     |           |     |     | NT (繁)            |        |
| 47  |     | ムシクイ  | メボソムシクイ  |           |     |     | VU (繁)            |        |
| 48  |     |       | エゾムシクイ   |           |     |     | NT (繁)            |        |
| 49  |     |       | センダイムシクイ |           |     |     | NT (繁)            |        |
| 50  |     |       | センニュウ    | オオセッカ     |     | 国内  | EN                |        |
| 51  |     | ヨシキリ  | オオヨシキリ   |           |     |     | VU (繁)            |        |
| 52  |     | セッカ   | セッカ      |           |     |     | 減少                |        |
| 53  |     | カワガラス | カワガラス    |           |     |     | 減少                |        |
| 54  |     | ヒタキ   | トラツグミ    |           |     |     | 減少 (繁)            |        |
| 55  |     |       | クロツグミ    |           |     |     | VU (繁)            |        |
| 56  |     |       | アカハラ     |           |     |     | 減少 (繁)            |        |
| 57  |     |       | ルリビタキ    |           |     |     | VU (繁)            |        |
| 58  |     |       | コサメビタキ   |           |     |     | CR+EN (繁)         |        |
| 59  |     |       | キビタキ     |           |     |     | 減少 (繁)            |        |
| 60  |     |       | オオルリ     |           |     |     | NT (繁)            |        |
| 61  |     |       | セキレイ     | キセキレイ     |     |     |                   | 減少 (繁) |
| 62  |     |       |          | セグロセキレイ   |     |     |                   | 減少 (繁) |
| 63  |     |       |          | ビンズイ      |     |     |                   | VU (繁) |
| 64  |     | アトリ   | カワラヒワ    |           |     |     | 減少 (繁)            |        |
| 65  |     | ホオジロ  | ホオアカ     |           |     |     | CR+EN (繁)         |        |
| 66  |     |       | アオジ      |           |     |     | VU (繁)            |        |
| 67  |     |       | クロジ      |           |     |     | CR+EN (繁)・減少 (非繁) |        |
| 68  |     |       | オオジュリン   |           |     |     | VU (非繁)           |        |
| 計   |     | 14 目  | 34 科     | 68 種      | 0 種 | 2 種 | 20 種              | 65 種   |

注 1：種名及び配列は原則として、「日本鳥類目録改訂第 7 版」（日本鳥学会 平成 24 年 9 月）に準拠しました。

注 2：選定基準は表 3.2-21 (p.3-61~62) 参照。

注 3：④「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」（神奈川県立生命の星・地球博物館 平成 18 年 7 月）において、鳥類は、繁殖期または非繁殖期ごとにカテゴリーが設定されているため、ランクの後に繁殖期は（繁）、非繁殖期（非繁）と表記しました。なお、ランクの後の表記がないものは、繁殖期・非繁殖期ともに同一ランクの種です。

表 3.2-22(4) 文献その他の資料による注目すべき動物種（爬虫類）

| No. | 目名  | 科名    | 種名        | 選定基準及びランク |     |     |     |
|-----|-----|-------|-----------|-----------|-----|-----|-----|
|     |     |       |           | ①         | ②   | ③   | ④   |
| 1   | 有鱗  | トカゲ   | ヒガシニホントカゲ |           |     |     | 要注  |
| 2   |     | ナミヘビ  | アオダイショウ   |           |     |     | 要注  |
| 3   |     |       | シマヘビ      |           |     |     | 要注  |
| 4   |     |       | ヤマカガシ     |           |     |     | 要注  |
| 5   |     | クサリヘビ | ニホンマムシ    |           |     |     | 要注  |
| 計   | 1 目 | 3 科   | 5 種       | 0 種       | 0 種 | 0 種 | 5 種 |

注 1：種名及び配列は原則として、「日本産爬虫両生類標準和名リスト」（日本爬虫両棲類学会 令和 4 年 7 月）に準拠しました。

注 2：選定基準は表 3.2-21 (p.3-61~62) 参照。

表 3. 2-22(5) 文献その他の資料による注目すべき動物種（両生類）

| No. | 目名 | 科名    | 種名          | 選定基準及びランク   |    |    |       |    |
|-----|----|-------|-------------|-------------|----|----|-------|----|
|     |    |       |             | ①           | ②  | ③  | ④     |    |
| 1   | 有尾 | イモリ   | アカハライモリ     |             |    | NT | CR+EN |    |
| 2   | 無尾 | ヒキガエル | アズマヒキガエル    |             |    |    | 要注    |    |
| 3   |    | アカガエル | ナガレタゴガエル    |             |    |    | 希少    |    |
| 4   |    |       |             | ニホンアカガエル    |    |    |       | VU |
| 5   |    |       |             | ツチガエル       |    |    |       | 要注 |
| 6   |    |       |             | トウキョウダルマガエル |    |    | NT    | VU |
| 7   |    | アオガエル | シュレーゲルアオガエル |             |    |    | 要注    |    |
| 8   |    |       | モリアオガエル     |             |    |    | 要注    |    |
| 計   |    | 2目    | 4科          | 8種          | 0種 | 0種 | 2種    | 8種 |

注1：種名及び配列は原則として、「日本産爬虫両生類標準名リスト」（日本爬虫両棲類学会 令和4年7月）に準拠しました。

注2：選定基準は表 3. 2-21（p. 3-61～62）参照。

表 3. 2-22(6) 文献その他の資料による注目すべき動物種（昆虫类等1）

| No. | 目名    | 科名      | 種名        | 選定基準及びランク |                  |    |       |
|-----|-------|---------|-----------|-----------|------------------|----|-------|
|     |       |         |           | ①         | ②                | ③  | ④     |
| 1   | トンボ   | イトトンボ   | クロイトトンボ   |           |                  |    | 要注    |
| 2   |       |         | セスジイトトンボ  |           |                  |    | 要注    |
| 3   |       |         | キイトトンボ    |           |                  |    | EN    |
| 4   |       |         | ベニイトトンボ   |           |                  | NT | CR    |
| 5   |       |         | モートンイトトンボ |           |                  | NT | EN    |
| 6   |       | モノサシトンボ | モノサシトンボ   |           |                  |    | NT    |
| 7   |       | アオイトトンボ | オツネイトトンボ  |           |                  |    | VU    |
| 8   |       | カワトンボ   | ハグロトンボ    |           |                  |    | 要注    |
| 9   |       | サナエトンボ  | ヤマサナエ     |           |                  |    | 要注    |
| 10  |       |         | キイロサナエ    |           |                  | NT | CR    |
| 11  |       |         | コサナエ      |           |                  |    | EN    |
| 12  |       | ヤンマ     | カトリヤンマ    |           |                  |    | NT    |
| 13  |       |         | サラサヤンマ    |           |                  |    | EN    |
| 14  |       | エゾトンボ   | コヤマトンボ    |           |                  |    | NT    |
| 15  |       |         | タカネトンボ    |           |                  |    | 要注    |
| 16  |       | トンボ     | コフキトンボ    |           |                  |    | 要注    |
| 17  |       |         | シオヤトンボ    |           |                  |    | 要注    |
| 18  |       |         | チョウトンボ    |           |                  |    | EN    |
| 19  |       |         | ナツアカネ     |           |                  |    | 要注    |
| 20  |       |         | マユタテアカネ   |           |                  |    | 要注    |
| 21  |       |         | マイコアカネ    |           |                  |    | DD    |
| 22  |       |         | ヒメアカネ     |           |                  |    | 要注    |
| 23  |       |         | ミヤマアカネ    |           |                  |    | NT    |
| 24  |       |         | リスアカネ     |           |                  |    | 要注    |
| 25  | バッタ   |         | クツワムシ     | クツワムシ     |                  |    |       |
| 26  |       | キリギリス   | ヒガシキリギリス  |           |                  |    | 要注    |
| 27  | カメムシ  | セミ      | ハルゼミ      |           |                  |    | 要注    |
| 28  |       | アメンボ    | オオアメンボ    |           |                  |    | NT    |
| 29  |       | コオイムシ   | コオイムシ     |           |                  | NT | EN    |
| 30  |       |         | タガメ       |           | 国内 <sup>注3</sup> | VU | EX    |
| 31  | コウチュウ | ハンミョウ   | ホソハンミョウ   |           |                  | VU | CR+EN |
| 32  |       | ゲンゴロウ   | ゲンゴロウ     |           |                  | VU | EX    |
| 33  |       | ガムシ     | コガムシ      |           |                  | DD | NT    |
| 34  |       |         | ガムシ       |           |                  | NT | CR    |
| 35  |       | クワガタムシ  | ミヤマクワガタ   |           |                  |    | 要注    |
| 36  |       | タマムシ    | ウバタマムシ    |           |                  |    | NT    |

表 3.2-22(7) 文献その他の資料による注目すべき動物種（昆虫類等2）

| No. | 目名     | 科名     | 種名           | 選定基準及びランク |    |    |     |     |
|-----|--------|--------|--------------|-----------|----|----|-----|-----|
|     |        |        |              | ①         | ②  | ③  | ④   |     |
| 37  | コウチュウ  | コムツキムシ | ウバタマコムツキ     |           |    |    | NT  |     |
| 38  |        | ホタル    | ヘイケボタル       |           |    |    | NT  |     |
| 39  |        | カミキリムシ | ムネアカクロハナカミキリ |           |    |    | NT  |     |
| 40  |        |        | マルクビケマダラカミキリ |           |    |    | NT  |     |
| 41  |        |        | トラフカミキリ      |           |    |    | 要注  |     |
| 42  |        |        | シロスジカミキリ     |           |    |    | 要注  |     |
| 43  |        |        | ネジロカミキリ      |           |    |    | NT  |     |
| 44  |        | チョウ    | ミノガ          | オオミノガ     |    |    |     | VU  |
| 45  | セセリチョウ |        | ホソバセセリ       |           |    |    | VU  |     |
| 46  |        |        | ギンイチモンジセセリ   |           |    | NT | NT  |     |
| 47  |        |        | ミヤマチャバネセセリ   |           |    |    | 要注  |     |
| 48  |        |        | オオチャバネセセリ    |           |    |    | VU  |     |
| 49  |        |        | シロチョウ        | ヒメシロチョウ   |    |    | EN  | EN  |
| 50  | シジミチョウ |        | ミドリシジミ       |           |    |    | NT  |     |
| 51  |        |        | クロシジミ        |           |    | EN | EX  |     |
| 52  |        |        | シルビアシジミ      |           |    | EN | CR  |     |
| 53  | タテハチョウ |        | スミナガシ本土亜種    |           |    |    | 要注  |     |
| 54  |        |        | オオムラサキ       |           |    | NT | NT  |     |
| 55  | ヤガ     |        | コシロシタバ       |           |    | NT | NT  |     |
| 計   | 5目     |        | 27科          | 55種       | 0種 | 1種 | 15種 | 54種 |

注1：種名及び配列は原則として、「日本産野生生物目録 無脊椎動物編Ⅱ」（環境庁 平成7年4月）に準拠しましたが、その後、和名や学名等が変更された種については、最新の文献や図鑑等に基づいて修正しました。

注2：選定基準は表 3.2-21 (p.3-61~62) 参照。

注3：タガメは「特定第二種国内希少野生動植物種」に指定されています。

表 3.2-22(8) 文献その他の資料による注目すべき動物種（魚類）

| No. | 目名     | 科名     | 種名          | 選定基準及びランク |        |                    |     |    |    |
|-----|--------|--------|-------------|-----------|--------|--------------------|-----|----|----|
|     |        |        |             | ①         | ②      | ③                  | ④   |    |    |
| 1   | ヤツメウナギ | ヤツメウナギ | スナヤツメ類      |           |        | VU                 | EN  |    |    |
| 2   | コイ     | コイ     | コイ          |           |        |                    | DD  |    |    |
| -   |        |        | ゲンゴロウブナ     |           |        | (EN) <sup>注3</sup> |     |    |    |
| 3   |        |        | キンブナ        |           |        | VU                 | EN  |    |    |
| 4   |        |        | ハス          |           |        | VU                 |     |    |    |
| 5   |        |        | アブラハヤ       |           |        |                    |     | NT |    |
| 6   |        |        | ウグイ         |           |        |                    |     | NT |    |
| 7   |        |        | ゼゼラ         |           |        | VU                 |     |    |    |
| 8   |        |        | カマツカ        |           |        |                    |     | NT |    |
| 9   |        |        | ニゴイ         |           |        |                    |     | VU |    |
| -   |        |        | スゴモロコ       |           |        | (VU) <sup>注4</sup> |     |    |    |
| 10  |        |        |             | ドジョウ      | ドジョウ   |                    |     | NT |    |
| 11  |        |        |             |           | シマドジョウ |                    |     |    | NT |
| 12  |        |        | ホトケドジョウ     |           |        | EN                 | EN  |    |    |
| 13  | ナマズ    | ナマズ    | ナマズ         |           |        |                    | 注目  |    |    |
| 14  | サケ     | サケ     | サクラマス (ヤマメ) |           |        | NT                 | CR  |    |    |
| 15  | ダツ     | メダカ    | ミナミメダカ      |           |        | VU                 | CR  |    |    |
| 16  | カサゴ    | カジカ    | カジカ         |           |        | NT                 | VU  |    |    |
| 17  | スズキ    | ハゼ     | ボウズハゼ       |           |        |                    | NT  |    |    |
| 18  |        |        | オオヨシノボリ     |           |        |                    | NT  |    |    |
| 計   | 7目     | 8科     | 18種         | 0種        | 0種     | 9種                 | 15種 |    |    |

注1：種名及び配列は原則として、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和4年度生物リスト」（国土交通省 河川環境データベース 令和4年11月）に準拠しました。

注2：選定基準は表 3.2-21 (p.3-61~62) 参照。

注3：ゲンゴロウブナは琵琶湖水系固有種であり、移入種である可能性が高いことから、括弧を付けた表記とし、注目すべき種には計上しないこととしました。

注4：スゴモロコは琵琶湖水系固有種であり、移入種である可能性が高いことから、括弧を付けた表記とし、注目すべき種には計上しないこととしました。

表 3.2-22(9) 文献その他の資料による注目すべき動物種（陸産貝類）

| No. | 目名   | 科名       | 種名          | 選定基準及びランク |    |    |    |
|-----|------|----------|-------------|-----------|----|----|----|
|     |      |          |             | ①         | ②  | ③  | ④  |
| 1   | 新生腹足 | ヤマタニシ    | サドヤマトガイ     |           |    | NT |    |
| 2   |      | エゾマメタニシ  | イナバメタニシ     |           |    | VU |    |
| 3   | 汎有肺  | ヒラマキガイ   | ヒラマキミズマイマイ  |           |    | DD |    |
| 4   |      |          | ヒラマキガイモドキ   |           |    | NT |    |
| 5   |      | カワコザラガイ  | カワコザラガイ     |           |    | CR |    |
| 6   |      | オカモノアラガイ | コウフオカモノアラガイ |           |    | VU |    |
| 計   | 2目   | 5科       | 6種          | 0種        | 0種 | 6種 | 0種 |

注1：種名及び配列は原則として、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和4年度生物リスト」（国土交通省 河川環境データベース 令和4年11月）に準拠しました。

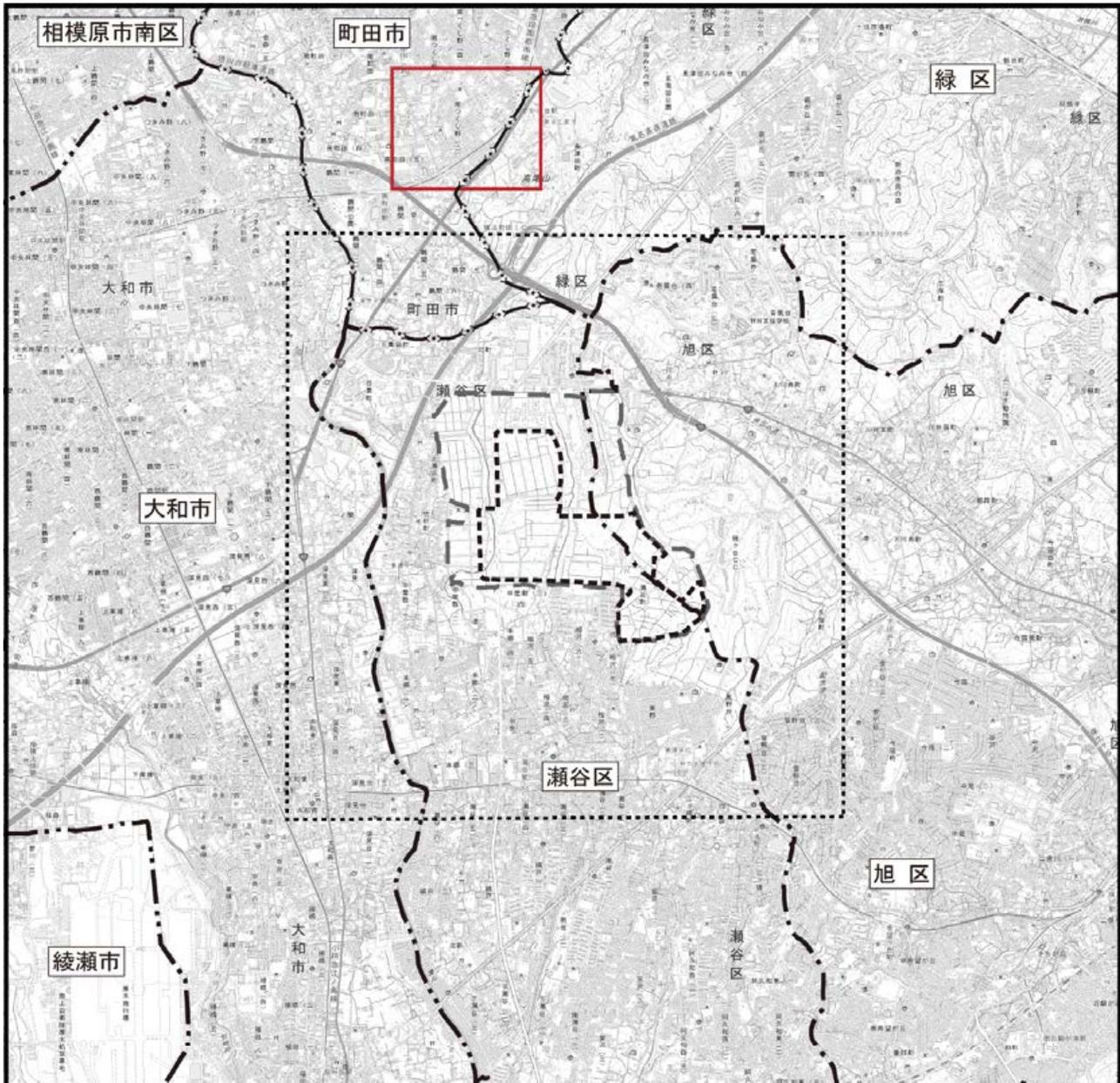
注2：選定基準は表 3.2-21（p.3-61～62）参照。

表 3.2-22(10) 文献その他の資料による注目すべき動物種（底生動物）

| No. | 目名      | 科名      | 種名           | 選定基準及びランク |    |    |    |
|-----|---------|---------|--------------|-----------|----|----|----|
|     |         |         |              | ①         | ②  | ③  | ④  |
| 1   | 新生腹足    | タニシ     | マルタニシ        |           |    | VU |    |
| 2   |         |         | オオタニシ        |           |    | NT |    |
| 3   | 汎有肺     | モノアラガイ  | コシダカヒメモノアラガイ |           |    | DD |    |
| 4   |         | カワコザラガイ | カワコザラガイ      |           |    | CR |    |
| 5   | マルスダレガイ | シジミ     | マシジミ         |           |    | VU |    |
| 6   | トンボ     | カワトンボ   | ハグロトンボ       |           |    |    | 要注 |
| 7   |         | サナエトンボ  | ヤマサナエ        |           |    |    | 要注 |
| 8   | コウチュウ   | ゲンゴロウ   | ツブゲンゴロウ      |           |    |    | EX |
| 計   | 5目      | 7科      | 8種           | 0種        | 0種 | 5種 | 3種 |

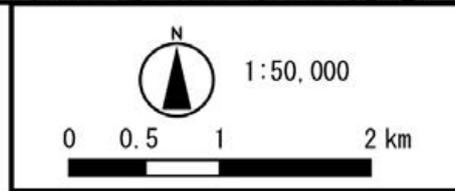
注1：種名及び配列は原則として、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和4年度生物リスト」（国土交通省 河川環境データベース 令和4年11月）に準拠しました。

注2：選定基準は表 3.2-21（p.3-61～62）参照。



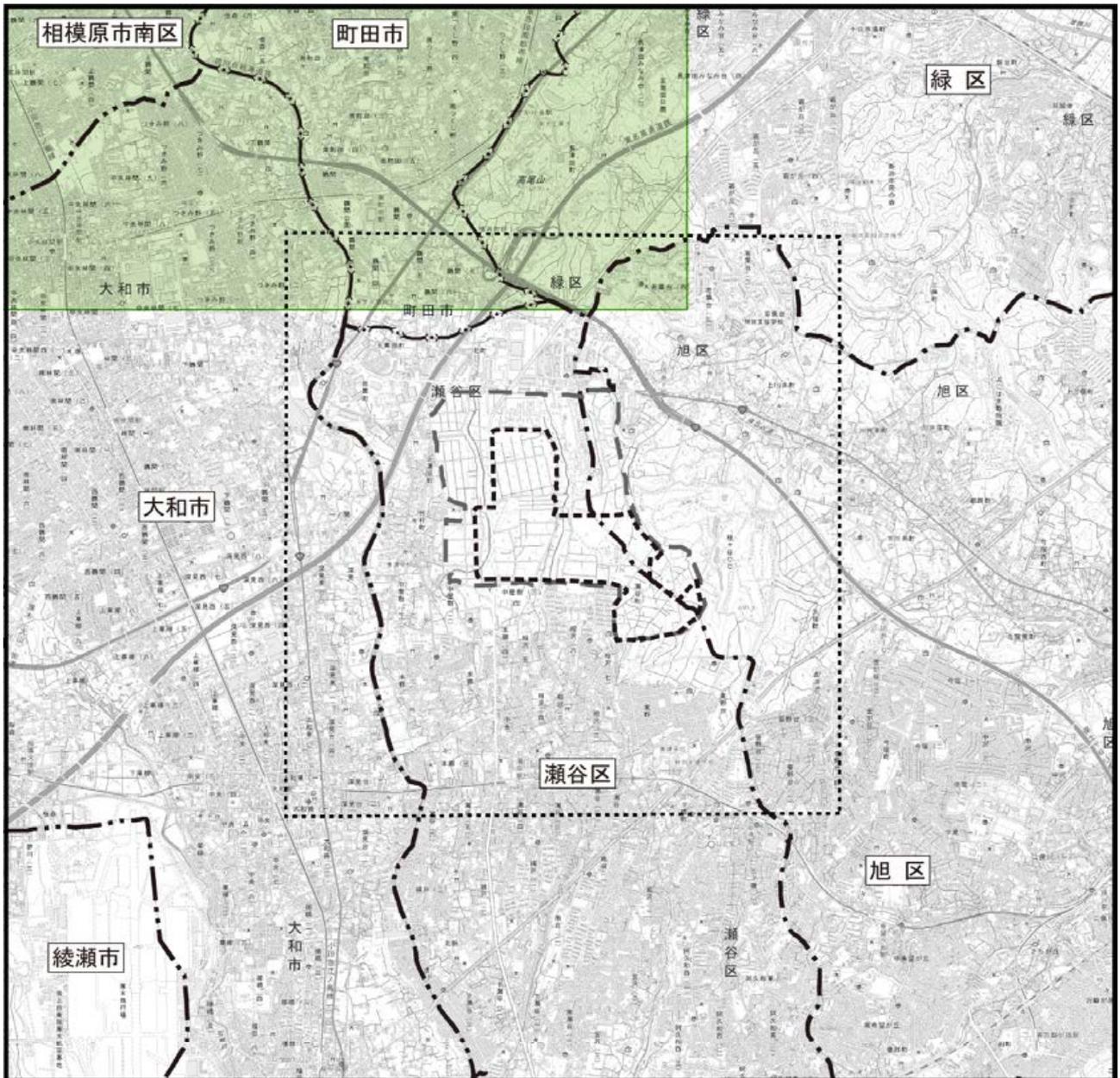
凡例

- 対象事業実施区域
- 土地区画整理事業実施区域
- 都県界
- 市界
- 区界
- 調査区域
- コウモリ生息情報



資料：「環境アセスメントデータベース（EADAS）」（環境省ホームページ 令和5年8月閲覧）

図 3.2-26 コウモリ洞の分布やコウモリ生息情報

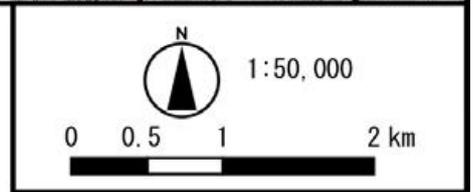


凡例

- 対象事業実施区域
   土地区画整理事業実施区域
- 都県界
  市界
  区界
- 調査区域

イヌワシ生息分布

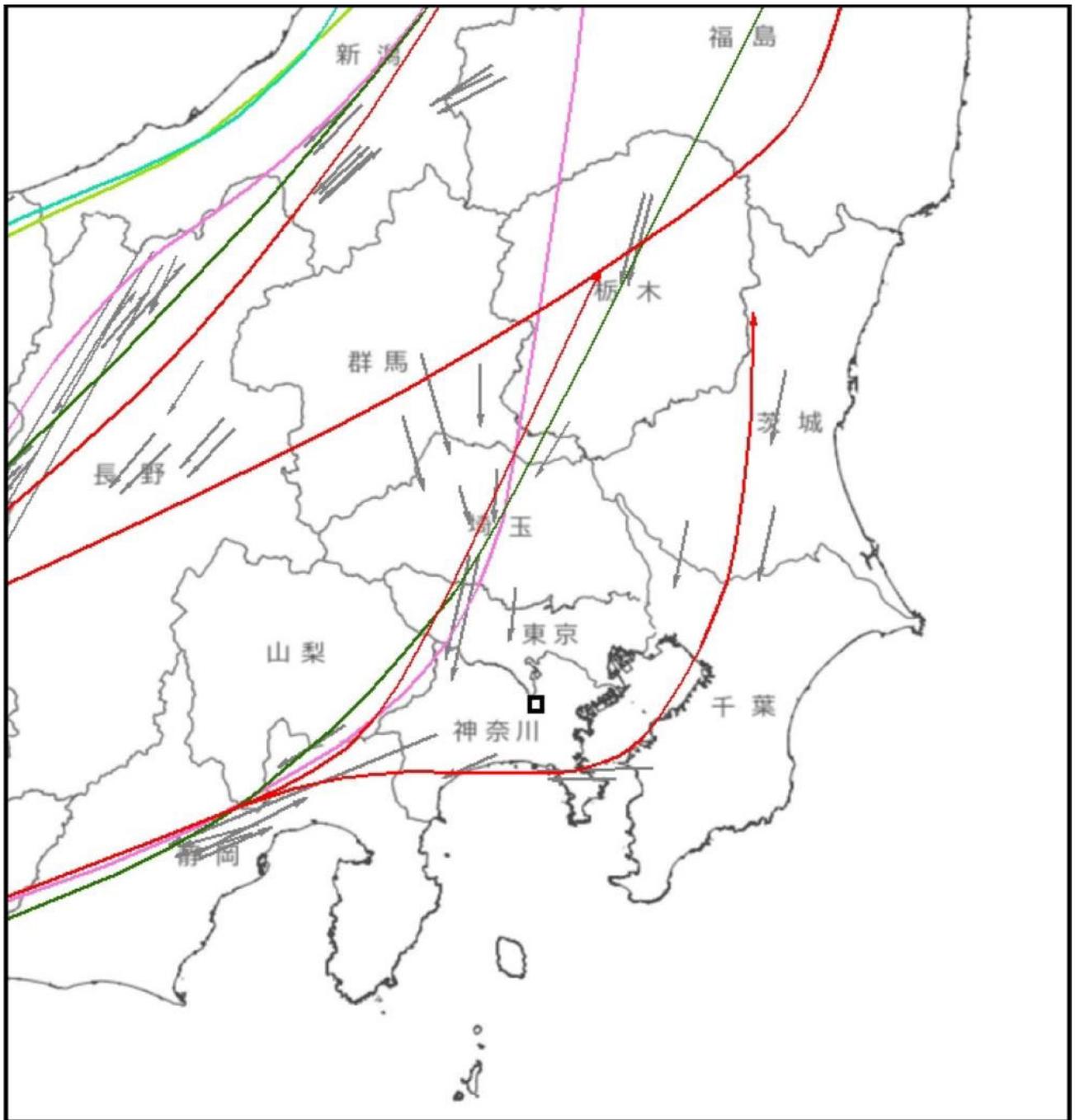
(一時滞在)



注1：クマタカ、オオワシ、オジロワシの生息分布や渡りをするタカ類集結地、ガン類・ハクチョウ類の主要な集結地は、図に示す範囲では確認されませんでした。

資料：「環境アセスメントデータベース (EADAS)」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧)

図 3.2-27 イヌワシ生息分布

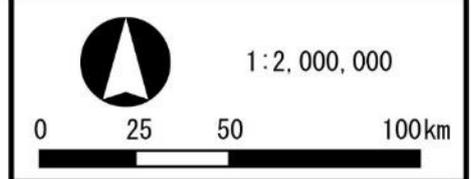


凡 例

□ 調査区域

日中の渡りルート

- ハクチョウ類
- ガン類
- サシバ
- ノスリ
- ハチクマ
- その他猛禽類



注1：オオハクチョウ、コハクチョウ、マガン、亜種オオヒシクイ、亜種ヒシクイ、ツル類、海ワシ類、アカハラダカの日中の渡りのルートは、図に示す範囲では確認されませんでした。  
 資料：「環境アセスメントデータベース (EADAS)」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧)

図 3.2-28 センシティブリティマップにおける日中の渡りルート

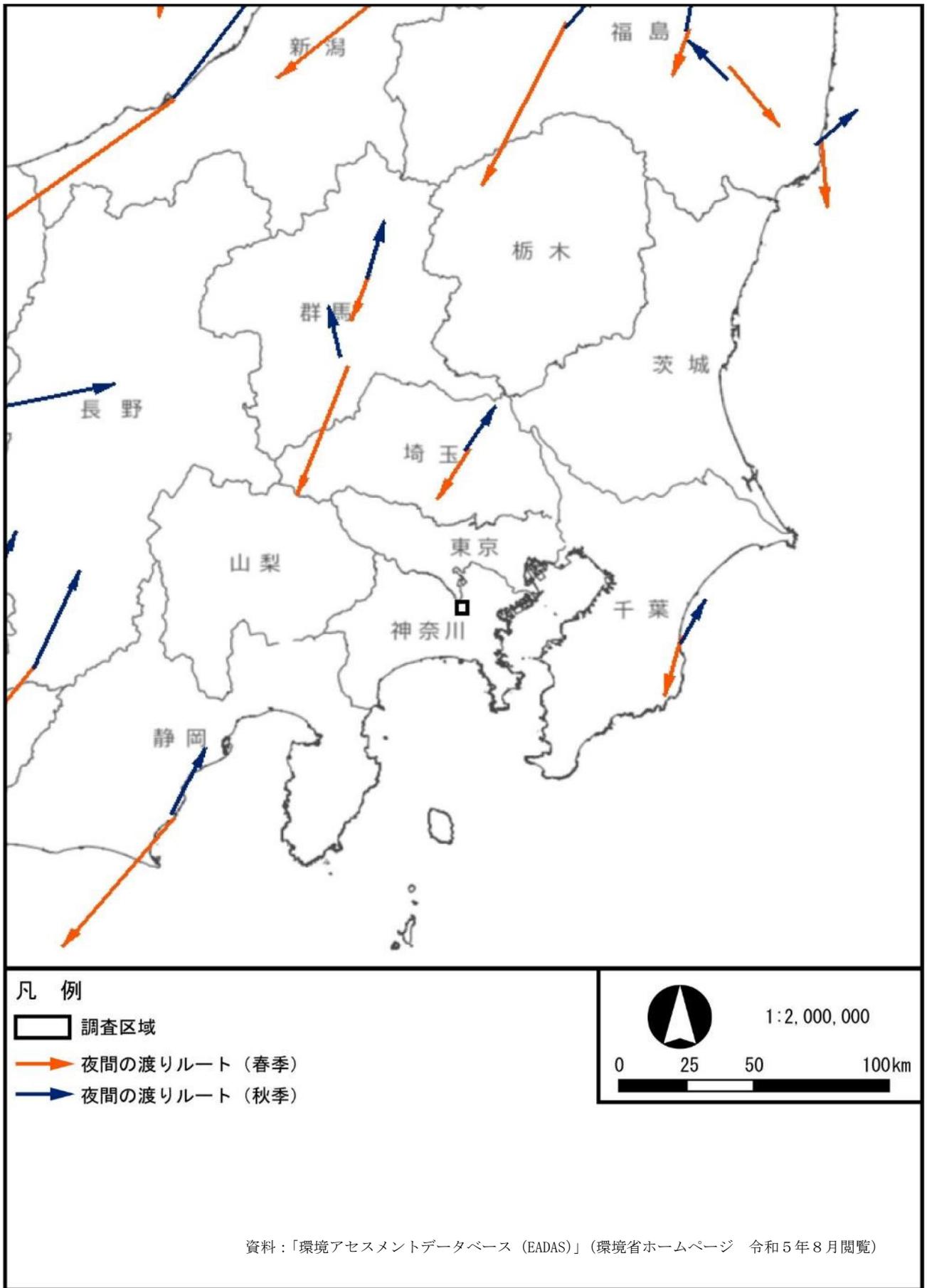


図 3.2-29 センシティブティマップにおける夜間の渡りルート

### ③ 動物の注目すべき生息地

動物の注目すべき生息地については、表 3.2-23 に示す法令や規制等の選定基準に基づき、学術上又は希少性の観点から選定しました。調査区域における動物の注目すべき生息地を表 3.2-24 及び図 3.2-30 に示します。調査区域には、「ホテル生息確認地域」及び「トンボ池等主なエコアップスポット（点のビオトープ）」が存在しており、対象事業実施区域には「ホテル生息確認地域」が含まれています。

なお、調査区域には、環境省により「生物多様性保全上重要な里地里山」に指定されている地域が存在しており、対象事業実施区域が含まれています。これについては、「(3) 生態系の状況 ③ 重要な自然環境のまとまりの場」(p. 3-95～96) にて記述します。

表 3.2-23(1) 注目すべき生息地の選定基準

|   | 選定基準                                                                                                                                                                                             | 文献その他の資料                                                                                              |                                                 |
|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| ① | 「文化財保護法」（昭和25年5月法律第214号）、「神奈川県文化財保護条例」（昭和30年4月神奈川県条例第13号）、「東京都文化財保護条例」（昭和51年3月東京都条例第25号）、「横浜市文化財保護条例」（昭和62年12月横浜市条例53号）、「大和市文化財保護条例」（昭和38年10月大和市条例第25号）及び「町田市文化財保護条例」（昭和52年4月町田市条例第30号）に基づく天然記念物 | 国特：特別天然記念物<br>天然：天然記念物<br>県天：神奈川県天然記念物<br>都天：東京都天然記念物<br>横浜天：横浜市天然記念物<br>大和天：大和市天然記念物<br>町田天：町田市天然記念物 | 「国指定文化財等データベース」（文化庁ホームページ 令和5年8月閲覧）ほか各自治体ホームページ |
| ② | 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成4年6月法律第75号）及び「絶滅のおそれのある野生動物の種の保存に関する法律施行令」（平成5年2月政令第17号）に基づく生息地等保護区                                                                                                | 生息：生息地等保護区                                                                                            | 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令」（平成5年2月政令第17号）    |
| ③ | 「自然環境保全法」（昭和47年6月法律第85号）                                                                                                                                                                         | 原生：原生自然環境保全地域<br>自然：自然環境保全地域                                                                          | 「自然環境保全地域」（環境省ホームページ 令和5年8月閲覧）                  |
| ④ | 「神奈川県自然環境等保全条例」（昭和47年10月神奈川県条例第52号）                                                                                                                                                              | 県自然：神奈川県自然環境保全地域                                                                                      | 「神奈川県自然環境保全地域の指定状況」（神奈川県ホームページ 令和5年8月閲覧）        |
| ⑤ | 「東京における自然の保護と回復に関する条例」（平成12年12月東京都条例216号）                                                                                                                                                        | 都自然：東京都自然環境保全地域                                                                                       | 「保全地域の指定状況一覧」（東京都環境局ホームページ 令和5年8月閲覧）            |
| ⑥ | 「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」（平成4年9月条約第7号）                                                                                                                                                            | 自遺：自然遺産                                                                                               | 「日本の世界自然遺産」（環境省ホームページ 令和5年8月閲覧）                 |

表 3.2-23(2) 注目すべき生息地の選定基準

| 選定基準 |                                                      | 文献その他の資料                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑦    | 「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」(ラムサール条約)(昭和55年9月条約第28号) | <p>基準1: 特定の生物地理区を代表するタイプの湿地、又は希少なタイプの湿地</p> <p>基準2: 絶滅のおそれのある種や群集を支えている湿地</p> <p>基準3: 生物地理区における生物多様性の維持に重要な動植物を支えている湿地</p> <p>基準4: 動植物のライフサイクルの重要な段階を支えている湿地。または悪条件の期間中に動植物の避難場所となる湿地</p> <p>基準5: 定期的に2万羽以上の水鳥を支える湿地</p> <p>基準6: 水鳥の1種または1亜種の個体群で、個体数の1%以上を定期的に支えている湿地</p> <p>基準7: 固有な魚類の亜種、種、科の相当な割合を支えている湿地。また湿地というものの価値を代表するような、魚類の生活史の諸段階や、種間相互作用、個体群を支え、それによって世界の生物多様性に貢献するような湿地</p> <p>基準8: 魚類の食物源、産卵場、稚魚の生息場として重要な湿地。あるいは湿地内外における漁業資源の重要な回遊経路となっている湿地</p> <p>基準9: 湿地に依存する鳥類に分類されない動物の種及び亜種の個体群で、その個体群の1%を定期的に支えている湿地</p> |
| ⑧    | 「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」(平成14年7月法律第88号)            | <p>都道府県指定鳥獣保護区</p> <p>国指定鳥獣保護区</p> <p>特: 特別保護地区</p> <p>特指: 特別保護指定区域</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| ⑨    | 「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」(環境省 平成28年4月)                    | <p>基準1: 湿原・塩性湿地、河川・湖沼、干潟・マングローブ林、藻場、サンゴ礁のうち、生物の生育・生息地として典型的または相当の規模の面積を有している場合</p> <p>基準2: 希少種、固有種等が生育・生息している場合</p> <p>基準3: 多様な生物相を有している場合</p> <p>基準4: 特定の種の個体群のうち、相当数の割合の個体数が生息する場合</p> <p>基準5: 生物の生活史の中で不可欠な地域(採餌場、産卵場等)である場合</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

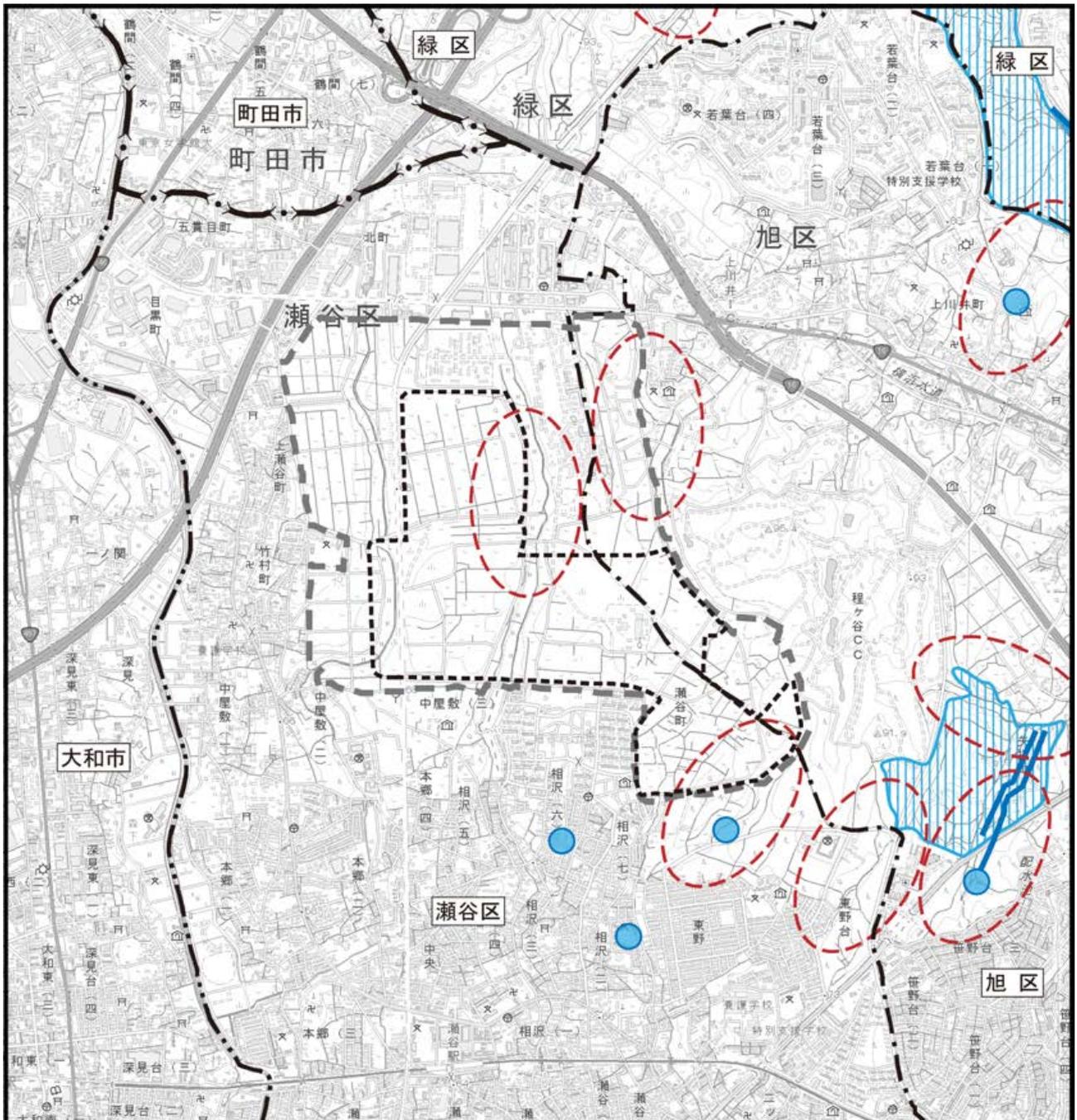
表 3.2-23(3) 注目すべき生息地の選定基準

| 選定基準 |                                                                    | 文献その他の資料                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------|--------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑩    | 「重要野鳥生息地 (IBA)」(日本野鳥の会ホームページ 令和5年8月閲覧)                             | <p>A1: 世界的に絶滅が危惧される種、または全世界で保護の必要がある種が、定期的・恒常的に多数生息している生息地</p> <p>A2: 生息地域限定種 (Restricted-range species) が相当数生息するか、生息している可能性がある生息地</p> <p>A3: ある1種の鳥類の分布域すべてもしくは大半が1つのバイオーム※に含まれている場合で、そのような特徴をもつ鳥類複数種が混在して生息する生息地、もしくはその可能性がある生息地</p> <p>※バイオーム: それぞれの環境に生きている生物全体</p> <p>A4 i: 群れを作る水鳥の生物地理的個体群の1%以上が定期的に生息するか、または生息すると考えられるサイト</p> <p>A4 ii: 群れを作る海鳥または陸鳥の世界の個体数の1%以上が定期的に生息するか、または生息すると考えられるサイト</p> <p>A4 iii: 1種以上で2万羽以上の水鳥、または1万つがい以上の海鳥が定期的に生息するか、または生息すると考えられるサイト</p> <p>A4 iv: 渡りの隘路にあたる場所で、定められた閾値を超える渡り鳥が定期的に利用するボトルネックサイト</p> |
| ⑪    | 「生物多様性の保全の鍵になる重要な地域 (KBA)」(コンサベーション・インターナショナル・ジャパンホームページ 令和5年8月閲覧) | <p>危機性: IUCN のレッドリストの地域絶滅危惧種 (CR、EN、VU) に分類された種が生息/生育する</p> <p>非代替性: a) 限られた範囲にのみ分布している種 (RR)、b) 広い範囲に分布するが特定の場所に集中している種、c) 世界的にみて個体が一時的に集中する重要な場所、d) 世界的にみて顕著な個体の繁殖地、e) バイオリージョンに限定される種群</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| ⑫    | 「エコロジカルネットワーク形成に係る環境特性図」(横浜市環境保全局環境影響審査課 平成13年3月改定)                | <p>「Key Biodiversity Area 生物多様性の保全の鍵になる重要な地域」(コンサベーション・インターナショナル・ジャパンホームページ 令和5年8月閲覧)</p> <p>「エコロジカルネットワーク形成に係る環境特性図」(横浜市環境保全局環境影響審査課 平成13年3月改定)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

表 3.2-24 動物の注目すべき生息地

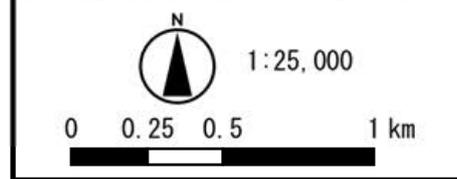
| 選定基準 |                          | 区分                         |
|------|--------------------------|----------------------------|
| ⑫    | 「エコロジカルネットワーク形成に係る環境特性図」 | ホタル生息確認地域                  |
|      |                          | トンボ池等主なエコアップスポット (点のビオトープ) |

資料: 「エコロジカルネットワーク形成に係る環境特性図」(横浜市環境保全局環境影響審査課 平成13年3月改定)



凡例

- 
- 対象事業実施区域
  土地区画整理事業実施区域
- 都県界
  市界
  区界
- ホタル生息確認地域
- トンボ池等主なエコアップ  
スポット (点のビオトープ)



資料：「エコロジカルネットワーク形成に係る環境特性図」（横浜市環境保全局環境影響審査課 平成13年3月改定）

図 3.2-30 動物の注目すべき生息地

## (2) 植物の生育及び植生の状況

植物相及び植生状況は、調査区域及びその周辺を対象に、文献その他の資料により整理しました。

文献その他の資料による調査範囲は、表 3.2-25 のとおりです。

表 3.2-25 文献その他の資料による調査範囲（植物）

| 文献その他の資料                                             | 調査範囲                             |
|------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 「神奈川県レッドデータブック 2022 植物編」（神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課 令和4年3月） | 横浜市瀬谷区、旭区、緑区、大和市で確認された種を対象としました。 |
| 「大和市史8（上）別編自然」（大和市 平成8年9月）                           | 調査区域及びその周辺で確認された種を対象としました。       |
| 「横浜の川と海の生物（第15報・河川編）修正版」（横浜市環境科学研究所 令和2年3月）          | 調査区域及びその周辺の調査地点で確認された種を対象としました。  |
| 「大和市の植物」（大和市教育委員会 平成3年3月）                            | 調査区域及びその周辺で確認された種を対象としました。       |

### ① 植物相の概要

調査区域及びその周辺の植物相の概要を、表 3.2-26 のとおり整理しました。維管束植物（シダ植物及び種子植物）1,009種が確認されています。

表 3.2-26 文献により確認された植物

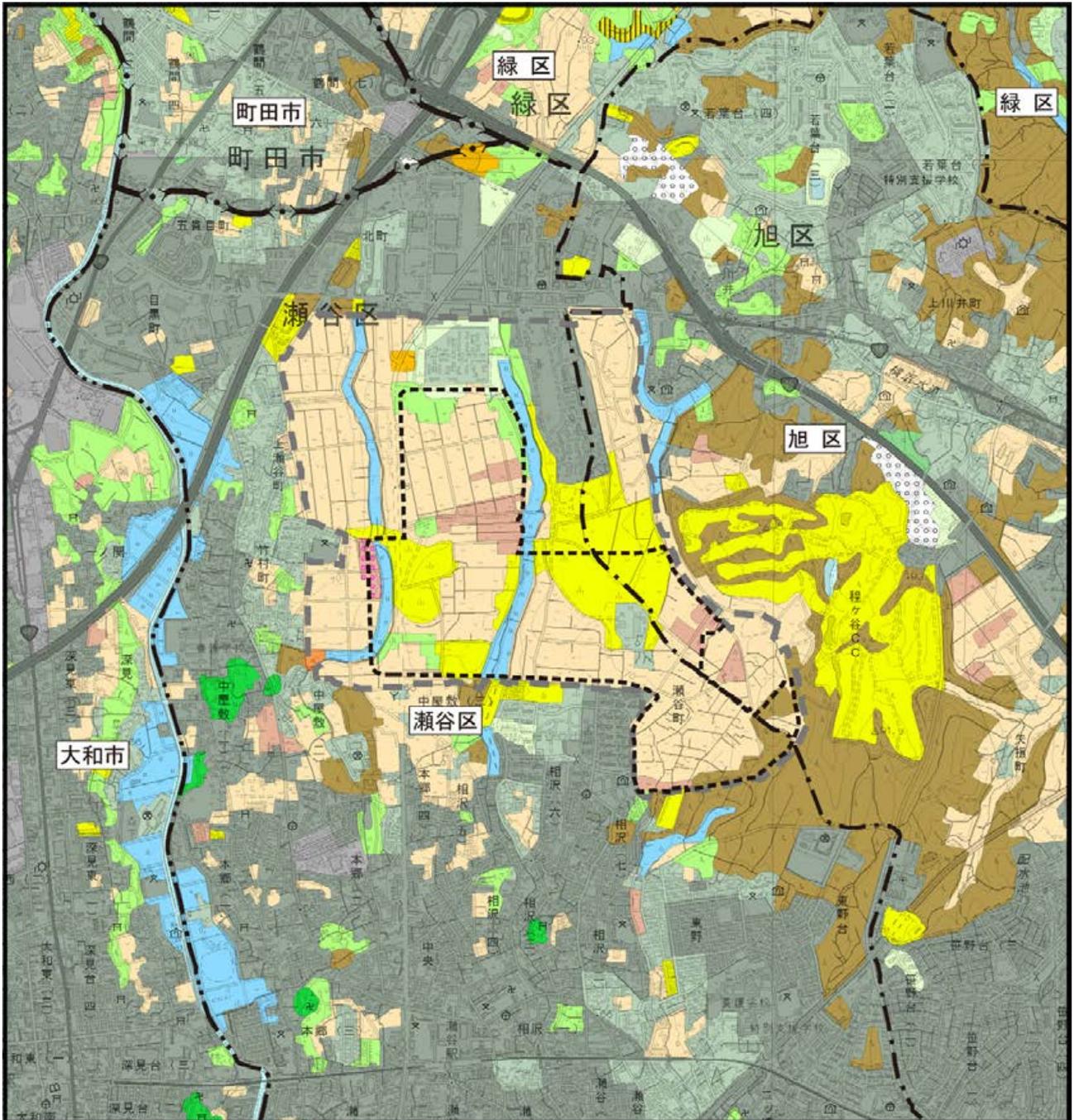
| 分類   | 主な確認種                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| シダ植物 | クラマゴケ、ミズニラ、スギナ、オオハナワラビ、ゼンマイ、キジノオシダ、ウラジロ、カニクサ、イヌシダ、ワラビ、ミズワラビ、イノモトソウ、トラノオシダ、コモチシダ、リョウメンシダ、ヤブソテツ、ベニシダ、イノデ、ハリガネワラビ、ヒメシダ、イヌワラビ、ノキシノブ、サンショウモ等<br>(85種)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 種子植物 | 裸子植物<br>イチヨウ、モミ、アカマツ、クロマツ、スギ、コウヨウザン、ヒノキ、サワラ、イヌガヤ、カヤ<br>(10種)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|      | 被子植物<br>双子葉植物<br>離弁花類<br>オニグルミ、シダレヤナギ、ケヤマハンノキ、イヌシデ、スダジイ、クヌギ、シラカシ、コナラ、ケヤキ、カナムグラ、ウワバミソウ、カナビキソウ、ヤドリギ、ミズヒキ、ギシギシ、オシロイバナ、スベリヒユ、コハコベ、アカザ、ヒカゲイノコズチ、ホオノキ、サネカズラ、クスノキ、フサザクラ、カツラ、ニリンソウ、メギ、アケビ、ドクダミ、ヒトリシズカ、ウマノスズクサ、ヤブツバキ、オトギリソウ、ナズナ、ツルマンネングサ、ヤマアジサイ、ヤマザクラ、ネムノキ、ヤブマメ、ホドイモ、サイカチ、クズ、ハリエンジュ、シロツメクサ、カタバミ、ゲンノショウコ、エノキグサ、トウダイグサ、ユズリハ、ニガキ、センダン、ヒメハギ、ヌルデ、イタヤカエデ、ムクロジ、アワブキ、ハウセンカ、モチノキ、ツルウメモドキ、ミツバウツギ、ナツメ、ヤブガラシ、カラスノゴマ、ゼニバアオイ、アオギリ、アキグミ、イイギリ、タチツボスミレ、アレチウリ、ミソハギ、オオマツヨイグサ、アオキ、ヤマウコギ、セリモドキ等<br>(419種) |
|      | 合弁花類<br>ギンリョウソウ、ナツハゼ、ヤブコウジ、コナスビ、カキノキ、エゴノキ、トウネズミモチ、フデリンドウ、ガガイモ、ヤエムグラ、ヒルガオ、ホタルカズラ、クサギ、アキノタムラソウ、ホオズキ、ワルナスビ、シソクサ、オオイヌノフグリ、キリ、ハグロソウ、ナンバンギセル、ハエドクソウ、ヘラオオバコ、スイカズラ、レンブクソウ、オミナエシ、ツリガネニンジン、ヨモギ、アレチノギク、アキノキリンソウ、ヒメジョオン、セイヨウタンポポ、カントウタンポポ、オオオナモミ、オニタビラコ等<br>(244種)                                                                                                                                                                                                                      |
|      | 単子葉植物<br>ヘラオモダカ、オオカナダモ、リュウノヒゲモ、オオバギボウシ、ヒガンバナ、オニドコロ、コナギ、ヒオウギ、イ、ツユクサ、ヌカボ、スズメノテッポウ、メリケンカルカヤ、メヒシバ、チガヤ、ススキ、ツルヨシ、モウソウチク、シュロ、ウラシマソウ、アオウキクサ、ヒメガマ、カサスガ、ピロードスゲ、ヒメクダ、タマガヤツリ、メリケンガヤツリ、ミョウガ、エビネ、ギンラン等<br>(251種)                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 合計   | 1,009種                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

## ② 植生の概要

調査区域における現存植生図は図 3.2-31 に、潜在自然植生図は図 3.2-32 に示すとおりです。

現存植生については、対象事業実施区域内は「畑雑草群落」、「ゴルフ場・芝地」、「水田雑草群落」の他に、小規模な範囲で「クヌギーコナラ群集」、「スギ・ヒノキ・サワラ植林」、「果樹園」、「緑の多い住宅地」等が分布しています。

潜在自然植生については、対象事業実施区域内は「シラカシ群集・ケヤキ亜群集」、「シラカシ群集・典型亜群集」、「ハンノキ群落」が成立するとされています。



凡例

[Dashed Box] 対象事業実施区域    [Dotted Box] 土地区画整理事業実施区域  
 [Thick Dashed Line] 都県界    [Thin Dashed Line] 市界    [Dotted Line] 区界

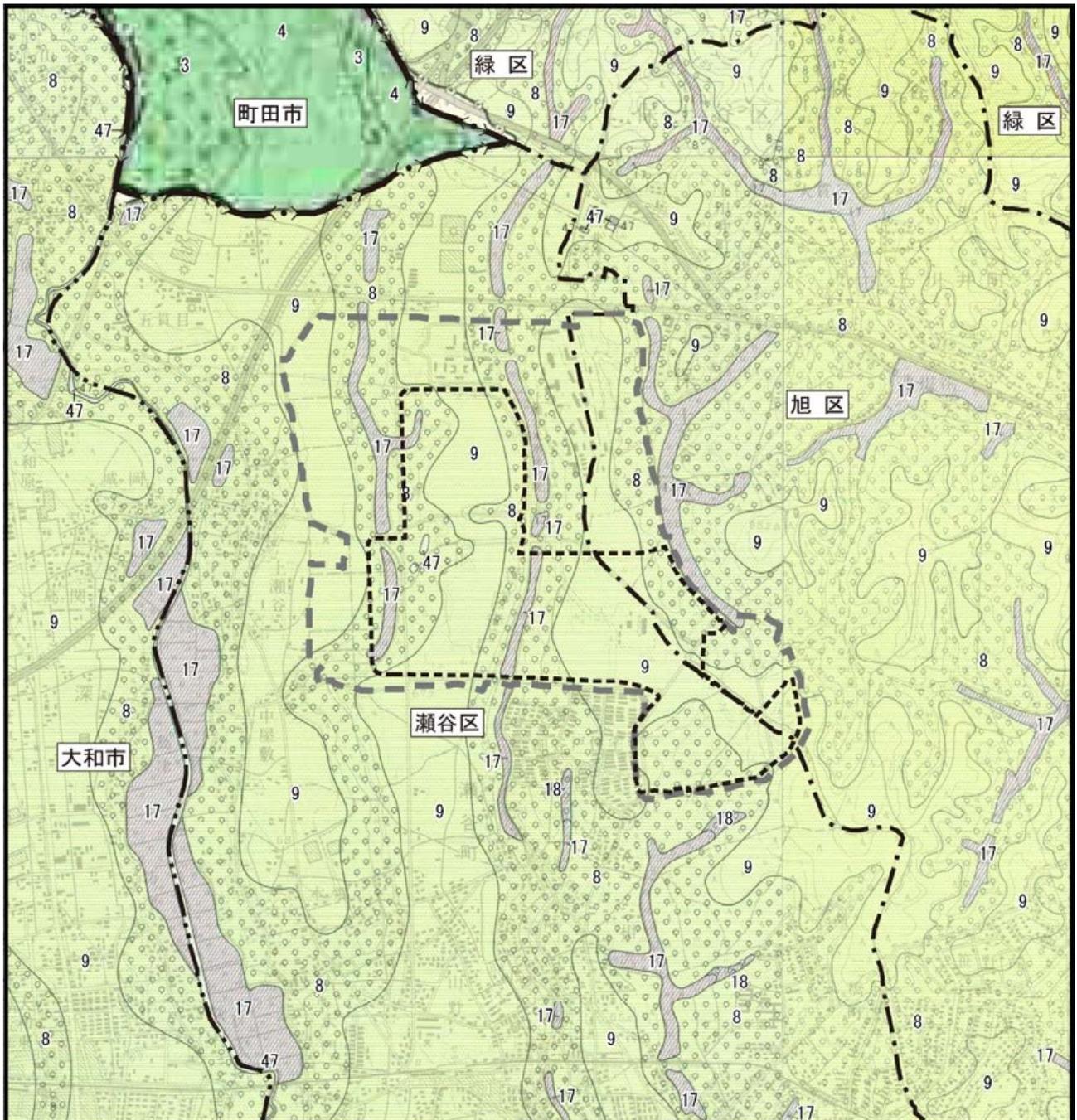
- [Green Box] シラカシ群集
- [Light Green Box] シラカシ屋敷林
- [Light Green Box] コナラ群落 (V I I)
- [Light Green Box] クヌギ・コナラ群集
- [Orange Box] 低木群落
- [Yellow Box] チガヤーススキ群落
- [Brown Box] スギ・ヒノキ・サワラ植林
- [Orange Box] 竹林

- [Yellow Box] ゴルフ場・芝地
- [Yellow Box] 牧草地
- [Light Green Box] 路傍・空地雑草群落
- [Brown Box] 果樹園
- [Pink Box] 常緑果樹園
- [Light Green Box] 畑雑草群落
- [Blue Box] 水田雑草群落
- [Grey Box] 市街地

- [Light Green Box] 緑の多い住宅地
- [Light Green Box] 残存・植栽樹群をもった公園、墓地等
- [Grey Box] 工場地帯
- [Dotted Box] 造成地
- [Light Blue Box] 開放水域

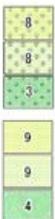
資料：「第6回～第7回自然環境保全基礎調査」  
 (環境省自然環境局生物多様性センターホームページ 令和5年8月閲覧)

図 3.2-31 現存植生図

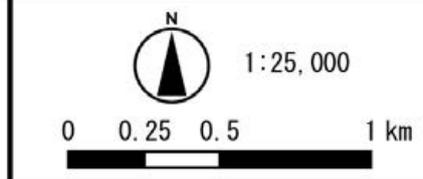


凡例

   対象事業実施区域   
    土地区画整理事業実施区域  
   都県界   
    市界   
    区界



8 シラカシ群落・ケヤキ亜群落  
 9 シラカシ群落・典型亜群落  
 4 シラカシ群落・典型亜群落  
 17 ハンノキ群落  
 18 クヌギ-ハンノキ群落  
 47 開放水域



資料：「神奈川県潜在自然植生図」（神奈川県教育委員会 昭和 50 年 3 月）  
 「東京都潜在自然植生図」（東京都環境局ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

図 3.2-32 潜在自然植生図

③ 注目すべき植物種及び植物群落の状況

注目すべき植物種及び植物群落の選定基準は、表 3.2-27 のとおりです。

表 3.2-27(1) 注目すべき植物種及び植物群落の選定基準

| 選定基準 |                                                                                                                                                                                                  | 文献その他の資料                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 注目すべき植物種                                        | 注目すべき植物群落 |   |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|-----------|---|
| ①    | 「文化財保護法」(昭和25年5月法律第214号)、「神奈川県文化財保護条例」(昭和30年4月神奈川県条例第13号)、「東京都文化財保護条例」(昭和51年3月東京都条例第25号)、「横浜市文化財保護条例」(昭和62年12月横浜市条例53号)、「大和市文化財保護条例」(昭和38年10月大和市条例第25号)及び「町田市文化財保護条例」(昭和52年4月町田市条例第30号)に基づく天然記念物 | 国特：特別天然記念物<br>天然：天然記念物<br>県天：神奈川県天然記念物<br>都天：東京都天然記念物<br>横浜天：横浜市天然記念物<br>大和天：大和市天然記念物<br>町田天：町田市天然記念物                                                                                                                                                                                                                                                                  | 「国指定文化財等データベース」(文化庁ホームページ 令和5年8月閲覧)ほか各自治体ホームページ | ○         | ○ |
| ②    | 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成4年6月法律第75号)に基づく国内希少野生動植物等                                                                                                                                          | 国際：国際希少野生動植物種<br>国内：国内希少野生動植物種<br>緊急：緊急指定種                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令」(平成5年2月政令第17号)    | ○         |   |
| ③    | 「環境省レッドリスト2020」(環境省 令和2年3月)の掲載種                                                                                                                                                                  | EX：絶滅…我が国ではすでに絶滅したと考えられる種<br>EW：野生絶滅…飼育・栽培下でのみ存続している種<br>CR+EN：現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの<br>CR：絶滅危惧IA類…ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの<br>EN：絶滅危惧IB類…IA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの<br>VU：絶滅危惧II類…絶滅の危険が増大している種<br>NT：準絶滅危惧…現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種<br>DD：情報不足…評価するだけの情報が不足している種<br>LP：絶滅のおそれのある地域個体群…地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの | 「環境省レッドリスト2020の公表について」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧)      | ○         |   |

表 3.2-27(2) 注目すべき植物種及び植物群落の選定基準

| 選定基準 |                                                                  | 文献その他の資料                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 注目すべき植物種                                             | 注目すべき植物群落 |  |
|------|------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|-----------|--|
| ④    | 「神奈川県レッドデータブック 2022 植物編」(神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課 令和4年3月)             | EX: 絶滅・・・すでに絶滅したと考えられる種<br>EW: 野生絶滅・・・飼育・栽培下でのみ存続している種<br>CR+EN: 絶滅危惧 I 類・・・絶滅の危機に瀕している種<br>CR: 絶滅危惧 I A 類・・・ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種<br>EN: 絶滅危惧 I B 類・・・ I A 類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種<br>VU: 絶滅危惧 II 類・・・絶滅の危険が増大している種<br>NT: 準絶滅危惧・・・現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種<br>減少: 減少種・・・かつては県内に広く分布していたと考えられる種のうち、生息地あるいは生息個体数が著しく減少している種<br>希少: 希少種・・・生息地が狭域であるなど生息環境が脆弱な種のうち、現在は個体数をとくに減少させていないが、生息地での環境悪化によっては絶滅が危惧される種<br>要注: 要注意種・・・前回、減少種または希少種と判定され、かつては広く分布していたのに、生息地または生息個体数が明らかに減少傾向にある種<br>注目: 注目種・・・生息環境が特殊なもののうち、県内における衰退はめだたないが、環境悪化が生じた際には絶滅が危惧される種<br>DD: 情報不足・・・評価するだけの情報が不足している種<br>不明: 不明種・・・過去に不確実な記録だけが残されている種<br>LP: 絶滅のおそれのある地域個体群・・・地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高い個体群 | 「神奈川県レッドデータブック 2022 植物編」(神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課 令和4年3月) | ○         |  |
| ⑤    | 「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」(神奈川県立生命の星・地球博物館平成18年7月)に記載された植物群落(群落複合) | 群落複合: モザイク状に成立していたり、成帯構造をもつなど、隣接した植物群落をまとめてとらえることが相応しいと考えられる群落                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」(神奈川県立生命の星・地球博物館平成18年7月)     | ○         |  |
| ⑥    | 「横浜の植物」(横浜植物会平成15年7月)                                            | Ex-A: 絶滅種 (Ex) のうち、分布域・分布量が限られた種<br>Ex-B: 絶滅種 (Ex) のうち、横浜市全域にみられた種<br>En-A: 絶滅寸前 (En) のうち、分布域・分布量が限られた種<br>En-B: 絶滅寸前 (En) のうち、横浜市全域にみられた種<br>V-A: 危急種 (V) のうち、分布域・分布量が限られた種<br>V-B: 危急種 (V) のうち、横浜市全域にみられた種<br>R: 準絶滅危惧種                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 「横浜の植物」(横浜植物会平成15年7月)                                | ○         |  |

表 3.2-27(3) 注目すべき植物種及び植物群落の選定基準

| 選定基準 |                                                                                                                                 | 文献その他の資料                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 注目すべき植物種                                                                                                           | 注目すべき植物群落 |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| ⑦    | 「第2回自然環境保全基礎調査動植物分布図」(環境庁 昭和56年度)、「第3回自然環境保全基礎調査特定植物群落調査報告書全国版」(環境庁 昭和63年度)、「第5回自然環境保全基礎調査特定植物群落調査報告書」(環境庁 平成12年3月)に掲載された特定植物群落 | A: 原生林もしくはそれに近い自然林<br>B: 国内若干地域に分布するが、極めて稀な植物群落または個体群<br>C: 比較的普通に見られるものであっても、南限・北限・隔離分布等分布限界になる産地に見られる植物群落または個体群<br>D: 砂丘、断崖地、塩沼地、湖沼、河川、湿地、高山、石灰岩地等の特殊な立地に特有な植物群落または個体群で、その群落の特徴が典型的なもの<br>E: 郷土景観を代表する植物群落で、特にその群落の特徴が典型的なもの<br>F: 過去において人工的に植栽されたことが明らかな森林であっても、長期にわたって伐採等の手が入っていないもの<br>G: 乱獲、その他人為の影響によって、当該都道府県内で極端に少なくなるおそれのある植物群落または個体群<br>H: その他、学術上重要な植物群落または個体群 | 「第2回自然環境保全基礎調査動植物分布図」(環境庁 昭和56年度)、第3回自然環境保全基礎調査特定植物群落調査報告書全国版」(環境庁 昭和63年度)、「第5回自然環境保全基礎調査特定植物群落調査報告書」(環境庁 平成12年3月) | ○         |
| ⑧    | 「植物群落レッドデータ・ブック」(NACS-J, WWF Japan 平成8年4月)に掲載の植物群落                                                                              | 4: 緊急に対策必要<br>3: 対策必要<br>2: 破壊の危惧<br>1: 要注意                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 「植物群落レッドデータ・ブック」(NACS-J, WWF Japan 平成8年4月)                                                                         | ○         |
| ⑨    | 「1/2.5万植生図を基にした植生自然度について」(環境省 平成28年)の1/50,000植生図に示される自然度10及び9の群落                                                                | 植生自然度10: 自然草原(高山ハイデ、風衝草原、自然草原等、自然植生のうち単層の植物社会を形成する地区)<br>植生自然度9: 自然林(エゾマツトドマツ群集、ブナ群落等、自然植生のうち低木林、高木林の植物社会を形成する地区)                                                                                                                                                                                                                                                          | 「1/2.5万植生図を基にした植生自然度について」(環境省 平成28年3月)                                                                             | ○         |

ア. 注目すべき植物種

資料調査で確認した植物相について、表 3.2-27 に示す選定基準に基づき注目すべき植物種を選定しました。その結果は表 3.2-28 に示すとおりであり、サンショウモ、タコノアシ、ミズマツバ、キキョウ、キンラン等、63科189種が確認されています。

表 3.2-28 (1) 文献その他の資料による注目すべき植物種

| No. | 分類群     | 科名        | 種名         | 選定基準及びランク |   |    |    |      |      |
|-----|---------|-----------|------------|-----------|---|----|----|------|------|
|     |         |           |            | ①         | ② | ③  | ④  | ⑥    |      |
| 1   | シダ植物    | ミズニラ      | ミズニラ       |           |   | NT | VU | V-B  |      |
| 2   |         | ハナヤスリ     | シチトウハナワラビ  |           |   |    | NT |      |      |
| 3   |         |           | ナツノハナワラビ   |           |   |    |    | V-B  |      |
| 4   |         |           | コヒロハハナヤスリ  |           |   |    | NT | V-B  |      |
| 5   |         | キジノオシダ    | オオキジノオ     |           |   |    | NT | En-A |      |
| 6   |         |           | キジノオシダ     |           |   |    | NT | En-A |      |
| 7   |         | ミズワラビ     | ミズワラビ      |           |   |    | NT | En-A |      |
| 8   |         | オシダ       | シノブカグマ     |           |   |    | EN |      |      |
| 9   |         |           | メヤブソテツ     |           |   |    |    |      | En-A |
| 10  |         |           | ナチクジャク     |           |   |    |    | CR   | Ex-A |
| 11  |         |           | エンシュウベニシダ  |           |   |    |    |      | V-A  |
| 12  |         |           | サクライカグマ    |           |   |    |    |      | En-A |
| 13  |         |           | ワカナシダ      |           |   |    |    | EN   |      |
| 14  |         |           | タニヘゴ       |           |   |    |    | EN   |      |
| 15  |         | イヌイワイタチシダ |            |           |   |    | NT |      |      |
| 16  |         | メシダ       | コヒロハシケシダ   |           |   |    | EN |      |      |
| 17  |         |           | ムクゲシケシダ    |           |   |    |    | VU   | En-A |
| 18  |         | ウラボシ      | マメツタ       |           |   |    |    | V-B  |      |
| 19  |         | サンショウモ    | サンショウモ     |           |   |    | VU | CR   | En-B |
| 20  | 裸子植物    | マツ        | モミ         |           |   |    |    | V-A  |      |
| 21  | 被子植物    | ヤナギ       | ヤマナラシ      |           |   |    |    | V-B  |      |
| 22  | 双子葉植物   |           | オオキツネヤナギ   |           |   |    | EN |      |      |
| 23  | 離弁花植物   | イラクサ      | ナガバヤブマオ    |           |   |    |    | En-A |      |
| 24  |         |           | ムカゴイラクサ    |           |   |    |    |      | V-B  |
| 25  |         |           | カテンソウ      |           |   |    |    |      | V-B  |
| 26  |         |           | イラクサ       |           |   |    |    |      | V-B  |
| 27  |         | ヤドリギ      | マツグミ       |           |   |    |    | NT   |      |
| 28  |         | タデ        | サクラタデ      |           |   |    |    |      | V-B  |
| 29  |         |           | ナガバノウナギツカミ |           |   |    |    | EX   |      |
| 30  |         | ナデシコ      | フシグロセンノウ   |           |   |    |    | VU   |      |
| 31  |         |           | ワダソウ       |           |   |    |    | EN   | En-A |
| 32  |         | ヒユ        | ヤナギイノコズチ   |           |   |    |    | NT   | Ex-A |
| 33  |         | フサザクラ     | フサザクラ      |           |   |    |    |      | R    |
| 34  |         | キンポウゲ     | イチリンソウ     |           |   |    |    |      | En-B |
| 35  |         |           | アズマイチゲ     |           |   |    |    | NT   | En-A |
| 36  |         |           | オキナグサ      |           |   |    |    | VU   | EN   |
| 37  | ウマノアシガタ |           |            |           |   |    |    |      | V-B  |
| 38  | メギ      | イカリソウ     |            |           |   |    |    | En-B |      |
| 39  | ツツラフジ   | ツツラフジ     |            |           |   |    |    | R    |      |
| 40  | スイレン    | ヒツジグサ     |            |           |   |    | EX |      |      |
| 41  | ドクダミ    | ハンゲショウ    |            |           |   |    |    | V-B  |      |
| 42  | オトギリソウ  | ミズオトギリ    |            |           |   |    | EN |      |      |
| 43  | ケシ      | ヤマエンゴサク   |            |           |   |    | NT | En-A |      |
| 44  |         | ヤマブキソウ    |            |           |   |    |    | VU   |      |
| 45  | アブラナ    | マルバコンロンソウ |            |           |   |    |    | En-A |      |
| 46  | ベンケイソウ  | メノマンネングサ  |            |           |   |    | EN |      |      |

表 3.2-28 (2) 文献その他の資料による注目すべき植物種

| No. | 分類群     | 科名         | 種名         | 選定基準及びランク |    |    |      |      |
|-----|---------|------------|------------|-----------|----|----|------|------|
|     |         |            |            | ①         | ②  | ③  | ④    | ⑥    |
| 47  | 被子植物    | ユキノシタ      | ノリウツギ      |           |    |    |      | Ex-A |
| 48  | 双子葉植物   |            | タコノアシ      |           |    | NT |      | V-B  |
| 49  | 離弁花植物   | バラ         | ヒロハノカワラサイコ |           |    | VU | VU   | En-A |
| 50  |         |            | マメザクラ      |           |    |    |      | En-A |
| 51  |         |            | ヤブザクラ      |           |    | EN | EN   | En-A |
| 52  |         | マメ         | ホドイモ       |           |    |    |      | V-B  |
| 53  |         |            | レンリソウ      |           |    |    | EN   | Ex-A |
| 54  |         |            | イヌハギ       |           |    | VU | VU   | Ex-A |
| 55  |         |            | マキエハギ      |           |    |    |      | V-B  |
| 56  |         | フウロソウ      | タチフウロ      |           |    |    | EN   | En-A |
| 57  |         | アワブキ       | アワブキ       |           |    |    |      | V-B  |
| 58  |         | ツリフネソウ     | キツリフネ      |           |    |    |      | V-B  |
| 59  |         | クロウメモドキ    | クロツバラ      |           |    |    | CR   | En-A |
| 60  |         | ブドウ        | サンカクヅル     |           |    |    |      | En-B |
| 61  |         | スマレ        | ヒカゲスマレ     |           |    |    | NT   | En-A |
| 62  |         | ミソハギ       | ミズキカシグサ    |           |    |    |      | EX   |
| 63  |         |            | ミズマツバ      |           |    | VU | NT   | En-B |
| 64  |         | アカバナ       | オオアカバナ     |           |    |    |      | CR   |
| 65  |         |            | ウスゲチョウジタデ  |           |    | NT |      |      |
| 66  |         | アリノトウグサ    | アリノトウグサ    |           |    |    |      | En-A |
| 67  |         | セリ         | アシタバ       |           |    |    |      | En-A |
| 68  |         |            | ホタルサイコ     |           |    |    | CR   | Ex-A |
| 69  |         |            | セントウソウ     |           |    |    |      | V-B  |
| 70  | セリモドキ   |            |            |           |    | CR | En-A |      |
| 71  | ムカゴニンジン |            |            |           |    | CR |      |      |
| 72  | 被子植物    | イチヤクソウ     | シヤクジョウソウ   |           |    |    |      | En-A |
| 73  | 双子葉植物   |            | ギンリョウソウ    |           |    |    |      | V-B  |
| 74  | 合弁花植物   |            | イチヤクソウ     |           |    |    |      | V-B  |
| 75  | ツツジ     | ヤマツツジ      |            |           |    |    | V-B  |      |
| 76  |         | ナツハゼ       |            |           |    | NT | En-A |      |
| 77  | サクラソウ   | ノジトラノオ     |            |           | VU | CR | En-A |      |
| 78  |         | ヌマトラノオ     |            |           |    | VU |      |      |
| 79  |         | クサレダマ      |            |           |    | VU |      |      |
| 80  | リンドウ    | リンドウ       |            |           |    |    | V-B  |      |
| 81  |         | コケリンドウ     |            |           |    | VU |      |      |
| 82  | ガガイモ    | スズサイコ      |            |           | NT | VU | En-A |      |
| 83  | アカネ     | キヌタソウ      |            |           |    |    | V-A  |      |
| 84  |         | ヤブムグラ      |            |           | VU | VU | V-B  |      |
| 85  |         | ホソバノヨツバムグラ |            |           |    | VU | Ex-A |      |
| 86  | ムラサキ    | ヤマルリソウ     |            |           |    |    | En-B |      |
| 87  |         | ルリソウ       |            |           |    | CR | En-B |      |
| 88  | シソ      | カイジンドウ     |            |           | VU | EX | Ex-A |      |
| 89  |         | ジュウニヒトエ    |            |           |    |    | V-B  |      |
| 90  |         | ツルカコソウ     |            |           | VU | CR | Ex-A |      |
| 91  |         | キセワタ       |            |           | VU | CR | Ex-A |      |
| 92  |         | ミヅコウジュ     |            |           | NT |    | V-B  |      |
| 93  |         | ヒメナミキ      |            |           |    | VU | Ex-A |      |
| 94  | ナス      | イガホオズキ     |            |           |    |    | En-A |      |
| 95  | オオバコ    | サワトウガラシ    |            |           |    | VU |      |      |
| 96  | ゴマノハグサ  | シソクサ       |            |           |    | VU | En-A |      |
| 97  |         | キクモ        |            |           |    | NT |      |      |
| 98  |         | シオガマガク     |            |           |    | VU |      |      |
| 99  |         | ヒメトラノオ     |            |           |    | CR | Ex-A |      |

表 3.2-28 (3) 文献その他の資料による注目すべき植物種

| No. | 分類群   | 科名      | 種名         | 選定基準及びランク |   |    |    |      |
|-----|-------|---------|------------|-----------|---|----|----|------|
|     |       |         |            | ①         | ② | ③  | ④  | ⑥    |
| 100 | 被子植物  | ゴマノハグサ  | ゴマノハグサ     |           |   | VU | EN | Ex-A |
| 101 | 双子葉植物 |         | ヒキヨモギ      |           |   |    | VU |      |
| 102 | 合弁花植物 | レンプクソウ  | レンプクソウ     |           |   |    |    | Ex-A |
| 103 |       | オミナエシ   | オミナエシ      |           |   |    |    | En-B |
| 104 |       | スイカズラ   | マツムシソウ     |           |   |    | EN |      |
| 105 |       | キキョウ    | ソバナ        |           |   |    |    | En-A |
| 106 |       |         | サワギキョウ     |           |   |    | EN |      |
| 107 |       |         | キキョウ       |           |   | VU | EN | Ex-A |
| 108 |       | キク      | ノブキ        |           |   |    |    | Ex-A |
| 109 |       |         | ヤマハハコ      |           |   |    | VU |      |
| 110 |       |         | カワラハハコ     |           |   |    | VU |      |
| 111 |       |         | ヒメシオン      |           |   |    | EN | Ex-A |
| 112 |       |         | サワシロギク     |           |   |    | EN | Ex-A |
| 113 |       |         | タウコギ       |           |   |    |    | En-B |
| 114 |       |         | モミジガサ      |           |   |    |    | V-B  |
| 115 |       |         | コウモリソウ     |           |   |    | VU |      |
| 116 |       |         | ヒレアザミ      |           |   |    | VU |      |
| 117 |       |         | コヤブタバコ     |           |   |    |    | V-B  |
| 118 |       |         | タカアザミ      |           |   |    | EN | En-A |
| 119 |       |         | サワヒヨドリ     |           |   |    | EN | V-B  |
| 120 |       |         | アキノハハコグサ   |           |   | EN | CR | En-A |
| 121 |       |         | オグルマ       |           |   |    | NT |      |
| 122 |       |         | カセンソウ      |           |   |    | VU | En-A |
| 123 |       |         | ノニガナ       |           |   |    | NT | En-A |
| 124 |       |         | センボンヤリ     |           |   |    |    | V-B  |
| 125 |       |         | ミヤコアザミ     |           |   |    | VU |      |
| 126 |       |         | タカオヒゴタイ    |           |   |    | VU |      |
| 127 |       |         | キクアザミ      |           |   |    | EN |      |
| 128 |       |         | オカオグルマ     |           |   |    | EN |      |
| 129 |       | ハチジョウナ  |            |           |   | VU |    |      |
| 130 |       | ハバヤマボクチ |            |           |   | EN |    |      |
| 131 |       | オナモミ    |            |           |   | EN |    |      |
| 132 | 単子葉植物 | オモダカ    | トウゴクヘラオモダカ |           |   | VU | CR | En-B |
| 133 |       |         | マルバオモダカ    |           |   |    | EX |      |
| 134 |       | ヒルムシロ   | ササバモ       |           |   |    | NT | En-A |
| 135 |       |         | アイノコイトモ    |           |   |    |    | En-B |
| 136 |       |         | ヤナギモ       |           |   |    |    | En-B |
| 137 |       |         | リュウノヒゲモ    |           |   | NT | VU | En-A |
| 138 |       |         | カワツルモ      |           |   | NT |    | Ex-A |
| 139 |       |         | トチカガミ      | サガミトリゲモ   |   |    |    | NT   |
| 140 |       | ユリ      | キジカクシ      |           |   |    | VU |      |
| 141 |       |         | カタクリ       |           |   |    | VU |      |
| 142 |       |         | コバギボウシ     |           |   |    |    | En-B |
| 143 |       |         | ヤマアマドコロ    |           |   |    | NT |      |
| 144 |       |         | ユキザサ       |           |   |    | NT | Ex-A |
| 145 |       |         | アマナ        |           |   |    | NT | En-B |
| 146 |       | シュロソウ   | シュロソウ      |           |   |    | VU |      |
| 147 |       | アヤメ     | ヒオウギ       |           |   |    | VU |      |
| 148 |       |         | ノハナショウブ    |           |   |    | EN | Ex-A |
| 149 |       |         | アヤメ        |           |   |    | EX |      |
| 150 |       | ホシクサ    | イトイヌノヒゲ    |           |   |    | EN |      |
| 151 |       |         | イヌノヒゲ      |           |   |    | CR |      |
| 152 |       |         | ヒロハノイヌノヒゲ  |           |   |    | NT |      |

表 3.2-28 (4) 文献その他の資料による注目すべき植物種

| No. | 分類群         | 科名     | 種名         | 選定基準及びランク |     |      |       |       |      |
|-----|-------------|--------|------------|-----------|-----|------|-------|-------|------|
|     |             |        |            | ①         | ②   | ③    | ④     | ⑥     |      |
| 153 | 単子葉植物       | イネ     | ハネガヤ       |           |     |      | EN    | En-A  |      |
| 154 |             |        | ミズタカモジグサ   |           |     |      |       | En-B  |      |
| 155 |             |        | ヤマアワ       |           |     |      |       | V-B   |      |
| 156 |             |        | キタメヒシバ     |           |     |      | NT    |       |      |
| 157 |             |        | スズメガヤ      |           |     |      | VU    |       |      |
| 158 |             |        | カモノハシ      |           |     |      | EN    |       |      |
| 159 |             |        | ミノボロ       |           |     |      | CR    | En-A  |      |
| 160 |             |        | キダチノネズミガヤ  |           |     |      | VU    | En-A  |      |
| 161 |             |        | ヨコハマダケ     |           |     |      | EN    |       |      |
| 162 |             |        | ヤマミゾイチゴツナギ |           |     |      |       | V-A   |      |
| 163 |             |        | イヌアワ       |           |     |      |       | V-B   |      |
| 164 |             |        | ミクリ        | ヒメミクリ     |     |      |       | CR    |      |
| 165 |             |        | カヤツリグサ     | エナシヒゴクサ   |     |      |       |       | En-A |
| 166 |             |        |            | マツバスゲ     |     |      |       | VU    | En-B |
| 167 |             |        |            | ピロードスゲ    |     |      |       |       | En-A |
| 168 |             |        |            | オオタマツリスゲ  |     |      |       | CR    |      |
| 169 | クジュウツリスゲ    |        |            |           |     | CR   |       |       |      |
| 170 | ヌカスゲ        |        |            |           |     |      | V-A   |       |      |
| 171 | オタルスゲ       |        |            |           |     | VU   |       |       |      |
| 172 | クサスゲ        |        |            |           |     | VU   |       |       |      |
| 173 | センダイスゲ      |        |            |           |     | VU   | En-A  |       |      |
| 174 | タガネソウ       |        |            |           |     |      | V-B   |       |      |
| 175 | ツルナシコアゼガヤツリ |        |            |           |     | VU   |       |       |      |
| 176 | ハリイ         |        |            |           |     | VU   |       |       |      |
| 177 | クログワイ       |        |            |           |     |      | V-B   |       |      |
| 178 | シカクイ        |        |            |           |     | NT   |       |       |      |
| 179 | クロテンツキ      |        |            |           |     |      | V-B   |       |      |
| 180 | アゼテンツキ      |        |            |           |     | VU   |       |       |      |
| 181 | メアゼテンツキ     |        |            |           |     | VU   |       |       |      |
| 182 | コマツカサススキ    |        |            |           | EN  | En-A |       |       |      |
| 183 | シズイ         |        |            |           | EX  |      |       |       |      |
| 184 | タタラカンガレイ    |        |            |           | CR  |      |       |       |      |
| 185 | コシンジュガヤ     |        |            |           | EN  |      |       |       |      |
| 186 | ラン          | エビネ    |            |           | NT  | NT   | V-B   |       |      |
| 187 |             | キンラン   |            |           | VU  | NT   |       |       |      |
| 188 |             | サガミラン  |            |           |     | NT   |       |       |      |
| 189 |             | クマガイソウ |            |           | VU  | VU   | En-B  |       |      |
| 計   |             | 63 科   | 189 種      | 0 種       | 0 種 | 25 種 | 126 種 | 120 種 |      |

注1：種名及び配列は原則として、「植物目録」（環境庁 昭和63年1月）に準拠しました。

注2：選定基準は表 3.2-27 (p. 3-80~82) 参照。

イ. 注目すべき植物群落等

注目すべき植物群落等としては、表 3.2-27 に示す法令や規制等の選定基準に基づき、学術上または希少性の観点から、天然記念物に指定されている樹木並びに注目すべき植物群落を選定し、それぞれ表 3.2-29、表 3.2-30 に示し、位置を図 3.2-33 に示しました。

なお、表 3.2-27 に示す「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」（神奈川県立生命の星・地球博物館 平成 18 年 7 月）、「第 2 回自然環境保全基礎調査動植物分布図」（環境庁 昭和 56 年度）、「第 3 回自然環境保全基礎調査特定植物群落調査報告書全国版」（環境庁 昭和 63 年度）、「第 5 回自然環境保全基礎調査特定植物群落調査報告書」（環境庁 平成 12 年 3 月）、「植物群落レッドデータ・ブック」（NACS-J, WWF Japan 平成 8 年 4 月）に掲載の植物群落については、調査区域内で確認されませんでした。

調査区域には表 3.2-29 のとおり、横浜市指定の天然記念物である日枝社のケヤキ、大和市指定の天然記念物であるハルニレ（なんじゃもんじゃの木）が確認されています。

注目すべき植物群落として、植生自然度 10 及び 9 に該当する植生についても抽出しました。1/2.5 万植生図の統一凡例に対応する植生自然度は表 3.2-30 のとおりです。

調査区域には、植生自然度 10 に該当する植生はなく、植生自然度 9 に該当する植生として、シラカシ群集が確認されています。

対象事業実施区域内には、注目すべき植物群落等は確認されませんでした。

表 3.2-29 天然記念物

| 名称               | 選定基準及び区分   |
|------------------|------------|
|                  | ①          |
| 日枝社のケヤキ          | 横浜市指定天然記念物 |
| ハルニレ（なんじゃもんじゃの木） | 大和市指定天然記念物 |

注 1：選定基準は表 3.2-27 (p. 3-80~82) 参照。

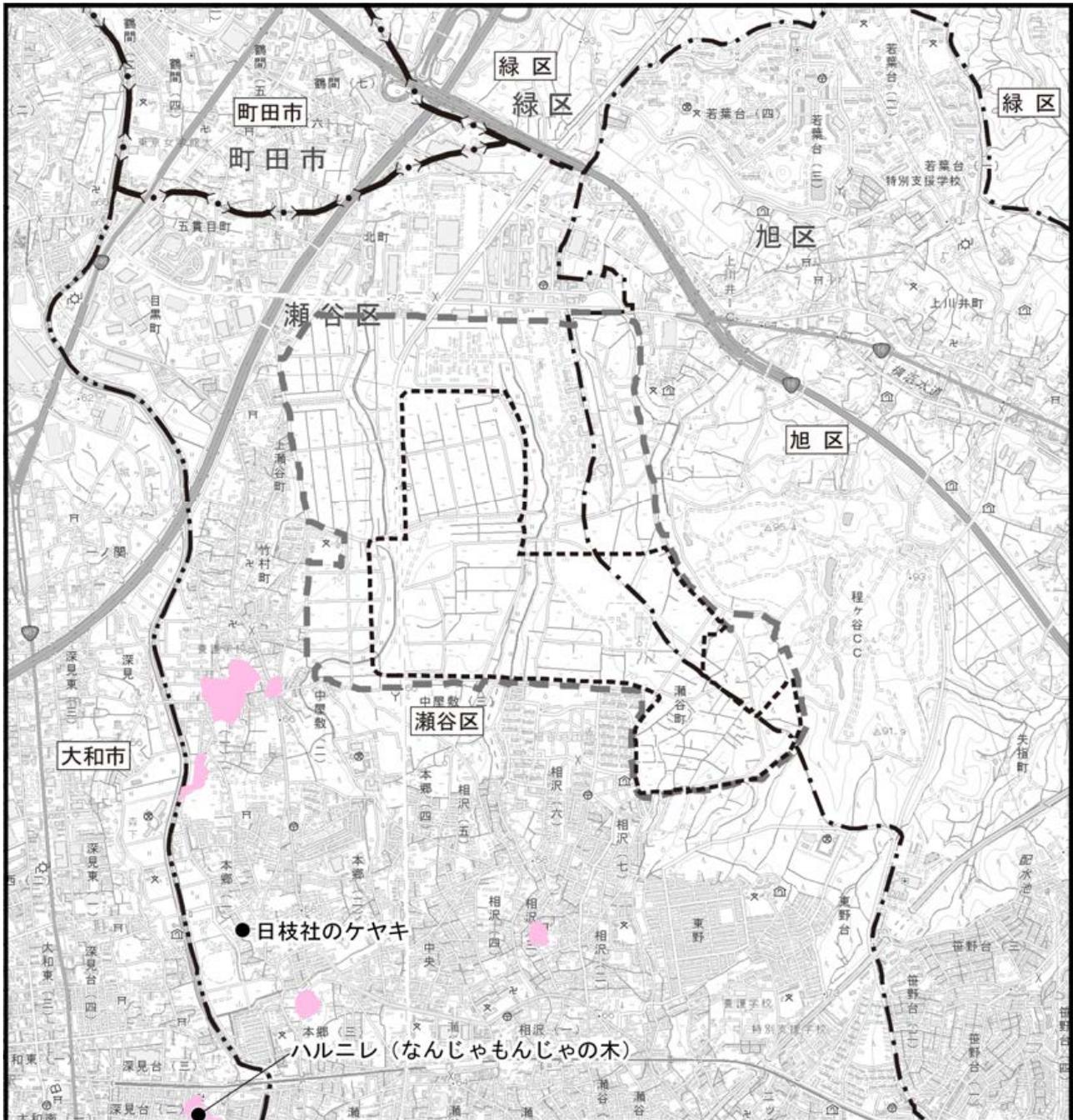
資料：「横浜市行政地図情報提供システム（文化財ハマ Site）」（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）  
 「大和市の指定文化財一覧」（大和市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

表 3.2-30 注目すべき植物群落

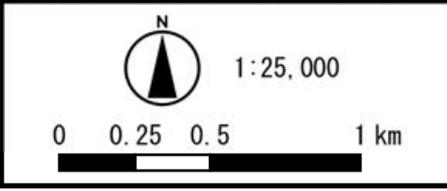
| 植生区分              | 1/2.5 万植生図統一凡例 | 選定基準及び区分       |
|-------------------|----------------|----------------|
|                   |                | ⑨              |
| ヤブツバキクラス域<br>自然植生 | シラカシ群集         | 植生<br>自然度<br>9 |

注 1：選定基準は表 3.2-27 (p. 3-80~82) 参照。

資料：「第 6 回～第 7 回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）



- 凡 例**
- 対象事業実施区域
  - 土地区画整理事業実施区域
  - 都県界
  - 市界
  - 区界
  - 天然記念物
  - 自然植生  
植生自然度9



資料：「横浜市行政地図情報提供システム（文化財ハマ Site）」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）  
「大和市の指定文化財一覧」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）  
「第6回～第7回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ 令和5年8月閲覧）

図 3.2-33 注目すべき植物群落等

ウ. 巨樹・巨木林等

調査区域における巨樹・巨木林及び名木古木は、表3.2-31 及び図3.2-34 に示すとおりです。調査区域には、自然環境保全基礎調査（環境省）により選定された「巨樹・巨木林」が1本指定されています。また、「かながわ名木100選」により選定された「名木」が2本、横浜市の「名木古木保存事業」により指定された「名木古木」（情報公開されている樹木に限る）が12件存在しています。なお、巨樹・巨木林等には選定されていませんが、対象事業実施区域内には大径木が分布しています。

表3.2-31 巨樹・巨木林及び名木古木等

【巨樹・巨木林（環境省実施 第6回巨樹・巨木林調査）】

| 行政区分 | No. | 樹種  | 推定年齢<br>(年) | 樹幹<br>(cm) | 樹高<br>(m) | 枝張<br>(m) | 株立<br>(本) |
|------|-----|-----|-------------|------------|-----------|-----------|-----------|
| 瀬谷区  | 1   | ケヤキ | —           | 540        | 35        | —         | —         |

【名木（かながわの名木100選）】

| 行政区分 | No. | 名称        | 推定年齢<br>(年) | 幹周<br>(cm) | 樹高<br>(m) | 枝下高<br>(m) |
|------|-----|-----------|-------------|------------|-----------|------------|
| 瀬谷区  | 2   | 日枝神社のケヤキ  | 320         | 628        | 37.7      | 11.5       |
| 大和市  | 3   | 深見神社のハルニレ | 420         | 431        | 33.0      | 13.5       |

【名木古木（横浜市指定）】

| 行政区分 | No. | 所在地        | 樹種     | 樹齢<br>(年) | 備考         |
|------|-----|------------|--------|-----------|------------|
| 瀬谷区  | 4   | 本郷三丁目 36-6 | カヤ     | 460       |            |
|      | 5   | 本郷三丁目 36-6 | タラヨウ   | 360       |            |
|      | 6   | 相沢三丁目 24-1 | ケヤキ    | 300       |            |
|      | 7   | 相沢三丁目 24-1 | ケヤキ    | 300       |            |
|      | 8   | 中屋敷一丁目 6-2 | ケヤキ    | 234       |            |
|      | 9   | 中屋敷一丁目 3-2 | ケヤキ    | 230       |            |
|      | 10  | 竹村町 1-14   | イチョウ   | 150       |            |
|      | 11  | 竹村町 1-14   | タブノキ   | 300       |            |
| 旭区   | 12  | 竹村町 1-14   | シダレザクラ | 70        |            |
|      | 13  | 上川井町 112   | ヤブツバキ  | 240       | 群指定：群 16 本 |
|      | 14  | 上川井町 147-1 | カヤ     | 300       |            |
|      | 15  | 上川井町 846   | ケヤキ    | 340       |            |

注1：表中のNo. は図3.2-34に対応しています。

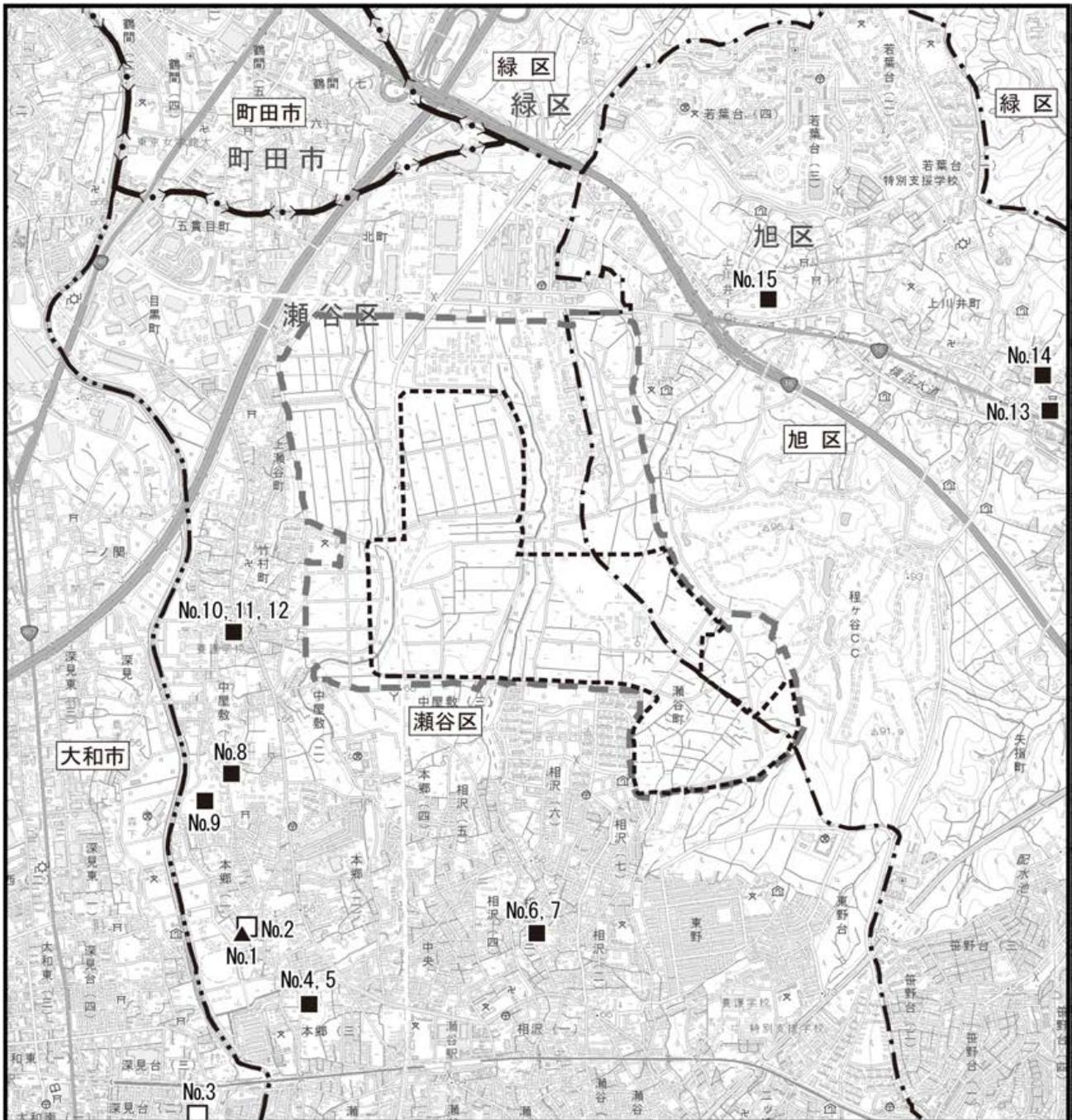
注2：巨樹・巨木林については、「第6回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ 令和4年11月閲覧）に記録のあるものとししました。

注3：町田市では、「町田市保護樹木」が指定されていますが、調査区域内には存在していません。

資料：「第6回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ 令和5年8月閲覧）  
「かながわ名木100選樹木所在地一覧表」（一般社団法人日本樹木医会神奈川県支部ホームページ 令和5年8月閲覧）

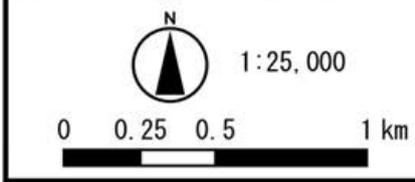
「名木古木指定樹木一覧」（横浜市環境創造局 令和4年9月1日現在 令和5年8月閲覧）

町田市都市づくり部公園緑地課へのヒアリング（令和3年4月実施）



凡例

- 対象事業実施区域
    土地区画整理事業実施区域
- 都県界
  市界
  区界
- 巨樹・巨木林（環境省実施 第6回巨樹・巨木林調査）
- 名木（かながわの名木100選）
- 名木古木（横浜市指定）



資料：「名木古木指定樹木一覧」（横浜市環境創造局 令和4年9月1日現在 令和5年8月閲覧）  
 「かながわの名木100選樹木所在地一覧表」（一般社団法人日本樹木医会神奈川県支部ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 「第6回自然環境保全基礎調査」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ 令和5年8月閲覧）  
 町田市都市づくり部公園緑地課へのヒアリング（令和3年4月実施）

図 3.2-34 巨樹・巨木林及び名木古木等

### (3) 生態系の状況

#### ① 環境類型区分

調査区域における環境類型区分の概要は表 3.2-32、その分布状況は図 3.2-35 のとおりです。

調査区域の植生は、樹林（自然植生）、樹林（代償植生）、草地（代償植生）、植林地・耕作地植生、市街地等、水域の6つの環境類型区分に分類されます。

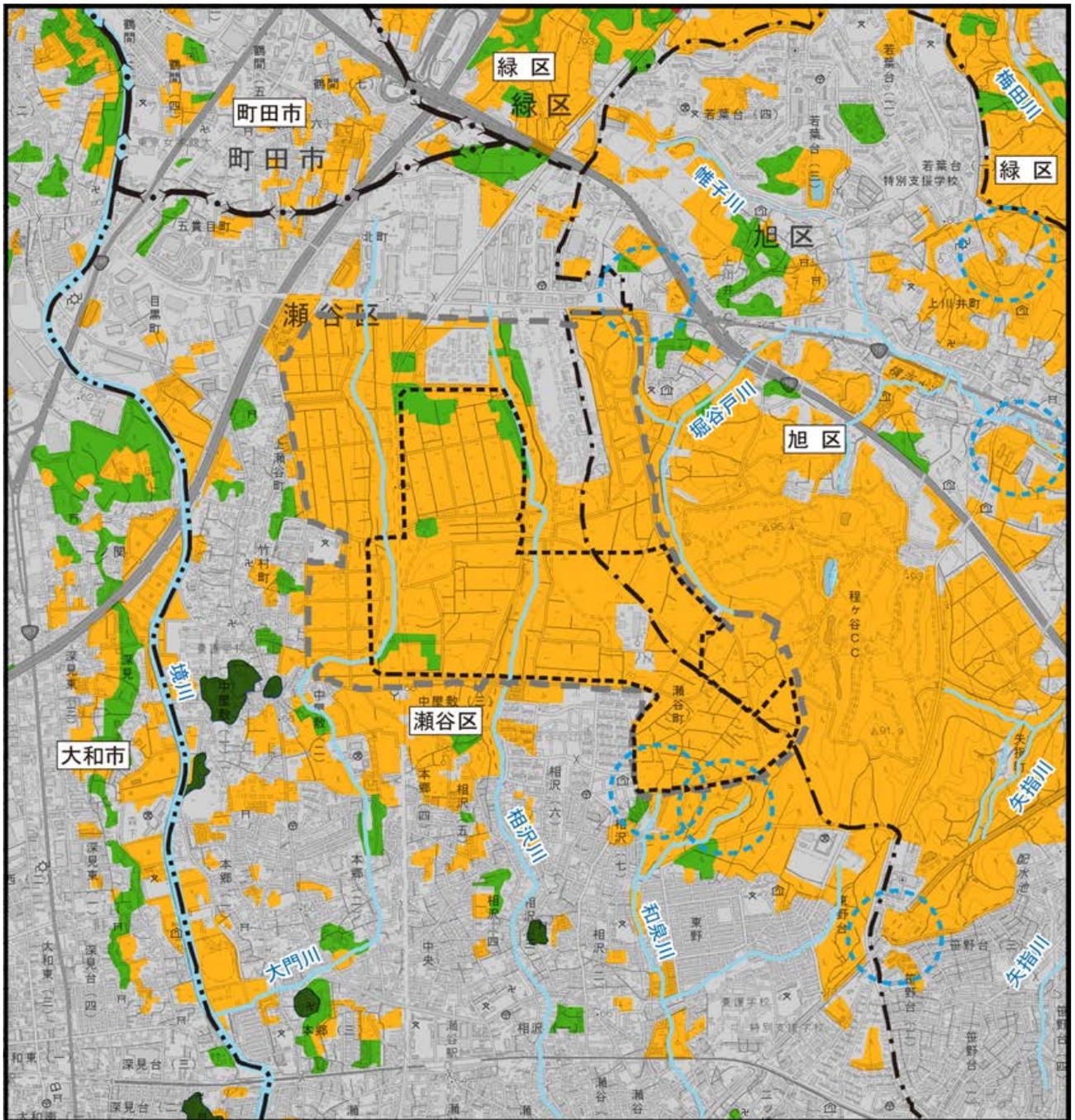
対象事業実施区域の環境類型区分は主に植林地・耕作地植生となっています。

また、前掲図 3.2-5 (p.3-19) に示すとおり、調査区域及び対象事業実施区域には水域として河川及び湧水が存在します。

表 3.2-32 環境類型区分の概要

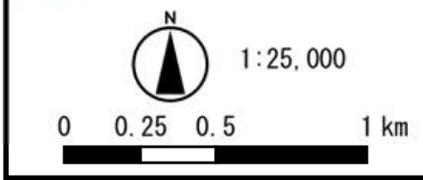
| 類型区分      | 主な地形     | 植生区分等                                                        |
|-----------|----------|--------------------------------------------------------------|
| 樹林（自然植生）  | 段丘       | シラカシ群集                                                       |
| 樹林（代償植生）  | 山地、段丘、低地 | クヌギ・コナラ群集、低木群落、コナラ群落（VII）、シラカシ屋敷林                            |
| 草地（代償植生）  | 山地       | チガヤーススキ群落                                                    |
| 植林地・耕作地植生 | 山地、段丘、低地 | スギ・ヒノキ・サワラ植林、路傍・空地雑草群落、畑雑草群落、果樹園、牧草地、ゴルフ場・芝地、竹林、常緑果樹園、水田雑草群落 |
| 市街地等      | 段丘、低地    | 市街地、残存・植栽樹群をもった公園、墓地等、緑の多い住宅地、工場地帯、造成地                       |
| 水域        | 水系       | 開放水域、河川、湧水                                                   |

注1：植生区分は現存植生図（図 3.2-31 (p.3-78) 参照）によります。



凡例

- 対象事業実施区域
   土地区画整理事業実施区域
- 都県界
  市界
  区界
- 樹林（自然植生）
  植林地・耕作地植生
- 樹林（代償植生）
  市街地等
- 草地（代償植生）
  水域
 
 湧水



資料：「第6回～第7回自然環境保全基礎調査」（環境省 自然環境局 生物多様性センターホームページ 令和5年8月閲覧）  
 「横浜市 河川図」（横浜市 平成23年3月）  
 「境川水系河川整備計画」（神奈川県 平成27年4月）  
 「横浜市内の湧水特性」（加藤良明、下村光一郎、飯塚貞男 2008年）

図 3.2-35 環境類型区分

## ② 生態系の概要

地域の生態系（動植物群）を総合的に把握するため、文献その他の資料により確認された対象事業実施区域周辺の環境類型、植生及び生物種から、生物とその生息環境の関わり、また、生物相互の関係について代表的な植生及び生物種を選定し、食物連鎖模式図として図 3.2-36 に概要を整理しました。

対象事業実施区域周辺において、対象事業実施区域の東側にある山地の地形には主に植林地・耕作地植生が分布し、スギ・ヒノキ・サワラ植林、ゴルフ場・芝地が広がっています。対象事業実施区域周辺の段丘・低地の地形では、主に市街地等や畑雑草群落、ゴルフ場・芝地、緑の多い住宅地等が広がり、シラカシ群集、クヌギーコナラ群落、低木群落等の樹林が点在しており、河川等の開放水域、河川に沿って水田雑草群落もあります。

これらのことから、調査区域の生態系は、樹林環境（樹林（自然植生）、樹林（代償植生）、植林地・耕作地植生）と草地環境（草地（代償植生）、植林地・耕作地植生）を基盤に成立しているものと考えられます（前掲図 3.2-35 参照）。

陸生の生態系では、スギ・ヒノキ・サワラ植林、クヌギーコナラ群集、シラカシ群集、畑雑草群落、牧草地等に生育する植物を生産者として、第一次消費者としてはカミキリムシ類やチョウ類、コオロギ類等の草食性の昆虫類や、タイワンリス、ネズミ類、ノウサギ等の草食性の哺乳類が、第二次消費者としてはトンボ類、クモ類等の肉食性昆虫類等が生息します。また、第三次消費者としてはカラ類、ヒバリ、キジ等の鳥類、カエル類等の両生類、トカゲ類等の爬虫類が、第四次消費者としてはヘビ類等の爬虫類、第五次消費者としてタヌキ、テン、イタチ等の雑食性または肉食性の哺乳類が生息すると考えられます。さらに、これらを餌とする最上位の消費者として、オオタカ、ハイタカ、ノスリ、ハヤブサ、フクロウ等の猛禽類が生息すると考えられます。

また、調査区域には河川等の開放水域及び湧水が存在しています。水域の生態系では、開放水域（河川）の植生を基盤とするオオカナダモ、ヒメガマ等の植物を生産者として、第一次消費者としてはタニシ等の草食性の貝類等が、第二次消費者としてはハグロトンボやテナガエビ等の肉食性昆虫類等やフナ、メダカ、ヨシノボリ類等の魚類が、第三次消費者としてはウグイ、ナマズ等の魚食性の魚類やシギ類、チドリ類等の鳥類が生息します。さらに、これらを餌とする猛禽類やアオサギ等の大型鳥類が飛来すると考えられます。

水域の中でも特に湧水では、一年を通して水温がほぼ一定である特殊な環境であり、特殊な生態系が形成されています。湧水内の藻類を生産者として、第一次消費者としてはユスリカ類等の草食性の底生動物等が、第二次消費者としてはヘイケボタル等の底生動物、第三次消費者としては雑食性のホトケドジョウ等の魚類が、第四次消費者としてはオニヤンマ等の肉食性の底生動物が生息します。さらに、これらを餌とするカワセミ等の鳥類が飛来すると考えられます。



③ 重要な自然環境のまとまりの場

対象事業実施区域周辺の自然環境について、重要な自然環境のまとまりの場を 21 箇所抽出しました。抽出された重要な自然環境のまとまりの場は表 3.2-33 及び図 3.2-37 のとおりです。

表 3.2-33 重要な自然環境のまとまりの場等

| No. | 重要な自然環境のまとまりの場                |                    | 抽出理由                                                                                                                                                        |
|-----|-------------------------------|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 自然植生                          | 植生自然度 9 (シラカシ群集)   | 環境省植生図におけるシラカシ群集に該当する植生です。                                                                                                                                  |
| 2   | 特別緑地保全地区                      | 追分特別緑地保全地区         | 「都市緑地法」(法律第 72 号昭和 48 年 9 月) 第 12 条第 1 項の規定により指定された特別緑地保全地区の区域です。                                                                                           |
| 3   |                               | 上川井町大貫谷特別緑地保全地区    |                                                                                                                                                             |
| 4   |                               | 上川井町堀谷特別緑地保全地区     |                                                                                                                                                             |
| 5   |                               | 上川井町中田谷特別緑地保全地区    |                                                                                                                                                             |
| 6   |                               | 上川井町堂谷特別緑地保全地区     |                                                                                                                                                             |
| 7   |                               | 上川井町露木谷特別緑地保全地区    |                                                                                                                                                             |
| 8   |                               | 川井本町特別緑地保全地区       |                                                                                                                                                             |
| 9   |                               | 三保特別緑地保全地区         |                                                                                                                                                             |
| 10  |                               | 本郷三丁目特別緑地保全地区      |                                                                                                                                                             |
| 11  |                               | 生物多様性保全上重要な里地里山    |                                                                                                                                                             |
| 12  | ホタル生息確認地域                     |                    | 1983 年に横浜市公害研究所(現環境科学研究所)で行ったホタル分布調査に基づき、その後生息が確認された地域です。                                                                                                   |
| 13  | トンボ池等主なエコアップスポット<br>(点のビオトープ) |                    | 「エコロジカルネットワーク形成に係る環境特性図」(横浜市環境保全局環境影響審査課平成 13 年 3 月改定)において示されている横浜市内で把握している主なエコアップスポット(トンボ池や生き物サンクチュアリ等、生物の生息に配慮して整備したり改修した池・遊水地・せせらぎ等の小規模なビオトープ)です。        |
| 14  | 湧水                            | 瀬谷市民の森 1 (瀬谷区瀬谷町)  | 「横浜の河川紹介(和泉川)」(横浜市ホームページ)及び「横浜市内の湧水特性」(加藤良明、下村光一郎、飯塚貞男 2008 年)において示されている調査区域内の湧水の分布状況です。                                                                    |
| 15  |                               | 瀬谷市民の森 2 (瀬谷区瀬谷町)  |                                                                                                                                                             |
| 16  |                               | — (旭区上川井町 2053 付近) |                                                                                                                                                             |
| 17  |                               | — (旭区上川井町)         |                                                                                                                                                             |
| 18  |                               | — (旭区川井本町)         |                                                                                                                                                             |
| 19  |                               | — (旭区笹野台)          |                                                                                                                                                             |
| 20  | 緑の 10 大拠点                     | 川井・矢指・上瀬谷地区        | 「横浜市水と緑の基本計画」(横浜市環境創造局政策調整部政策課平成 28 年 6 月)において「緑の 10 大拠点」として位置づけられている、横浜市内を流れる河川の源・上流域、中流域の、まとまりのある樹林地や農地、湧水や水辺等多様な自然や里山景観が残されている、生き物の生育・生息環境としても重要である地域です。 |
| 21  |                               | 三保・新治地区            |                                                                                                                                                             |

注 1：表中の No. は図 3.2-37 に対応しています。

資料：「都市緑化データベース」(国土交通省ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)

「第 6 回～第 7 回自然環境保全基礎調査」(環境省 自然環境局 生物多様性センターホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)

「生物多様性保全上重要な里地里山」(環境省ホームページ令和 5 年 8 月閲覧)

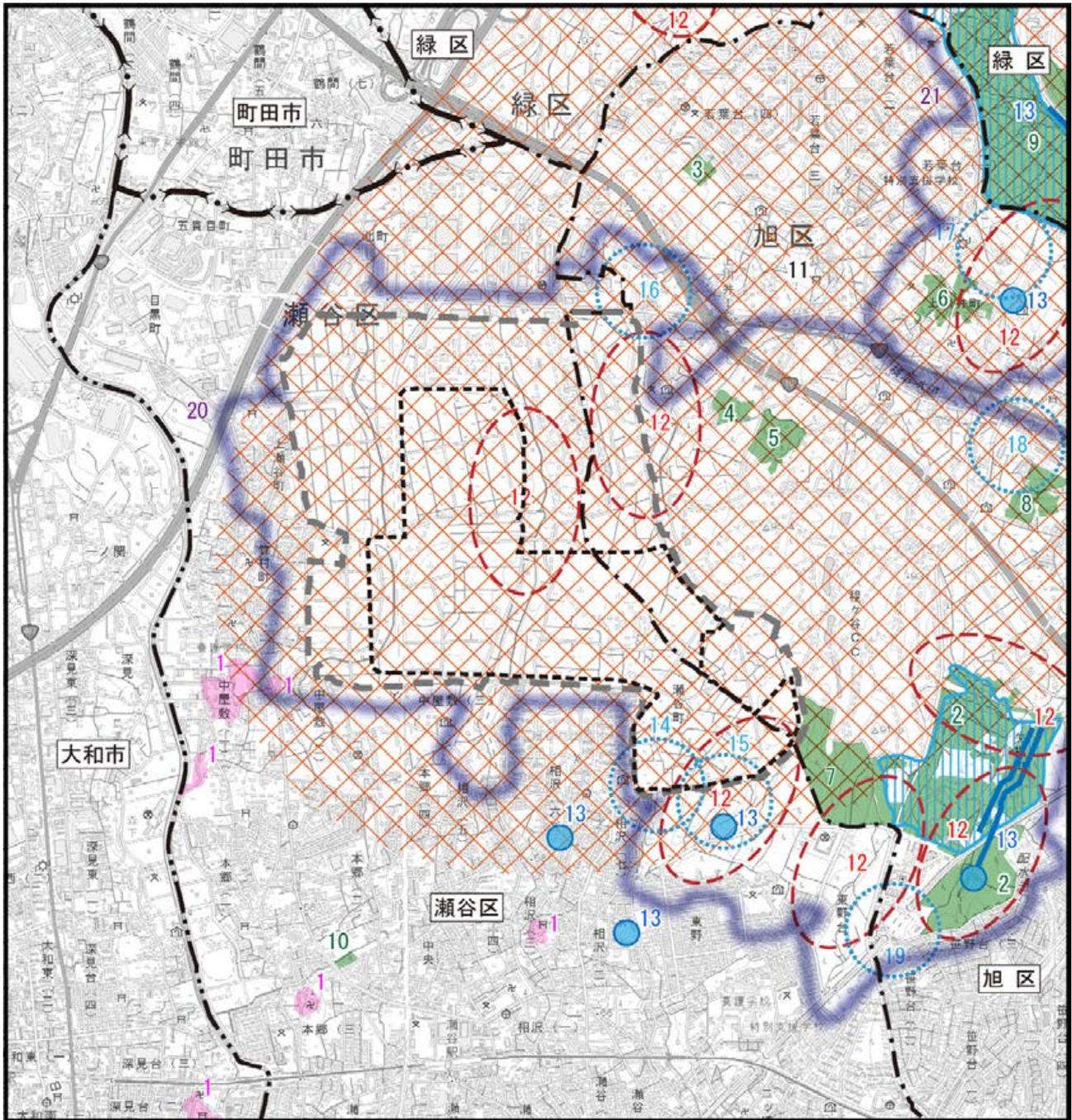
「エコロジカルネットワーク形成に係る環境特性図」(横浜市環境保全局環境影響審査課 平成 13 年 3 月改定)

「横浜の河川紹介(和泉川)」(横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)

「横浜市内の湧水特性」(加藤良明、下村光一郎、飯塚貞男 2008 年)

「横浜市水と緑の基本計画」(横浜市環境創造局政策調整部政策課 平成 28 年 6 月)

「特別緑地保全地区」指定一覧 令和 5 年 2 月 3 日現在 (横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)



凡例

⋯⋯ 対象事業実施区域    ⋯⋯ 土地区画整理事業実施区域

—•— 都県界    - - - 市界    - - - 区界

自然植生 植生自然度9    ホタル生息確認地域

特別緑地保全地区    トンボ池等主なエコアップ  
スポット (点のビオトープ)

生物多様性保全上  
重要な里地里山    湧水の位置

緑の10大拠点



1:25,000

0 0.25 0.5 1 km

資料:「横浜市行政地図情報提供システム(文化財ハマ Site)」(横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧)、「大和市の指定文化財一覧」(大和市ホームページ 令和5年8月閲覧)、「第6回~第7回自然環境保全基礎調査」(環境省 自然環境局 生物多様性センターホームページ 令和5年8月閲覧)、「生物多様性保全上重要な里地里山」(環境省ホームページ 令和5年8月閲覧)、「エコロジカルネットワーク形成に係る環境特性図」(横浜市環境保全局環境影響審査課 平成13年3月改定)、「横浜の河川紹介(和泉川)」(横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧)、「横浜市内の湧水特性」(加藤良明、下村光一郎、飯塚貞男 平成20年3月)、「横浜市水と緑の基本計画(平成28年6月改定)」(横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧)、横浜市建築局都市計画決定データ(地図情報レベル2500)より作成、「第153回横浜市都市計画審議会案件表」(横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧)

図 3.2-37 重要な自然環境のまとまりの場等

### 3.2.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の状況

#### (1) 景観

##### ① 対象事業実施区域及びその周辺の景観の概況

対象事業実施区域及びその周辺の景観の概況は図 3.2-38 に示すとおりです。

対象事業実施区域の標高は、おおむね約60m～80mの範囲にあり（前掲図3.2-15（p. 3-36）参照）、なだらかな傾斜をもつ緑豊かな丘陵地、農用地を中心としたのどかな景観となっています。また、春には、海軍道路沿いの桜並木などが良好な景観を形成しています（図 3.2-40（p. 3-103）参照）。

対象事業実施区域の南東部に近接する地区には、瀬谷市民の森、追分市民の森、矢指市民の森などの横浜市としては貴重な緑豊かな森林地域が広がっています。また、東側に近接する地区には、川井・矢指風致地区に指定された地域が広がっています（図 3.2-39（p. 3-101）参照）。同風致地区は、ゴルフ場、樹林地及び田畑が大半であり、屋敷林をもった良好な住宅地を含むすぐれた風致景観が残る区域で、南端部は良好な住宅地を形成しています。

一方、旧上瀬谷通信施設の北側に近接する地区は、準工業地域、工業地域、近隣商業地域などに指定されており、工場や幹線道路などによる人工的な景観となっています。また、西側や南側に隣接する地区は、住居系の用途地域や市街化調整区域となっています（図 3.3-5（p. 3-115）参照）。

##### ② 主要な眺望点の分布及び概況

対象事業実施区域からおおむね3kmの範囲には、展望台や峠の景観などの特筆すべき眺望点はありませんが、図 3.2-38 及び表 3.2-34 に示すような不特定多数の人が集まる要素を持った市民の森や公園などがあります。

##### ③ 景観資源の分布及び概況

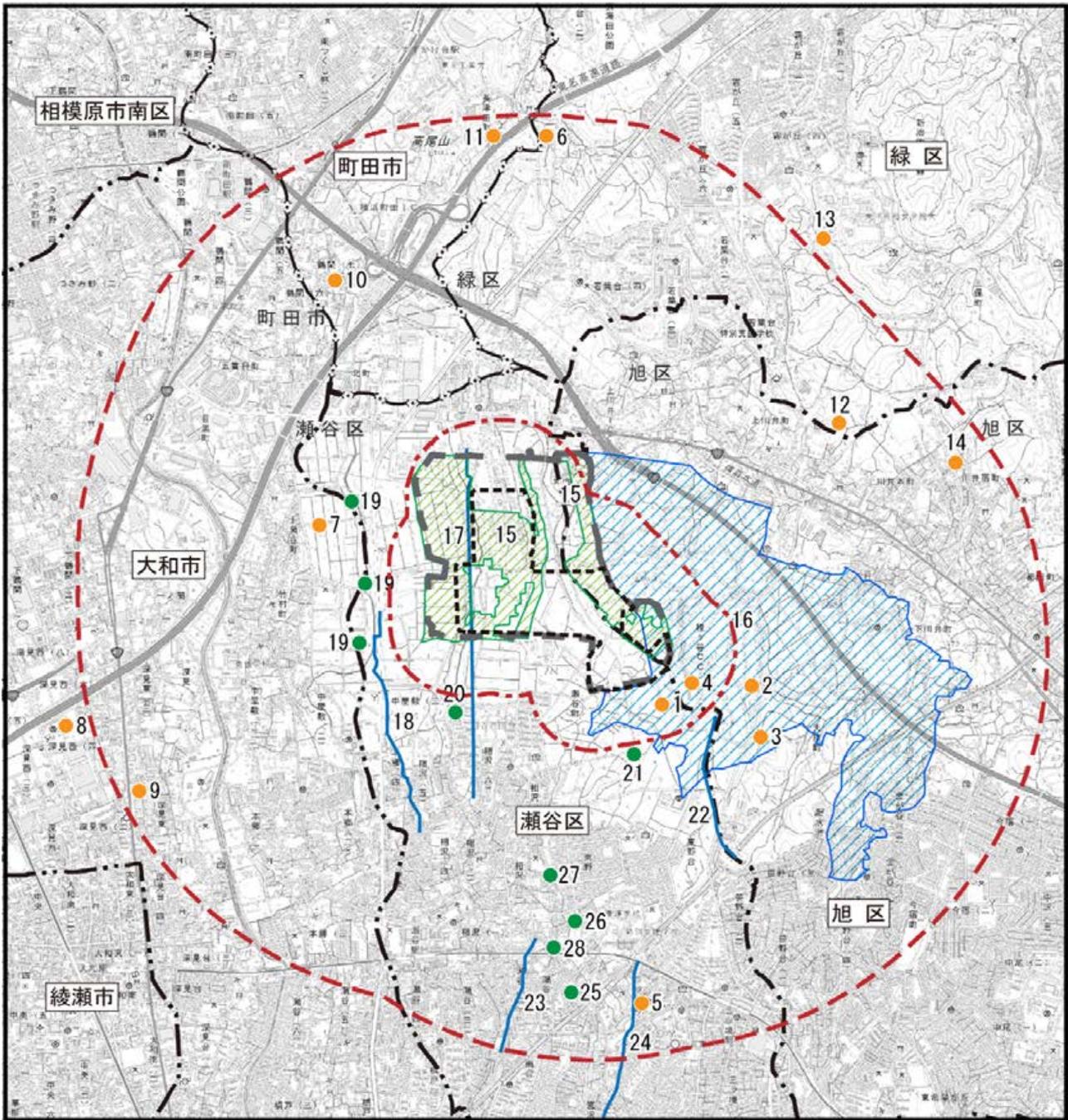
対象事業実施区域における景観資源は、海軍道路沿いの桜並木や、都市部としては貴重な農地景観があります。また、周辺（調査区域内）では、東側に隣接する川井・矢指風致地区の緑地などがあり、図 3.2-38 及び表 3.2-34 に示すとおりです。

一方、対象事業実施区域からは遠景となりますが、富士山や丹沢の山並みについても、重要な景観資源といえます。

##### ④ 主要な眺望景観の概況

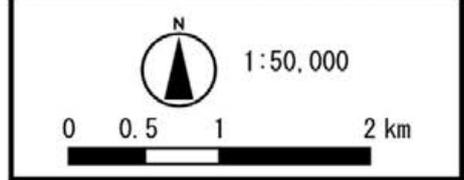
前述のように、対象事業実施区域及びその周辺は、なだらかな傾斜をもつ緑豊かな丘陵地、農用地を中心としたのどかな景観が中心となっており、住宅地や工場、高速道路などの人工的な景観も見られます。また、春には、海軍道路沿いの桜並木などが良好な景観を形成しています。

丹沢の山並みは対象事業実施区域においては西方向から西南西方向に眺望でき、富士山についてはその奥に、山頂部のごく一部が眺望できる状況です。



凡例

- 計画区域
    旧上瀬谷通信施設
- 都県界
  市界
 区界
- 調査範囲（計画区域から概ね3km圏）
- 近景域（計画区域から概ね500m圏）
- 主要な眺望点
- 主要な景観資源
- 主要な景観資源



注1：図中の番号は表 3.2-34 に示すNo. と対応しています。  
 注2：図に示す情報の出典は表 3.2-34 と同様です。

図 3.2-38 主要な眺望点及び景観資源の状況

表 3.2-34 主要な眺望点及び景観資源（対象事業実施区域からおおむね3km圏）

| 区分                        | No.        | 名称                   | 資料 <sup>注1</sup> |
|---------------------------|------------|----------------------|------------------|
| 主要な眺望点<br>(人が集まる要素をもった地区) | 1          | 瀬谷市民の森               | ①、②              |
|                           | 2          | 追分市民の森               | ②                |
|                           | 3          | 矢指市民の森               | ②                |
|                           | 4          | 上川井市民の森              | ②                |
|                           | 5          | 東山ふれあい樹林             | ①                |
|                           | 6          | フィールドアスレチック横浜つくし野コース | ③                |
|                           | 7          | 深見歴史の森（城山史跡公園）       | ④                |
|                           | 8          | 泉の森                  | ⑤                |
|                           | 9          | ふれあいの森               | ⑤                |
|                           | 10         | 鶴間公園                 | ⑥                |
|                           | 11         | つくし野セントラルパーク         | ⑥                |
|                           | 12         | 三保市民の森               | ⑦                |
|                           | 13         | 新治市民の森               | ⑦                |
|                           | 14         | よこはま動物園ズーラシア         | ⑧                |
| 主要な景観資源                   | 15         | 旧上瀬谷通信施設地区の緑農地域      | ⑨                |
|                           | 16         | 川井・矢指風致地区の緑地         | ⑩                |
|                           | 17         | 海軍道路沿いの桜並木           | ①                |
|                           | 18         | 鎌倉古道沿いの桜並木           | ①                |
|                           | 19         | 境川沿いの桜並木             | ①                |
|                           | 20         | 瀬谷中央公園               | ①                |
|                           | 21         | 東野第一公園               | ①                |
|                           | 22         | 野境道路                 | ①                |
|                           | 23         | 相沢川ウォーク              | ①                |
|                           | 24         | 東山・関ヶ原の水辺            | ①                |
|                           | 25         | 瀬谷第一公園               | ①                |
|                           | 26         | 瀬谷第二公園               | ①                |
|                           | 27         | 瀬谷第三公園               | ①                |
|                           | 28         | 南台公園                 | ①                |
| —                         | 丹沢の山並み（遠景） | —                    |                  |
| —                         | 富士山（遠景）    | —                    |                  |

注1：資料の番号は、下記の番号に対応しています。

注2：表中のNo. は図 3.2-38 に示す番号と対応しています。

資料：①「瀬谷の魅力情報発信サイト」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

②「市民の森」指定一覧 横浜市」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

③「フィールドアスレチック横浜つくし野コース」（フィールドアスレチック横浜つくし野コースホームページ 令和5年8月閲覧）

④「大和市内の保全緑地」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

⑤「大和市 観光・まつり」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

⑥「町田市 観光」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）

⑦「緑区 観光」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

⑧「旭区 区の紹介」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

⑨「横浜市水と緑の基本計画（平成28年6月改定）」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

⑩「横浜市風致地区一覧」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

### ⑤ 法令等による指定状況

「景観法」(平成 16 年 6 月 法律第 110 号)に基づく「横浜市景観計画」(横浜市 令和 3 年 9 月)、「大和市景観計画」(大和市 平成 20 年 3 月)及び「町田市景観計画」(町田市 平成 21 年 12 月)によれば、横浜市、大和市及び町田市の全域を景観計画区域と定めており、調査区域は、景観計画区域となっています。

なお、対象事業実施区域から 3 km の範囲には、「景観法」(平成 16 年 6 月法律第 110 号)に基づく景観計画(景観推進地区)と、「横浜市魅力ある都市景観の創造に関する条例」(平成 18 年 2 月横浜市条例第 2 号)に基づく都市景観協議地区の指定はありません。

また、調査区域には、「都市計画法」(昭和 43 年 6 月法律第 100 号)第 8 条第 1 項第 7 号の規定により指定された風致地区があり、その指定の状況は、表 3.2-35 及び図 3.2-39 のとおりです。対象事業実施区域の南東の一部が、川井・矢指風致地区に指定されています。

表 3.2-35 風致地区指定状況

| 名称                   | 面積 (ha) | 地区の概要                                                                      |
|----------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------|
| 川井・矢指風致地区<br>(第 3 種) | 503     | ゴルフ場を中心とし、樹林地及び田畑が大半を有し、屋敷林をもった良好な住宅地を含むすぐれた風致景観が残る区域で、南端部は良好な住宅地を形成しています。 |
| 新治・三保風致地区<br>(第 3 種) | 590     | 市民の森を中心に市内有数の良好な自然環境が残されており、外周には若葉台、霧が丘等の良好な住宅地が形成される区域です。                 |
| 新治・三保風致地区<br>(第 4 種) |         |                                                                            |

資料：「横浜市風致地区一覧」(横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧)

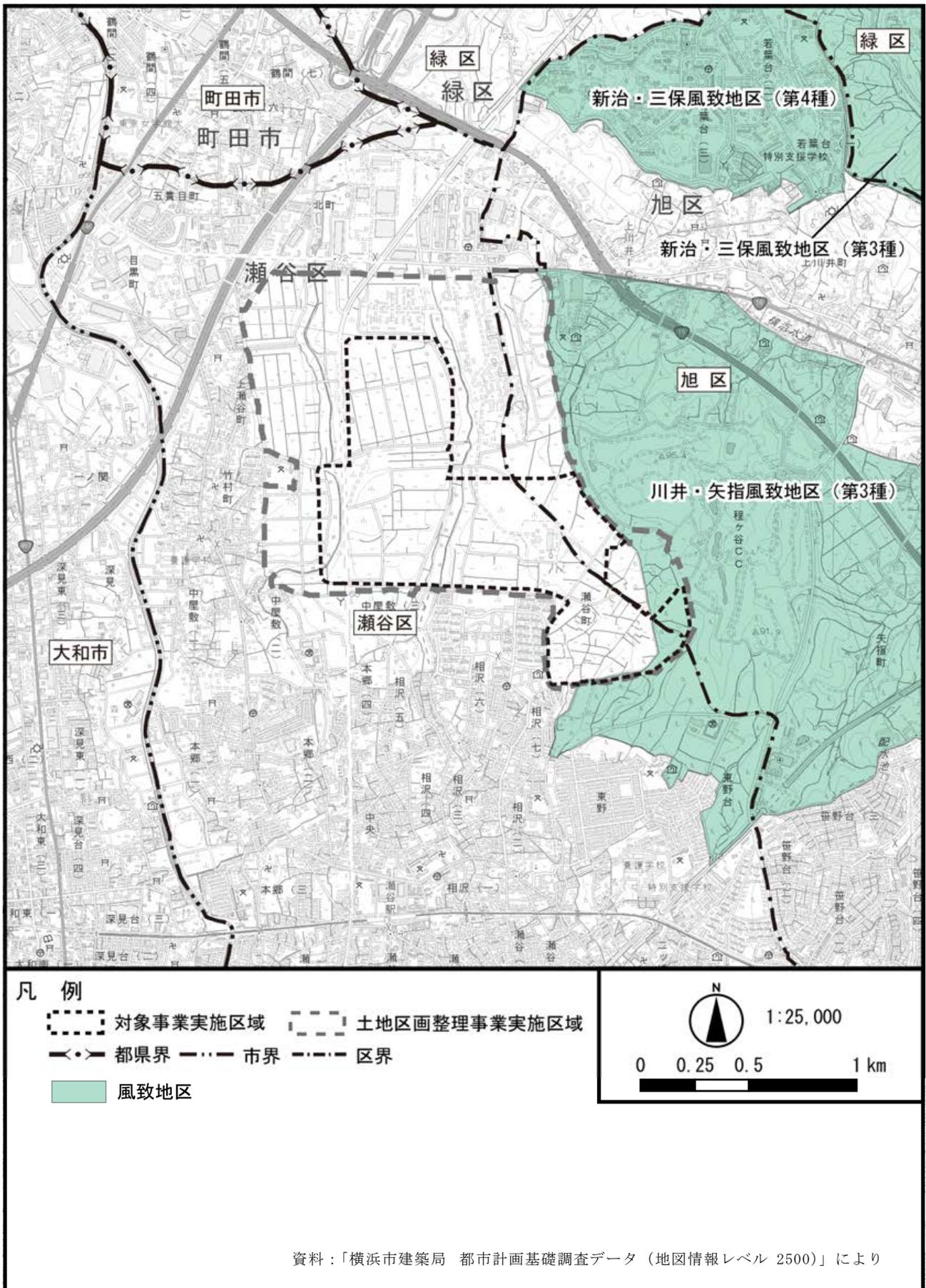


図 3.2-39 風致地区指定状況

## (2) 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

### ① 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

調査区域の人と自然との触れ合いの活動の場は、表 3.2-36 及び図 3.2-40 に示すとおりです。

ハイキングコースとしては、対象事業実施区域南西方向の鎌倉古道・上道（かみつみち）の相鉄本線瀬谷駅北側ルート沿いに「鎌倉古道 北コース」、対象事業実施区域南東方向の相鉄本線瀬谷駅から瀬谷市民の森をとおり、相鉄本線三ツ境駅までのルート沿いに「武相国境・緑の森コース」が存在します。また、森林浴や昆虫、植物、野鳥観察などができ、子どもも大人も楽しめる森林公園である瀬谷市民の森（19.1ha）が対象事業実施区域の南東側に存在します。

対象事業実施区域の中央を通る海軍道路をはじめ、瀬谷中央公園、瀬谷本郷公園、東野第一公園、野境道路は、桜の見どころスポットとなっています。

なお、市民の森については、「横浜市緑の環境をつくり育てる条例」及び「横浜市市民の森設置事業実施要綱」に基づいて指定され、「横浜みどりアップ計画（2019～2023）」（横浜市環境創造局政策調整部政策課 平成 30 年 11 月）に基づき、横浜市の緑化政策の一環として整備されているものです。

表 3.2-36 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

| 施設等名称 |                | 法令等による指定状況                                    | 資料 <sup>注1</sup> |
|-------|----------------|-----------------------------------------------|------------------|
| 瀬谷区   | 瀬谷市民の森         | 横浜市緑の環境をつくり育てる条例に基づく市民の森                      | ①、②              |
|       | 海軍道路の桜並木       | —                                             | ③                |
|       | 瀬谷中央公園         | 都市公園（近隣公園）                                    | ①                |
|       | 瀬谷本郷公園         | 都市公園（地区公園）                                    | ①                |
|       | 東野第一公園         | 都市公園（街区公園）                                    | ①                |
|       | 鎌倉古道 北コース      | —                                             | ①                |
|       | 鎌倉古道 南コース      | —                                             | ①                |
|       | 野境道路           | —                                             | ①                |
|       | 武相国境・緑の森コース    | —                                             | ①                |
| 旭区    | 追分市民の森         | 横浜市緑の環境をつくり育てる条例に基づく市民の森／一部が都市緑地法に基づく特別緑地保全地区 | ②、⑥              |
|       | 矢指市民の森         |                                               | ②、⑥              |
|       | 上川井市民の森        |                                               | ②、⑥              |
| 大和市   | 深見歴史の森（城山史跡公園） | 大和市緑化の推進、緑の保全等に関する条例に基づく保全緑地                  | ④                |
| 町田市   | 鶴間公園           | 都市公園（運動公園）                                    | ⑤                |

注1：資料の番号は、下記の番号に対応しています。

- 資料：①「瀬谷の魅力情報発信サイト」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 ②「市民の森」指定一覧 横浜市（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 ③「瀬谷ふるさと歴史さんぽ道ガイドマップ」（瀬谷区ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 ④「伝えたい残したいやまとの景観」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 ⑤「町田市 観光」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 ⑥「特別緑地保全地区」指定一覧（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

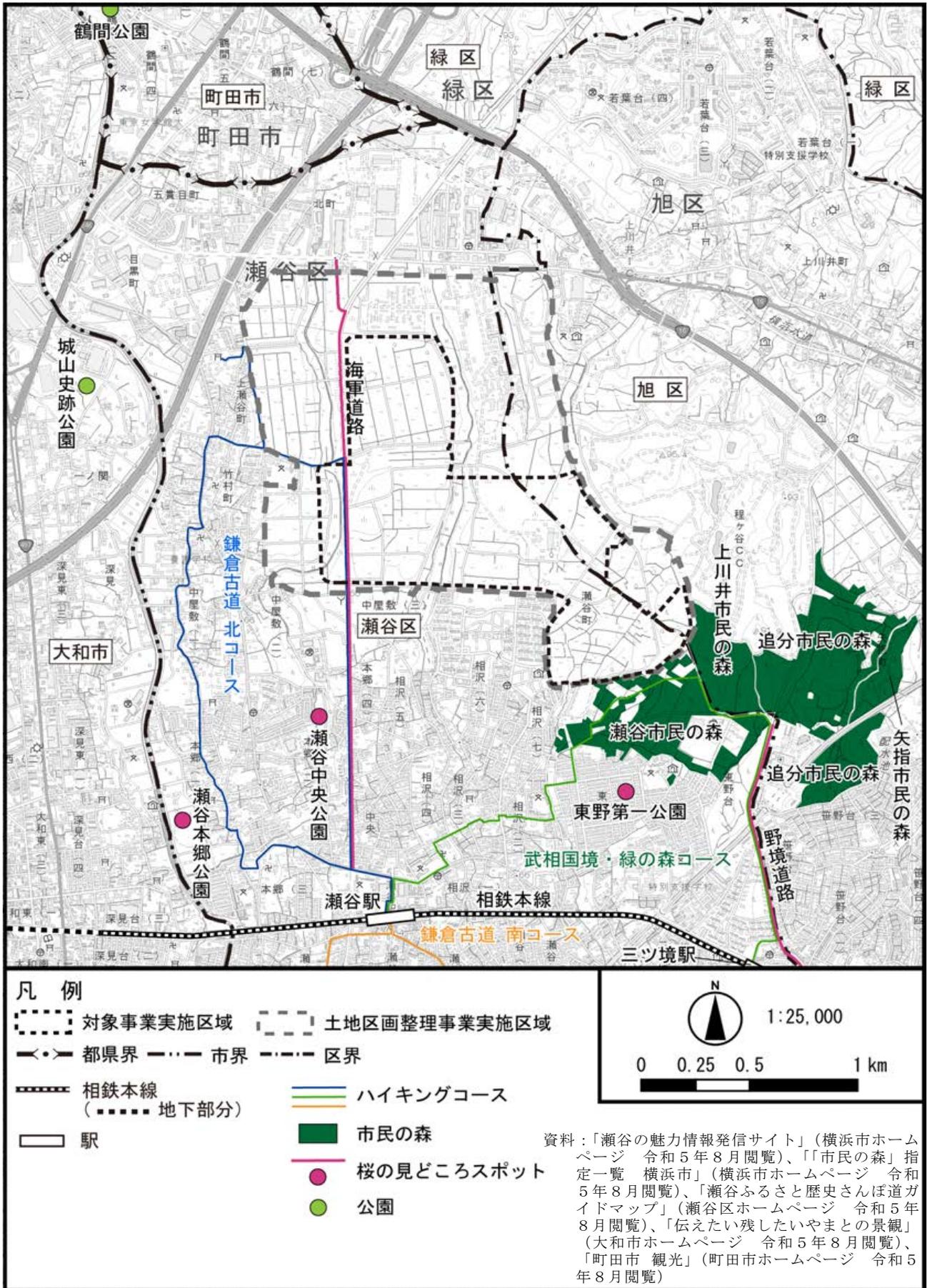


図 3.2-40 人と自然との触れ合いの活動の場の分布状況

## ② 法令等による指定状況

対象事業実施区域及びその周辺には、「自然公園法」（昭和 32 年 6 月法律第 161 号）に基づく自然公園の指定区域や、「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」（平成 4 年 9 月条約第 7 号）に基づく世界遺産、文化庁により日本遺産に認定された地区はありませんが、特別緑地保全地区（前掲図 3.2-37（p. 3-96）参照）や桜の名所とされる都市公園、各市条例に基づく市民の森などがあります（前掲図 3.2-40（p. 3-103）参照）。

## ③ 野外レクリエーション等に係る計画等

「神奈川県観光振興計画」（神奈川県 平成 31 年 3 月）には、対象事業実施区域及びその周辺に係る計画は明記されていません。

なお、横浜市では、観光振興計画を策定していませんが、本博覧会終了後の跡地において公園の整備が予定されています。

### 3.3 社会的状況

#### 3.3.1 人口及び産業の状況

##### (1) 人口の状況

調査対象地域における人口の状況は、表 3.3-1～表 3.3-2 に示すとおりです。

対象事業実施区域が位置する行政区分のうち、瀬谷区では人口は約 12.2 万人、世帯数は約 5.3 万世帯、一世帯当りの人口は 2.28 人、人口密度は 7,085 人/km<sup>2</sup>、旭区では、人口は約 24.3 万人、世帯数は約 10.8 万世帯、一世帯当りの人口は 2.25 人、人口密度は 7,441 人/km<sup>2</sup>となっています。

平成 30 年から令和 4 年の人口等の推移を見ると、横浜市全域では、人口、世帯数ともに増加傾向にあります。対象事業実施区域が位置する瀬谷区及び旭区の人口は徐々に減少、世帯数はわずかに増加している傾向にあります。

表 3.3-1 人口等の現況（令和 4 年・令和 5 年）

| 行政区分  | 面積<br>(km <sup>2</sup> ) | 世帯数<br>(世帯) | 人口<br>(人) | 1 世帯当たり<br>人員 (人) | 人口密度<br>(人/km <sup>2</sup> ) |
|-------|--------------------------|-------------|-----------|-------------------|------------------------------|
| 横浜市全域 | 437.78                   | 1,781,879   | 3,771,961 | 2.12              | 8,616                        |
| 瀬谷区   | 17.17                    | 53,349      | 121,652   | 2.28              | 7,085                        |
| 旭区    | 32.73                    | 107,739     | 242,572   | 2.25              | 7,411                        |
| 緑区    | 25.51                    | 80,801      | 182,755   | 2.26              | 7,164                        |
| 大和市   | 27.09                    | 115,150     | 243,270   | 2.11              | 8,980                        |
| 町田市   | 71.55                    | 202,985     | 430,385   | 2.12              | 6,015                        |

注 1：横浜市は令和 4 年 10 月 1 日現在、大和市は令和 5 年 8 月 1 日現在、町田市は令和 4 年 1 月 1 日現在の値。

注 2：■は、対象事業実施区域のある行政区分。

資料：「横浜市統計書」（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「大和市の人口と世帯数」（大和市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「町田市統計書 令和 4 年度発行」（町田市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

表 3.3-2 人口等の推移

| 行政区分      |          | 平成 30 年   | 令和元年      | 令和 2 年    | 令和 3 年    | 令和 4 年    |
|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 横浜市全<br>域 | 人口 (人)   | 3,740,172 | 3,748,781 | 3,777,491 | 3,775,352 | 3,771,961 |
|           | 世帯数 (世帯) | 1,690,932 | 1,710,900 | 1,753,081 | 1,767,218 | 1,781,879 |
| 瀬谷区       | 人口 (人)   | 122,828   | 122,166   | 122,623   | 122,099   | 121,652   |
|           | 世帯数 (世帯) | 51,126    | 51,396    | 52,414    | 52,890    | 53,349    |
| 旭区        | 人口 (人)   | 245,747   | 245,169   | 245,174   | 243,564   | 242,572   |
|           | 世帯数 (世帯) | 105,219   | 106,092   | 107,049   | 107,254   | 107,739   |
| 緑区        | 人口 (人)   | 181,523   | 182,115   | 183,082   | 183,410   | 182,755   |
|           | 世帯数 (世帯) | 76,855    | 77,858    | 79,411    | 80,345    | 80,801    |
| 大和<br>市   | 人口 (人)   | 235,846   | 237,446   | 239,169   | 241,180   | 242,680   |
|           | 世帯数 (世帯) | 106,294   | 108,465   | 110,519   | 112,630   | 114,194   |
| 町田<br>市   | 人口 (人)   | 428,742   | 428,685   | 428,821   | 429,152   | 430,385   |
|           | 世帯数 (世帯) | 194,121   | 195,643   | 197,711   | 200,182   | 202,985   |

注 1：横浜市及び大和市は各年 10 月 1 日現在、町田市は各年 1 月 1 日現在の値。

注 2：■は、対象事業実施区域のある行政区分。

資料：「横浜市統計書」（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「大和市の人口と世帯数」（大和市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「町田市統計書 令和 4 年度発行」（町田市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

(2) 産業

調査対象地域における産業大分類別事業所数及び従業者数は、表 3.3-3 に示すとおりです。

対象事業実施区域が位置する行政区分のうち、瀬谷区では事業所数、従業者数とも最も多いのは「卸売業、小売業」、旭区では事業所数が最も多いのは「卸売業、小売業」、従業者数が最も多いのは「医療、福祉」となっています。

また、農業、工業、商業の生産状況は、表 3.3-4～表 3.3-6 に示すとおりです。

表 3.3-3 産業大分類別事業所数及び従業者数

| 分類                |      | 横浜市全域     |        |        |        | 大和市    | 町田市     |
|-------------------|------|-----------|--------|--------|--------|--------|---------|
|                   |      | 瀬谷区       | 旭区     | 緑区     |        |        |         |
| 全産業（公務を除く）        | 事業所数 | 117,684   | 3,172  | 5,259  | 3,812  | 7,479  | 12,106  |
|                   | 従業者数 | 1,618,721 | 34,338 | 63,099 | 51,079 | 76,799 | 134,323 |
| 農業、林業             | 事業所数 | 176       | 8      | 8      | 10     | 7      | 28      |
|                   | 従業者数 | 1,641     | 50     | 43     | 478    | 40     | 198     |
| 漁業                | 事業所数 | —         | —      | —      | —      | —      | —       |
|                   | 従業者数 | —         | —      | —      | —      | —      | —       |
| 鉱業、採石業、砂利採取業      | 事業所数 | —         | —      | —      | —      | —      | —       |
|                   | 従業者数 | —         | —      | —      | —      | —      | —       |
| 建設業               | 事業所数 | 11,430    | 471    | 782    | 408    | 731    | 1,114   |
|                   | 従業者数 | 95,934    | 2,747  | 5,443  | 2,709  | 5,286  | 6,429   |
| 製造業               | 事業所数 | 6,013     | 143    | 217    | 202    | 456    | 452     |
|                   | 従業者数 | 124,462   | 2,040  | 2,426  | 4,707  | 11,324 | 7,866   |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 事業所数 | 144       | 1      | 11     | 5      | 2      | 3       |
|                   | 従業者数 | 5,190     | 71     | 451    | 37     | 123    | 214     |
| 情報通信業             | 事業所数 | 2,570     | 30     | 40     | 53     | 74     | 205     |
|                   | 従業者数 | 73,329    | 124    | 153    | 305    | 818    | 2,204   |
| 運輸業、郵便業           | 事業所数 | 3,235     | 97     | 122    | 79     | 125    | 155     |
|                   | 従業者数 | 92,048    | 3,321  | 3,309  | 2,499  | 3,561  | 5,296   |
| 卸売業、小売業           | 事業所数 | 25,089    | 682    | 1,060  | 830    | 1,699  | 2,990   |
|                   | 従業者数 | 296,217   | 7,402  | 11,146 | 9,378  | 17,550 | 29,826  |
| 金融業、保険業           | 事業所数 | 1,701     | 29     | 50     | 51     | 94     | 204     |
|                   | 従業者数 | 32,813    | 334    | 804    | 710    | 1,433  | 3,626   |
| 不動産業、物品賃貸業        | 事業所数 | 11,449    | 290    | 386    | 309    | 849    | 928     |
|                   | 従業者数 | 53,596    | 1,226  | 1,559  | 1,207  | 2,601  | 5,303   |
| 学術研究、専門・技術サービス業   | 事業所数 | 7,563     | 111    | 221    | 188    | 290    | 692     |
|                   | 従業者数 | 84,545    | 558    | 1,070  | 1,797  | 1,376  | 3,561   |
| 宿泊業、飲食サービス業       | 事業所数 | 12,654    | 274    | 498    | 369    | 1,098  | 1,546   |
|                   | 従業者数 | 130,192   | 2,529  | 4,913  | 3,994  | 9,815  | 17,936  |
| 生活関連サービス業、娯楽業     | 事業所数 | 8,800     | 256    | 463    | 294    | 695    | 1,167   |
|                   | 従業者数 | 55,477    | 1,312  | 2,648  | 1,626  | 3,833  | 7,665   |
| 教育、学習支援業          | 事業所数 | 5,282     | 145    | 295    | 206    | 298    | 646     |
|                   | 従業者数 | 97,046    | 2,635  | 4,833  | 4,862  | 2,304  | 9,970   |
| 医療、福祉             | 事業所数 | 13,472    | 435    | 780    | 589    | 708    | 1,333   |
|                   | 従業者数 | 257,839   | 7,258  | 18,992 | 13,377 | 11,068 | 25,022  |
| 複合サービス事業          | 事業所数 | 378       | 14     | 23     | 11     | 18     | 43      |
|                   | 従業者数 | 5,068     | 131    | 554    | 116    | 176    | 858     |
| サービス業(他に分類されないもの) | 事業所数 | 7,396     | 177    | 288    | 200    | 335    | 600     |
|                   | 従業者数 | 169,126   | 1,877  | 3,419  | 2,380  | 5,491  | 8,349   |
| 公務(他に分類されるものを除く)  | 事業所数 | 332       | 9      | 15     | 8      | —      | —       |
|                   | 従業者数 | 44,198    | 723    | 1,336  | 897    | —      | —       |

注1：横浜市は令和3年6月1日現在。大和市、町田市は平成28年6月1日現在。

注2：■は、対象事業実施区域のある行政区分。

資料：「横浜市統計書」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「大和市統計概要」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「町田市統計書 令和4年度発行」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）

表 3.3-4 農業の状況（令和2年）

| 行政区分 | 農家数（戸） |       |       | 経営耕地面積（ha） |
|------|--------|-------|-------|------------|
|      | 総数     | 販売農家  | 自給的農家 | 総面積        |
| 横浜市  | 3,056  | 1,770 | 1,286 | 1,527      |
| 瀬谷区  | 181    | 138   | 43    | 143        |
| 旭区   | 238    | 110   | 128   | 84         |
| 緑区   | 1,296  | 182   | 1,114 | 174        |
| 大和市  | 300    | 146   | 154   | 120        |
| 町田市  | 659    | 279   | 380   | 186        |

注1：令和2年2月1日現在。

注2：■は、対象事業実施区域のある行政区分。

資料：「2020年農林業センサス」（農林水産業政策局総務部統計情報課 令和5年8月閲覧）

表 3.3-5 工業の状況

| 行政区分 | 事業所数  | 従事者数<br>（人） | 製造品出荷額<br>（百万円） | 付加価値額<br>（百万円） |
|------|-------|-------------|-----------------|----------------|
| 横浜市  | 2,286 | 89,055      | 3,516,454       | 1,039,740      |
| 瀬谷区  | 54    | 1,537       | 36,486          | 14,802         |
| 旭区   | 71    | 1,756       | 49,053          | 18,978         |
| 緑区   | 89    | 3,599       | 81,714          | 40,127         |
| 大和市  | 186   | 8,755       | 283,986         | 71,469         |
| 町田市  | 145   | 5,734       | 86,412          | 4,319          |

注1：令和3年6月1日現在 町田市の付加価値額は令和2年6月1日現在

注2：■は、対象事業実施区域のある行政区分。

資料：「横浜市統計書」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「大和市統計概要」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「町田市統計書 令和4年度発行」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）

表 3.3-6 商業の状況

| 行政区分 | 事業所数   | 従事者数<br>（人） | 年間商品販売額<br>（百万円） | 売場面積<br>（m <sup>2</sup> ） |
|------|--------|-------------|------------------|---------------------------|
| 横浜市  | 19,245 | 237,013     | 10,721,961       | 2,756,841                 |
| 瀬谷区  | 541    | 6,259       | 199,835          | 73,402                    |
| 旭区   | 822    | 9,512       | 216,137          | 139,635                   |
| 緑区   | 642    | 7,894       | 272,569          | 114,243                   |
| 大和市  | 1,315  | 14,198      | 432,117          | 248,907                   |
| 町田市  | 2,261  | 23,941      | 660,155          | 400,822                   |

注1：横浜市は令和3年6月1日現在、大和市及び町田市は平成28年6月1日現在の値。

注2：■は、対象事業実施区域のある行政区分。

資料：「横浜市統計書」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「大和市統計概要」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「町田市統計書 令和4年度発行」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）

### 3.3.2 土地利用の状況

#### (1) 土地利用の状況

調査対象地域における地目別土地利用の現況は表 3.3-7 に、調査区域の土地利用現況図は図 3.3-1 に示すとおりです。

対象事業実施区域がある瀬谷区及び旭区では宅地が最も多く、面積は瀬谷区で 7.41km<sup>2</sup>、旭区で 13.74km<sup>2</sup>となっています。

対象事業実施区域内はそのほとんどがその他の農用地です。対象事業実施区域周辺の南側から西側にかけて主に低層建物、旧上瀬谷通信施設の北側は工場となっており、物流施設が集積しています。対象事業実施区域の南東側は森林及びゴルフ場となっています。

表 3.3-7 地目別土地利用の現況

単位：km<sup>2</sup>

| 地目  | 横浜市    |       |       |       | 大和市   | 町田市   |
|-----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
|     | 瀬谷区    | 旭区    | 緑区    |       |       |       |
| 総面積 | 272.79 | 11.07 | 21.91 | 15.54 | 27.09 | 64.24 |
| 宅地  | 204.68 | 7.41  | 13.74 | 9.26  | 14.38 | 31.01 |
| 田   | 1.96   | 0.08  | 0.02  | 0.51  | 0.09  | 0.71  |
| 畑   | 25.95  | 2.12  | 2.60  | 2.53  | 1.82  | 5.42  |
| 山林  | 17.66  | 0.67  | 2.01  | 2.11  | 1.09  | 8.32  |
| 原野  | 0.06   | —     | 0.00  | 0.01  | —     | —     |
| 池沼  | 0.02   | —     | 0.00  | 0.01  | —     | —     |
| 雑種地 | 22.47  | 0.80  | 3.53  | 1.11  | 2.31  | 3.83  |
| その他 | —      | —     | —     | —     | 7.40  | 14.95 |

注1：令和4年1月1日現在

注2：■は、対象事業実施区域のある行政区分。

資料：「横浜市統計書」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「統計概要」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「町田市統計書 令和4年度発行」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）

#### (2) 土地利用規制の状況

##### ① 土地利用計画に基づく地域の指定状況

「国土利用計画法」（昭和49年6月法律第92号）に基づき定められた、土地利用基本計画の各地域は次のとおりです。

##### ア．都市地域

調査区域の都市地域は、図 3.3-2 に示すとおりであり、調査区域全体が都市地域となっています。

##### イ．農業地域

調査区域の農業地域は、図 3.3-3 に示すとおりであり、対象事業実施区域及びその周辺に農業地域が指定されています。

#### ウ. 森林地域

調査区域の森林地域は図 3.3-4 に示すとおりであり、対象事業実施区域内の一部が森林地域に指定されています。

#### エ. 自然公園地域

調査区域には自然公園地域はありません。

#### オ. 自然保全地域

調査区域には自然保全地域はありません。

### ② 農業振興地域の整備に関する法律に基づく農業振興地域等

調査区域における農業振興地域、農用地区域、農業専用地区については図 3.3-3 に示すとおりであり、対象事業実施区域の一部が農業振興地域又は農用地区域に指定されています。

また、横浜市は、表 3.3-8 に示す通り、農用地区域を中心としたまとまりのある農地がある地区を対象に、農業専用地区として指定しています。横浜市ホームページによると、調査区域には上瀬谷農業専用地区（92.0ha）、上川井農業専用地区（35.3ha）及び長津田台農業専用地区（25.7ha）が存在しています（令和 5 年 9 月閲覧）。対象事業実施区域の一部が、上瀬谷農業専用地区及び上川井農業専用地区に指定されています。

表 3.3-8 農業振興地域、農用地区域及び農業専用地区

| 項目     | 内容                                                                                                                         |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 農業振興地域 | 「農業振興地域の整備に関する法律」（昭和 44 年 7 月法律第 58 号）に基づき、県知事が農業振興を図るべき地域として指定。                                                           |
| 農用地区域  | 「農業振興地域の整備に関する法律」（昭和 44 年 7 月法律第 58 号）に基づき、市町村が策定する農業振興地域整備計画のなかで、土地利用区分として、農用地として用いる区域として指定（横浜市では、約 1,000ha が農用地区域として指定）。 |
| 農業専用地区 | 農業振興地域における農用地区域（農用地利用計画により農地としての利用が定められた区域）を中心とした、まとまりのある農地がある地区（おおむね 10ha）を対象として横浜市が指定。                                   |

資料：「横浜市都市農業推進プラン 2019－2023」（横浜市環境創造局農政推進課 平成 30 年 11 月）

### ③ 森林法に基づく地域森林計画対象民有林

調査区域の森林地域は図 3.3-4 に示すとおりであり、対象事業実施区域の一部が森林地域及び地域森林計画対象民有林に指定されています。

④ 都市計画に基づく用途地域

調査対象地域における「都市計画法」（昭和43年6月法律第100号）に基づく都市計画区域及び用途地域の指定状況は表3.3-9、調査区域における用途地域は図3.3-5に示すとおりであり、対象事業実施区域の全域が市街化調整区域に指定されています。また、対象事業実施区域の周辺は、市街化調整区域、第1種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域に指定されています。

表 3.3-9 都市計画区域及び用途地域の状況

単位：km<sup>2</sup>

| 行政区分    | 横浜市全域  |              |       |      | 大和市  | 町田市  |      |      |
|---------|--------|--------------|-------|------|------|------|------|------|
|         | 瀬谷区    | 旭区           | 緑区    |      |      |      |      |      |
| 総面積     | 436.5  | 17.1         | 32.8  | 25.4 | 27.1 | 71.7 |      |      |
| 市街化区域   | 337.4  | 11.9         | 20.6  | 15.2 | 20.1 | 54.8 |      |      |
| 用途地域    | 住居系    | 第1種低層住居専用地域  | 137.0 | 6.7  | 11.1 | 7.5  | 7.1  | 36.1 |
|         |        | 第2種低層住居専用地域  | 1.7   | 0.1  | 0.1  | 0.1  | —    | 0.1  |
|         |        | 第1種中高層住居専用地域 | 27.0  | 1.1  | 2.6  | 2.3  | 1.6  | 5.9  |
|         |        | 第2種中高層住居専用地域 | 17.7  | 0.1  | 0.4  | 0.6  | —    | 5.1  |
|         |        | 第1種住居地域      | 46.2  | 1.2  | 3.5  | 2.0  | 5.4  | 0.3  |
|         |        | 第2種住居地域      | 5.3   | 0.2  | 0.5  | 0.1  | 0.3  | 1.2  |
|         |        | 準住居地域        | 14.9  | 0.8  | 0.8  | 1.4  | 0.4  | 2.0  |
|         | 小計     | 249.8        | 10.2  | 19.0 | 14.0 | 14.8 | 50.7 |      |
|         | 商業系    | 近隣商業地域       | 14.3  | 0.5  | 0.4  | 0.4  | 1.0  | 1.3  |
|         |        | 商業地域         | 19.3  | 0.1  | 0.1  | 0.2  | 0.5  | 0.7  |
| 小計      |        | 33.6         | 0.6   | 0.5  | 0.6  | 1.5  | 2.0  |      |
| 工業系     | 準工業地域  | 18.4         | 0.2   | 1.2  | 0.3  | 3.2  | 3.7  |      |
|         | 工業地域   | 17.2         | 1.1   | —    | 0.5  | 0.6  | 0.2  |      |
|         | 工業専用地域 | 18.3         | —     | —    | —    | —    | —    |      |
|         | 小計     | 53.9         | 1.3   | 1.2  | 0.8  | 3.8  | 3.9  |      |
| 市街化調整区域 | 98.9   | 5.3          | 12.2  | 10.2 | 7.0  | 16.8 |      |      |

注1：横浜市：令和4年度末、町田市：令和3年度末現在、大和市：令和4年4月1日現在。

注2：■は、対象事業実施区域のある行政区分。

資料：「横浜市統計書」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「統計概要」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「町田市統計書 令和4年度発行」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）

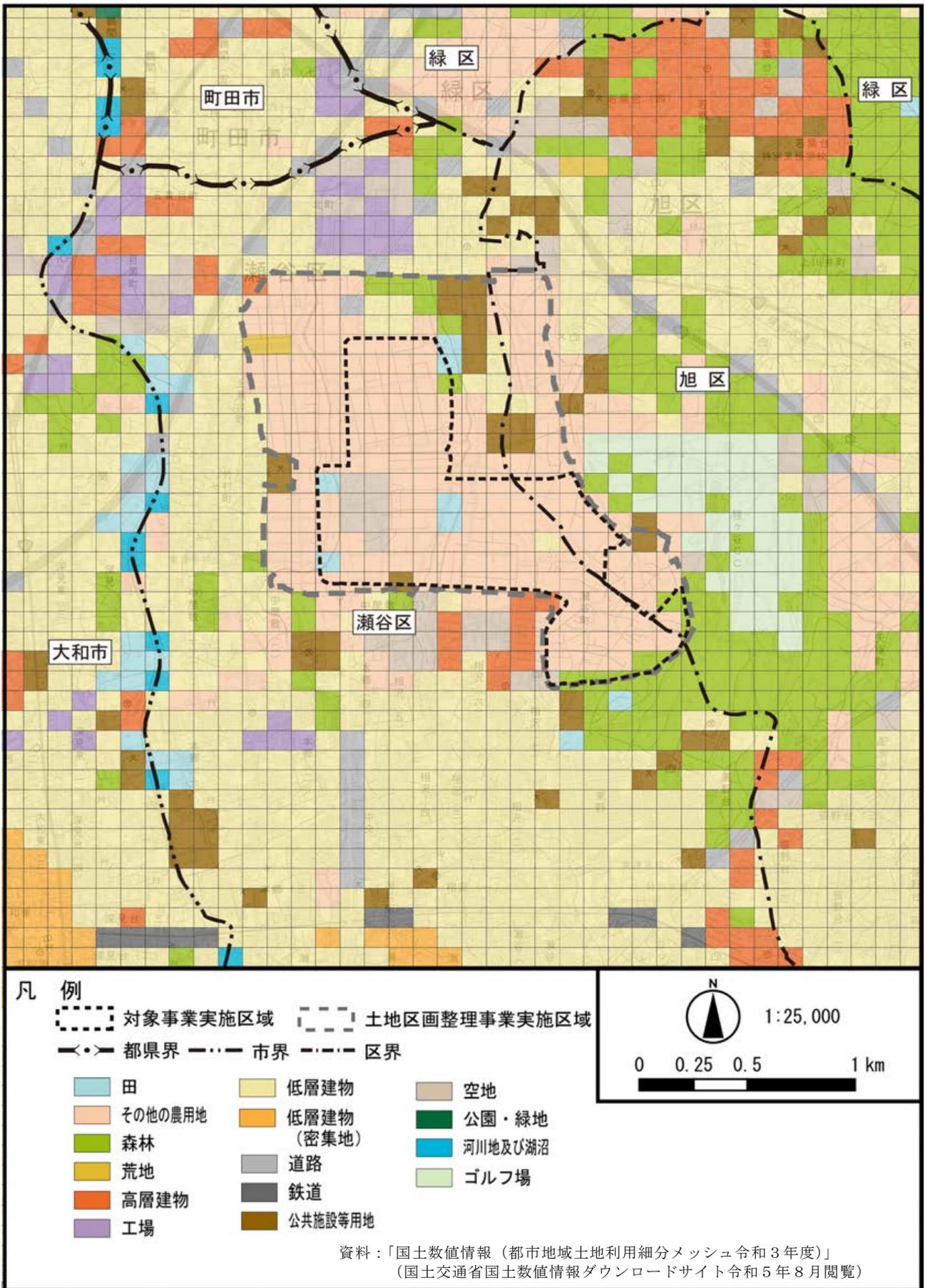


図 3.3-1 土地利用現況図

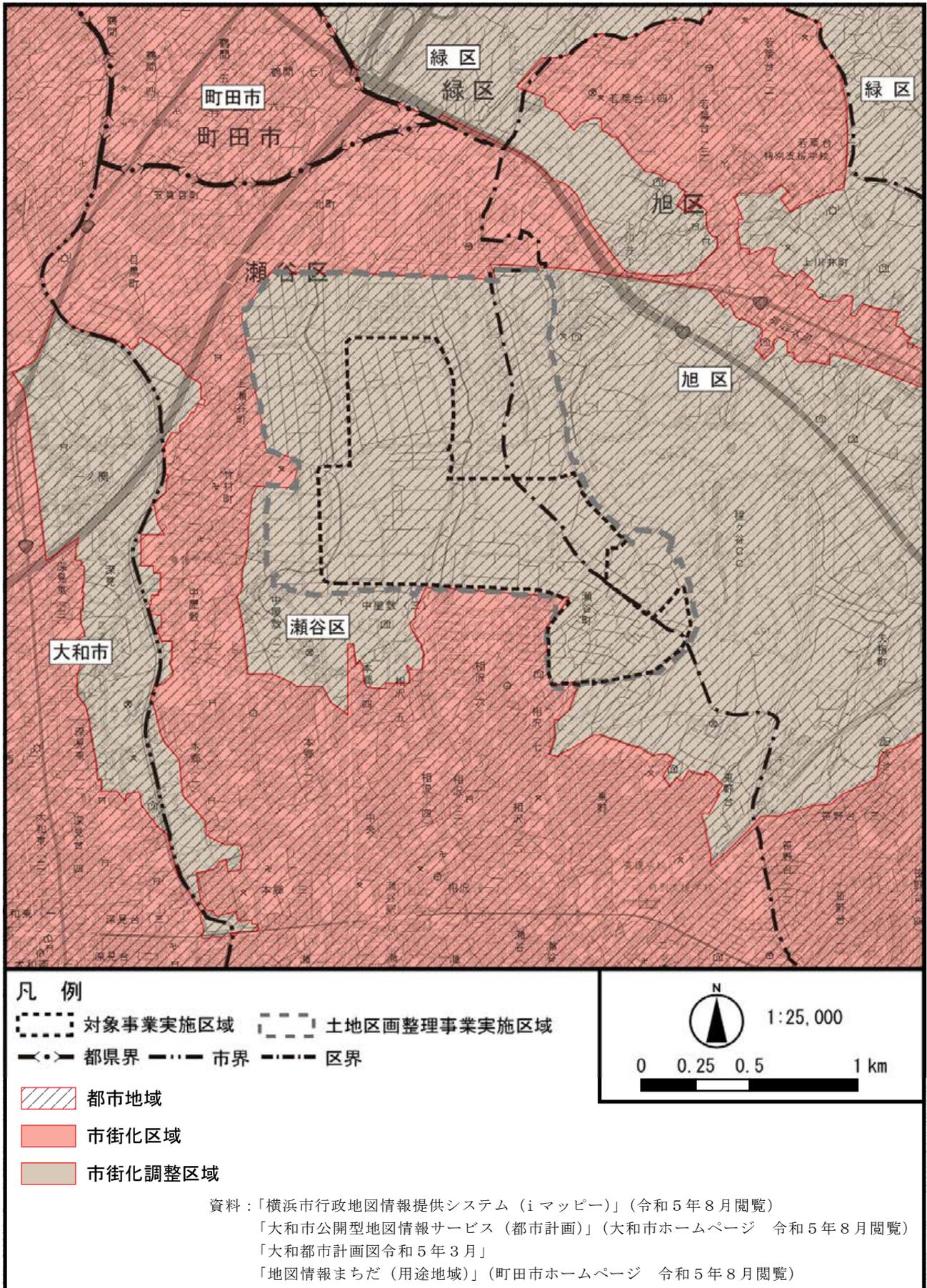


図 3.3-2 土地利用基本計画図（都市地域）

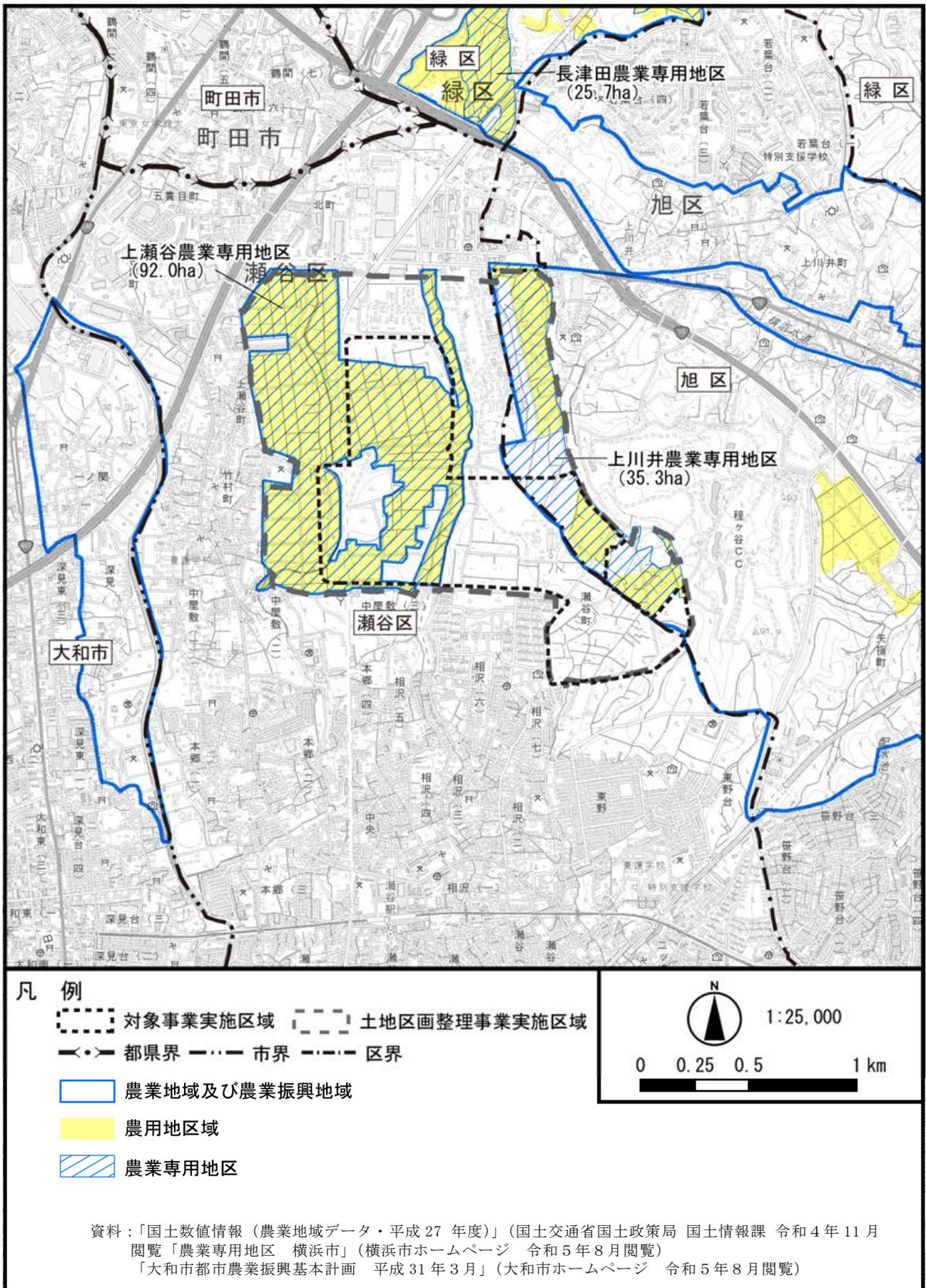


図 3.3-3 土地利用基本計画図（農業地域、農業振興地域、農用地区域及び農業専用地区）

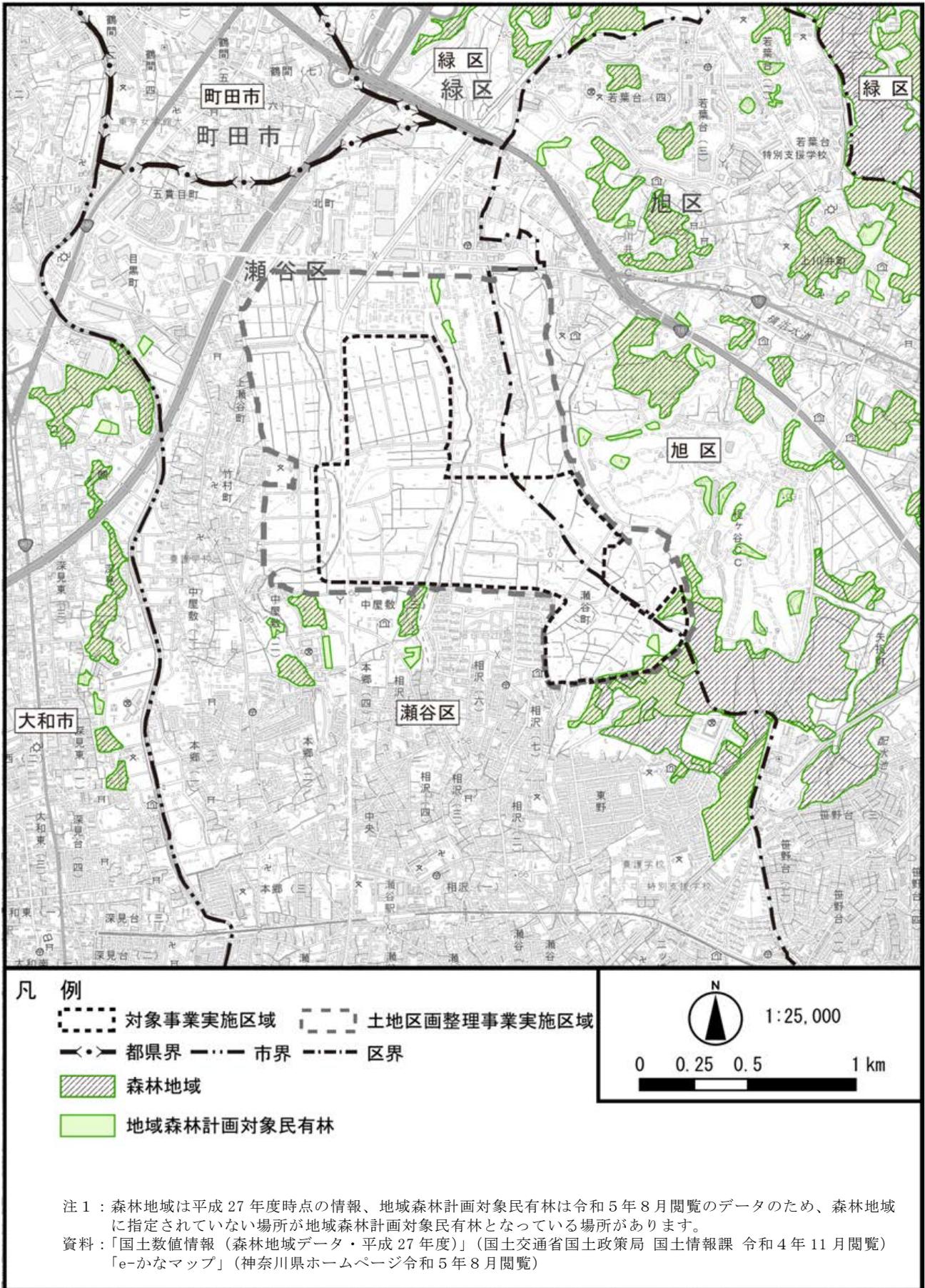


図 3.3-4 土地利用基本計画図（森林地域及び地域森林計画対象民有林）

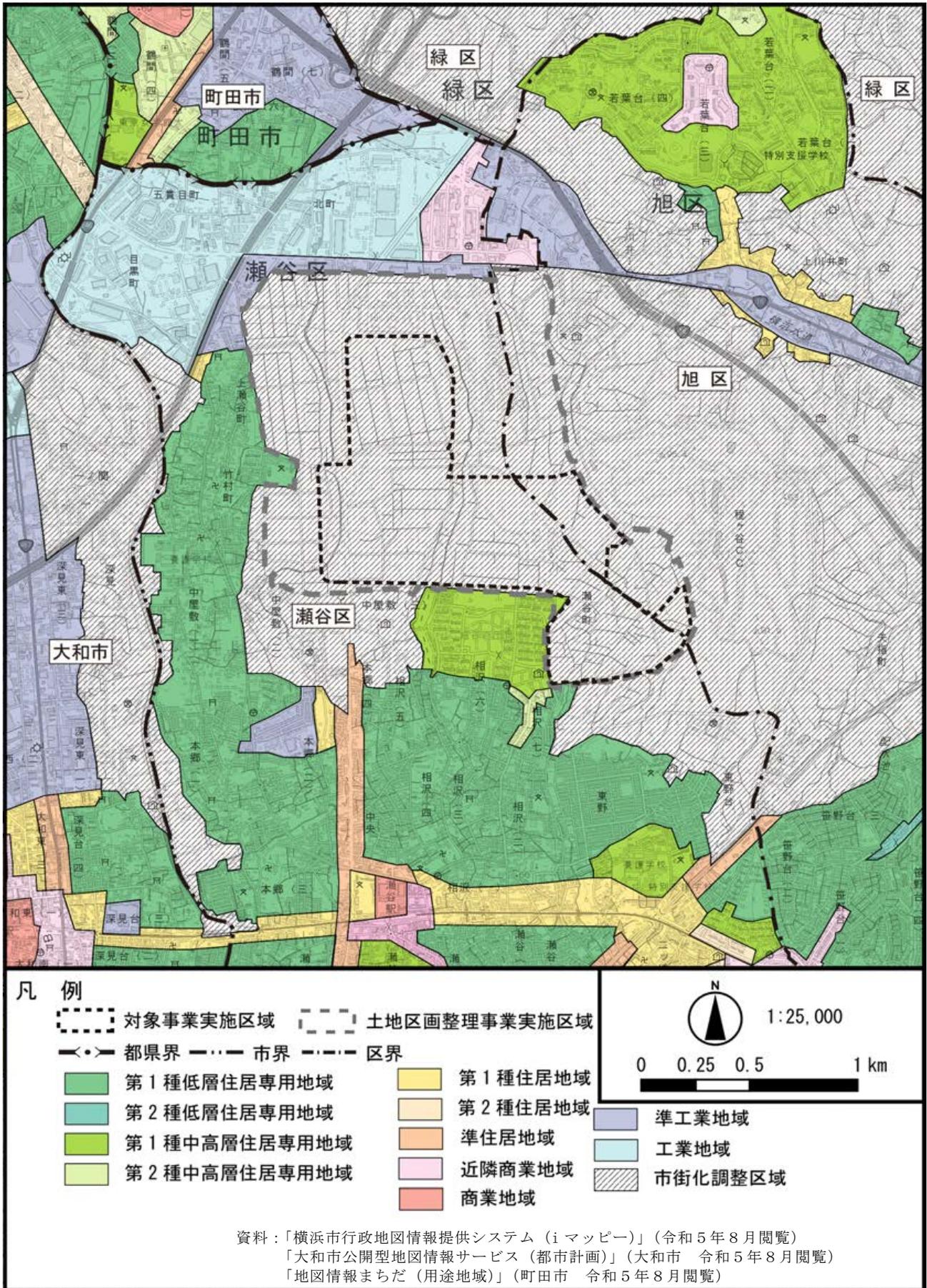


図 3.3-5 用途地域図

⑤ 都市緑地法の規定により指定された緑地保全地域及び特別緑地保全地区の区域

調査区域には、「都市緑地法」(昭和48年9月法律第72号)第12条第1項の規定により指定された特別緑地保全地区の区域があり、令和5年8月現在の指定の状況は、表3.3-10及び図3.3-6に示すとおりです。なお、調査区域には、同法第5条により指定された緑地保全地域はありません。

対象事業実施区域内には特別緑地保全地区の指定はありませんが、対象事業実施区域の南東側に隣接して上川井町露木谷特別緑地保全地区が存在しています。

表 3.3-10 特別緑地保全地区

| 行政区分 | No. | 名称              | 所在地            | 面積(ha) | 指定年月日                                                                 |
|------|-----|-----------------|----------------|--------|-----------------------------------------------------------------------|
| 横浜市  | 1   | 追分特別緑地保全地区      | 旭区矢指町、下川井町     | 33.3   | 当初 H20.3.14<br>変更 H26.2.5<br>変更 H31.2.5<br>変更 R2.2.5                  |
|      | 2   | 上川井町大貫谷特別緑地保全地区 | 旭区上川井町         | 1.0    | H25.2.5                                                               |
|      | 3   | 上川井町堀谷特別緑地保全地区  | 旭区上川井町         | 1.5    | H25.2.5                                                               |
|      | 4   | 上川井町中田谷特別緑地保全地区 | 旭区上川井町         | 3.1    | H25.12.5                                                              |
|      | 5   | 上川井町堂谷特別緑地保全地区  | 旭区上川井町         | 3.5    | H26.7.15                                                              |
|      | 6   | 上川井町露木谷特別緑地保全地区 | 旭区上川井町         | 10.3   | H27.9.4                                                               |
|      | 7   | 川井本町特別緑地保全地区    | 旭区川井本町         | 3.1    | 当初 H27.12.4<br>変更 H28.12.5<br>変更 R3.12.3                              |
|      | 8   | 三保特別緑地保全地区      | 緑区三保町          | 56.5   | 当初 H16.1.5<br>変更 H20.3.14<br>変更 H23.3.25<br>変更 H28.2.5<br>変更 H29.12.5 |
|      | 9   | 本郷三丁目特別緑地保全地区   | 瀬谷区本郷二丁目、本郷三丁目 | 0.3    | H27.9.4                                                               |

資料：「都市緑化データベース」(国土交通省ホームページ 令和4年11月閲覧)

「特別緑地保全地区」指定一覧令和5年2月3日現在 (横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧)

⑥ 宅地造成等規制法に基づき指定された宅地造成工事規制区域

調査区域には、「宅地造成等規制法」(昭和36年11月法律第191号)第3条の規定により指定された宅地造成工事規制区域があり、令和5年8月現在の指定の状況は、図3.3-7のとおりです。対象事業実施区域内の一部が宅地造成工事規制区域に指定されています。

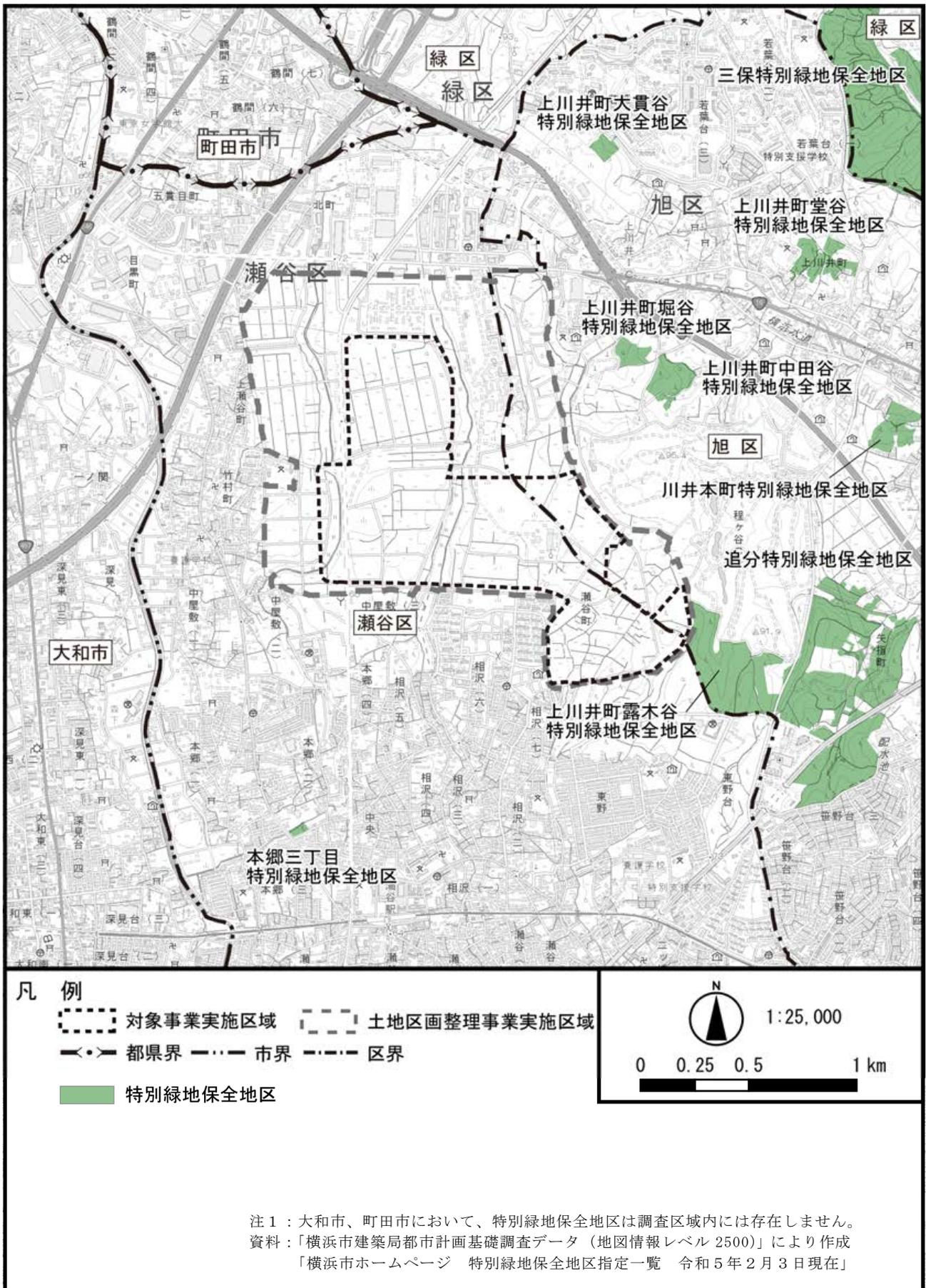


図 3.3-6 特別緑地保全地区

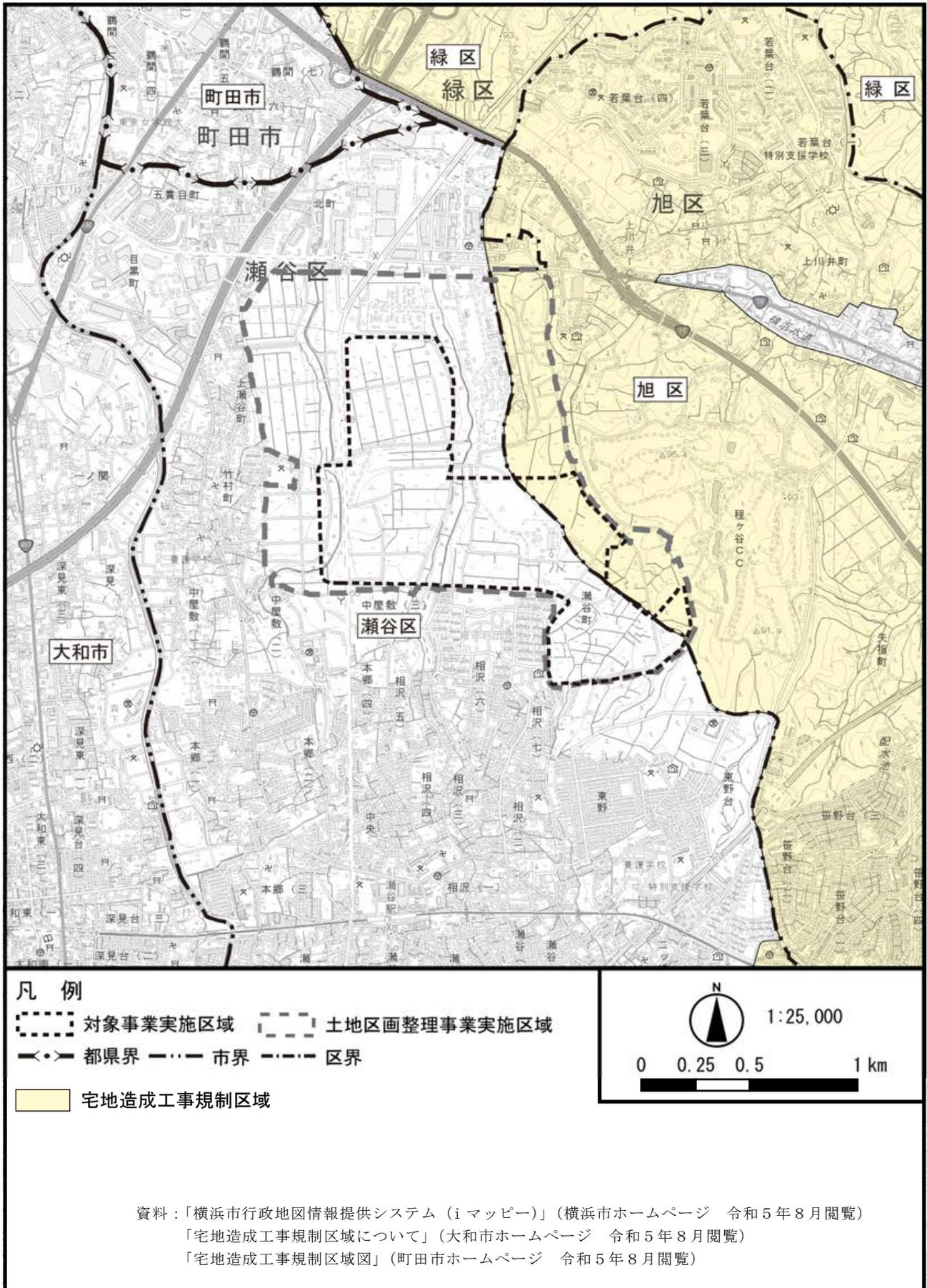


図 3.3-7 宅地造成工事規制区域指定状況

### (3) 自然的土地利用の状況

調査対象地域における自然的土地利用状況は、表 3.3-11 及び図 3.3-8 に示すとおりです。

対象事業実施区域が位置する瀬谷区及び旭区ではそれぞれ 270ha、252ha の農地が存在し、対象事業実施区域内には、比較的大規模な農地が分布しています。大和市の農地は 209.6ha、町田市の農地は 493.7ha 存在しています。

表 3.3-11(1) 自然的土地利用状況（横浜市）

| 項目        | 面積 (ha)   |         |     |     |
|-----------|-----------|---------|-----|-----|
|           | 横浜市<br>全域 | 瀬谷<br>区 | 旭区  | 緑区  |
| 農地        | 2,897     | 270     | 252 | 318 |
| 山林        | 3,271     | 97      | 303 | 362 |
| 河川・水路・水面  | 517       | 12      | 27  | 27  |
| 荒地・海浜・法面等 | 887       | 44      | 79  | 79  |

注1：■は、対象事業実施区域のある行政区分。

資料：「横浜市土地利用のあらまし 平成元・2年度」

(横浜市建築局企画部都市計画課 令和5年4月)

表 3.3-11(2) 自然的土地利用状況（大和市）

| 項目        | 面積 (ha) |
|-----------|---------|
| 田         | 9.5     |
| 畑         | 197.5   |
| 耕作放棄地     | 2.6     |
| 農地小計      | 209.6   |
| 平地山林      | 55.6    |
| 傾斜地山林     | 41.8    |
| 河川、水面、水路  | 16.1    |
| 荒地、海浜、河川敷 | 27.2    |

注1：平成27年度の値

資料：「神奈川県都市整備統計年報 2022 (令和4年度)」

(神奈川県土整備局都市部都市計画課 令和5年3月)

表 3.3-11(3) 自然的土地利用状況（町田市）

| 項目       | 面積 (ha) |
|----------|---------|
| 農用地      | 493.7   |
| 水面・河川・水路 | 73.4    |
| 森林       | 1,277.5 |
| 原野       | 208.4   |

資料：「東京の土地利用 (平成29年多摩・島しょ地)」

(東京都都市整備局都市づくり政策部土地利用計画課 平成

31年5月) ホームページ令和5年8月閲覧

### (4) その他

対象事業実施区域における地下埋設管等の状況は、環状4号線の地下に、水道管、下水道管、通信ケーブルが埋設されています。

大門第二雨水幹線及び相沢雨水幹線はともに対象事業実施区域外にあります。

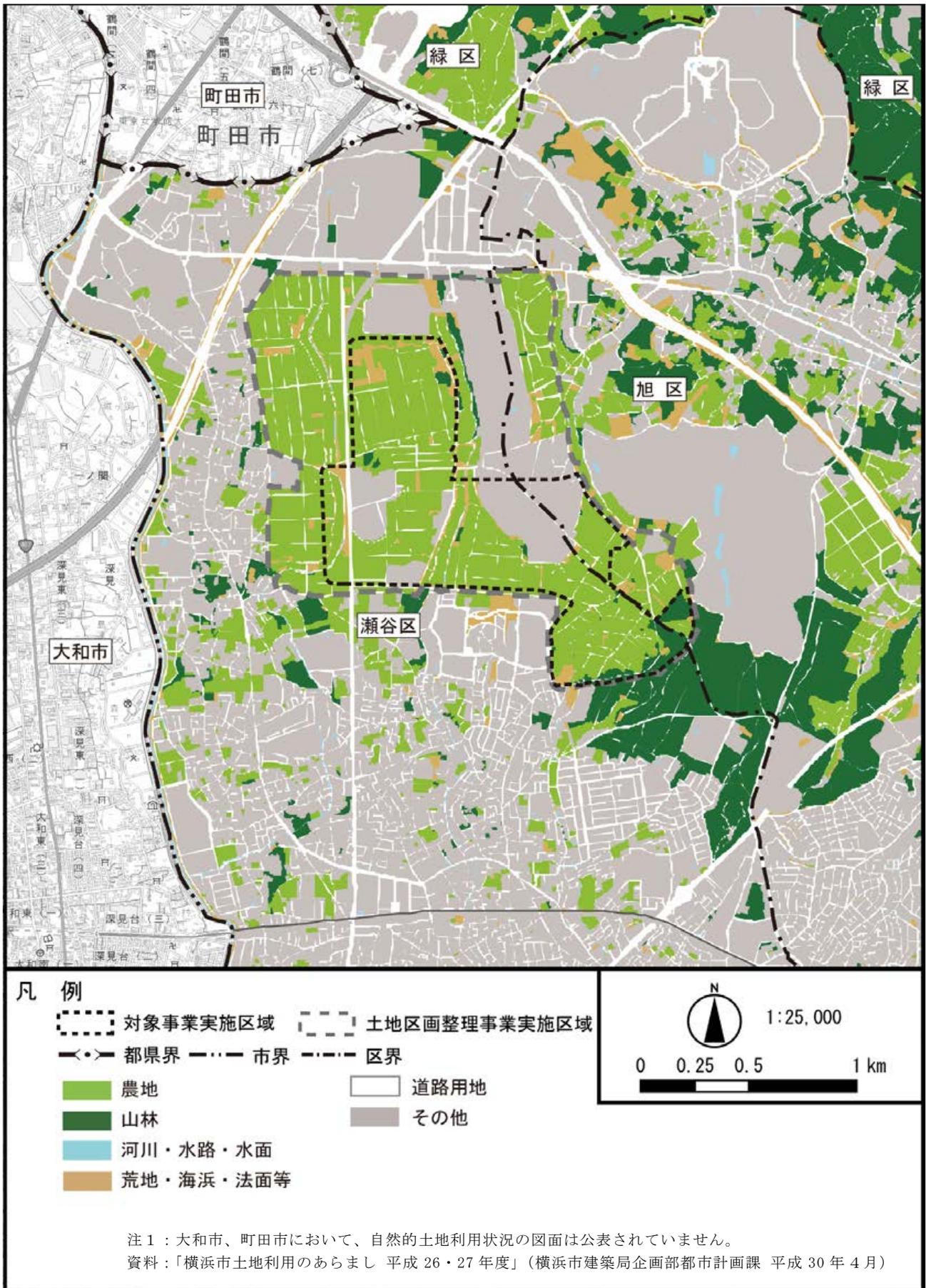


図 3.3-8 自然的土地利用状況

### 3.3.3 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況

#### (1) 水利用の状況

##### ① 水道用水としての利用

調査対象地域における水道使用件数及び使用量は、表 3.3-12 に示すとおりです。

対象事業実施区域周辺に水道水源として取水されている河川水はなく、対象事業実施区域が位置する瀬谷区及び旭区は、主に道志川系統の水の給水区域となっています。また、大和市は酒匂川系統の水の給水区域であり、町田市は三郷・朝霞・三園・東村山系の水の給水区域となっています。

表 3.3-12 水道使用件数及び使用量（令和3年度）

| 行政区域 | 給水戸数（戸）   | 使用水量（千 m <sup>3</sup> ） |
|------|-----------|-------------------------|
| 横浜市  | 1,922,053 | 381,632                 |
| 瀬谷区  | 57,566    | 11,665                  |
| 旭区   | 117,351   | 23,913                  |
| 緑区   | 86,581    | 17,085                  |
| 大和市  | 124,398   | 23,639                  |
| 町田市  | 211,169   | —                       |

注1：■は、対象事業実施区域のある行政区分。

資料：「横浜市統計書」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「統計概要」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「町田市統計書 令和4年度発行」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）

##### ② 農業用水としての利用

対象事業実施区域及びその周辺には、帷子川、堀谷戸川、大門川、相沢川、和泉川、境川が流れています。横浜川崎治水事務所及び厚木土木事務所東部センターへのヒアリングを令和4年9月に行った結果、横浜川崎治水事務所で把握されている農業用水の取水状況として、和泉川の鍋屋堰（横浜市泉区和泉町67）での取水が確認されました。

##### ③ 工業用水としての利用

対象事業実施区域及びその周辺には、帷子川、堀谷戸川、大門川、相沢川、和泉川、境川が流れています。横浜川崎治水事務所及び厚木土木事務所東部センターへのヒアリングを令和4年9月に行った結果、工業用水としての取水状況は確認できませんでした。

##### ④ 漁業による利用

対象事業実施区域及びその周辺における「漁業法」（昭和24年12月法律第267号）に基づく内水面漁業の漁業権は設定されていません。

## (2) 地下水等の利用の状況

対象事業実施区域が位置する瀬谷区及び旭区の地下水利用施設数は表 3.3-13 に、位置は図 3.3-9 に示すとおりです。

「許可対象揚水施設一覧 令和4年4月1日現在」(横浜市環境創造局環境保全部水・土壌環境課 令和4年4月)及び「届出対象揚水施設一覧 令和4年4月1日現在」(横浜市環境創造局環境保全部水・土壌環境課 令和4年4月)によると、対象事業実施区域周辺の地下水利用施設はありませんが、周辺には「横浜市環境創造局農政推進課(上瀬谷跡地利用推進事業)」及び「高齢者子ども等が農体験で交流する場づくり実行委員会」の2施設があります。

「横浜市環境創造局農政推進課(上瀬谷跡地利用推進事業)」は、旧上瀬谷通信施設の土地利用基本計画に基づく本格的な基盤整備までの間、営農を継続するために必要となる井戸施設を暫定的に整備したもので、令和元年7月から供用を開始しています。また、調査区域内において、同様の目的で、令和元年度に2箇所目の井戸施設の設置工事を行い、令和2年4月から供用を開始しています。

「高齢者子ども等が農体験で交流する場づくり実行委員会※」では、作物の水やりなどに使う水の確保のためにさく井したものです。

なお、調査区域における湧水の利用の実態については把握されていません。

表 3.3-13 地下水利用施設数

| 行政区域 | 地下水利用施設数(施設) |          |    |
|------|--------------|----------|----|
|      | 許可対象揚水施設     | 届出対象揚水施設 | 合計 |
| 瀬谷区  | 16           | 11       | 27 |
| 旭区   | 12           | 21       | 33 |

資料:「許可対象揚水施設一覧 令和4年4月1日現在」  
(横浜市環境創造局環境保全部水・土壌環境課 令和4年4月)  
「届出対象揚水施設一覧 令和4年4月1日現在」  
(横浜市環境創造局環境保全部水・土壌環境課 令和4年4月)

※ 「高齢者子ども等が農体験で交流する場づくり実行委員会」:市民が主体となっていく、地域の課題解決や魅力向上のための施設整備を伴うまちづくりに対して、市が支援、助成を行う「ヨコハマ市民まち普請事業」において、平成20年度に上瀬谷農業専用地区内に整備された農業体験を通して、高齢者と地域社会が交流する場づくりを提案した団体名

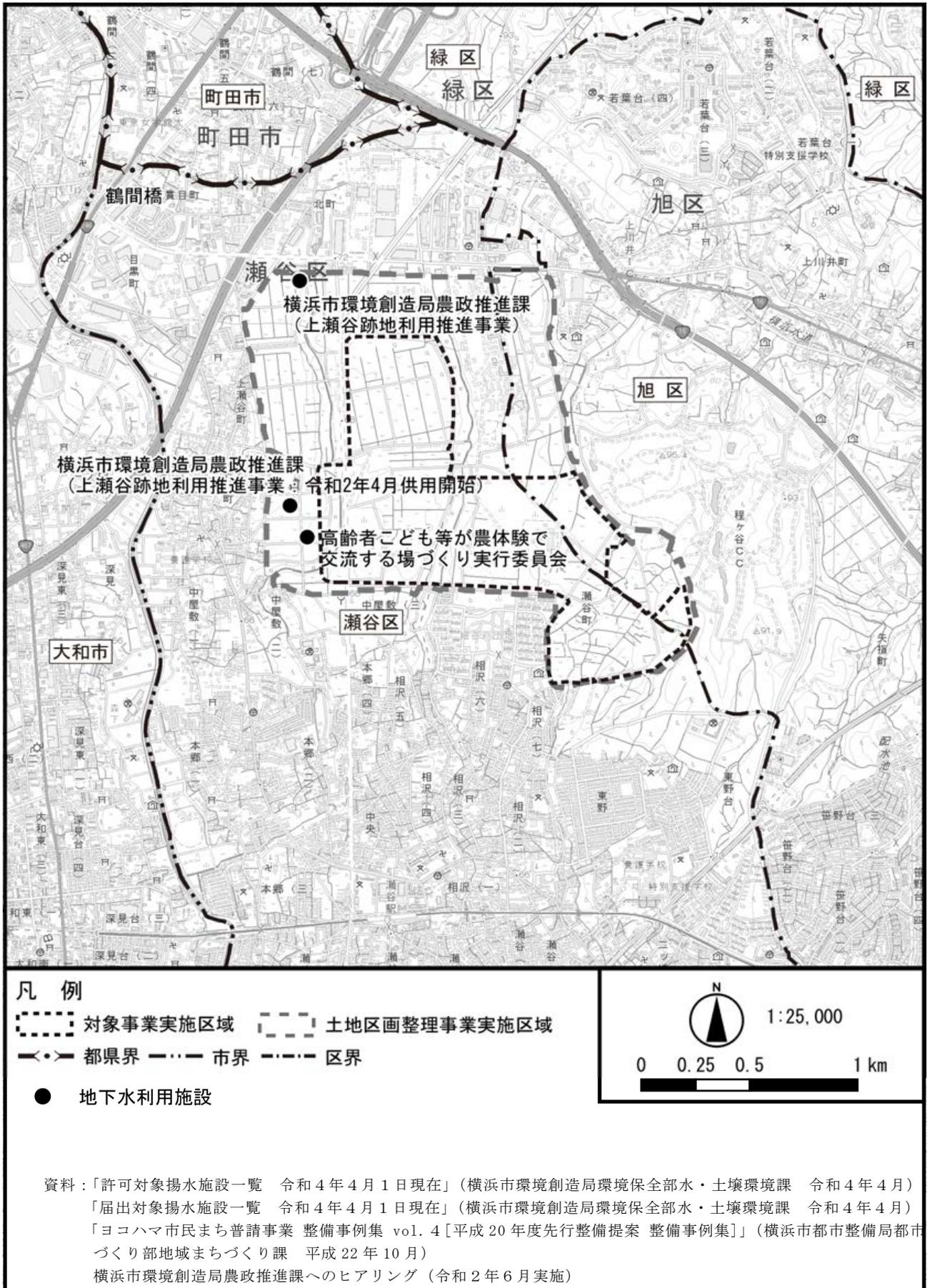


図 3.3-9 地下水利用施設位置図

### 3.3.4 交通の状況

#### (1) 道路交通の状況

調査区域の主要道路における交通量の状況は表 3.3-14 に、位置及び交通量調査地点は図 3.3-10 に示すとおりです。

対象事業実施区域の周辺には、西側に環状 4 号線、北側に国道 16 号、南側に県道瀬谷柏尾が通っています。

「平成 27 年度 全国道路・街路交通情勢調査（道路交通センサス）」（国土交通省 平成 29 年 6 月）において、環状 4 号線の昼間 12 時間の交通量は、瀬谷区本郷三丁目の観測地点（観測地点番号：13）で 10,160 台、瀬谷中学校前の観測地点（観測地点番号：14）で 14,121 台となっています。また、市道五貫目第 33 号線の昼間 12 時間の交通量は 16,875 台（旭区上川井町 1966、観測地点番号：22）、県道瀬谷柏尾の昼間 12 時間の交通量は 7,061 台（二ツ上橋、観測地点番号：21）となっています。

調査区域におけるバス路線は図 3.3-11 に示すとおりです。

調査区域には、横浜市営バス、神奈川中央交通バス、相鉄バス、大和市コミュニティバスが運行していますが、対象事業実施区域内への乗り入れはありません。

対象事業実施区域の周辺では、西側に神奈川中央交通バスの停留所「竹村町」、「中屋敷」等が、南側に神奈川中央交通バスの停留所「細谷戸第 4」、「細谷戸第 3」等があります。

表 3.3-14(1) 交通量の状況（平日 12 時間）

| 路線名                 | 観測地点番号 | 観測地点名 <sup>注3</sup> | 平成 17 年度 |           | 平成 22 年度 |           | 平成 27 年度 |           |
|---------------------|--------|---------------------|----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|
|                     |        |                     | 交通量(台)   | 大型車混入率(%) | 交通量(台)   | 大型車混入率(%) | 交通量(台)   | 大型車混入率(%) |
| 東名高速道路              | 1      | 横浜町田～海老名 JCT        | —        | —         | 84,110   | 29.7      | —        | —         |
|                     | 2      | 横浜町田 IC～海老名 JCT     | —        | —         | —        | —         | 87,610   | 28.8      |
| 一般国道 16 号           | 3      | 旭区上川井町 2455         | 41,790   | 27.2      | —        | —         | —        | —         |
|                     | 4      | 旭区上川井町 917          | 30,588   | 30.5      | —        | —         | —        | —         |
|                     | 5      | 旭区今宿西町 161-1（今宿）    | —        | —         | —        | —         | 10,502   | 10.3      |
|                     | 6      | 旭区上川井町 2454         | —        | —         | 38,423   | 24.9      | 36,421   | 24.3      |
|                     | 7      | 緑区鶴間 1581           | —        | —         | 36,729   | 27.6      | —        | —         |
|                     | 8      | 旭区上川井町 1039（上川井 IC） | —        | —         | —        | —         | 38,431   | 25.7      |
| 一般国道 16 号（保土ヶ谷バイパス） | 9      | 旭区今宿一丁目 67（下川井 IC）  | 86,526   | 28.2      | —        | —         | 74,693   | 26.9      |
| 一般国道 246 号          | 10     | 瀬谷区目黒町 11           | —        | —         | 38,080   | 30.0      | 39,401   | 29.1      |

表 3.3-14(2) 交通量の状況（平日 12 時間）

| 路線名              | 観測地点番号 | 観測地点名 <sup>注3</sup> | 平成 17 年度   |                   | 平成 22 年度   |                   | 平成 27 年度   |                   |
|------------------|--------|---------------------|------------|-------------------|------------|-------------------|------------|-------------------|
|                  |        |                     | 交通量<br>(台) | 大型車<br>混入率<br>(%) | 交通量<br>(台) | 大型車<br>混入率<br>(%) | 交通量<br>(台) | 大型車<br>混入率<br>(%) |
| 一般国道 467 号       | 11     | 大和市大和東<br>一丁目 10-2  | 14,923     | 14.3              | 14,635     | 16.9              | —          | —                 |
|                  | 12     | 大和市大和東<br>一丁目 10-18 | —          | —                 | —          | —                 | 14,903     | 12.5              |
| 環状 4 号線          | 13     | 瀬谷区本郷<br>三丁目 16     | 10,214     | 11.0              | —          | —                 | 10,160     | 9.7               |
|                  | 14     | 瀬谷中学校前              | —          | —                 | —          | —                 | 14,121     | 8.3               |
|                  | 15     | 瀬谷区北町 25-1          | 6,766      | 19.5              | —          | —                 | —          | —                 |
| 主要地方道<br>丸子中山茅ヶ崎 | 16     | 瀬谷区二ツ橋町<br>545      | 29,663     | 17.6              | —          | —                 | —          | —                 |
|                  | 17     | 旭区笹野台<br>二丁目 3      | —          | —                 | 25,846     | 17.1              | —          | —                 |
|                  | 18     | 二ツ上橋                | —          | —                 | —          | —                 | 23,555     | 11.7              |
| 主要地方道<br>目黒町町田   | 19     | 大和市下鶴間 100          | —          | —                 | 13,864     | 8.6               | —          | —                 |
| 県道瀬谷柏尾           | 20     | 瀬谷区中央<br>七丁目 3      | 10,853     | 7.5               | —          | —                 | —          | —                 |
|                  | 21     | 二ツ上橋                | —          | —                 | 9,308      | 6.5               | 7,061      | 6.6               |
| 市道五貫目<br>第 33 号線 | 22     | 旭区上川井町 1966         | —          | —                 | 13,136     | 39.0              | 16,875     | 39.0              |
|                  | 23     | 瀬谷区北町 40            | 21,299     | 30.9              | —          | —                 | —          | —                 |

注 1：表中の観測地点番号は図 3.3-10 に示す番号と対応しています。

注 2：交通量は、昼間（午前 7 時～午後 7 時）の 12 時間交通量を示しています。

注 3：「観測地点名」は実際の住所表記とは異なる場合があります。

資料：「平成 27 年度 全国道路・街路交通情勢調査（道路交通センサス）」（国土交通省 平成 29 年 6 月）

「平成 22 年度 全国道路・街路交通情勢調査（道路交通センサス）」（国土交通省 平成 23 年 9 月）

「平成 17 年度 全国道路・街路交通情勢調査（道路交通センサス）」（国土交通省 平成 18 年 6 月）

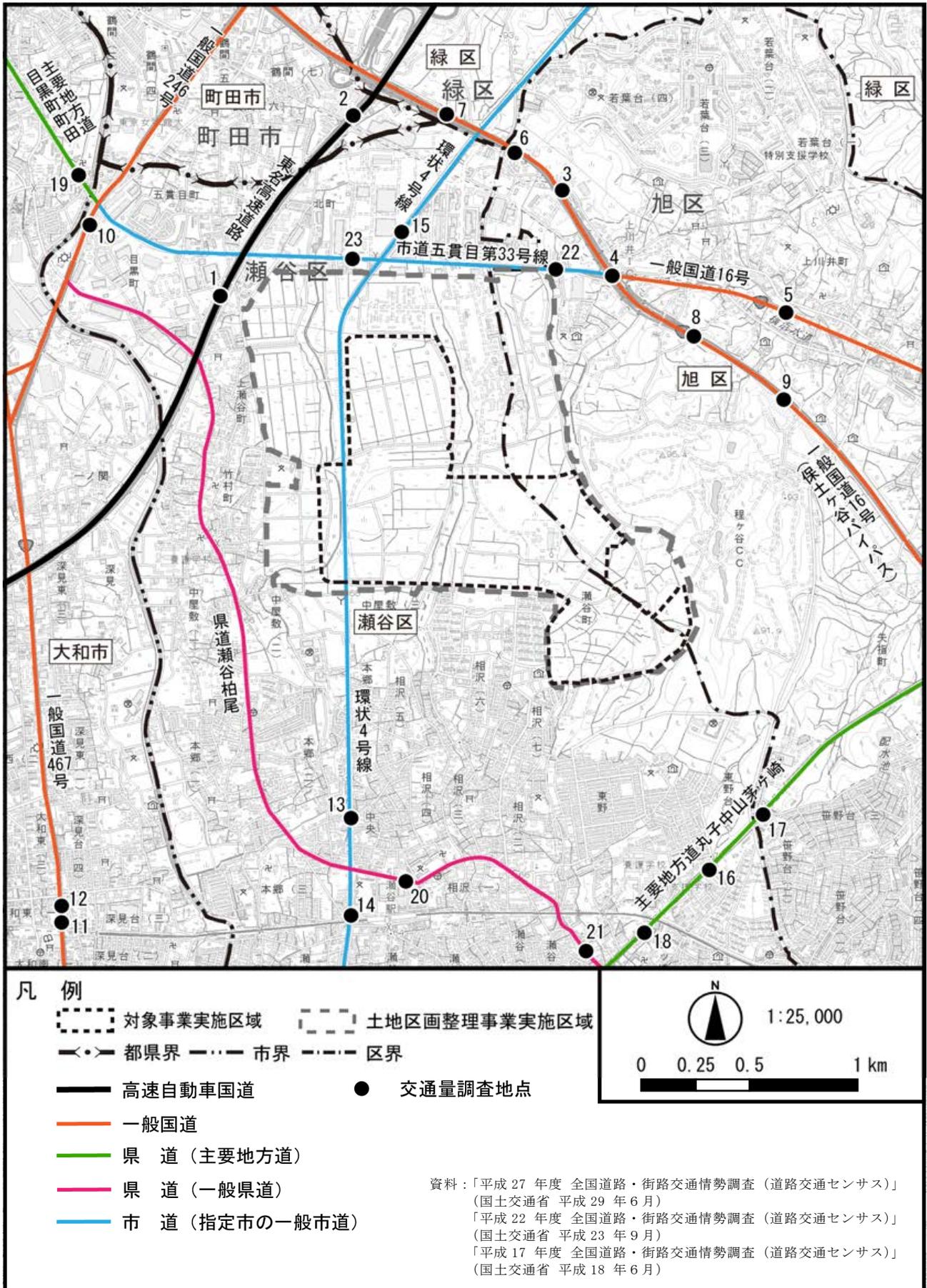
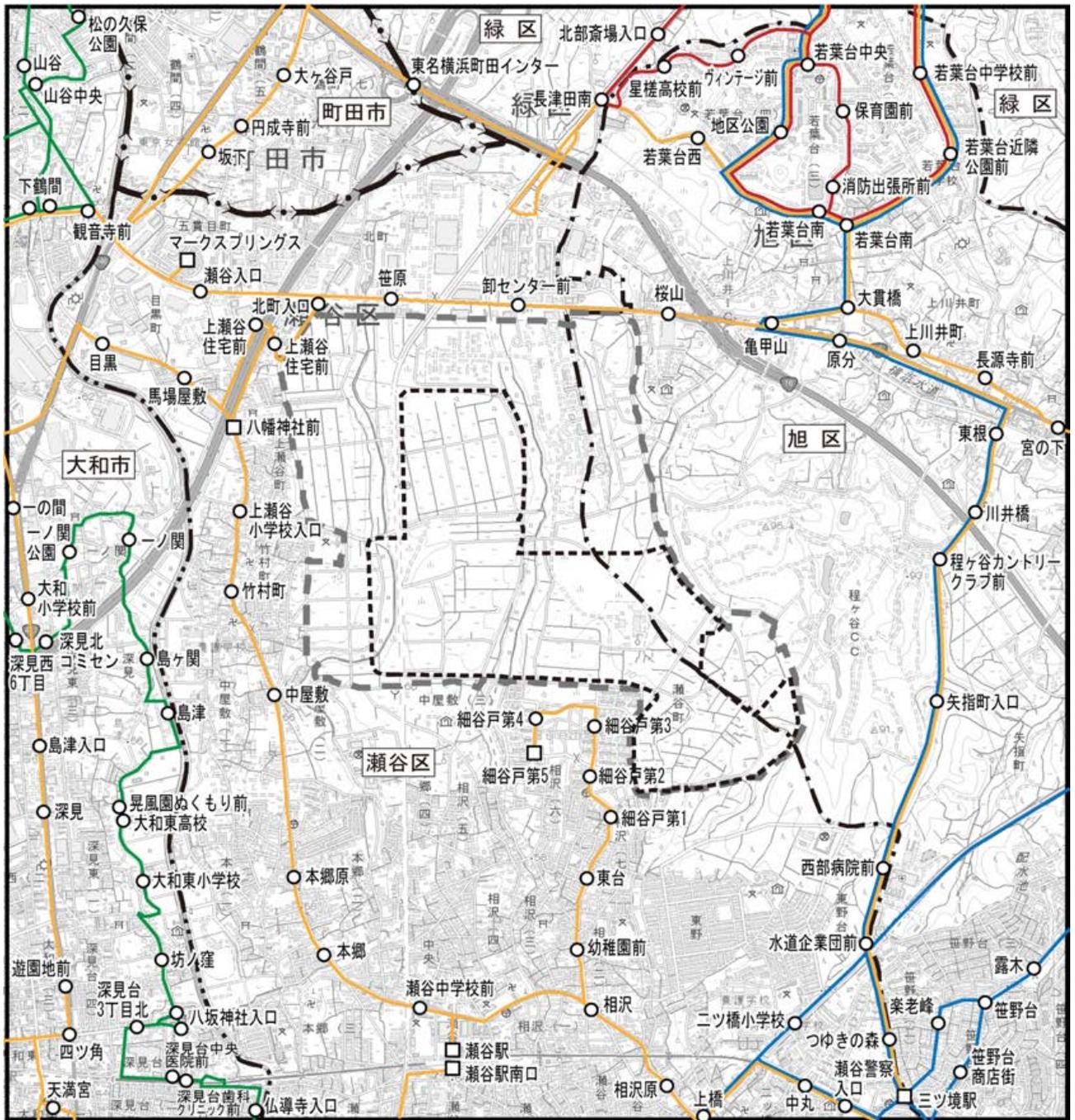
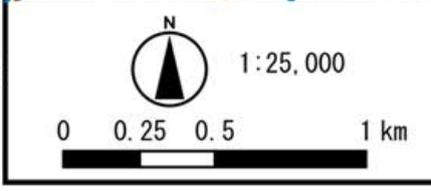


図 3.3-10 主要道路網及び交通量調査地点



- 凡例**
- 対象事業実施区域
  - 土地区画整理事業実施区域
  - 都県界
  - 市界
  - 区界
  - 横浜市営バス
  - 神奈川中央交通バス
  - 相鉄バス
  - 大和市コミュニティバス
  - バス停 (起点・終点)
  - バス停



資料：「横浜市営バス路線マップ（2023年7月版）」  
 （横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 「相鉄バス路線図2022年11月」（相鉄グループホームページ 令和5年8月閲覧）  
 「神奈川中央交通(株)大和営業所路線図（2023年1月）」、  
 「神奈川中央交通(株)戸塚営業所路線図（2022年4月）」、  
 「神奈川中央交通(株)中山営業所路線図（2022年4月）」  
 （神奈川中央交通(株)ホームページ 令和5年8月閲覧）  
 「大和市コミュニティバス路線図深見地域（令和2年10月）」、  
 「大和市コミュニティバス路線図北部ルート（令和4年4月）」  
 （大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

図 3.3-11 バス路線図

## (2) 鉄道の状況

調査区域の鉄道駅の乗車人員の状況は、表 3.3-15 に示すとおりです。

対象事業実施区域の最寄りの駅は、相鉄本線の瀬谷駅です。瀬谷駅の乗車人数は、平成 29 年以降おおむね横ばいで推移しています。

シャトルバス発着駅の瀬谷駅、三ツ境駅、南町田グランベリーパーク駅、十日市場駅における令和 3 年度の 1 日平均の乗車人数は約 1.6 万人～2.3 万人となっています。

表 3.3-15 鉄道駅の乗車人数（1 日平均）

（単位：人）

| 路線      | 駅名            | 平成 30 年度 | 令和元年度  | 令和 2 年度 | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 |
|---------|---------------|----------|--------|---------|---------|---------|
| 相模鉄道本線  | 希望ヶ丘駅         | 17,732   | 17,446 | 13,482  | 14,277  | 15,092  |
|         | 三ツ境駅          | 29,043   | 28,823 | 21,960  | 23,130  | 24,477  |
|         | 瀬谷駅           | 22,474   | 22,215 | 17,168  | 17,920  | 18,948  |
|         | 大和駅           | 56,810   | 58,716 | 46,085  | 46,992  | -       |
| 小田急江ノ島線 | 大和駅           | 58,964   | 60,347 | 47,204  | 48,243  | -       |
|         | 鶴間駅           | 15,298   | 15,454 | 12,535  | 12,513  | -       |
| 東急田園都市線 | つきみ野駅         | 5,376    | 5,374  | 4,209   | 4,423   | -       |
|         | 南町田グランベリーパーク駅 | 15,121   | 20,019 | 17,121  | 18,937  | -       |
|         | すずかけ台駅        | 5,863    | 5,842  | 3,896   | 4,526   | -       |
|         | 長津田駅          | 71,013   | 70,605 | 49,474  | 55,875  | 61,100  |
| J R 横浜線 | 長津田駅          | 61,167   | 61,184 | 44,789  | 49,039  | 53,506  |
|         | 十日市場駅         | 20,804   | 20,598 | 15,026  | 16,509  | 17,611  |

注 1：大和駅は乗換人数を含みます。

注 2：東急田園都市線の南町田グランベリーパーク駅及びすずかけ台駅の乗車人数 1 日平均は、年間の乗車人数を令和元年度は 366 日、それ以外の年度は 365 日で除した人数を示しています。

注 3：南町田駅は、令和元年 10 月 1 日より、南町田グランベリーパーク駅に改称されました。

注 4：横浜市の統計書で公表された JR の最新年は令和 4 年度となっています。

注 5：大和市の統計概要で公表された最新年は令和 3 年度となっています。

注 6：町田市の統計書で公表された最新年は令和 3 年度となっています。

資料：「横浜市統計書」（横浜市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「大和市統計概要」（大和市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

「町田市統計書 令和 4 年度発行」（町田市ホームページ 令和 5 年 8 月閲覧）

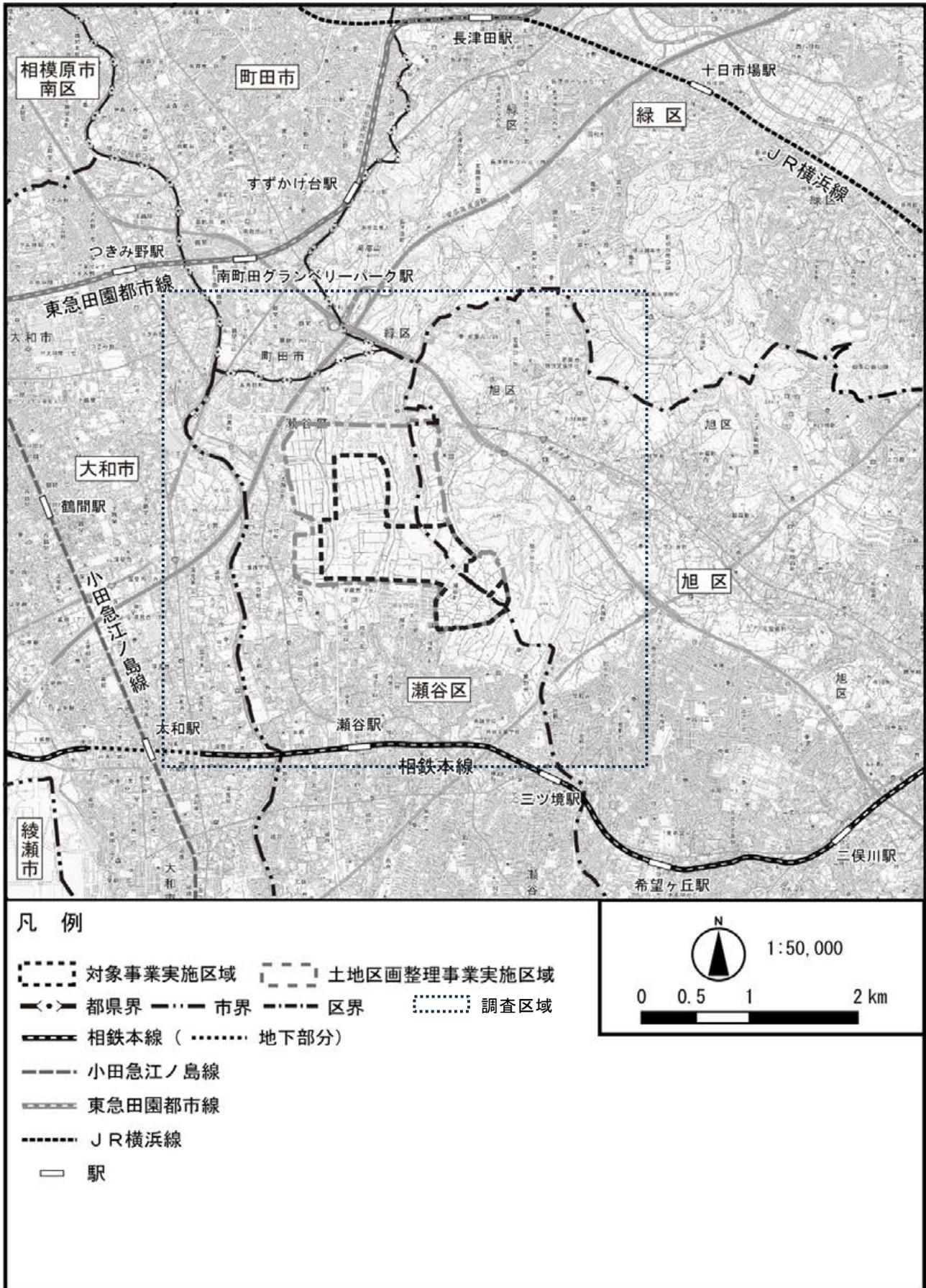


図 3.3-12 鉄道網図

### 3.3.5 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況及び住宅の配置の概況

環境の保全についての配慮が特に必要な施設（以下、「配慮が特に必要な施設」といいます。）として、教育機関等、医療機関等、官公庁等、福祉施設等、その他の市民利用施設等及び公園・緑地等があげられます。調査区域における配慮が特に必要な施設は、表 3.3-16～表 3.3-21 及び図 3.3-13～図 3.3-18 に示すとおりです。

住宅地については、主に対象事業実施区域の南側に隣接する地域に細谷戸団地が、西から南西側に隣接する地域には上瀬谷町、竹村町、中屋敷の集落が立地しています（土地利用現況図は前掲図 3.3-1（p.3-111）、用途地域は前掲図 3.3-5（p.3-115）参照）。

#### (1) 主な教育機関等

調査区域における教育機関等は、表 3.3-16 及び図 3.3-13 に示すとおりです。

調査区域内においては、保育所・幼稚園等が 39 施設、小学校が 10 校、中学校が 3 校、高等学校が 3 校、養護学校・特別支援学校が 4 校、専修学校が 2 校、大学が 1 校存在しています。このうち、対象事業実施区域周辺においては、「横浜市中屋敷保育園（S01）」、「わらべ細谷戸保育園（S02）」、「横浜市立上瀬谷小学校（S20）」、「横浜市立東野中学校（S25）」、「神奈川県立横浜瀬谷高等学校（S26）」、「横浜三育小学校（A13）」が存在しています。

表 3.3-16(1) 教育機関等

| 行政区分 | 種類      | No. | 名称                      | 住所                      |
|------|---------|-----|-------------------------|-------------------------|
| 瀬谷区  | 保育所・幼稚園 | S01 | 横浜市中屋敷保育園               | 中屋敷二丁目 29-2             |
|      |         | S02 | わらべ細谷戸保育園               | 瀬谷町 5945                |
|      |         | S03 | 横浜市二ツ橋保育園               | 二ツ橋町 527-2              |
|      |         | S04 | 瀬谷愛児園                   | 相沢七丁目 23-1              |
|      |         | S05 | 保育ルーム「ばおぼぶ」             | 三ツ境五丁目 5 グレートヒル三ツ境      |
|      |         | S06 | シャローム三育保育園              | 二ツ橋町 469                |
|      |         | S07 | ゆたか保育園                  | 瀬谷一丁目 1-3               |
|      |         | S08 | ティンクル瀬谷保育園              | 瀬谷四丁目 25-2              |
|      |         | S09 | Gakken ほいくえん二ツ橋         | 二ツ橋町 351-3              |
|      |         | S10 | ネスト瀬谷                   | 中央六丁目 15                |
|      |         | S11 | はぐ@ねすと                  | 三ツ境五丁目 14 ラフィネエスペース 303 |
|      |         | S12 | ていんく 2 @ねすと             | 瀬谷四丁目 5-32              |
|      |         | S13 | 認定こども園あづまの幼稚園・あづまのナーサリー | 東野台 38                  |
|      |         | S14 | 保育室「ネスト」                | 三ツ境 17 番地 1             |
|      |         | S15 | 保育所 フルまる〜む              | 瀬谷一丁目 13-9              |
|      |         | S16 | 相沢幼稚園                   | 相沢二丁目 42-2              |
|      |         | S17 | ゆたか幼稚園                  | 瀬谷一丁目 1-1               |
|      |         | S18 | 瀬谷そらいろ保育園               | 瀬谷四丁目 5-12 サンライフ平本 1 階  |
|      | 小学校     | S19 | 横浜市立瀬谷小学校               | 相沢四丁目 1-1               |
|      |         | S20 | 横浜市立上瀬谷小学校              | 瀬谷町 7140                |
|      |         | S21 | 横浜市立二ツ橋小学校              | 二ツ橋町 507                |
|      |         | S22 | 横浜市立相沢小学校               | 相沢二丁目 56-1              |
|      |         | S23 | 横浜市立大門小学校               | 本郷三丁目 47-5              |

表 3.3-16(2) 教育機関等

| 行政区分   | 種類             | No.     | 名称                          | 住所                     |              |
|--------|----------------|---------|-----------------------------|------------------------|--------------|
| 瀬谷区    | 中学校            | S24     | 横浜市立瀬谷中学校                   | 中央五丁目 41               |              |
|        |                | S25     | 横浜市立東野中学校                   | 東野 130                 |              |
|        | 高等学校<br>特別支援学校 | S26     | 神奈川県立横浜瀬谷高等学校               | 東野台 29-1               |              |
|        |                | S27     | 神奈川県立瀬谷支援学校                 | 竹村町 28-1               |              |
|        |                | S28     | 神奈川県立三ツ境支援学校                | 二ツ橋町 468               |              |
|        |                | S29     | 横浜市立二ツ橋高等特別支援学校             | 二ツ橋町 470               |              |
| 旭区     | 保育所・幼稚園        | A01     | 若葉台こども園                     | 若葉台二丁目 20-1            |              |
|        |                | A02     | 三ツ境たんぼぼ保育園                  | 笹野台二丁目 9-28            |              |
|        |                | A03     | とこちゃん☆みつ保育園                 | 笹野台一丁目 1-43 第二広島ビル 601 |              |
|        |                | A04     | プレススクール若葉幼稚園                | 若葉台二丁目 9-2             |              |
|        |                | A05     | 上川井幼稚園                      | 上川井町 1212-6            |              |
|        |                | A06     | 認定こども園オーセルわかば幼稚園            | 若葉台一丁目 7-1             |              |
|        |                | A07     | わかばの森保育園                    | 若葉台二丁目 14-1            |              |
|        |                | A08     | オレンジ託児所                     | 上川井町 2694-20           |              |
|        |                | A09     | 聖マリアンナはなみずき保育園              | 矢指町 1197-1             |              |
|        |                | A10     | ゆずの木保育園                     | 笹野台一丁目 1-43            |              |
|        |                | A11     | The King's Christian School | 上川井町 1437-4            |              |
|        | 小学校            | A12     | 横浜市立上川井小学校                  | 上川井町 2913              |              |
|        |                | A13     | 横浜三育小学校                     | 上川井町 1985              |              |
|        |                | A14     | 横浜市立若葉台小学校                  | 若葉台二丁目 14-1            |              |
|        |                | A15     | 横浜市立若葉台中学校                  | 若葉台一丁目 13-1            |              |
|        | 中学校            | A16     | 星槎高等学校                      | 若葉台四丁目 35-1            |              |
|        | 高等学校           | A17     | 横浜市立若葉台特別支援学校               | 若葉台二丁目 1-1             |              |
|        | 特別支援学校         | M01     | 東洋英和女学院大学                   | 三保町 32                 |              |
|        | 緑区             | 大学      | M01                         | 東洋英和女学院大学              | 三保町 32       |
|        | 大和市            | 保育所・幼稚園 | Y01                         | 保育園おひさまのほっぺ            | 下鶴間 2748-2   |
|        |                |         | Y02                         | 深見台保育園                 | 深見台四丁目 10-23 |
| Y03    |                |         | さなぎっこ保育園                    | 大和東三丁目 7-2             |              |
| Y04    |                |         | 大和オハナ保育園                    | 大和東一丁目 6-72F           |              |
| Y05    |                |         | パレット保育園・大和                  | 大和東一丁目 7-22 ますみビル      |              |
| Y06    |                |         | とこちゃん保育園                    | 大和南一丁目 16-25           |              |
| Y07    |                |         | 大和 YMCA 保育園                 | 大和東三丁目 3-16            |              |
| Y08    |                |         | ふかみ幼稚園                      | 深見東三丁目 5-16            |              |
| Y09    |                |         | 大和幼稚園                       | 大和東一丁目 7-16            |              |
| Y10    |                |         | 大和市屋内こども広場保育室               | 大和南一丁目 8-1             |              |
| 小学校    |                | Y11     | 大和市立大和東小学校                  | 深見 1805                |              |
| 高等学校   |                | Y12     | 神奈川県立大和東高等学校                | 深見 1760                |              |
| 特別支援学校 |                | Y13     | 瀬谷支援学校大和東分教室                | 深見 1760                |              |
| 専修学校   |                | Y14     | 大和商業高等専修学校                  | 深見東一丁目 1-9             |              |
|        |                | Y15     | 柏木実業専門学校                    | 深見東一丁目 1-9             |              |
| 町田市    | 小学校            | MC01    | 鶴間小学校                       | 鶴間四丁目 17-1             |              |

注1：表中のNo.は図 3.3-13 に示す番号と対応しています。

資料：「保育所・保育施設検索(ここ de サーチ)」(横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧)

「病児病後児保育一覧(令和5年3月1日更新)」(横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧)

「乳幼児一時預かり事業(令和5年4月1日時点)」(横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧)

「幼稚園・認定こども園一覧(令和5年8月21日現在)」(横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧)

「横浜市立学校名簿(令和5年4月1日現在)」(横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧)

「特定教育・保育施設一覧(令和5年5月8日更新)」(大和市ホームページ 令和5年9月閲覧)

「幼稚園一覧令和5年度(令和5年5月8日更新)」(大和市ホームページ 令和5年9月閲覧)

「公開型地図情報サービス」(大和市ホームページ 令和4年11月閲覧)

「神奈川県公立学校名簿(令和5年4月1日現在)」(神奈川県ホームページ 令和5年9月閲覧)

「神奈川県私立学校名簿(令和5年4月1日現在)」(神奈川県ホームページ 令和5年9月閲覧)

「県内大学一覧」(神奈川県ホームページ 令和5年9月閲覧)

「町田市2023年度入園のしおり」(町田市ホームページ 令和5年9月閲覧)

「町田子育てサイト」(町田市ホームページ 令和5年9月閲覧)

「認可外保育施設(ベビーホテル・事業所内・院内・その他)一覧(令和5年8月1日現在)」(東京都福祉保健局 令和5年9月閲覧)

「東京都公立学校一覧(令和4年12月28日更新)」(東京都教育委員会ホームページ 令和5年9月閲覧)

「東京都私立学校一覧(令和5年4月1日現在)」(東京都生活文化スポーツ局ホームページ 令和5年9月閲覧)

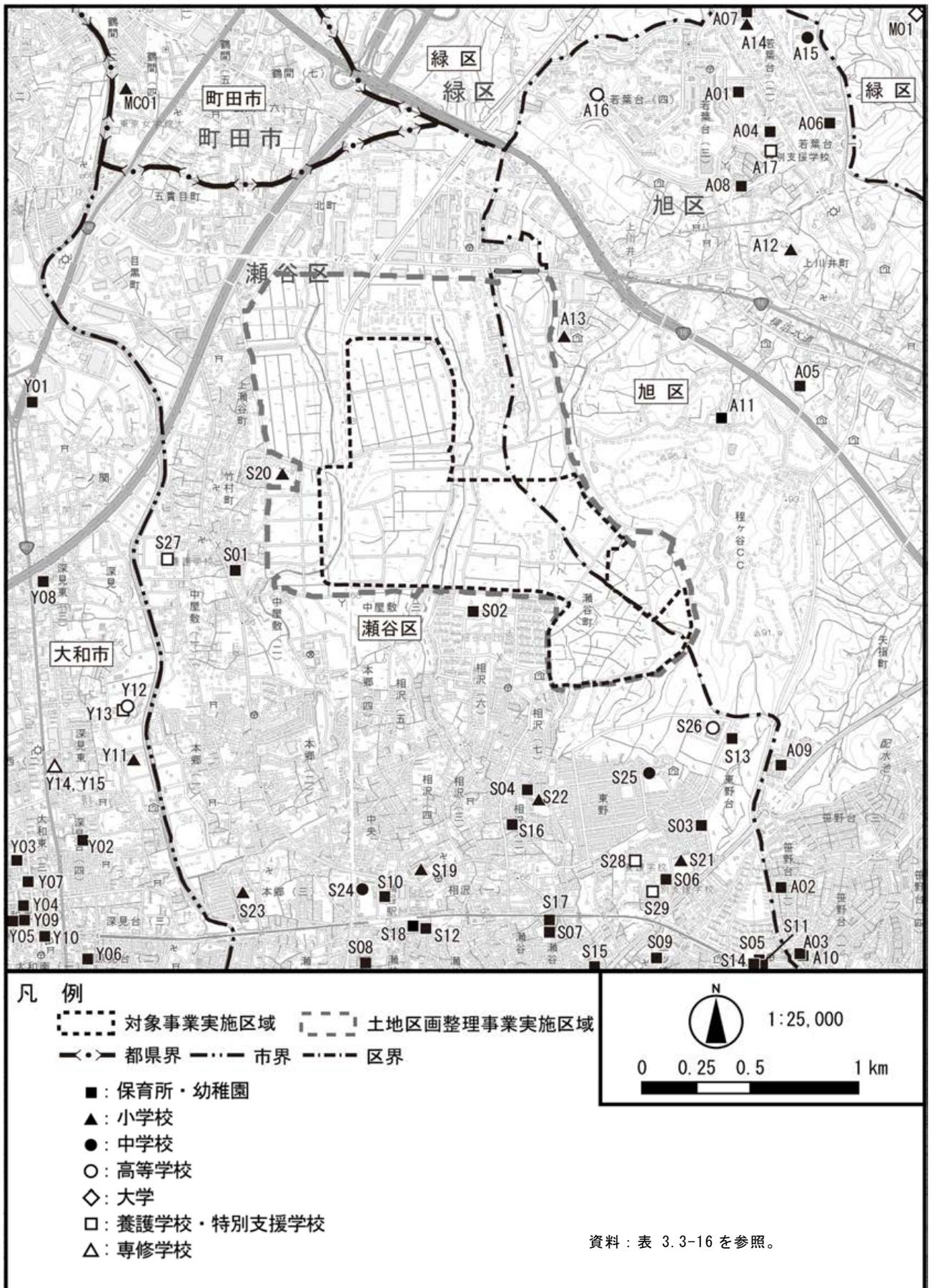


図 3.3-13 教育機関等の位置図

## (2) 主な医療機関等

調査区域における主な医療機関は、表 3.3-17 及び図 3.3-14 に示すとおりです。

調査区域内においては、主な医療機関が 8 施設存在します。

表 3.3-17 主な医療機関

| 行政区分 | No.  | 施設名                | 所在地         |
|------|------|--------------------|-------------|
| 瀬谷区  | S01  | 瀬谷区休日急患診療所         | 二ツ橋町 489-46 |
|      | S02  | 医療法人産育会堀病院         | 二ツ橋町 292    |
| 旭区   | A01  | 赤枝病院               | 上川井町 578-2  |
|      | A02  | 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院  | 矢指町 1197-1  |
|      | A03  | 医療法人社団明芳会横浜旭中央総合病院 | 若葉台四丁目 20-1 |
|      | A04  | あさひの丘病院            | 川井本町 128-1  |
|      | A05  | 神奈川病院              | 川井本町 122-1  |
| 町田市  | MC01 | 南町田病院              | 鶴間四丁目 4-1   |

注 1：表中の No. は図 3.3-14 に示す番号と対応しています。

資料：「神奈川県医療機関名簿」（神奈川県健康医療局 保健医療部医療課 令和 5 年 9 月閲覧）

（神奈川県健康福祉局 健康安全部医療安全課ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

「横浜市内の病院・一般診療所・歯科診療所名簿」（横浜市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

「市内の病院一覧」（一般社団法人町田市医師会ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

## (3) 主な官公庁等

調査区域における主な官公庁等は、表 3.3-18 及び図 3.3-15 に示すとおりです。

調査区域内においては、市役所の連絡所が 1 施設、消防署が 2 施設、郵便局が 7 施設存在しています。

表 3.3-18 主な官公庁等

| 行政区分 | 種類  | No. | 名称         | 所在地          |
|------|-----|-----|------------|--------------|
| 瀬谷区  | 消防署 | S01 | 中瀬谷消防出張所   | 中屋敷二丁目 16-15 |
|      |     | S02 | 横浜卸本町簡易郵便局 | 卸本町 9308-19  |
|      | 郵便局 | S03 | 三ツ境駅北口郵便局  | 三ツ境 5-35     |
|      |     | S04 | 横浜瀬谷北郵便局   | 相沢一丁目 5-6    |
|      |     | S05 | 横浜細谷戸郵便局   | 相沢六丁目 18-10  |
|      |     | S06 | 横浜本郷原郵便局   | 本郷二丁目 41-5   |
| 旭区   | 消防署 | A01 | 若葉台消防出張所   | 若葉台三丁目 1-1   |
|      | 郵便局 | A02 | 横浜若葉台郵便局   | 若葉台三丁目 5-1   |
| 大和市  | 市役所 | Y01 | 大和市役所大和連絡所 | 大和南一丁目 8-1   |
|      | 郵便局 | Y02 | 南大和郵便局     | 大和南一丁目 8-1   |

注 1：表中の No. は図 3.3-15 に示す番号と対応しています。

資料：「2023 年度版横浜市暮らしのガイド」（横浜市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

「大和市民便利帳」（大和市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

「郵便局・ATM をさがす」（日本郵政グループホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

「横浜市内の消防署」（横浜市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

「大和市 公開型地図情報サービス」（大和市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

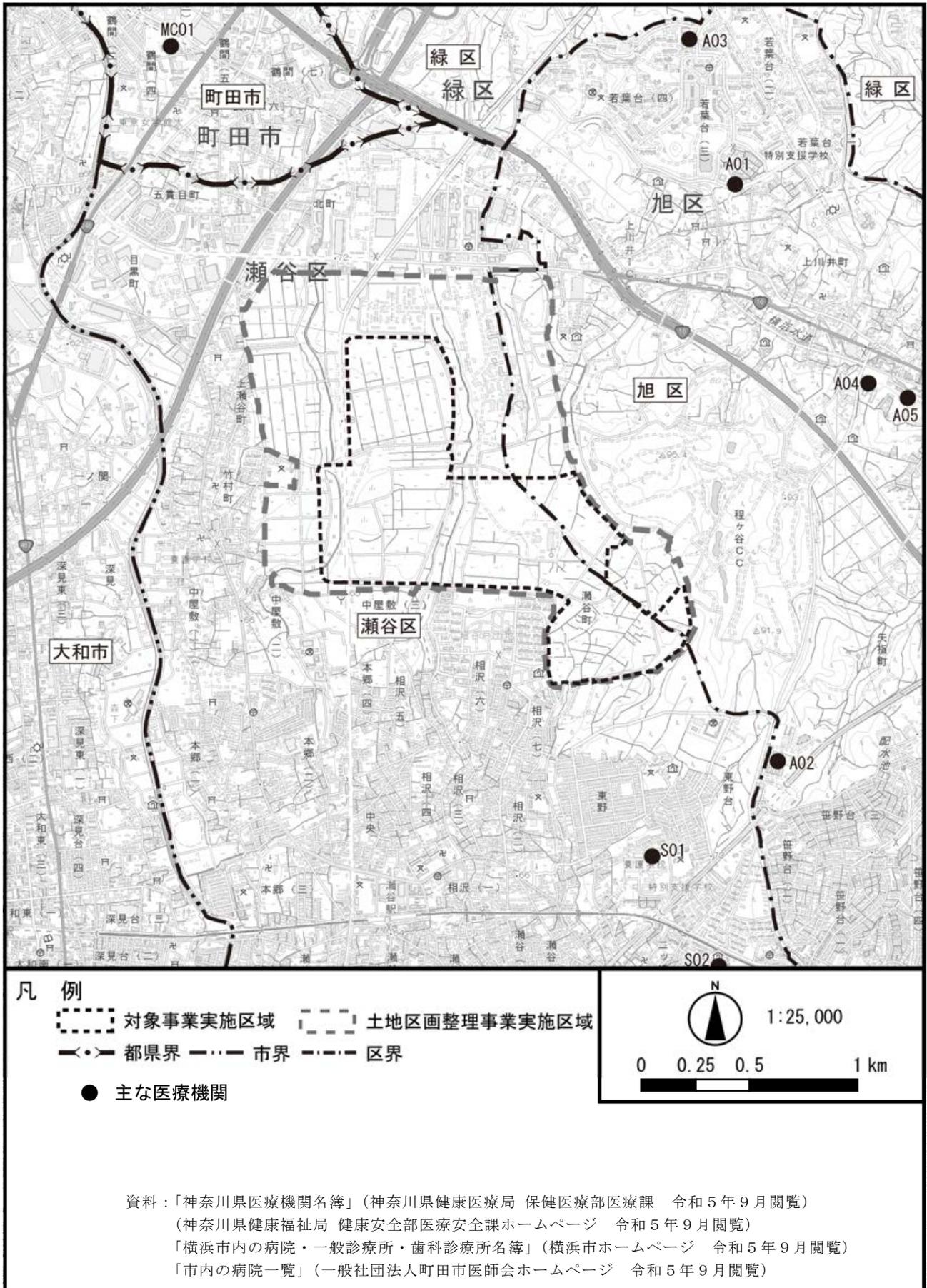


図 3.3-14 主な医療機関の位置図

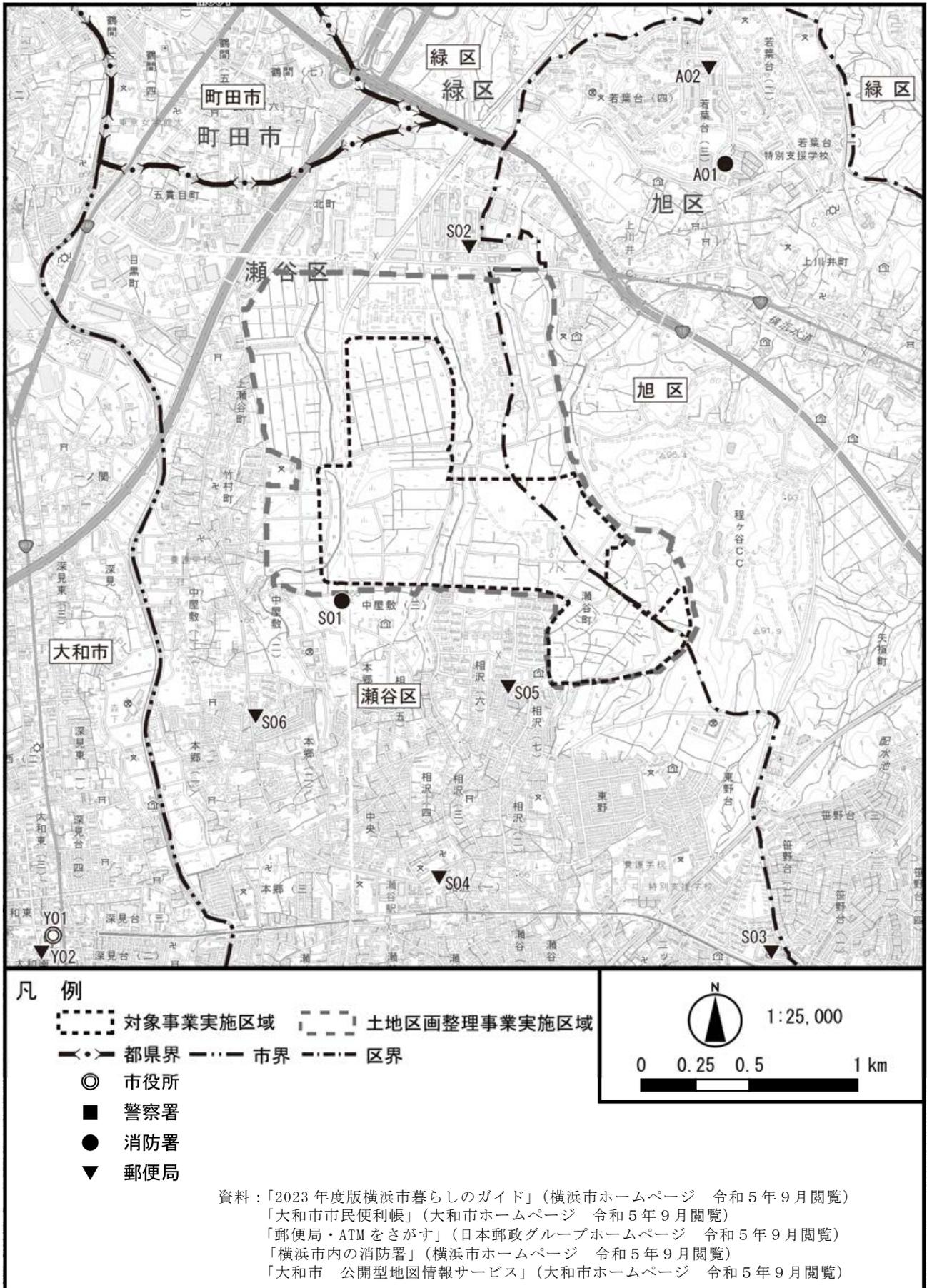


図 3.3-15 主な官公庁等の位置図

(4) 主な福祉施設等

調査区域内における主な福祉施設は表 3.3-19 及び図 3.3-16 に示すとおりです。調査区域内においては福祉施設が 60 施設存在しています。対象事業実施区域周辺の主な福祉施設等は、北東側に「シャローム横浜 (A02)」、「シャローム桜山 (A07)」、南側に「ファミリーイン瀬谷 (S02)」、「愛成苑 (S03)」、「サンライズ・ホーム瀬谷市民の森 (S12)」、南西側に「横浜市中屋敷地域ケアプラザ (S26)」があります。

表 3.3-19(1) 主な福祉施設

| 行政区分 | 種類            | No.         | 名称                      | 所在地          |
|------|---------------|-------------|-------------------------|--------------|
| 瀬谷区  | 特別養護老人ホーム     | S01         | ひだまり館                   | 二ツ橋町 283-1   |
|      |               | S02         | ファミリーイン瀬谷               | 中屋敷三丁目 11-1  |
|      |               | S03         | 愛成苑                     | 瀬谷町 4131-16  |
|      |               | S04         | ラベ瀬谷                    | 目黒町 21-10    |
|      | 軽費老人ホーム       | S05         | 東野園                     | 東野台 26       |
|      | 介護老人保健施設      | S06         | ハートフル瀬谷                 | 中屋敷二丁目 2-1   |
|      | 認知症高齢者グループホーム | S07         | グループホーム泉の郷本郷            | 本郷一丁目 55-1   |
|      |               | S08         | サロン・ド・せや                | 中屋敷一丁目 37-8  |
|      |               | S09         | グループホームこころ              | 本郷三丁目 25-1   |
|      |               | S10         | グループホームソラスト瀬谷           | 本郷三丁目 49-1   |
|      |               | S11         | 特定非営利活動法人ふるさとホーム瀬谷      | 相沢四丁目 10-36  |
|      |               | S12         | サンライズ・ホーム瀬谷市民の森         | 瀬谷町 5631-1   |
|      |               | S13         | グループホームみんなの家横浜瀬谷        | 中屋敷二丁目 6-15  |
|      |               | S14         | グループホームみんなの家横浜上瀬谷       | 上瀬谷町 56-4    |
|      |               | S15         | グループホームきずな              | 東野台 40       |
|      |               | S16         | ニチイケアセンター横浜瀬谷           | 本郷三丁目 63-5   |
|      |               | 介護付有料老人ホーム等 | S17                     | サンライズ・ヴィラ瀬谷  |
|      | S18           |             | ホームステーションらいふ瀬谷          | 瀬谷区相沢六丁目 4-7 |
|      | 住宅型有料老人ホーム    | S19         | アシステッド・ナーシング輝の杜         | 五貫目町 10-38   |
|      |               | S20         | 住宅型有料老人ホームフォンテーヌ横浜町田壱番館 | 五貫目町 18-19   |
|      |               | S21         | 住宅型有料老人ホームフォンテーヌ横浜町田貳番館 | 五貫目町 18-1    |
|      |               | S22         | ベストライフ横浜瀬谷              | 本郷一丁目 14-13  |
|      | 小規模多機能型居宅介護   | S23         | 小規模多機能ホームあんのん           | 本郷三丁目 1-17   |
|      |               | S24         | 小規模多機能型居宅介護事業所アカシア      | 本郷一丁目 14-13  |
|      |               | S25         | 咲くや愛成                   | 相沢七丁目 13     |
|      | 地域ケアプラザ       | S26         | 横浜市中屋敷地域ケアプラザ           | 中屋敷二丁目 18-6  |
|      |               | S27         | 横浜市二ツ橋第二地域ケアプラザ         | 二ツ橋町 469     |
|      | 社会福祉協議会       | S28         | 瀬谷区社会福祉協議会              | 二ツ橋町 469     |
|      | 在宅医療連携拠点      | S29         | 横浜市瀬谷区医師会               | 二ツ橋町 489-46  |
|      | 地域子育て支援拠点     | S30         | にこてらす                   | 二ツ橋町 469     |
| 旭区   | 特別養護老人ホーム     | A01         | あだちホーム                  | 上川井町 2287    |
|      |               | A02         | シャローム横浜                 | 上川井町 1988    |
|      |               | A03         | サニーヒル横浜                 | 上川井町 426     |
|      |               | A04         | 水の郷                     | 上川井町 3059    |
|      |               | A05         | 弥生苑                     | 上川井町 1241-1  |
|      |               | A06         | 旭ホーム                    | 川井本町 154-6   |
|      | ケアハウス         | A07         | シャローム桜山                 | 上川井町 1988    |
|      | 介護老人保健施設      | A08         | グリーンリープズ赤枝              | 上川井町 2694-7  |
|      |               | A09         | 希望の森                    | 上川井町 2968-2  |
|      | 認知症高齢者グループホーム | A10         | 花物語あさひ                  | 上川井町 2269    |
|      |               | A11         | 青い空と緑の大地                | 上川井町 2911-5  |
|      |               | A12         | グループホームつどい              | 下川井町 2218-25 |

表 3.3-19(2) 主な福祉施設

| 行政区分       | 種類                     | No.                     | 名称               | 所在地          |
|------------|------------------------|-------------------------|------------------|--------------|
| 旭区         | 介護付有料老人ホーム等            | A13                     | トレクオーレ横浜若葉台      | 若葉台四丁目 36-1  |
|            |                        | A14                     | ヴィンテージ・ヴィラ横浜     | 若葉台四丁目 26    |
|            | 住宅型有料老人ホーム             | A15                     | アモーレ水の郷          | 上川井町 169     |
|            | 地域ケアプラザ                | A16                     | 横浜市若葉台地域ケアプラザ    | 若葉台四丁目 16-1  |
|            |                        | A17                     | 横浜市笹野台地域ケアプラザ    | 笹野台二丁目 32-1  |
| 大和市        | 特別養護老人ホーム（介護付有料老人ホーム）  | Y01                     | ベルビルガーデンやまと      | 深見 713-2     |
|            |                        | Y02                     | ホームステーションらいふ大和   | 深見東一丁目 4-10  |
|            | 介護老人福祉施設               | Y03                     | ル・リアンふかみ         | 深見 2106-1    |
|            | 小規模多機能型居宅介護            | Y04                     | ヴィラ愛成            | 大和東一丁目 13-17 |
|            | 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護   | Y05                     | 特別養護老人ホーム晃風園ぬくもり | 深見 1736-2    |
|            | 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）  | Y06                     | グループホーム晃風園       | 深見東三丁目 2-5   |
|            |                        | Y04                     | ヴィラ愛成            | 大和東一丁目 13-17 |
|            |                        | Y07                     | 大和 YMCA グループホーム  | 大和東三丁目 3-16  |
| 地域包括支援センター | Y08                    | 深見大和地域包括支援センター(大和 YMCA) | 大和東三丁目 3-16      |              |
| 町田市        | 介護老人保健施設               | MC01                    | オネステイ南町田         | 鶴間七丁目 3-3    |
|            | 認知症高齢者グループホーム          | MC02                    | 花物語まちだ南          | 鶴間六丁目 18-40  |
|            | 有料老人ホーム                | MC03                    | ひだまりガーデン南町田      | 鶴間四丁目 14-1   |
|            | 看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス） | MC04                    | ペンギンステイ南町田       | 鶴間四丁目 5-8    |

注1：表中のNo.は図 3.3-16 に示す番号と対応しています。

資料：「高齢者福祉保健施設一覧（令和5年9月1日現在）」（横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧）

「地域ケアプラザ紹介」（横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧）

「介護保険サービス提供事業所一覧」（令和4年12月1日現在）」（大和市ホームページ 令和5年9月閲覧）

「社会福祉施設等一覧」（東京都福祉局ホームページ 令和5年9月閲覧）

「地域子育て支援拠点」（横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧）

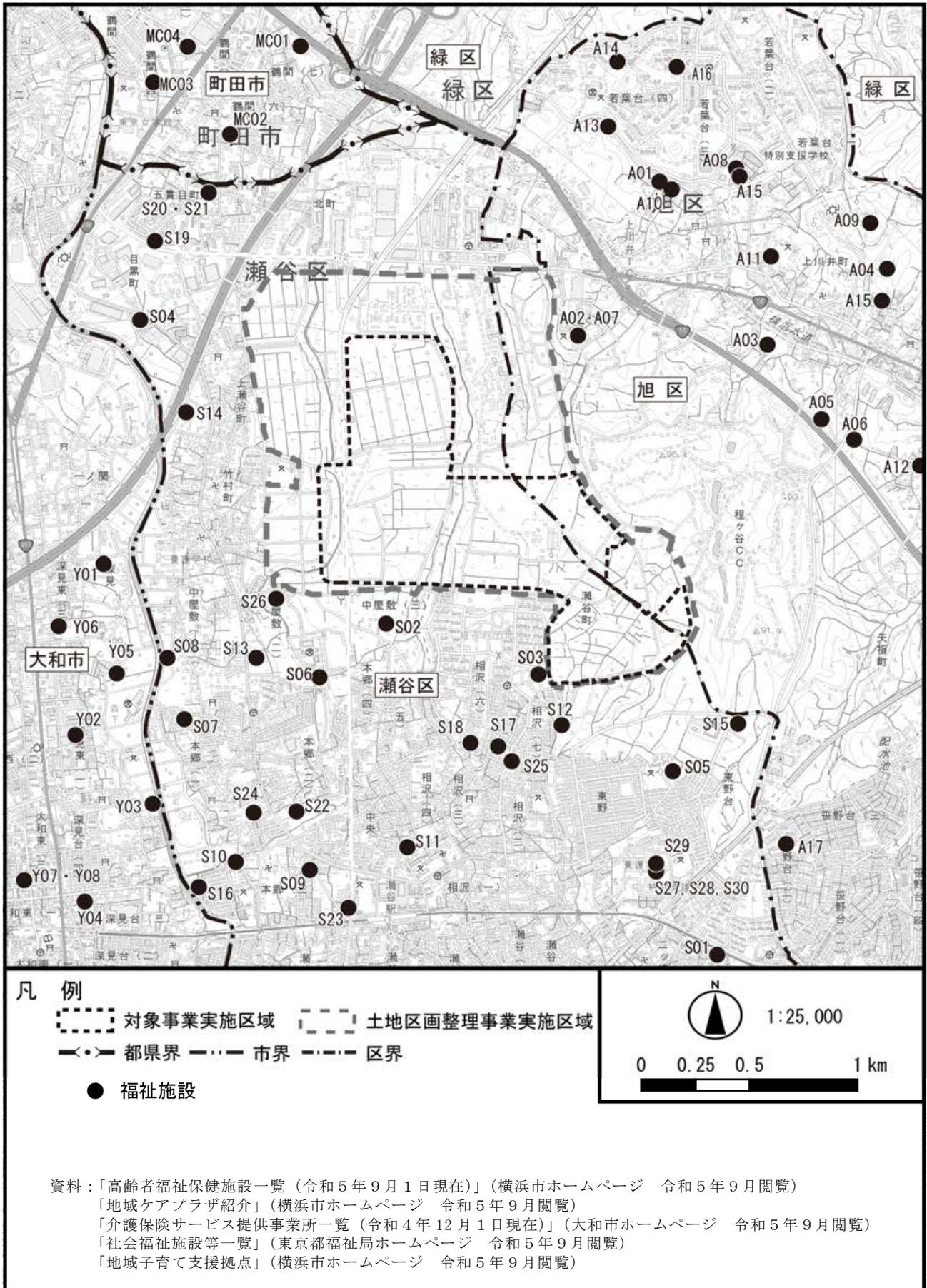


図 3.3-16 主な福祉施設等の位置図

### (5) その他の市民利用施設等

調査区域におけるその他の市民利用施設は、表 3.3-20 及び図 3.3-17 に示すとおりです。

調査区域内においては、各地区センターやコミュニティハウス、図書館等の市民利用施設が 19 施設存在し、対象事業実施区域周辺には「中屋敷地区センター (S02)」及び「東野コミュニティハウス (S03)」等が存在しています。

表 3.3-20 その他の市民利用施設

| 行政区分 | 施設         | No.  | 名称                            | 所在地          |
|------|------------|------|-------------------------------|--------------|
| 瀬谷区  | 図書館        | S01  | 瀬谷図書館                         | 本郷三丁目 22-1   |
|      | 地区センター     | S02  | 中屋敷地区センター                     | 中屋敷二丁目 18-6  |
|      | コミュニティハウス  | S03  | 東野コミュニティハウス                   | 東野 130       |
|      | 市民活動支援センター | S04  | 瀬谷区民活動センター                    | 二ツ橋町 469     |
|      | 区民文化センター   | S05  | あじさいプラザ<br>(瀬谷区民文化センター)       | 瀬谷四丁目 4-10   |
|      | その他        | S06  | 横浜市瀬谷中央公園こどもログハウス<br>(まるたのしろ) | 本郷二丁目 28-4   |
| 旭区   | 地区センター     | A01  | 若葉台地区センター                     | 若葉台三丁目 4-2   |
|      | スポーツ施設     | A02  | 大貫谷公園プール                      | 若葉台四丁目 35    |
|      | コミュニティハウス  | A03  | 横浜わかば学園コミュニティハウス              | 若葉台二丁目 1-1   |
| 大和市  | 図書館        | Y01  | 大和市立図書館 (シリウス内)               | 大和南一丁目 8-1   |
|      | コミュニティセンター | Y02  | コミュニティセンター深見北会館               | 深見 498-5     |
|      |            | Y03  | コミュニティセンター深見中会館               | 深見台四丁目 10-29 |
|      | スポーツ施設     | Y04  | 深見歴史の森スポーツ広場                  | 下鶴間 2747-1   |
|      | 学習センター     | Y05  | 大和市生涯学習センター (シリウス内)           | 大和南一丁目 8-1   |
|      | その他        | Y06  | 大和市下鶴間ふるさと館                   | 下鶴間 2359-5   |
|      |            | Y07  | 文化創造拠点シリウス                    | 大和南一丁目 8-1   |
|      |            | Y08  | やまと芸術文化ホール (シリウス内)            | 大和南一丁目 8-1   |
|      |            | Y09  | ぷらっと大和 (シリウス内)                | 大和南一丁目 8-1   |
| 町田市  | その他        | MC01 | 南町田会館                         | 鶴間三丁目 16-1   |

注1：表中の No. は図 3.3-17 に示す番号と対応しています。

資料：「2023 年度版 暮らしのガイド」(横浜市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧)

「瀬谷中央公園こどもログハウス」(令和 5 年 9 月閲覧)

「大和市コミュニティセンター一覧」(大和市役所生活あんしん課ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧)

「図書施設一覧 マップ」(大和市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧)

「公開型地図情報サービス」(大和市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧)

「大和市スポーツ関連施設一覧」(大和市文化スポーツ部 スポーツ課ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧)

「集会施設のご案内」(町田市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧)

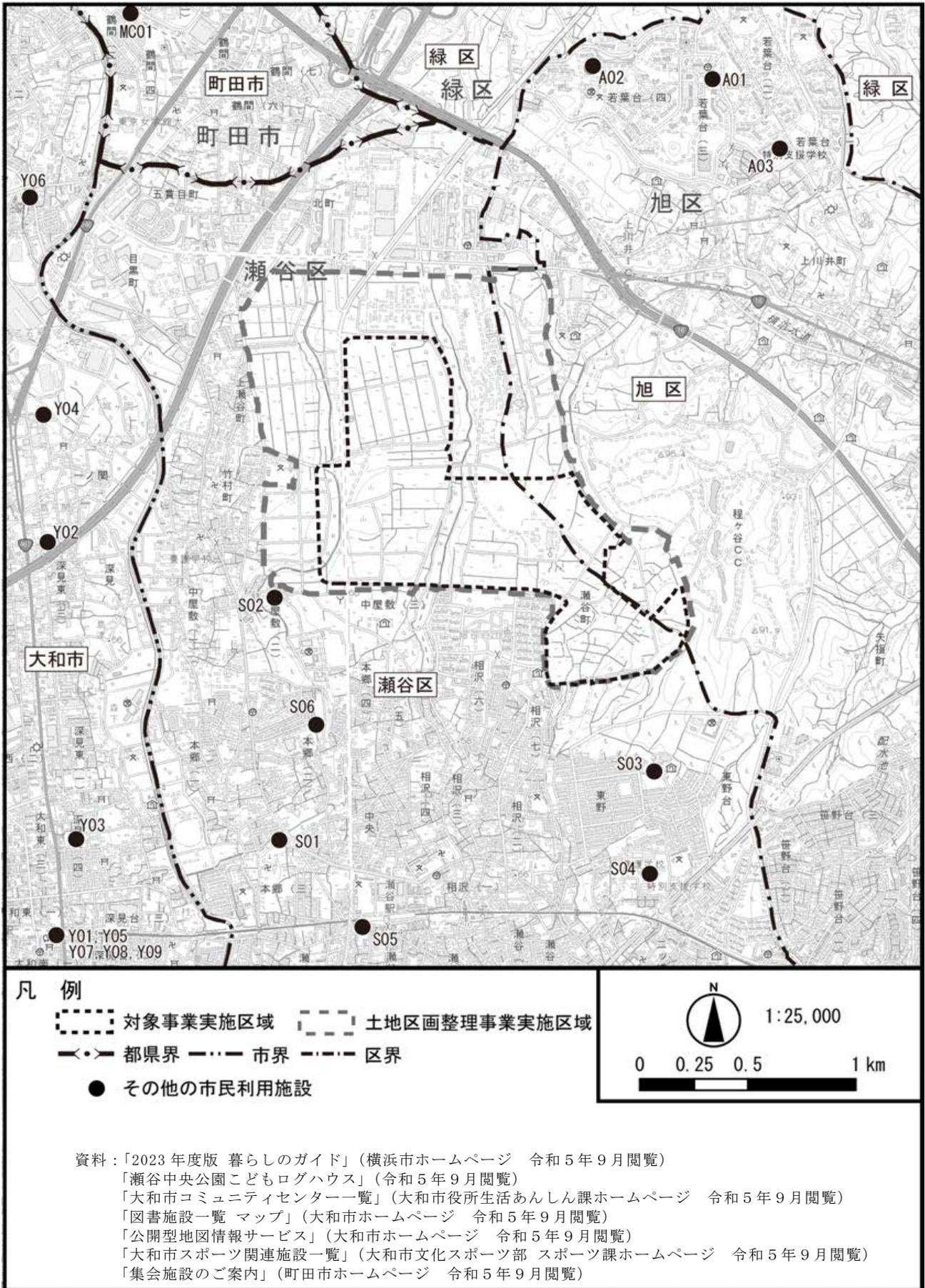


図 3.3-17 その他の市民利用施設の位置図

## (6) 主な公園・緑地等

調査区域における主な公園・緑地等は、表 3.3-21 及び図 3.3-18 に示すとおりです。

調査区域内においては、主な公園・緑地等が 96 施設存在しています。対象事業実施区域周辺においては、「瀬谷みはらし公園 (S04)」、「上瀬谷町東公園 (S15)」、「竹村町公園 (S21)」、「中屋敷三丁目公園 (S22)」、「細谷戸公園 (S25)」、「上川井市坂公園 (A07)」等が存在しています。

また、調査区域内には「緑の環境をつくり育てる条例」に基づく「瀬谷市民の森 (S34)」、「矢指市民の森 (A21)」、「追分市民の森 (A22)」、「上川井市民の森 (A23)」、「三保市民の森 (M01)」が存在しており、「瀬谷市民の森 (S34)」と「上川井市民の森 (A23)」は対象事業実施区域の南東側に隣接しています。

表 3.3-21(1) 主な公園・緑地等

| 行政区分 | 種類       | No  | 名称            | 面積 (㎡) |
|------|----------|-----|---------------|--------|
| 瀬谷区  | 地区       | S01 | 瀬谷本郷公園        | 55,902 |
|      | 近隣       | S02 | 上瀬谷公園         | 10,245 |
|      |          | S03 | 瀬谷中央公園        | 12,630 |
|      |          | S04 | 瀬谷みはらし公園      | 13,584 |
|      |          | S05 | 相沢公園          | 2,917  |
|      | 街区       | S06 | 相沢六丁目公園       | 1,156  |
|      |          | S07 | 相沢六丁目第二公園     | 979    |
|      |          | S08 | 相沢南公園         | 150    |
|      |          | S09 | 相沢四丁目公園       | 2,739  |
|      |          | S10 | 東野第一公園        | 3,553  |
|      |          | S11 | 東野第二公園        | 1,277  |
|      |          | S12 | 東野第三公園        | 1,016  |
|      |          | S13 | 東野第四公園        | 150    |
|      |          | S14 | 東野第五公園        | 1,774  |
|      |          | S15 | 上瀬谷町東公園       | 683    |
|      |          | S16 | 五貫目町公園        | 1,749  |
|      |          | S17 | 瀬谷四丁目公園       | 1,723  |
|      |          | S18 | 瀬谷駅北口公園       | 3,000  |
|      |          | S19 | 瀬谷土橋公園        | 4,472  |
|      |          | S20 | 大門第一公園        | 930    |
|      |          | S21 | 竹村町公園         | 1,756  |
|      |          | S22 | 中屋敷三丁目公園      | 1,463  |
|      |          | S23 | 中屋敷中央公園       | 4,136  |
|      |          | S24 | 橋戸北第二公園       | 1,498  |
|      |          | S25 | 細谷戸公園         | 7,787  |
|      |          | S26 | 本郷三丁目公園       | 5,305  |
|      |          | S27 | 本郷四丁目公園       | 533    |
|      |          | S28 | 本郷四丁目第二公園     | 4,120  |
|      |          | S29 | 本郷二丁目公園       | 783    |
|      |          | S30 | 目黒町公園         | 676    |
|      |          | S31 | 楽老北公園         | 1,557  |
|      |          | S32 | 楽老中公園         | 1,199  |
|      |          | S33 | 楽老南公園         | 3,770  |
|      | 市民の森     | S34 | 瀬谷市民の森        | 5,305  |
|      | 特別緑地保全地区 | S35 | 本郷三丁目特別緑地保全地区 | 3,000  |

表 3.3-21(2) 主な公園・緑地等

| 行政区分 | 種類       | No  | 名称              | 面積 (㎡)  |
|------|----------|-----|-----------------|---------|
| 旭区   | 地区       | A01 | 若葉台公園           | 46,441  |
|      | 近隣       | A02 | 大貫谷公園           | 32,323  |
|      |          | A03 | 桧山公園            | 26,394  |
|      |          | A04 | 日向根公園           | 16,215  |
|      |          | A05 | 笹野台北公園          | 9,879   |
|      | 街区       | A06 | えびね公園           | 5,445   |
|      |          | A07 | 上川井市坂公園         | 589     |
|      |          | A08 | 上川井堂谷公園         | 6,910   |
|      |          | A09 | 笹野台大野公園         | 931     |
|      |          | A10 | 笹野台二丁目公園        | 1,065   |
|      |          | A11 | つくし公園           | 2,574   |
|      |          | A12 | なのはな公園          | 3,695   |
|      |          | A13 | やまゆり公園          | 5,187   |
|      |          | A14 | たんぼぼ公園          | 2,224   |
|      |          | A15 | 金が谷第五公園         | 621     |
|      |          | A16 | 笹野台第二公園         | 1,166   |
|      |          | A17 | 笹野台第四公園         | 435     |
|      | 緑地       | A18 | 若葉台四丁目緑地        | —       |
|      |          | A19 | 若葉台一丁目緑地        | —       |
|      |          | A20 | 笹野台三丁目緑地        | —       |
|      | 市民の森     | A21 | 矢指市民の森          | 51,000  |
|      |          | A22 | 追分市民の森          | 331,000 |
|      |          | A23 | 上川井市民の森         | 101,000 |
|      | 特別緑地保全地区 | A24 | 追分特別緑地保全地区      | 333,000 |
|      |          | A25 | 上川井町大貫谷特別緑地保全地区 | 10,000  |
|      |          | A26 | 上川井町堀谷特別緑地保全地区  | 15,000  |
|      |          | A27 | 上川井町中田谷特別緑地保全地区 | 31,000  |
|      |          | A28 | 上川井町堂谷特別緑地保全地区  | 35,000  |
|      |          | A29 | 上川井町露木谷特別緑地保全地区 | 103,000 |
|      |          | A30 | 川井本町特別緑地保全地区    | 31,000  |
| 緑区   | 市民の森     | M01 | 三保市民の森          | 397,000 |
|      | 特別緑地保全地区 | M02 | 三保特別緑地保全地区      | 565,000 |
| 大和市  | 街区       | Y01 | 目黒公園            | 1,152   |
|      |          | Y02 | 深見台1号公園         | 2,257   |
|      |          | Y03 | 宿公園             | 1,562   |
|      |          | Y04 | 一ノ関公園           | 1,755   |
|      |          | Y05 | 大上公園(おおがさ公園)    | 852     |
|      |          | Y06 | 目黒台公園           | 2,055   |
|      |          | Y07 | きらめき公園          | 484     |
|      |          | Y08 | 名和公園            | 1,336   |
|      |          | Y09 | 山王原東公園          | 1,241   |
|      |          | Y10 | 松の久保公園          | 2,077   |
|      |          | Y11 | 深見台第5児童遊園       | 848     |
|      |          | Y12 | 大和東児童遊園         | 788     |
|      |          | Y13 | こもれび公園          | 430     |
|      |          | Y14 | 菊園児童遊園          | 607     |
|      |          | Y15 | 山谷南公園           | 1,227   |
|      | 緑地       | Y16 | 深見台緑地           | 914     |
|      |          | Y17 | 緑の広場33号         | 1,357   |
|      | 大規模緑地    | Y18 | 深見歴史の森          | 65,958  |
|      |          | Y19 | 城山史跡公園(深見歴史の森内) | —       |

表 3.3-21(3) 主な公園・緑地等

| 行政区分 | 種類     | No   | 名称          | 面積 (㎡) |
|------|--------|------|-------------|--------|
| 町田市  | 街区     | MC01 | 鶴間前谷戸児童公園   | 215    |
|      |        | MC02 | 鶴間ひだまり公園    | 264    |
|      |        | MC03 | 鶴間つくしんぼ公園   | 278    |
|      |        | MC04 | 鶴間三角公園      | 779    |
|      |        | MC05 | 鶴間風の子公園     | 472    |
|      |        | MC06 | 鶴間ポケット公園    | 63     |
|      | 市立公園   | MC07 | 鶴間大ヶ谷戸広場    | 495    |
|      |        | MC08 | 横浜水道緑道      | 7,254  |
|      | 運動公園   | MC09 | 鶴間公園        | 71,075 |
|      | ふるさとの森 | MC10 | 鶴間前谷戸ふるさとの森 | 3,778  |

注1：表中のNo. は図 3.3-18 に示す番号と対応しています。

資料：「公園一覧表（令和5年3月31日現在）」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「市民の森指定一覧（令和5年4月1日現在）」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「横浜市公園緑地配置図（平成29年7月1日現在）」（横浜市ホームページ 令和4年11月閲覧）

「特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区（令和5年2月3日現在）」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「横浜市建築局都市計画基礎調査データ（地図情報レベル2500）」

「大和市の公園データ」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「大和市公開型地図情報サービス（くらしの情報公園）」（大和市ホームページ 令和4年11月閲覧）

「町田市公園緑地等一覧表2023年4月1日現在」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「地図情報まちだ（公園の位置）」（町田市ホームページ 令和4年11月閲覧）

「鶴間公園【公式】」（町田市ホームページ 令和4年11月閲覧）

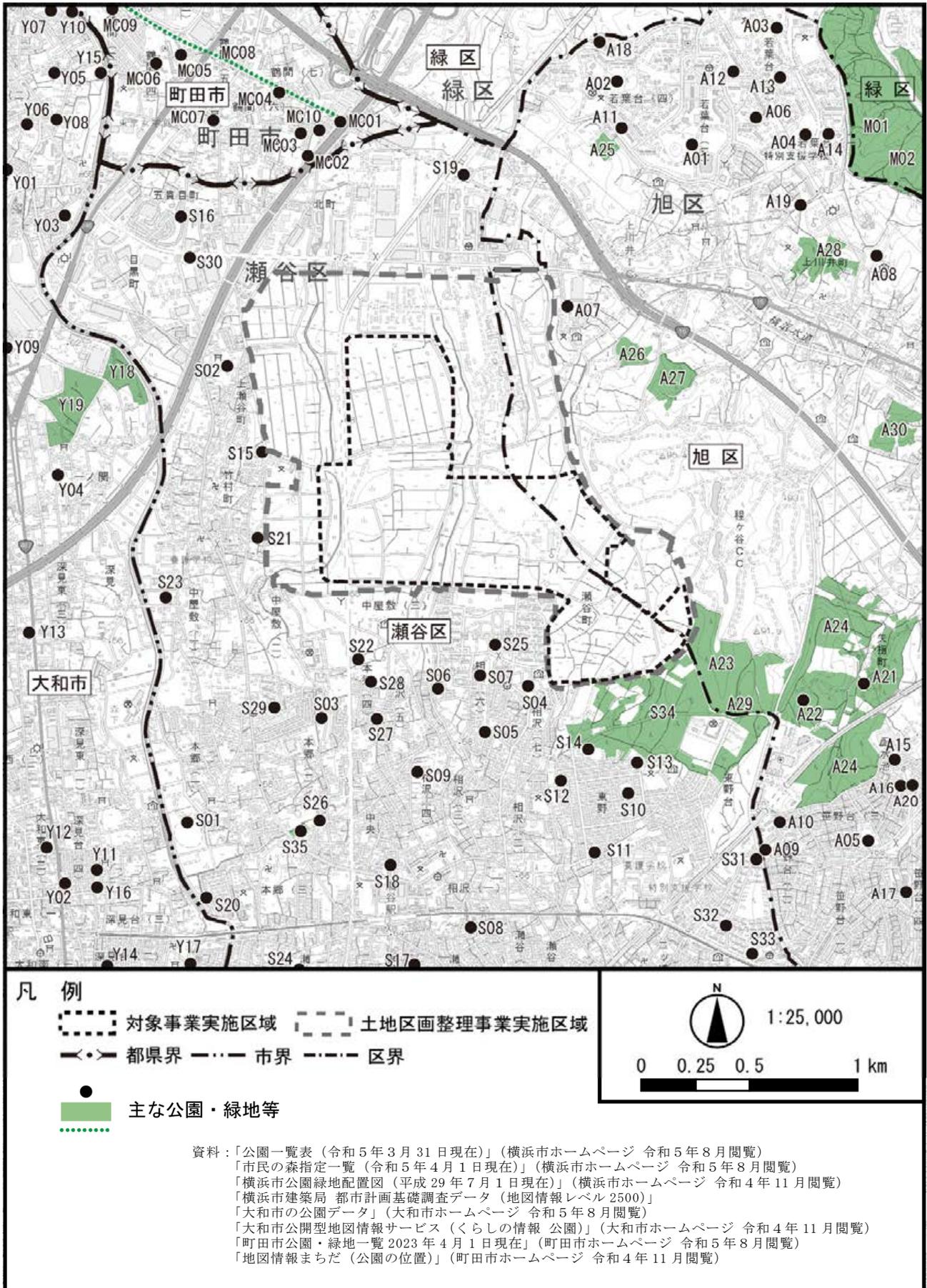


図 3.3-18 主な公園・緑地等の位置図

### 3.3.6 下水道の整備状況

調査区域における令和3年度・4年度末の下水道の整備の状況は、表 3.3-22 に示すとおりです。

対象事業実施区域が位置する瀬谷区では、下水道処理人口普及率が 99%、下水道処理面積普及率が 66.0%、旭区では、下水道処理人口普及率が 99%、下水道処理面積普及率が 69.5%となっています。

また、対象事業実施区域においては、下水道は整備されていません。

表 3.3-22 下水道の整備の状況

| 項目  | 下水道区域           |                | 処理区域            |                | 普及率              |                  |
|-----|-----------------|----------------|-----------------|----------------|------------------|------------------|
|     | 面積<br>A<br>(ha) | 人口<br>B<br>(人) | 面積<br>C<br>(ha) | 人口<br>D<br>(人) | 面積<br>C/A<br>(%) | 人口<br>D/B<br>(%) |
| 横浜市 | 43,778          | 3,768,363      | 31,523          | 3,766,915      | 72.0             | 100.0            |
| 瀬谷区 | 1,717           | 121,691        | 1,134           | 121,547        | 66.0             | 99               |
| 旭区  | 3,273           | 242,999        | 2,274           | 242,863        | 69.5             | 99               |
| 緑区  | 2,551           | 182,890        | 1,506           | 182,833        | 59.0             | 99               |
| 大和市 | 2,709           | 242,919        | 1,957           | 232,018        | 72.2             | 95.5             |
| 町田市 | 7,155           | 430,803        | 5,106           | 426,224        | 71.4             | 98.9             |

注1：横浜市及び大和市は令和3年度末現在。町田市は令和4年度末現在。

注2：■は、対象事業実施区域のある行政区分

資料：「横浜市統計書」（横浜市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「大和市統計概要」（大和市ホームページ 令和5年8月閲覧）

「町田市統計書 令和4年度発行」（町田市ホームページ 令和5年8月閲覧）

3.3.7 環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況

本博覧会や対象事業実施区域に係る環境関係法令等は表 3.3-23 に示すとおりです。

表 3.3-23 (1) 本博覧会及び対象事業実施区域に係る環境関連法令等

| 項目                        |                                    | 関連法令                                           | 本博覧会との関係 |
|---------------------------|------------------------------------|------------------------------------------------|----------|
| 環境関連                      | 環境一般                               | 環境基本法                                          | ○        |
|                           |                                    | 神奈川県環境基本条例                                     | —        |
|                           |                                    | 神奈川県生活環境の保全等に関する条例                             | —        |
|                           |                                    | 横浜市環境の保全及び創造に関する基本条例                           | ○        |
|                           |                                    | 横浜市生活環境の保全等に関する条例                              | ○        |
|                           |                                    | 環境影響評価法                                        | —        |
|                           |                                    | 神奈川県環境影響評価条例                                   | —        |
|                           |                                    | 横浜市環境影響評価条例                                    | ○        |
|                           |                                    | 横浜市開発事業の調整等に関する条例                              | ○        |
|                           |                                    | 環境への負荷の低減に関する指針（事業所の配慮すべき事項）（横浜市）              | ○        |
| 公害防止                      | 大気汚染                               | 大気汚染防止法                                        | ○        |
|                           |                                    | 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法 | ○        |
|                           | 水質汚濁                               | 水質汚濁防止法                                        | ○        |
|                           |                                    | 下水道法                                           | ○        |
|                           |                                    | 横浜市下水道条例                                       | ○        |
|                           | 土壌汚染                               | 土壌汚染対策法                                        | ○        |
|                           |                                    | 農用地の土壌の汚染防止等に関する法律                             | —        |
|                           | 騒音                                 | 騒音規制法                                          | ○        |
|                           | 振動                                 | 振動規制法                                          | ○        |
|                           | 地盤沈下                               | 工業用水法                                          | —        |
| 建築物用地下水の採取の規制に関する法律       |                                    | —                                              |          |
| 悪臭                        | 悪臭防止法                              | —                                              |          |
| 日照障害                      |                                    | 建築基準法                                          | —        |
|                           |                                    | 横浜市建築基準条例                                      | —        |
|                           |                                    | 横浜市中高層建築物等の建築及び開発事業に係る住環境の保全等に関する条例            | —        |
|                           |                                    | 横浜市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例                    | —        |
| 廃棄物                       |                                    | 循環型社会形成推進基本法                                   | ○        |
|                           |                                    | 廃棄物の処理及び清掃に関する法律                               | ○        |
|                           |                                    | 資源の有効な利用の促進に関する法律                              | ○        |
|                           |                                    | 容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律                    | —        |
|                           |                                    | 食品循環資源の再利用等の促進に関する法律                           | ○        |
|                           |                                    | 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律                          | ○        |
|                           |                                    | 神奈川県土砂の適正処理に関する条例                              | ○        |
|                           |                                    | 神奈川県廃棄物の不適正処理の防止等に関する条例                        | ○        |
|                           |                                    | 横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例                   | ○        |
| 横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止に関する条例 | ○                                  |                                                |          |
| ダイオキシン類                   | ダイオキシン類対策特別措置法                     | —                                              |          |
| 有害化学物質                    | 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 | 農業取締法                                          | ○        |
|                           |                                    | グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）               | ○        |

表 3.3-23 (2) 本博覧会及び対象事業実施区域に係る環境関連法令等

| 項目        | 関連法令等                       | 本博覧会との関係                                   |   |
|-----------|-----------------------------|--------------------------------------------|---|
| 自然環境保全    | 自然環境一般                      | 生物多様性基本法                                   | ○ |
|           |                             | 遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律（カルタヘナ法） | ○ |
|           |                             | 神奈川県遺伝子組換え作物交雑防止条例                         | ○ |
|           |                             | 神奈川県食の安全・安心の確保推進条令                         | — |
|           |                             | 地域における多様な主体の連携による生物の多様性の保全のための活動の促進等に関する法律 | — |
|           |                             | 神奈川県自然環境保全条例                               | ○ |
|           |                             | 神奈川県里地里山の保全、再生及び活用の促進に関する条例                | — |
|           |                             | 緑の環境をつくり育てる条例                              | ○ |
|           |                             | 横浜自然観察の森条例                                 | — |
|           | 国立公園、県立自然公園、都市公園等           | 自然公園法                                      | — |
|           |                             | 都市公園法                                      | ○ |
|           |                             | 神奈川県立自然公園条例                                | — |
|           |                             | 神奈川県都市公園条例                                 | — |
|           |                             | 横浜市公園条例                                    | ○ |
|           | 自然環境保全地域                    | 自然環境保全法                                    | — |
|           |                             | 神奈川県自然環境保全条例                               | — |
|           | 世界遺産（自然遺産）                  | 世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約                     | — |
|           | 風致地区                        | 都市計画法                                      | ○ |
|           |                             | 風致地区条例（神奈川県）                               | — |
|           |                             | 横浜市風致地区条例                                  | ○ |
|           | 特別緑地保全地区                    | 都市緑地法                                      | ○ |
|           | 近郊緑地保全区域                    | 首都圏近郊緑地保全法                                 | — |
|           | 敷地内緑化、施設の設定                 | 緑の環境をつくり育てる条例（横浜市）                         | ○ |
|           |                             | 横浜市緑化地域に関する条例                              | — |
|           | 生産緑地地区                      | 生産緑地法                                      | ○ |
|           | 農用地区域                       | 農業振興地域の整備に関する法律                            | ○ |
|           | 鳥獣保護区                       | 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律                        | — |
| 野生生物      | 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律   | ○                                          |   |
|           | 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律 | ○                                          |   |
| ラムサール条約湿地 | 特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約  | —                                          |   |
| 自然再生      | 自然再生推進法                     | —                                          |   |
| 災害防止      | 保安林                         | 森林法                                        | — |
|           | 砂防指定地                       | 砂防法                                        | — |
|           |                             | 神奈川県砂防指定地の管理に関する条例                         | — |
|           | 海岸保全地域                      | 海岸法                                        | — |
|           | 港湾区域                        | 港湾法                                        | — |
|           | 急傾斜地崩壊危険区域                  | 急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律                      | — |
|           | 宅地造成工事規制区域                  | 宅地造成等規制法                                   | ○ |
|           | 土砂災害警戒区域                    | 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律             | — |
|           | 地すべり防止地区                    | 地すべり等防止法                                   | — |
|           | 河川保全区域                      | 河川法                                        | — |
|           | 航空障害                        | 航空法                                        | — |
|           | 防火・危険物等の取扱い                 | 消防法                                        | ○ |
|           |                             | 横浜市火災予防条例                                  | ○ |
|           |                             | 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律         | — |
|           |                             | 放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律                  | — |
|           | 毒物及び劇物取締法                   | —                                          |   |

表 3.3-23 (3) 本博覧会及び対象事業実施区域に係る環境関連法令等

| 項目                         |                                  | 関連法令等                                     | 本博覧会との関係 |
|----------------------------|----------------------------------|-------------------------------------------|----------|
| 地球環境保全                     | 温暖化対策                            | 地球温暖化対策の推進に関する法律                          | ○        |
|                            |                                  | 横浜市地球温暖化対策実行計画                            | ○        |
|                            |                                  | エネルギー政策基本法                                | ○        |
|                            |                                  | 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法           | —        |
|                            |                                  | エネルギーの使用の合理化等に関する法律                       | ○        |
|                            |                                  | 横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例                      | ○        |
|                            |                                  | 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律                    | ○        |
|                            |                                  | 非化石エネルギーの開発及び導入の促進に関する法律                  | —        |
|                            |                                  | バイオマス活用推進基本法                              | ○        |
|                            |                                  | フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律                 | ○        |
|                            |                                  | 新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法                     | —        |
|                            |                                  | 環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律 | ○        |
|                            |                                  | 神奈川県地球温暖化対策推進条例                           | ○        |
|                            |                                  | その他                                       | 景観       |
| 神奈川県景観条例                   | ○                                |                                           |          |
| 横浜市魅力ある都市景観の創造に関する条例       | ○                                |                                           |          |
| 都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律 | —                                |                                           |          |
| 古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法    | —                                |                                           |          |
| 屋外広告物法                     | ○                                |                                           |          |
| 神奈川県屋外広告物条例                | —                                |                                           |          |
| 横浜市屋外広告物条例                 | ○                                |                                           |          |
| まちづくり方針                    | 土地区画整理法                          |                                           | ○        |
|                            | 駐車場法                             |                                           | ○        |
|                            | 横浜市駐車場条例                         |                                           | ○        |
|                            | 自動車ターミナル法                        |                                           | ○        |
|                            | 横浜市放置自動車及び沈船等の発生の防止及び適正な処理に関する条例 |                                           | —        |
| 文化財                        | 文化財保護法                           |                                           | ○        |
|                            | 神奈川県文化財保護条例                      | —                                         |          |
|                            | 横浜市文化財保護条例                       | ○                                         |          |
| 農業・園芸                      | 植物防疫法                            | ○                                         |          |
| その他                        | 環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律         | ○                                         |          |

### 3.3.8 文化財等の状況

#### (1) 指定・登録文化財

調査区域における指定・登録文化財等の分布状況は、表 3.3-24 及び図 3.3-19 に示すとおりです。

調査区域の史跡、天然記念物としては、「義民建功の碑（S02：横浜市指定史跡）」、「日枝社のケヤキ（S03：横浜市指定天然記念物）」、「ハルニレ（なんじゃもんじゃの木）（Y13：大和市指定天然記念物）」、「旧小倉家住宅宅地（Y14：大和市指定史跡）」があります。なお、調査区域には名勝として指定された文化財はありません。

調査区域には、「文化財保護法」（昭和 25 年 5 月法律第 214 号）第 134 条第 1 項の規定により選定された重要文化的景観、同法第 144 条第 1 項の規定により選定された重要伝統的建造物群保存地区はありません。

表 3.3-24 (1) 指定・登録文化財等の状況

| 行政区分 | No. | 指定 | 種類        | 名称      | 所在地             | 指定年月日               | 所有者等 |
|------|-----|----|-----------|---------|-----------------|---------------------|------|
| 瀬谷区  | S01 | 県  | 工芸品       | 銅鐘      | 上瀬谷町 8-3        | 昭和 44 年<br>12 月 2 日 | 妙光寺  |
|      | S02 | 市  | 史跡        | 義民建功の碑  | 本郷三丁目 36-6      | 平成 14 年<br>11 月 1 日 | 徳善寺  |
|      | S03 | 市  | 天然<br>記念物 | 日枝社のケヤキ | 本郷一丁目 18-9      | 平成 4 年<br>11 月 1 日  | 日枝社  |
|      | S04 | 市  | 石造物       | 道祖神塔    | 本郷一丁目 18-2      | —                   | —    |
|      | S05 | 市  | 石造物       | 地神塔     | 本郷一丁目 18-9 日枝神社 | —                   | —    |
|      | S06 | 市  | 石造物       | 庚申塔     | 本郷一丁目 18-9 日枝神社 | —                   | —    |
|      | S07 | 市  | 石造物       | 庚申塔     | 本郷一丁目 18-9 日枝神社 | —                   | —    |
|      | S08 | 市  | 石造物       | 庚申塔     | 本郷一丁目 18-9 日枝神社 | —                   | —    |
|      | S09 | 市  | 石造物       | 庚申塔     | 本郷一丁目 18-9 日枝神社 | —                   | —    |
|      | S10 | 市  | 石造物       | 庚申塔     | 本郷一丁目 18-9 日枝神社 | —                   | —    |
|      | S11 | 市  | 石造物       | 地神塔     | 本郷一丁目 18-9 日枝神社 | —                   | —    |
|      | S12 | 市  | 石造物       | 護蚕祠     | 本郷一丁目 18-9 日枝神社 | —                   | —    |
|      | S13 | 市  | 石造物       | 地蔵像     | 本郷一丁目 47-2      | —                   | —    |
|      | S14 | 市  | 石造物       | 万霊塔     | 本郷三丁目 36-6 徳善寺  | —                   | —    |
|      | S15 | 市  | 石造物       | 忠魂碑     | 本郷三丁目 36-6 徳善寺  | —                   | —    |
|      | S16 | 市  | 石造物       | 山野神塔    | 本郷三丁目 38-3      | —                   | —    |
|      | S17 | 市  | 石造物       | 石祠      | 本郷三丁目 38-3      | —                   | —    |
|      | S18 | 市  | 石造物       | 庚申塔     | 本郷三丁目 38-3      | —                   | —    |
|      | S19 | 市  | 石造物       | 地神塔     | 中屋敷一丁目 36-6 付近  | —                   | —    |
|      | S20 | 市  | 石造物       | 道祖神塔    | 中屋敷一丁目 36-6 付近  | —                   | —    |
|      | S21 | 市  | 石造物       | 地蔵像     | 中屋敷一丁目 36-6 付近  | —                   | —    |
|      | S22 | 市  | 石造物       | 庚申塔     | 中屋敷二丁目 25-11    | —                   | —    |
|      | S23 | 市  | 石造物       | 庚申塔     | 中屋敷二丁目 25-11    | —                   | —    |
|      | S24 | 市  | 石造物       | 馬頭観音像   | 中屋敷二丁目 25-11    | —                   | —    |
|      | S25 | 市  | 石造物       | 馬頭観音像   | 竹村町 1-14 善昌寺    | —                   | —    |
|      | S26 | 市  | 石造物       | 筆小塚     | 竹村町 1-14 善昌寺    | —                   | —    |
|      | S27 | 市  | 石造物       | 筆小塚     | 竹村町 1-14 善昌寺    | —                   | —    |
|      | S28 | 市  | 石造物       | 供養塔     | 竹村町 1-14 善昌寺    | —                   | —    |
|      | S29 | 市  | 石造物       | 地蔵像     | 竹村町 1-14 善昌寺    | —                   | —    |
|      | S30 | 市  | 石造物       | 地神塔     | 上瀬谷町 3-9        | —                   | —    |

表 3.3-24 (2) 指定・登録文化財等の状況

| 行政区分 | No. | 指定  | 種類    | 名称              | 所在地             | 指定年月日              | 所有者等 |
|------|-----|-----|-------|-----------------|-----------------|--------------------|------|
| 瀬谷区  | S31 | 市   | 石造物   | 庚申塔             | 上瀬谷町 40-8 若宮八幡  | —                  | —    |
|      | S32 | 市   | 石造物   | 庚申塔             | 上瀬谷町 40-8 若宮八幡  | —                  | —    |
|      | S33 | 市   | 石造物   | 庚申塔             | 上瀬谷町 40-8 若宮八幡  | —                  | —    |
|      | S34 | 市   | 石造物   | 鳥居              | 上瀬谷町 40-8 若宮八幡  | —                  | —    |
|      | S35 | 市   | 石造物   | 手水鉢             | 上瀬谷町 40-8 若宮八幡  | —                  | —    |
|      | S36 | 市   | 石造物   | 燈籠              | 上瀬谷町 40-8 若宮八幡  | —                  | —    |
|      | S37 | 市   | 石造物   | 筆小塚             | 上瀬谷町 8-3 妙光寺    | —                  | —    |
|      | S38 | 市   | 石造物   | 瀬谷村領主之墓         | 上瀬谷町 8-3 妙光寺    | —                  | —    |
|      | S39 | 市   | 石造物   | 瀬谷村領主之墓         | 上瀬谷町 8-3 妙光寺    | —                  | —    |
|      | S40 | 市   | 石造物   | 瀬谷村領主之墓         | 上瀬谷町 8-3 妙光寺    | —                  | —    |
|      | S41 | 市   | 石造物   | 題目塔             | 上瀬谷町 8-3 妙光寺    | —                  | —    |
|      | S42 | 市   | 石造物   | 題目塔             | 上瀬谷町 8-3 妙光寺    | —                  | —    |
|      | S43 | 市   | 石造物   | 記念碑             | 上瀬谷町 8-3 妙光寺    | —                  | —    |
|      | S44 | 市   | 石造物   | 記念碑             | 上瀬谷町 8-3 妙光寺    | —                  | —    |
|      | S45 | 市   | 石造物   | 題目塔             | 上瀬谷町 8-3 妙光寺    | —                  | —    |
|      | S46 | 市   | 石造物   | 板碑              | 上瀬谷町 15-8       | —                  | —    |
|      | S47 | 市   | 石造物   | 板碑              | 上瀬谷町 15-8       | —                  | —    |
|      | S48 | 市   | 石造物   | 板碑              | 上瀬谷町 15-8       | —                  | —    |
|      | S49 | 市   | 石造物   | 板碑              | 上瀬谷町 15-8       | —                  | —    |
|      | S50 | 市   | 石造物   | 板碑              | 上瀬谷町 15-8       | —                  | —    |
|      | S51 | 市   | 石造物   | 板碑              | 上瀬谷町 15-8       | —                  | —    |
|      | S52 | 市   | 石造物   | 地神塔             | 五貫目町 3-12       | —                  | —    |
|      | S53 | 市   | 石造物   | 馬頭観音塔           | 相沢三丁目 16-1      | —                  | —    |
|      | S54 | 市   | 石造物   | 庚申塔             | 相沢三丁目 16-1      | —                  | —    |
|      | S55 | 市   | 石造物   | 庚申塔             | 相沢三丁目 16-1      | —                  | —    |
|      | S56 | 市   | 石造物   | 地神塔             | 相沢三丁目 16-1      | —                  | —    |
|      | S57 | 市   | 石造物   | 庚申塔             | 相沢三丁目 16-1      | —                  | —    |
|      | S58 | 市   | 石造物   | 庚申塔             | 相沢三丁目 16-1      | —                  | —    |
|      | S59 | 市   | 石造物   | 手洗鉢             | 相沢三丁目 24-3 諏訪神社 | —                  | —    |
|      | S60 | 市   | 石造物   | 燈籠              | 相沢三丁目 24-3 諏訪神社 | —                  | —    |
|      | S61 | 市   | 石造物   | 石祠              | 相沢三丁目 24-3 諏訪神社 | —                  | —    |
|      | S62 | 市   | 石造物   | 幸神塔             | 相沢四丁目 35-1      | —                  | —    |
|      | S63 | 市   | 石造物   | 庚申塔             | 相沢四丁目 35-1      | —                  | —    |
|      | S64 | 市   | 石造物   | 忠魂碑             | 相沢四丁目 4-1 長天寺   | —                  | —    |
| S65  | 市   | 石造物 | 庚申塔   | 相沢六丁目 6-1       | —               | —                  |      |
| S66  | 市   | 石造物 | 道祖神塔  | 相沢六丁目 6-1       | —               | —                  |      |
| S67  | 市   | 石造物 | 庚申塔   | 相沢六丁目 6-1       | —               | —                  |      |
| S68  | 市   | 石造物 | 石祠    | 相沢六丁目 6-1       | —               | —                  |      |
| S69  | 市   | 石造物 | 観音塔   | 相沢六丁目 12-5      | —               | —                  |      |
| S70  | 市   | 石造物 | 道祖神塔  | 相沢六丁目 36-3      | —               | —                  |      |
| S71  | 市   | 石造物 | 中丸先生碑 | 相沢四丁目 1-1 瀬谷小学校 | —               | —                  |      |
| S72  | 市   | 石造物 | 庚申塔   | 相沢五丁目 35-1      | —               | —                  |      |
| S73  | 市   | 石造物 | 庚申塔   | 瀬谷五丁目 2-6       | —               | —                  |      |
| S74  | 市   | 石造物 | 義民建功碑 | 中央七丁目 3         | —               | —                  |      |
| 旭区   | A01 | 市   | 彫刻    | 木造大日如来坐像        | 上川井町 214        | 平成 7 年<br>11 月 1 日 | 長源寺  |

表 3.3-24 (3) 指定・登録文化財等の状況

| 行政区分 | No. | 指定 | 種類    | 名称               | 所在地                                     | 指定年月日       | 所有者等        |
|------|-----|----|-------|------------------|-----------------------------------------|-------------|-------------|
| 大和市  | Y01 | 県  | 考古資料  | 大和市上野遺跡出土品       | 大和南一丁目8-1文化創造拠点シリウスつきみ野七丁目3-2つる舞の里歴史資料館 | 昭和62年2月20日  | 大和市         |
|      | Y02 | 市  | 建造物   | 観音寺厨子            | 下鶴間2240観音寺                              | 昭和47年2月25日  | 宗教法人観音寺代表役員 |
|      | Y03 | 市  | 建造物   | 深見神社社号標          | 深見3367深見神社                              | 昭和47年2月25日  | 深見神社奉賛会会長   |
|      | Y04 | 市  | 建造物   | 慶長年間の墓           | 深見3361仏導寺                               | 昭和47年2月25日  | 個人          |
|      | Y05 | 市  | 建造物   | 徳本念仏塔            | 深見3361仏導寺                               | 昭和47年2月25日  | 宗教法人仏導寺代表役員 |
|      | Y06 | 市  | 建造物   | 坂本家の墓            | 深見3361仏導寺                               | 昭和47年2月25日  | 宗教法人仏導寺代表役員 |
|      | Y07 | 市  | 建造物   | 旧小倉可光家住宅         | 下鶴間2359-5下鶴間ふるさと館                       | 平成7年4月27日   | 大和市         |
|      | Y08 | 市  | 建造物   | 旧小倉可光家住宅土蔵       | 下鶴間2359-5下鶴間ふるさと館                       | 平成9年4月24日   | 大和市         |
|      | Y09 | 市  | 彫刻    | 坂本小左エ門重安の位牌      | 深見                                      | 昭和47年2月25日  | 個人          |
|      | Y10 | 市  | 彫刻    | 木造地藏菩薩半跏像        | 下鶴間2240観音寺                              | 昭和56年8月1日   | 宗教法人観音寺代表役員 |
|      | Y11 | 市  | 工芸品   | 旧子ノ社鰐口           | 深見                                      | 昭和56年8月1日   | 個人          |
|      | Y12 | 市  | 工芸品   | 仏導寺梵鐘            | 深見3361仏導寺                               | 昭和56年8月1日   | 宗教法人仏導寺代表役員 |
|      | Y13 | 市  | 天然記念物 | ハルニレ(なんじやもんじやの木) | 深見3367深見神社                              | 昭和47年2月25日  | 深見神社奉賛会会長   |
|      | Y14 | 市  | 史跡    | 旧小倉家住宅宅地         | 下鶴間2359-5ほか                             | 平成15年6月25日  | 大和市         |
| 町田市  | MC1 | 市  | —     | 聖徳太子立像           | 鶴間五丁目17-1円成寺                            | 昭和62年11月13日 | —           |
|      | MC2 | 市  | 建造物   | 日枝神社本殿           | 鶴間六丁目21-24日枝神社                          | 平成30年1月24日  | —           |

注1:「—」は、資料中に項目として記載されていなかったことを示します。

注2:表中のNo.は、図3.3-19に示す番号と対応しています。

注3:Y09、Y11の所在地の詳細情報が公表されていなかったため、図3.3-19に表記していません。

資料:「神奈川県文化財目録(市町村別)」(神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課 令和5年9月)

「国・神奈川県および横浜市指定・登録文化財目録」(横浜市教育委員会生涯学習文化財課 令和元年11月)

「横浜市文化財調査報告書第二十九輯瀬谷区石造物調査報告書」(横浜市教育委員会 平成9年3月)

「横浜市行政地図情報提供システム(文化財ハマSite)」(横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧)

「大和市の指定文化財一覧」(大和市文化スポーツ部文化振興課市史・文化財係 平成29年9月)

(大和市ホームページ 令和5年9月閲覧)

「町田市の文化財一覧」(町田市ホームページ 令和5年9月閲覧)

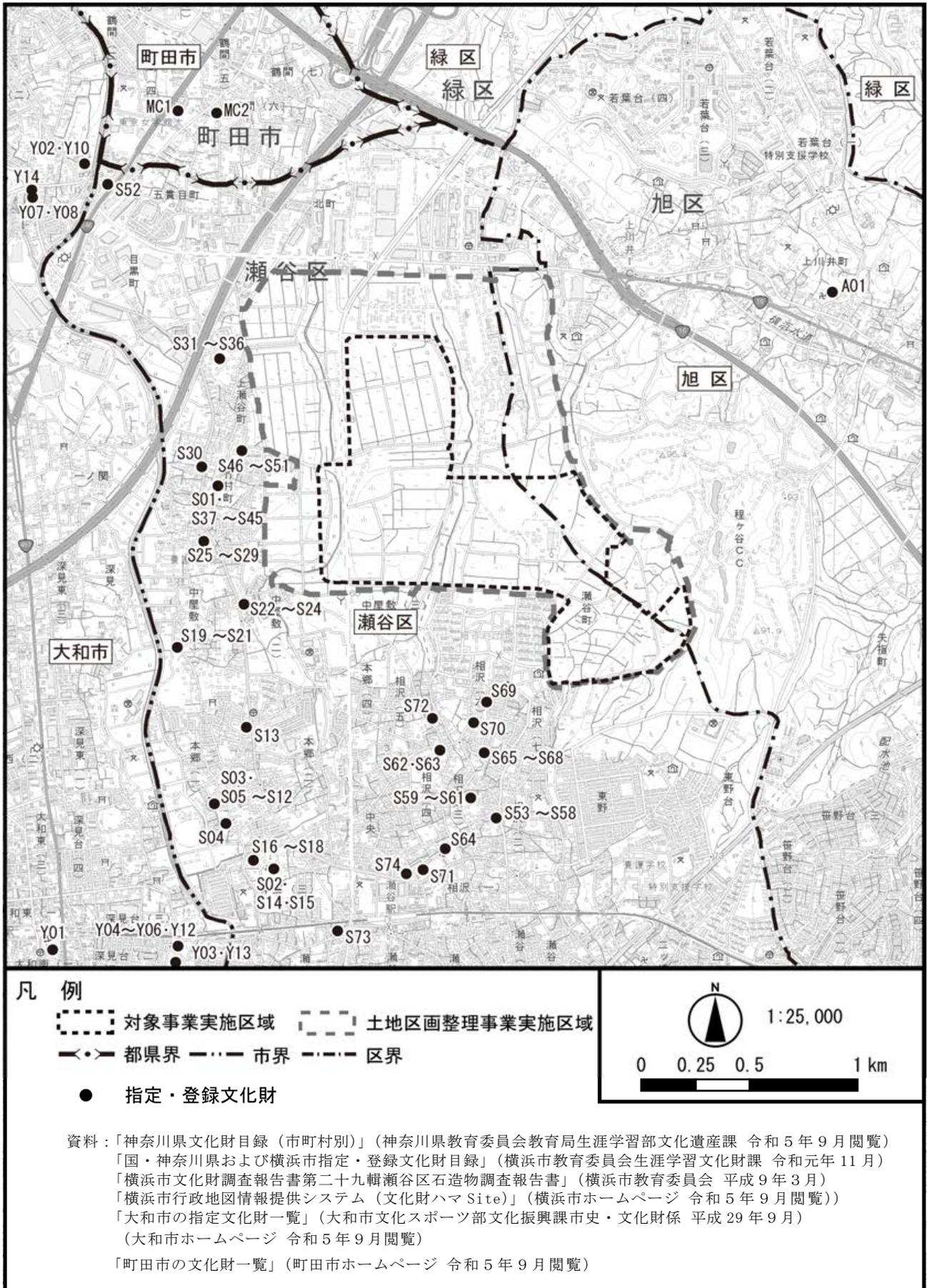


図 3.3-19 指定・登録文化財等の状況

(2) 埋蔵文化財の状況

調査区域における周知の埋蔵文化財包蔵地の分布状況は、表 3.3-25 及び図 3.3-20 に示すとおりです。

対象事業実施区域内には埋蔵文化財包蔵地（S04、S05、S06、S07、A17）が存在しています。

表 3.3-25 (1) 調査区域の埋蔵文化財包蔵地の概要

| 行政区分 | No. | 所在地                     | 種類        | 地目            | 立地      | 時代・時期               | 備考                         |
|------|-----|-------------------------|-----------|---------------|---------|---------------------|----------------------------|
| 瀬谷区  | S01 | 五貫目町1・16 付近             | 古墳・包含地・城跡 | 畑地・墓地・宅地・雑木林  | 台地上     | 縄文(中期)・古墳(前期)・奈良・平安 | 削平面に住居跡断面、一部破壊             |
|      | S02 | 上瀬谷町45 付近               | 古墳        | 畑地            | 台地縁辺部   | 古墳                  | 八幡上古墳(円墳)、直刀・玉類出土、整地化のため破壊 |
|      | S03 | 瀬谷町54 付近                | 散布地       | 畑地            | 台地上     | 縄文                  | —                          |
|      | S04 | 瀬谷町7659 付近              | 古墳        | 畑地            | 台地上     | 古墳                  | 別太羅塚古墳(円墳)、米軍瀬谷通信隊基地敷地内、破壊 |
|      | S05 | 竹村町8・中屋敷二丁目31・瀬谷町698 付近 | 散布地       | 畑地・公園・宅地・雑木林  | 台地上     | 縄文(前・後期)・弥生(後期)・古墳  | 宅地化により破壊                   |
|      | S06 | 瀬谷町7431 付近              | 散布地       | 畑地・荒地         | 台地縁辺部   | 歴史                  | —                          |
|      | S07 | 瀬谷町976 付近               | 散布地       | 畑地            | 台地上     | 縄文                  | —                          |
|      | S08 | 瀬谷町768 付近               | 散布地       | 畑地            | 低位段丘上   | 歴史                  | —                          |
|      | S09 | 中屋敷二丁目20 付近             | 散布地       | 畑地            | 低位段丘上   | 縄文(前期)・古墳以降         | 中屋敷遺跡、昭和53年調査、一部破壊         |
|      | S10 | 中屋敷二丁目7 付近              | 散布地       | 畑地・宅地         | 台地上     | 古墳・歴史               | —                          |
|      | S11 | 本郷一丁目33・65 付近           | 散布地       | 畑地・宅地         | 台地上     | 古墳・奈良・平安            | —                          |
|      | S12 | 本郷二丁目15・26 付近           | 散布地       | 畑地・宅地         | 台地上     | 古墳・歴史               | —                          |
|      | S13 | 本郷二丁目15・本郷四丁目8・中央35 付近  | 散布地・包含地   | 畑地・宅地・駐車場・雑木林 | 台地上・縁辺部 | 先土器・縄文(前・後期)・古墳     | 本郷遺跡、尖頭器・石核他               |
|      | S14 | 東野139 付近                | 集落跡       | 宅地            | 低台地上    | 縄文(中・後期)            | 乳の出神遺跡、破壊                  |
|      | S15 | 二ツ橋町462 付近              | 散布地       | 宅地・畑地         | 台地上     | 縄文(前・中期)            | 県立三ツ境養護学校他により大部分破壊         |
|      | S16 | 相沢二丁目24 付近              | 散布地       | 宅地・畑地         | 台地上     | 縄文(中期)・古墳           | 宅地化により大部分破壊                |
|      | S17 | 中央13 付近                 | 散布地       | 畑地・宅地         | 台地上     | 縄文(前・中期)・古墳         | 市立瀬谷中学校付近                  |
|      | S18 | 瀬谷四丁目24 付近              | 塚         | 宅地            | 台地上     | (不明)                | 鷹見塚                        |
|      | S19 | 瀬谷五丁目26 付近              | 散布地       | 宅地・畑地         | 台地上     | 縄文・弥生・古墳・歴史         | —                          |
| 旭区   | A01 | 若葉台四丁目35 付近             | 散布地       | 宅地・学校         | 台地上・斜面  | 弥生(後期)              | 破壊                         |
|      | A02 | 若葉台二丁目8 付近              | 散布地       | 公園            | 台地上     | 縄文(早・前・中・後期)・弥生     | 宅地化により破壊、やまゆり公園付近          |
|      | A03 | 上川井町2508 付近             | 散布地       | 宅地・畑地         | 台地上・斜面  | 縄文(中期)              | 大部分破壊                      |
|      | A04 | 上川井町2195 付近             | 散布地       | 畑地・宅地・雑木林     | 台地上・斜面  | 縄文(中期)              | 宅地化進行                      |
|      | A05 | 若葉台三丁目3 付近              | 散布地       | 雑木林           | 台地上・斜面  | 縄文(前・中期)・古墳         | —                          |

表 3.3-25 (2) 調査区域の埋蔵文化財包蔵地の概要

| 行政区分 | No. | 所在地                            | 種類          | 地目             | 立地         | 時代・時期               | 備考                                        |
|------|-----|--------------------------------|-------------|----------------|------------|---------------------|-------------------------------------------|
| 旭区   | A06 | 若葉台二丁目<br>29 付近                | 散布地         | 宅地             | 台地斜面       | 縄文(早・中・後期)          | 西野谷戸遺跡、宅地化により破壊                           |
|      | A07 | 上川井町 2908<br>付近                | 散布地         | 畑地・宅地・学校       | 台地上・斜面     | 時代時期：縄文(早・前期)       | 北側は宅地化、南側は上川井小学校で破壊                       |
|      | A08 | 上川井町 729 付近                    | 散布地         | 畑地             | 台地上・斜面     | 縄文(早・前・中期)・弥生       | —                                         |
|      | A09 | 上川井町 2164<br>付近                | 散布地         | 宅地             | 斜面         | 古墳                  | 掘谷遺跡、平成 3 年調査、住居跡(縄文早期)、大部分破壊             |
|      | A10 | 上川井町 2106-4<br>付近              | 散布地         | 台地上            | 縄文(早・前・中期) | 縄文(早・前・中期)          | —                                         |
|      | A11 | 上川井町 919・991・1039・1735・1779 付近 | 散布地・<br>猟場  | 果樹園・畑地・宅地・道路   | 台地上・斜面     | 縄文(前・中期)            | 板下谷遺跡 A・B 地点、平成 5 年調査、炉穴・落とし穴(縄文)         |
|      | A12 | 上川井町 1895<br>付近                | 散布地         | 畑地             | 台地上・斜面     | 縄文(中期)              | —                                         |
|      | A13 | 上川井町 1216<br>付近                | 散布地         | 畑地・幼稚園         | 台地上        | 弥生(後期)              | 東根谷遺跡                                     |
|      | A14 | 上川井町<br>1322・1378・1403<br>付近   | 散布地         | ゴミ処理場・雑木林・ゴルフ場 | 台地上・斜面     | 縄文(早・前・中期)・弥生(後期)   | 上川井産業廃棄物埋立処理場により破壊、程ヶ谷カントリークラブゴルフ場内は大部分破壊 |
|      | A15 | 上川井町 1110<br>付近                | 散布地         | 畑地             | 台地斜面       | 縄文(早期)              | 頂部は削平、破壊                                  |
|      | A16 | 上川井町 1623 付近                   | 散布地         | ゴルフ場           | 台地上・斜面     | 縄文(早期)              | 程ヶ谷カントリークラブ・ゴルフ場敷地内                       |
|      | A17 | 上川井町 136 付近                    | 散布地         | 畑地             | 台地上        | (不明)                | —                                         |
|      | A18 | 上川井町 1614 付近                   | 散布地         | 畑地             | 台地上・斜面     | 縄文(中期)              | —                                         |
|      | A19 | 矢指町 1197 付近                    | 集落跡         | 地目：病院          | 立地：台地上・斜面  | 時代時期：先土器・縄文(早・前・中期) | 備考 1：矢指谷遺跡、昭和 59・60 年調査、住居跡(縄文早期)他、大部分破壊  |
|      | A20 | 若葉台二丁目<br>17 付近                | 散布地         | 宅地             | 台地上        | 縄文(中期)・弥生・古墳        | 宅地化により破壊                                  |
|      | A21 | 若葉台二丁目<br>18 付近                | 散布地         | 宅地             | 台地上        | 縄文(前・中期)            | 宅地化により破壊                                  |
|      | A22 | 若葉台一丁目<br>13 付近                | 散布地         | 学校             | 台地上        | 縄文(前?・中期)           | 学校建設により破壊(若葉台東中学校敷地内)                     |
|      | A23 | 若葉台一丁目 6<br>付近                 | 散布地         | 宅地             | 台地上        | (不明)                | 宅地化により破壊                                  |
|      | A24 | 上川井町 2872 付近                   | 包含地         | 変電所            | 台地斜面       | 縄文(早・前・後期)          | 西横浜(変)遺跡、昭和 57 年調査                        |
|      | A25 | 上川井町 2988 付近                   | 散布地         | 雑木林・畑地         | 台地上・斜面     | 縄文(後期)・弥生・古墳        | —                                         |
|      | A26 | 上川井町 3066 付近                   | 散布地         | 雑木林・畑地         | 台地上        | 縄文(早・前・中期)・弥生       | —                                         |
|      | A27 | 上川井町 32・3122・3154・3162 付近      | 散布地・<br>集落跡 | 雑木林・畑地・荒地・宅地   | 台地上・斜面     | 縄文(早・前・中期)・古墳       | 笹峰遺跡、昭和 59 年調査、住居跡(縄文中期)他                 |

表 3.3-25 (3) 調査区域の埋蔵文化財包蔵地の概要

| 行政区分 | No. | 所在地                                        | 種類  | 地目             | 立地         | 時代・時期                 | 備考                                       |
|------|-----|--------------------------------------------|-----|----------------|------------|-----------------------|------------------------------------------|
| 旭区   | A28 | 上川本町 143・<br>上川井町<br>1304・下川井<br>町 1531 付近 | 散布地 | 荒地・畑<br>地・宅地   | 台地上        | 縄文(早・前・中<br>期)・弥生(中期) | 宅地化により一部破<br>壊                           |
|      | A29 | 下川井町 1576<br>付近                            | 散布地 | 雑木林・畑<br>地     | 台地上・斜<br>面 | 縄文(中期)・古墳             | —                                        |
|      | A30 | 下川井町<br>2256・2260 付<br>近                   | 散布地 | 雑木林            | 台地上・斜<br>面 | 縄文(早・前・<br>中・後期)      | —                                        |
|      | A31 | 矢指町<br>1697・<br>1716・1729 付<br>近           | 散布地 | 雑木林・畑<br>地     | 台地上・斜<br>面 | 縄文(早・前・中<br>期)・古墳     | —                                        |
|      | A32 | 矢指町<br>1825・1840 付<br>近                    | 散布地 | 雑木林・畑<br>地     | 台地上・斜<br>面 | 縄文(前・中<br>期)・古墳       | 矢指遺跡                                     |
|      | A33 | 金が谷 657 付<br>近                             | 集落跡 | 宅地・畑地          | 台地上・斜<br>面 | 縄文(早期)                | 金が谷台遺跡、昭和<br>57年調査、炉穴群(縄<br>文早期)、一部破壊    |
|      | A34 | 笹野台三丁目<br>51 付近                            | 散布地 | 宅地             | 台地斜面       | 縄文(前・後<br>期)          | 宅地化により破壊                                 |
|      | A35 | 笹野台四丁目<br>52 付近                            | 散布地 | 畑地・荒地          | 台地斜面       | 縄文(早・前・中<br>期)        | 宅地化により一部破<br>壊                           |
|      | A36 | 笹野台四丁目<br>55 付近                            | 散布地 | 宅地             | 台地斜面       | 縄文(中期)・古<br>墳         | 三ツ境遺跡、宅地化<br>により破壊                       |
|      | A37 | 笹野台一丁目<br>24 付近                            | 散布地 | 畑地・宅地          | 台地斜面       | 縄文(早・前・中<br>期)        | 宅地化により一部破<br>壊                           |
| 緑区   | M01 | 長津田町<br>5460 付近                            | 散布地 | 畑地             | 低位段丘上      | 古墳                    | —                                        |
|      | M02 | 長津田町<br>5361 付近                            | 散布地 | 畑地             | 台地上        | 縄文・古墳・歴史              | —                                        |
|      | M03 | 長津田町<br>5687 付近                            | 散布地 | 畑地             | 台地上・斜<br>面 | 縄文(中期)・古<br>墳・歴史      | 長津田辻西ノ原遺<br>跡、昭和 60・61 年調<br>査、土壌群(縄文)   |
|      | M04 | 長津田町<br>5225 付近                            | 散布地 | 畑地・雑木<br>林     | 台地上・斜<br>面 | 縄文(早期)                | —                                        |
|      | M05 | 長津田町<br>5025 付近                            | 散布地 | 畑地・雑木<br>林     | 台地上        | 縄文(早・前・中<br>期)        | —                                        |
|      | M06 | 長津田町<br>4870・4911・<br>4966 付近              | 散布地 | 畑地・果樹<br>園・雑木林 | 台地上・斜<br>面 | 縄文(早・中<br>期)・古墳       | —                                        |
|      | M07 | 三保町 115 付<br>近                             | 集落跡 | 学校             | 台地上・斜<br>面 | 縄文(中・後期)              | 西之谷大谷遺跡、昭<br>和 57・62 年調査、集<br>落跡(縄文中・後期) |
| 大和市  | Y01 | 下鶴間 2172 付<br>近                            | 散布地 | —              | —          | 奈良・平安                 | —                                        |
|      | Y02 | 下鶴間 2180 付<br>近                            | 散布地 | —              | —          | 奈良・平安                 | —                                        |
|      | Y03 | 下鶴間 2152 付<br>近                            | 散布地 | —              | —          | 奈良・平安                 | —                                        |
|      | Y04 | つきみ野二・四<br>丁目付近                            | 散布地 | —              | —          | 縄文・奈良・平<br>安・近世       | —                                        |

表 3.3-25 (4) 調査区域の埋蔵文化財包蔵地の概要

| 行政区分 | No. | 所在地                     | 種類          | 地目 | 立地 | 時代・時期               | 備考 |
|------|-----|-------------------------|-------------|----|----|---------------------|----|
| 大和市  | Y05 | 下鶴間 2083 付近             | 集落跡・<br>散布地 | —  | —  | 旧石器・縄文・奈良・平安        | —  |
|      | Y06 | 下鶴間 798 付近              | 散布地         | —  | —  | 平安                  | —  |
|      | Y07 | 下鶴間 2570 付近             | 散布地         | —  | —  | 旧石器・縄文・奈良・平安        | —  |
|      | Y08 | 下鶴間 2570 付近             | 散布地         | —  | —  | 旧石器・縄文・奈良・平安        | —  |
|      | Y09 | 深見 37 付近                | 集落跡・<br>塚   | —  | —  | 旧石器・縄文・平安・中世        | —  |
|      | Y10 | 深見 450 付近               | 散布地         | —  | —  | 旧石器・縄文・奈良・平安        | —  |
|      | Y11 | 深見 717 付近               | 散布地         | —  | —  | 縄文・奈良・平安            | —  |
|      | Y12 | 深見東三丁目<br>2 付近          | 散布地         | —  | —  | 奈良・平安               | —  |
|      | Y13 | 深見 1035 付近              | 散布地         | —  | —  | 旧石器・奈良・平安           | —  |
|      | Y14 | 深見 2025 付近              | 散布地         | —  | —  | 旧石器・縄文              | —  |
|      | Y15 | 深見東一丁目<br>2 付近          | 散布地         | —  | —  | 旧石器・奈良・平安           | —  |
|      | Y16 | 深見 2275 付近              | 散布地         | —  | —  | 縄文・奈良・平安            | —  |
|      | Y17 | 深見台三丁目<br>3 付近          | 集落跡         | —  | —  | 奈良・平安               | —  |
|      | Y18 | 深見台二丁目<br>15 付近         | 散布地         | —  | —  | 奈良・平安               | —  |
| 町田市  | MC1 | 鶴間十二号 <sup>注2</sup>     | —           | —  | 低地 | 縄文中期/縄文後期/奈良時代/平安時代 | —  |
|      | MC2 | 鶴間十三号・十四号 <sup>注2</sup> | —           | —  | 丘陵 | 中世                  | —  |
|      | MC3 | 鶴間三丁目<br>(鶴間公園内)        | —           | —  | 台地 | 古墳/奈良時代/平安時代        | —  |

注1：「—」は、資料中に項目として記載されていなかったことを示します。

注2：MC1「鶴間十二号」、MC2「鶴間十三号・十四号」の現在の住所表記は以下となります。

「鶴間十二号」：町田市鶴間六丁目、「鶴間十三号・十四号」：町田市鶴間四丁目

注3：表中のNo. は図3.3-20に示す番号と対応しています。

資料：「横浜市行政地図情報提供システム文化財ハマ Site」（横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧）

「大和市公開型地図情報サービス（埋蔵文化財マップ）」（大和市ホームページ 令和5年9月閲覧）

「地図情報まちだ」（町田市ホームページ 令和5年9月閲覧）

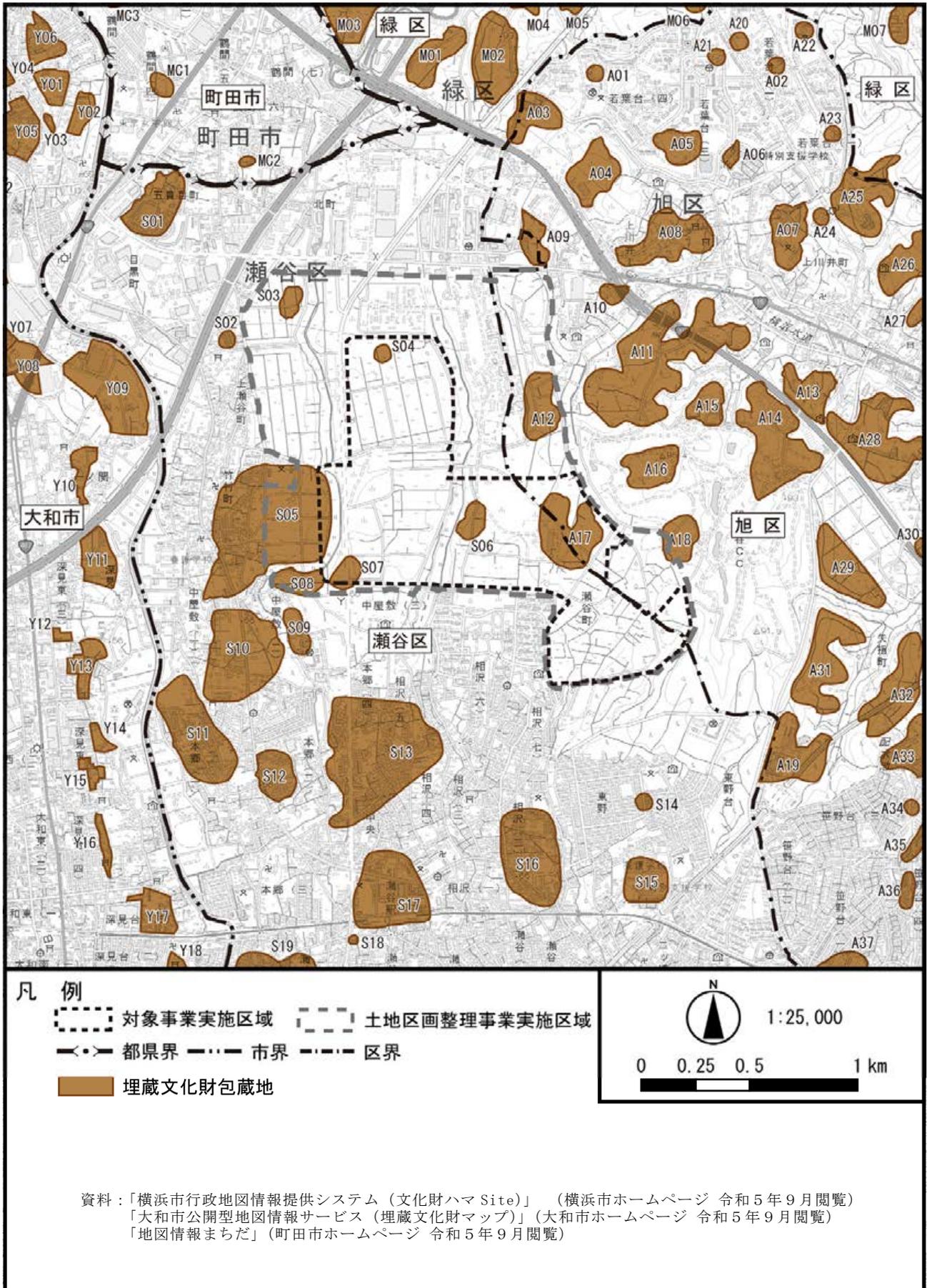


図 3.3-20 埋蔵文化財包蔵地の状況

### 3.3.9 その他の事項

#### (1) 公害苦情処理件数

調査対象地域における公害苦情の発生状況は、表 3.3-26 に示すとおりです。

対象事業実施区域が位置する行政区分のうち、瀬谷区における公害苦情総数は 55 件であり、公害苦情が多い項目は騒音（12 件）、悪臭（17 件）、大気汚染（14 件）、旭区における公害苦情総数は 105 件であり、公害苦情が多い項目は騒音（31 件）、大気汚染（29 件）、悪臭（22 件）となっています。

表 3.3-26 公害苦情の発生状況件数（令和 4 年度・令和 3 年度）

単位：件

| 行政区分 | 総数    | 大気汚染             | 水質汚濁 | 土壌汚染 | 騒音  | 振動  | 地盤沈下 | 悪臭  | その他 |
|------|-------|------------------|------|------|-----|-----|------|-----|-----|
| 横浜市  | 1,632 | 459              | 73   | —    | 504 | 195 | —    | 391 | 10  |
| 瀬谷区  | 55    | 14               | 5    | —    | 12  | 7   | —    | 17  | —   |
| 旭区   | 105   | 29               | 10   | —    | 31  | 13  | —    | 22  | —   |
| 緑区   | 108   | 43               | 5    | —    | 23  | 9   | —    | 28  | —   |
| 大和市  | 76    | 24               | —    | —    | 41  | 6   | —    | 5   | —   |
| 町田市  | 197   | 59 <sup>注3</sup> | 11   | —    | 64  | 21  | —    | 36  | 6   |

注 1：「—」は、対象事業実施区域のある行政区分。

注 2：「—」は調査項目がないことを示しています。

注 3：原典では、「ばい煙・粉じん」と表記しています。

注 4：横浜市は令和 4 年度、町田市、大和市は令和 3 年度の値となっています。

資料：「横浜市統計書」（横浜市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

「大和市統計概要」（大和市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

「町田市統計書 令和 4 年度発行」（町田市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

#### (2) 廃棄物処理施設の状況

##### ① 一般廃棄物の状況

調査対象地域における一般廃棄物（ごみ）の状況は、表 3.3-27～表 3.3-29 に示すとおりです。対象事業実施区域のある横浜市では、令和 3 年度のごみと資源の総量は約 117.8 万トンで、前年度に比べ、約 2.2 万トン減少（約-1.8%）しています。

このうち、家庭系に区分されるごみと資源の総量<sup>※1</sup>は約 83.6 万トン（資源集団回収含む）で前年度に比べ約 2.9 万トン減少（約-3.3%）、事業系に区分されるごみと資源の総量<sup>※2</sup>は約 34.2 万トンで前年度に比べ約 0.7 万トン増加（約 1.9%）となっています。

※1 家庭系に区分されるごみと資源の総量：表 3.3-27 に示す「家庭系ごみ量」、「家庭系資源化量」及び「資源集団回収」の総量。

※2 事業系に区分されるごみと資源の総量：表 3.3-27 に示す「事業系ごみ量」及び「事業系資源化量」の総量。

表 3.3-27 横浜市におけるごみと資源の総量

単位：トン

| 年度                |                  | 平成 29 年度    | 平成 30 年度  | 令和元年度     | 令和 2 年度   | 令和 3 年度   |         |         |
|-------------------|------------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|
| ごみと資源の総量          |                  | 1,207,537   | 1,194,725 | 1,220,597 | 1,200,410 | 1,178,320 |         |         |
| 処理内訳              | ごみ量              | 家庭系         | 焼却        | 577,071   | 569,112   | 581,269   | 598,514 | 578,970 |
|                   |                  | 埋立          | 1,867     | 182       | 312       | 316       | 307     |         |
|                   |                  | 小計          | 578,938   | 569,295   | 581,581   | 598,830   | 579,277 |         |
|                   |                  | 事業系         | 焼却        | 300,635   | 298,140   | 305,374   | 267,824 | 273,094 |
|                   |                  | 埋立          | 3,188     | 2,914     | 3,692     | 2,610     | 2,766   |         |
|                   |                  | 小計          | 303,822   | 301,053   | 309,066   | 270,434   | 275,860 |         |
|                   | 計                | 882,761     | 870,348   | 890,647   | 869,264   | 855,137   |         |         |
|                   | 資源化量             | 缶           | 8,648     | 8,547     | 8,671     | 9,728     | 9,533   |         |
|                   |                  | びん          | 21,323    | 20,376    | 19,534    | 20,538    | 19,566  |         |
|                   |                  | ペットボトル      | 11,772    | 12,858    | 13,094    | 14,077    | 14,372  |         |
|                   |                  | ガラス残さ       | 4,317     | 4,213     | 4,354     | 4,907     | 5,098   |         |
|                   |                  | 小さな金属類      | 4,497     | 4,446     | 4,648     | 5,276     | 4,726   |         |
|                   |                  | プラスチック製容器包装 | 47,800    | 47,979    | 48,817    | 51,129    | 50,094  |         |
|                   |                  | スプレー缶       | 619       | 593       | 611       | 620       | 619     |         |
|                   |                  | 古紙          | 1,266     | 1,190     | 1,209     | 1,254     | 973     |         |
|                   |                  | 古布          | 533       | 519       | 508       | 467       | 426     |         |
|                   |                  | 蛍光灯、電球      | 109       | 97        | 82        | 77        | 70      |         |
|                   |                  | 乾電池         | 343       | 339       | 321       | 319       | 336     |         |
|                   |                  | 粗大金属        | 5,578     | 5,792     | 6,704     | 7,209     | 7,077   |         |
|                   |                  | 羽毛布団        | 8         | 12        | 10        | 8         | 12      |         |
| 小型家電              |                  | 35          | 56        | 61        | 85        | 91        |         |         |
| 燃えないごみ            | —                | 1,489       | 1,333     | 1,327     | 1,233     |           |         |         |
| その他 <sup>注1</sup> | 57               | 185         | 60        | 0         | 0         |           |         |         |
| 小計                | 106,904          | 108,693     | 110,018   | 117,023   | 114,225   |           |         |         |
| 資源集団回収            | 165,225          | 157,458     | 152,637   | 149,024   | 142,784   |           |         |         |
| 事業系               | せん定枝             | 43,260      | 46,381    | 50,197    | 49,457    | 49,313    |         |         |
|                   | 生ごみ              | 9,387       | 11,846    | 17,099    | 15,643    | 16,861    |         |         |
|                   | 小計 <sup>注2</sup> | 52,647      | 58,227    | 67,296    | 65,100    | 66,174    |         |         |
| 計                 | 324,776          | 324,377     | 329,950   | 331,146   | 323,183   |           |         |         |
| 処理内訳              | ごみ量              | 焼却          | 877,706   | 867,252   | 886,643   | 866,338   | 852,065 |         |
|                   |                  | 直接埋立        | 5,055     | 3,096     | 4,004     | 2,926     | 3,072   |         |
|                   | 計                | 882,761     | 870,348   | 890,647   | 869,264   | 855,137   |         |         |
| 資源化量              | 324,776          | 324,377     | 329,950   | 331,146   | 323,183   |           |         |         |
| 焼却残さ              | 埋立               | 124,986     | 124,344   | 123,686   | 124,000   | 120,803   |         |         |
|                   | 資源化              | 968         | 1,009     | 1,032     | 830       | 796       |         |         |

注 1：せん定枝リサイクル実証実験における資源化量および水銀含有製品の回収事業における資源化量です。  
 注 2：事業系の資源化量には、市外から持ち込まれたものも含んでいます。事業系の資源化量は、学校給食及び許可を受けた事業者が資源化した量です。  
 注 3：表中の数値は整数表示をしているため、それぞれの数値を合計した場合、一致しないことがあります。  
 注 4：次の災害等から発生したごみ量は計上していません。  
 ・令和元年の台風第 15 号による災害廃棄物 (2,139 トン)  
 ・令和元年台風第 19 号による他都市からの搬入ごみ (神奈川県川崎市：187 トン、宮城県丸森町：163 トン)  
 ・新型コロナウイルス対策によるダイヤモンド・プリンセス号からの受入廃棄物 (306 トン)  
 資料：「令和 4 年度 事業概要」(横浜市資源循環局政策調整部政策調整課 令和 4 年 9 月)

表 3.3-28 大和市におけるごみと資源の総量

単位：トン

| 年度                                           | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度  | 令和 2 年度 | 令和 3 年度 |
|----------------------------------------------|----------|----------|--------|---------|---------|
| 総排出量                                         | 67,787   | 67,035   | 68,480 | 68,547  | 67,287  |
| ごみ総量                                         | 54,233   | 53,901   | 55,180 | 54,637  | 53,757  |
| 燃やせるごみ                                       | 51,906   | 51,642   | 52,961 | 52,258  | 51,579  |
| 燃やせないごみ                                      | 2,327    | 2,259    | 2,219  | 2,379   | 2,179   |
| 資源回収量                                        | 13,554   | 13,134   | 13,301 | 13,911  | 13,530  |
| 総資源化量                                        | 18,817   | 18,602   | 19,292 | 20,508  | 19,657  |
| 資源回収量のうちのリサイクル量                              | 11,577   | 11,461   | 12,320 | 13,207  | 12,657  |
| 不燃物資源化                                       | 976      | 983      | 1,021  | 1,160   | 1,026   |
| 不燃物リサイクル                                     | 907      | 913      | 949    | 1,092   | 956     |
| 処理困難物資源化                                     | 69       | 69       | 72     | 67      | 71      |
| 焼却灰資源化(溶融化等)                                 | 6,264    | 6,158    | 5,950  | 6,142   | 5,974   |
| 資源分別回収実績<br>(自治会回収・資源選別<br>所持込み・拠点回収の合<br>計) |          |          |        |         |         |
| 新聞・チラシ                                       | 1,736    | 1,435    | 1,345  | 1,150   | 1,071   |
| 雑誌・本・その他                                     | 2,237    | 2,163    | 2,333  | 2,364   | 2,094   |
| 段ボール                                         | 1,884    | 1,890    | 1,889  | 2,182   | 2,219   |
| 紙パック                                         | 130      | 131      | 130    | 139     | 136     |
| 布類                                           | 881      | 887      | 936    | 1,085   | 1,020   |
| 空きびん類                                        | 1,363    | 1,320    | 1,300  | 1,409   | 1,389   |
| アルミ                                          | 364      | 356      | 389    | 434     | 434     |
| スチール                                         | 322      | 318      | 318    | 349     | 330     |
| ペットボトル                                       | 552      | 585      | 592    | 635     | 652     |
| 白色トレイ                                        | 47       | 44       | 43     | 45      | 41      |
| 紙製容器包装                                       | 902      | 886      | 870    | 859     | 871     |
| 容器包装プラ                                       | 3,127    | 3,110    | 3,144  | 3,241   | 3,258   |
| 廃食用油・たい肥                                     | 5        | 6        | 5      | 7       | 6       |
| 使用済小型家電                                      | 3        | 4        | 8      | 11      | 10      |
| 充電式電池                                        | -        | -        | 1      | 1       | 2       |
| 合計                                           | 13,554   | 13,134   | 13,301 | 13,912  | 13,532  |

注 1：表中の数値は整数表示をしているため、それぞれの数値を合計した場合、一致しないことがあります。

資料：「令和 4 年度版 清掃事業の概要」（大和市環境農政部ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

表 3.3-29 町田市におけるごみと資源の総量

単位：トン

|                     |       | 年度         | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度   | 令和 2 年度 | 令和 3 年  |        |
|---------------------|-------|------------|----------|----------|---------|---------|---------|--------|
| 収集・持込量              | ごみ    | 可燃         | 収集分      | 63,282   | 62,692  | 63,665  | 65,795  | 64,086 |
|                     |       |            | 持込分      | 429      | 469     | 705     | 601     | 588    |
|                     |       |            | 事業系持込分   | 19,645   | 18,831  | 19,315  | 16,816  | 17,116 |
|                     |       | 計          | 83,356   | 81,992   | 83,685  | 83,212  | 81,790  |        |
|                     |       | 不燃         | 収集分      | 6,478    | 6,771   | 7,209   | 7,995   | 7,418  |
|                     |       |            | 持込分      | 50       | 46      | 49      | 75      | 39     |
|                     |       |            | 計        | 6,528    | 6,817   | 7,258   | 8,070   | 7,457  |
|                     |       | 粗大         | 収集分      | 1,374    | 1,475   | 1,586   | 1,576   | 1,595  |
|                     |       |            | 持込分      | 1,492    | 1,356   | 1,647   | 1,705   | 1,903  |
|                     |       |            | 計        | 2,866    | 2,831   | 3,233   | 3,281   | 3,498  |
|                     | 有害    |            | 144      | 149      | 133     | 156     | 143     |        |
|                     | 土砂・瓦礫 |            | 0        | 0        | 0       | 0       | 0       |        |
|                     | ごみ量小計 |            |          | 92,894   | 91,789  | 94,309  | 94,719  | 92,888 |
|                     | 資源    | 収集分        | 古紙       | 8,149    | 7,800   | 7,681   | 8,127   | 7,929  |
|                     |       |            | 古着・古布    | 1,031    | 1,034   | 1,099   | 1,296   | 1,200  |
|                     |       |            | 発泡トレイ    | 9        | 8       | 8       | 8       | 7      |
|                     |       |            | 紙パック     | 13       | 15      | 15      | 15      | 14     |
|                     |       |            | ペットボトル   | 1,012    | 1,058   | 1,048   | 1,094   | 9      |
|                     |       |            | 小型家電     | 5        | 7       | 6       | 7       | 1,144  |
| 容器梱包プラスチック          |       |            | 415      | 438      | 408     | 429     | 828     |        |
| 剪定枝                 |       |            | 601      | 594      | 574     | 619     | 491     |        |
| ビン                  |       |            | 2,900    | 2,764    | 2,721   | 2,914   | 2,774   |        |
| カン                  |       |            | 951      | 921      | 933     | 1,058   | 1,048   |        |
| 計                   |       | 15,086     | 14,639   | 14,493   | 15,567  | 15,444  |         |        |
| 持込分                 |       | リサイクル広場まちだ | 100      | 99       | 107     | 89      | 86      |        |
|                     |       | 剪定枝        | 1,076    | 1,073    | 993     | 994     | 1,138   |        |
|                     |       | 計          | 1,176    | 1,172    | 1,100   | 1,083   | 1,224   |        |
| 資源量小計               |       |            | 16,262   | 15,811   | 15,593  | 16,650  | 16,668  |        |
| 合計(総ごみ量)            |       |            | 109,156  | 107,600  | 109,902 | 111,369 | 109,556 |        |
| 集団回収量(町内会・子ども会等の回収) | ビン    |            | 227      | 214      | 208     | 205     | 197     |        |
|                     | カン    |            | 258      | 257      | 253     | 242     | 237     |        |
|                     | 古紙    |            | 10,263   | 9,817    | 9,539   | 8,871   | 8,370   |        |
|                     | 古着・古布 |            | 636      | 654      | 692     | 676     | 628     |        |
| 合計                  |       |            | 11,384   | 10,942   | 10,692  | 9,994   | 9,432   |        |
| 総合計(総ごみ量+集団回収量)     |       |            | 120,540  | 118,542  | 120,594 | 121,363 | 118,988 |        |

注1：表中の数値は整数表示をしているため、それぞれの数値を合計した場合、一致しないことがあります。

資料：「ごみ・資源の収集・持込量等」(町田市環境資源部環境政策課ホームページ 令和5年9月閲覧)

## ② 産業廃棄物の状況

調査対象地域における産業廃棄物の状況は表 3.3-30 に示すとおりです。

令和 2 年度の横浜市内における産業廃棄物発生量は、約 9,556 千トン（前年度比約 0.3%増加）であり、減量化量は約 6,602 千トン、再生利用量は約 2,665 千トン、最終処分量は約 290 千トンとなっています。また、令和 3 年度の神奈川県内における産業廃棄物発生量は約 17,140 千トン（前年度比約 1.3%減少）であり、減量化量は約 10,200 千トン、再生利用量は約 6,680 千トン、最終処分量は約 260 千トンとなっています。

なお、大和市、町田市は各市の産業廃棄物の発生量と処理状況が公表されていません。

また、調査区域における産業廃棄物処理施設の状況は表 3.3-31 に、分布状況は図 3.3-21 に示すとおりです。調査区域には中間処理施設が 14 箇所、最終処分場が 1 箇所存在しています。

表 3.3-30(1) 産業廃棄物の状況（横浜市）

| 項目    | 単位：千トン   |          |          |       |         |
|-------|----------|----------|----------|-------|---------|
|       | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和 2 年度 |
| 発生量   | 10,000   | 10,635   | 10,595   | 9,523 | 9,556   |
| 減量化量  | 6,495    | 6,580    | 7,697    | 6,510 | 6,602   |
| 再生利用量 | 2,942    | 3,835    | 2,449    | 2,842 | 2,665   |
| 最終処分量 | 563      | 219      | 450      | 170   | 290     |

資料：「横浜市環境管理計画年次報告書 資料編」  
（横浜市環境創造局政策課ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

表 3.3-30(2) 産業廃棄物の状況（神奈川県）

| 項目    | 単位：千トン   |          |        |         |         |
|-------|----------|----------|--------|---------|---------|
|       | 平成 21 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度  | 令和 2 年度 | 令和 3 年度 |
| 排出量   | 17,160   | 18,790   | 18,080 | 17,370  | 17,140  |
| 減量化量  | 8,910    | 11,550   | 10,890 | 10,600  | 10,200  |
| 再生利用量 | 7,110    | 6,910    | 6,910  | 6,500   | 6,680   |
| 最終処分量 | 1,140    | 340      | 280    | 270     | 260     |

資料：「神奈川県産業廃棄物実態調査報告書（令和 3 年 3 月）」  
「神奈川県産業廃棄物実態調査」  
（神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧）

表 3.3-31 産業廃棄物処理施設の状況

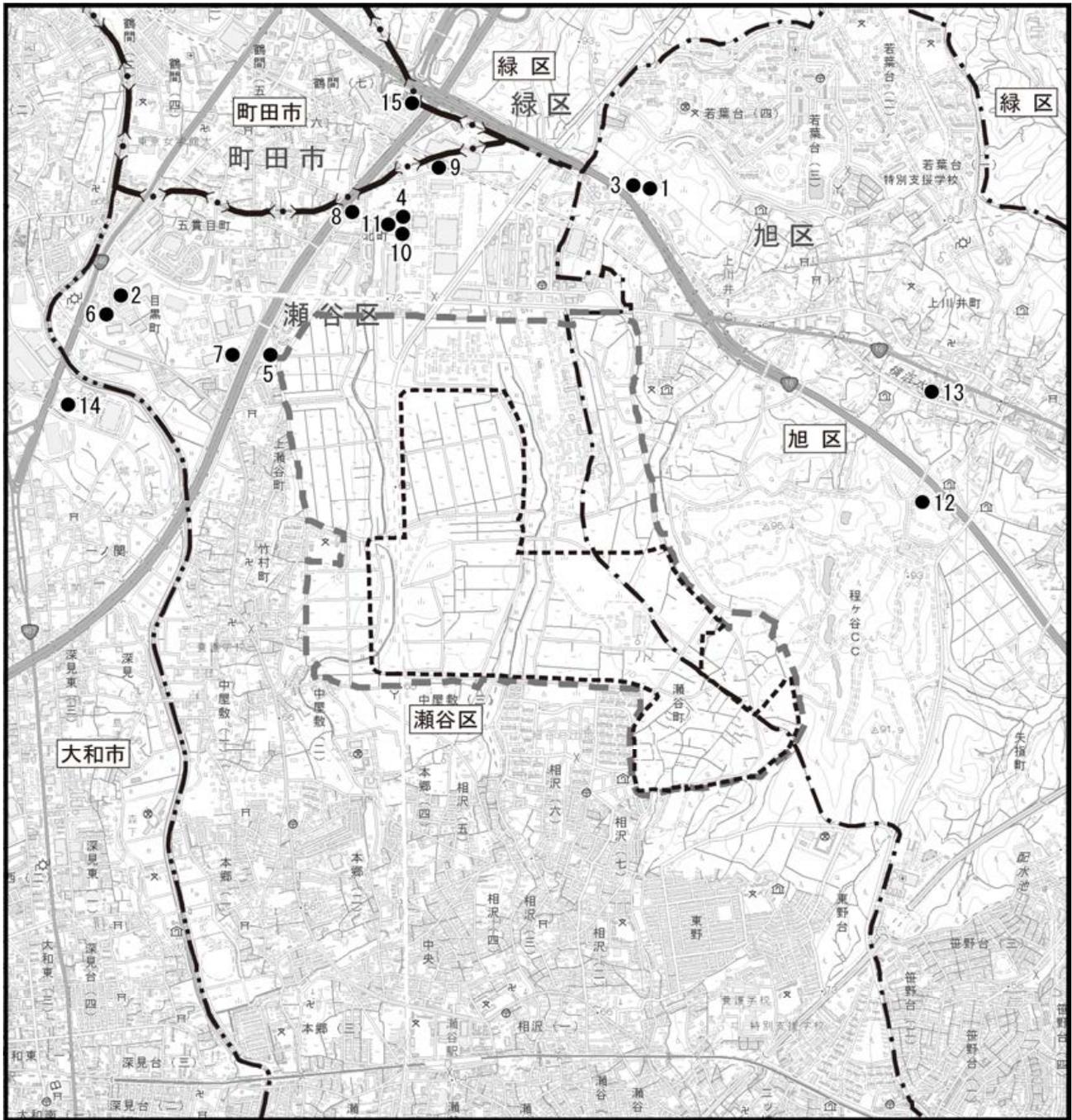
| No. | 事業者           | 所在地                          | 処理形態              |
|-----|---------------|------------------------------|-------------------|
| 1   | (株) 池田商店      | 横浜市旭区上川井町 2446 外 6 筆及び移動式    | 中間処理 (破碎)         |
| 2   | (株) ヴィンテージ    | 横浜市瀬谷区目黒町 16 番 12            | 中間処理 (破碎)         |
| 3   | (株) カンキョーワークス | 横浜市旭区上川井町字大貫谷 2444 番 7 外 7 筆 | 中間処理 (破碎、圧縮)      |
| 4   | 木村管工 (株)      | 横浜市瀬谷区北町 20-20               | 中間処理 (破碎、圧縮、選別)   |
| 5   |               | 横浜市瀬谷区上瀬谷町 46-1              | 中間処理 (圧縮)         |
| 6   |               | 横浜市瀬谷区目黒町 9-7 外 1 筆          | 中間処理 (分級、造粒固化、破碎) |
| 7   | (株) 佐藤渡辺      | 横浜市瀬谷区目黒町 36 番 2             | 中間処理 (破碎)         |
| 8   | ダイシン産業 (株)    | 横浜市瀬谷区北町 28 番 1 外 6 筆        | 中間処理 (破碎、圧縮、選別)   |
| 9   |               | 横浜市瀬谷区北町 12 番 1 外 19 筆       | 中間処理 (破碎)         |
| 10  | (株) 早船        | 横浜市瀬谷区北町 20-3                | 中間処理 (破碎、切断)      |
| 11  | 前田道路 (株)      | 横浜市瀬谷区北町 20-13               | 中間処理 (破碎)         |
| 12  | 和英堂興産 (株)     | 横浜市旭区上川井町 1245               | 最終処分 (埋立)         |
| 13  | (株) トキワ薬品化工   | 横浜市旭区上川井町 393                | 中間処理 (中和)         |
| 14  | 大和アスコン (株)    | 大和市下鶴間 2594                  | 中間処理 (破碎)         |
| 15  | (有) 町田環境リサイクル | 町田市鶴間 7 丁目 22 番 30 号         | 中間処理 (破碎)         |

注 1 : 表中の No. は図 3.3-21 に示す番号と対応しています。

資料 : 「産業廃棄物処理業者名簿」(令和 5 年 8 月現在)(横浜市ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧)

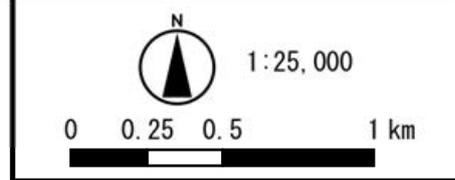
「産業廃棄物処理業者名簿」(令和 4 年 9 月現在)(神奈川県ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧)

「東京都産業廃棄物処理業者検索」(東京都ホームページ 令和 5 年 9 月閲覧)



**凡例**

- ⋯⋯⋯ 対象事業実施区域    ⋯⋯⋯ 土地区画整理事業実施区域
- 都県界    - - - - 市界    - - - - 区界
- 産業廃棄物処理施設



注1：図中の番号は表 3.3-31 に示す No. と対応しています。

資料：「産業廃棄物処理業者名簿」（横浜市ホームページ 令和5年9月閲覧）

「産業廃棄物処理業者名簿」（神奈川県ホームページ 令和5年9月閲覧）

「東京都産業廃棄物処理業者検索」（東京都ホームページ 令和5年9月閲覧）

図 3.3-21 産業廃棄物処理施設の状況

(3) その他の環境の保全を目的とした計画等

本博覧会や対象事業実施区域に係る主な計画等は、表 3.3-32 に示すとおりです。

表 3.3-32 本博覧会及び対象事業実施区域に係る計画等

| 項目                        | 関係法令              | 本博覧会との関係                                 |                   |   |
|---------------------------|-------------------|------------------------------------------|-------------------|---|
| 環境一般                      | 生活環境保全推進ガイドライン    | ○                                        |                   |   |
| 環境計画等                     | 横浜市環境管理計画         | ○                                        |                   |   |
| 公害防止                      | 大気汚染              | 神奈川県自動車排出窒素酸化物及び粒子状物質総量削減計画              | ○                 |   |
|                           | 廃棄物               | 神奈川県ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理計画                     | —                 |   |
|                           |                   | アスベスト除去工事に関する指導指針                        | —                 |   |
|                           |                   | 横浜市一般廃棄物処理基本計画～ヨコハマ3R夢プラン～               | ○                 |   |
|                           |                   | 第7次横浜市産業廃棄物処理指導計画                        | ○                 |   |
|                           |                   | 神奈川県循環型社会づくり計画                           | ○                 |   |
| 自然環境保全                    | 自然環境一般            | かながわ生物多様性計画                              | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜市水と緑の基本計画                              | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜みどりアップ計画 [2019-2023]                   | ○                 |   |
|                           |                   | 緑化地域制度                                   | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜つながりの森構想                               | —                 |   |
|                           |                   | 横浜市森づくりガイドライン                            | —                 |   |
|                           |                   | これからの緑の取り組み [2019-2023]                  | —                 |   |
|                           |                   | 生物多様性保全上重要な里地里山                          | ○                 |   |
|                           | 農業専用地区            | 横浜市農業専用地区設定要綱                            | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜市都市農業推進プラン (2019-2023)                 | ○                 |   |
| 自然再生                      | かながわ水源環境保全・再生施策大綱 | —                                        |                   |   |
| 災害防止                      | 防災                | 神奈川県地域防災計画～地震災害対策計画～                     | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜市防災計画 震災対策編                            | ○                 |   |
|                           | 防火・危険物等の取り扱い      | 化学物質の適正な管理に関する指針 (神奈川県)                  | —                 |   |
| 地球環境保全                    | 温暖化対策             | 化学物質の適正な管理に関する指針 (横浜市)                   | —                 |   |
|                           |                   | 神奈川県内消防広域応援実施計画                          | —                 |   |
|                           |                   | 横浜市地球温暖化対策実行計画                           | ○                 |   |
|                           |                   | フロン類の使用の合理化及び特定製品に使用されるフロン類の管理の適正化に関する指針 | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜市ヒートアイランド対策取組方針                        | ○                 |   |
|                           |                   | 神奈川県事務事業温室効果ガス排出抑制計画                     | —                 |   |
| その他                       | 景観                | 神奈川県循環型社会づくり計画                           | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜市景観計画                                  | ○                 |   |
|                           |                   | 神奈川県景観づくり基本方針                            | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜市景観ビジョン                                | ○                 |   |
|                           | まちづくり方針           | 横浜市公共事業景観ガイドライン                          | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜市基本構想 (長期ビジョン)                         | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜市中期計画 2022～2025                        | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜市都市計画マスタープラン・区プラン                      | ○                 |   |
|                           |                   | 地区計画・建築協定                                | —                 |   |
|                           |                   | 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針                      | ○                 |   |
|                           |                   | 首都圏郊外の新しい環境空間の創造方策と管理に関する調査              | ○                 |   |
|                           |                   | 街づくり協議地区制度                               | —                 |   |
|                           |                   | 横浜都市交通計画                                 | —                 |   |
|                           |                   | 横浜市米軍施設返還跡地利用行動計画                        | ○                 |   |
|                           |                   | 2027年国際園芸博覧会 基本計画                        | ○                 |   |
|                           |                   | 旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画                         | ○                 |   |
|                           |                   | 横浜市SDGs未来都市計画                            | ○                 |   |
|                           |                   | その他                                      | 横浜市環境教育基本方針       | — |
|                           |                   |                                          | 光害対策ガイドライン        | ○ |
|                           |                   |                                          | 横浜市環境と地域経済の融合推進方針 | — |
| 工事中の歩行者に対するバリアフリー推進ガイドライン | ○                 |                                          |                   |   |

### 3.4 調査対象地域における地域特性の概要

「3.2 自然的状況」、「3.3 社会的状況」の調査結果から要約される、対象事業実施区域及びその周辺における地域特性の概要は、表 3.4-1～表 3.4-2 に示すとおりです。

対象事業実施区域の位置する旧上瀬谷通信施設は、戦後に米軍により接収され、平成 27 年 6 月に返還されました。戦後約 70 年間米軍施設として使用されてきたため、自由な土地利用が制限され、広大な丘陵地が未利用に近い状態で残された反面、各種都市基盤は未整備な状況となっています。

令和 2 年 3 月に横浜市が策定した「旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画」では、郊外部の新たな活性化拠点を目指し、「農業振興ゾーン」、「観光・賑わいゾーン」、「物流ゾーン」、「公園・防災ゾーン」の 4 つの土地利用ゾーンが設定されました。計画的な土地利用を実現する手法として、市施行による土地区画整理事業が実施される予定であり、本博覧会は、土地区画整理事業によって整備される都市基盤を活用して開催するものです。

対象事業実施区域の周辺には、一般国道 246 号や一般国道 16 号（保土ヶ谷バイパス）等の幹線道路や、相鉄本線、東急田園都市線等の鉄道が南北に存在するなど、交通の利便性が高い地域です。そうした中、なだらかな傾斜をもつ丘陵地とそこを南北に流れる小河川からなる地形の上に、農用地や草原がまとまって分布しており、それらを構成要素とした緑豊かでのどかな景観が広がっています。

表 3.4-1(1) 地域特性の概要（自然的状況）

| 項目              | 地域特性の概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大気環境の状況<br>(気象) | <ul style="list-style-type: none"> <li>横浜地方気象台(横浜市中区山手町)の令和4年の気象の状況は、平均気温 16.7℃、平均風速 3.4m/s、最多風向は北、降水総量 1,657.5mm です。(p. 3-2 (1)気象の状況)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                    |
| (大気質)           | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 30 年度から令和 4 年度（2 つの測定局は平成 29 年度から令和 3 年度）の経年変化をみると、二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、一酸化炭素、二酸化窒素、微小粒子状物質は、調査区域内で測定が行われた全ての地点において全ての年度で環境基準に適合していました。(p. 3-4 (2)大気質の状況)</li> <li>光化学オキシダントは一般環境大気測定局でのみ測定されており、全ての年度で環境基準に不適合でしたが、これは全国的にも同様の傾向です。(p. 3-4 (2)大気質の状況)</li> <li>ダイオキシン類は、瀬谷区南瀬谷小学校測定局でのみ測定されており、全ての年度で環境基準に適合していました。(p. 3-4 (2)大気質の状況)</li> </ul> |
| (騒音)            | <ul style="list-style-type: none"> <li>道路交通騒音の平成 29 年度以降の測定結果は、丸子中山茅ヶ崎（瀬谷区二ツ橋町）、一般国道 16 号（保土ヶ谷バイパス）(旭区上川井町)、一般国道 246 号（大和市下鶴間 2572 付近）、一般国道 16 号（町田市鶴間 1685-2）は昼間と夜間ともに、一般国道 246 号（大和市下鶴間 2-12 付近）、一般国道 467 号（大和市深見台 4-1-1 付近）は夜間において環境基準に不適合でした。(p. 3-12 ①道路交通騒音)</li> <li>一般環境騒音の平成 28 年度以降の測定結果は、等価騒音レベルについては、全ての地点で環境基準に適合していました。(p. 3-13 ②一般環境騒音)</li> </ul>                    |
| (振動)            | <ul style="list-style-type: none"> <li>道路交通振動の平成 29 年度以降の測定結果は、一般国道 246 号（大和市下鶴間 2572 付近）の夜間において要請限度を超過していました。(p. 3-15 ④振動の状況)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                            |
| (悪臭)            | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査区域において、「悪臭防止に基づく規制地域及び規制基準」により市街化区域が規制地域に指定されています。ただし、「悪臭防止法施行令」に指定される特定悪臭物質を排出する事業所は対象事業実施区域にはありません。(p. 3-15 ⑤悪臭の状況)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                            |
| 水環境の状況<br>(水象)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域には、相沢川及び和泉川が流れています。対象事業実施区域の北東側には帷子川及び堀谷戸川、東側には矢指川、西側には大門川及び境川が流れています。(p. 3-16 (1)水象の状況)</li> <li>対象事業実施区域南東部及び対象事業実施区域の北東側には、湧水が分布しています。(p. 3-19 図 3.2-5)</li> </ul>                                                                                                                                                                 |

表 3.4-1(2) 地域特性の概要（自然的状況）

| 項目                        | 地域特性の概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (水質)                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査区域内の河川の水質測定地点3地点での測定結果は、境川の鶴間橋（大和市）では平成28年度から令和2年度までpH、D0、BOD、SSを測定しており、いずれの年も全項目で環境基準に適合していました。堀谷戸川の中井橋、大門川の中川橋では平成28年度から平成29年度までpH、D0、BODを測定しており、中井橋ではいずれの年も全項目で環境基準に適合していましたが、中川橋ではpHのみがいずれの年度も環境基準に不適合でした。（p.3-20 ①河川の水質）</li> <li>調査区域内の地下水の水質測定地点2地点での測定結果は、瀬谷区相沢三丁目では平成29年度から令和3年度までテトラクロロエチレンを測定しており、いずれの年度も環境基準に不適合でした。旭区下川井町では平成30年度、令和2年度及び令和3年度に硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素を測定しており、いずれの年度も環境基準に不適合でした。（p.3-23 ②地下水の水質）</li> </ul>                                                                                                                           |
| 土壌及び地盤の状況（土壌）             | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域の土壌は、主に厚層多腐植質黒ボク土となっており、一部に腐植質黒ボクグライ土、人工改変台地度が分布しています。（p.3-25（1）土壌の状況）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| (土壌汚染)                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査区域内には、「土壌汚染対策法」に基づく形質変更時要届出区域が1箇所あります。なお、令和元年度、令和3年度及び令和5年度に旧上瀬谷通信施設において土壌汚染調査が行われており、対象事業実施区域内の一部区画でも土壌の汚染が確認されています。（p.3-25～26（2）土壌汚染の状況）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (地盤)                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>瀬谷区の観測水準点は13地点のうち、沈下点数は11地点で、いずれも沈下量は10mm未満となっています。旭区の観測水準点は13地点では、全点で沈下していますが、いずれも沈下量は10mm未満です。（p.3-30（3）地盤の状況）</li> <li>調査区域の大部分は丘陵地及び台地面で、軟弱地盤の層厚は0～5mです。（p.3-30（3）地盤の状況）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 地形及び地質の状況（地形）             | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域の地形は主に武蔵野段丘面群で、標高はおおむね60m以上90m未満で、東に標高80m以上～90m未満の丘陵地があります。（p.3-34（1）地形の状況）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (地質)                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域の地質は、主に武蔵野ローム層で形成されており、河川沿いに沖積層が分布しています。（p.3-34（2）地質の状況）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| (土砂災害関連法令による指定状況)         | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域には砂防指定地、地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域、土砂流出防備保安林及び土砂崩壊防備保安林に指定された区域はありません。調査区域に、土砂災害警戒区域又は土砂災害特別警戒区域に指定された区域がありますが、対象事業実施区域内には指定された区域はありません（p.3-41（3）土砂災害関連法令による指定状況）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (災害)                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>瀬谷区の令和4年の被害総数は、人的被害が0人、住家被害が1棟、非住家被害が0棟、田畑被害が0ha、その他の被害が0件（箇所）、旭区では、人的被害が0人、住家被害が0棟、非住家被害が0棟、田畑被害が0ha、その他の被害が0件（箇所）となっています。（p.3-43 ①災害による被害の発生状況）</li> <li>調査区域では、元禄型関東地震で震度6弱～6強、東京湾北部地震で震度5弱～6弱、南海トラフ巨大地震で震度5弱～6弱の揺れが想定されています。（p.3-46 ②地震）</li> <li>対象事業実施区域において、洪水による浸水想定区域はありませんでした。内水による浸水想定区域は、対象事業実施区域の相沢川沿いにおいて浸水深が主に1.0m～2.0m未満及び2.0m以上の地域となっており、南東部において浸水深が主に2cm～20cm未満の地域が散在しています。（p.3-50 ③浸水想定区域）</li> <li>地震発生時の液状化危険度は、対象事業実施区域周辺には「液状化危険度が高い」、「液状化する可能性がある」、「液状化する危険度は低い」とされる区域が一部ありますが、大部分が「液状化する危険性はかなり低い」となっています。（p.3-50 ④液状化）</li> </ul> |
| 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況（動物） | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査区域周辺で確認されている重要な種としては、哺乳類ではキツネ、イタチの2種、鳥類ではヒバリ、オオタカ等68種、爬虫類ではアオダイショウ等5種、両生類ではニホンアカガエル等8種、昆虫類等55種、魚類ではホトケドジョウ等18種、陸生貝類6種、底生動物8種が確認されています。（p.3-61～67 ②注目すべき動物種）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

表 3.4-1(3) 地域特性の概要（自然的状況）

| 項目                           | 地域特性の概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (植物)                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域内の現存植生は、主に畑雑草群落、ゴルフ場・芝地及び水田雑草群落の他に、小規模な範囲でクヌギ-コナラ群集、スギ・ヒノキ・サワラ植林、果樹園、緑の多い住宅地等が分布しています。(p. 3-76 (2)植物の生育及び植生の状況)</li> <li>調査区域周辺で確認されている重要な種は、植物ではサンショウモ、タコノアシ等 189 種が確認されています。(p. 3-83~86 ③ア. 注目すべき植物種)</li> <li>調査区域には植物の重要な群落等として植生自然度 9 のシラカシ群集が確認されていますが、対象事業実施区域内には分布していません。(p. 3-87 ③イ. 注目すべき植物群落等)</li> <li>調査区域には巨樹・巨木林が 1 本、名木が 2 本、名木古木が 12 件指定されていますが、対象事業実施区域内にはありません。(p. 3-89 ③ウ. 巨樹・巨木林等)</li> </ul> |
| (生態系)                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域の環境類型区分は主に植林地・耕作地植生となっています。また、調査区域及び対象事業実施区域には、水域として河川及び湧水が存在します。(p. 3-91 ①環境類型区分)</li> <li>陸域では、スギ・ヒノキ・サワラ植林、クヌギ-コナラ群集、シラカシ群集、畑雑草群落、牧草地等に生育する植物を生産者として、オオタカ等の猛禽類を最上位の消費者とする食物連鎖が成立しています。(p. 3-93 ②生態系の概要)</li> <li>対象事業実施区域は生物多様性保全上重要な里地里山に選定されているほか、緑の 10 大拠点に含まれており、南東部にはホテル生息確認地域の一部が分布しています。(p. 3-95 ③重要な自然環境のまとまりの場)</li> </ul>                                                                             |
| 景観及び人と自然との触れ合いの活動の状況<br>(景観) | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域及びその周辺は、なだらかな傾斜をもつ緑豊かな丘陵地、農用地を中心としたのどかな景観となっています。また、春には、海軍道路沿いの桜並木などが良好な景観を形成しています。対象事業実施区域からは西方向から西南西方向に丹沢の山並みが眺望でき、その奥に、富士山の山頂部のごく一部が眺望できます。(p. 3-97 (1)景観)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                           |
| (人と自然との触れ合いの活動の場)            | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査区域における触れ合い活動の場としては、「鎌倉古道 北コース」等のハイキングコース、「瀬谷市民の森」、「上川井市民の森」などのほか、調査区域の中央を通る海軍道路をはじめ、瀬谷中央公園、瀬谷本郷公園、東野第一公園、野境道路は、桜の見どころスポットとなっています。(p. 3-102 (2)人と自然との触れ合いの活動の場の状況)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                             |

表 3.4-2(1) 地域特性の概要（社会的状況）

| 項目                       | 地域特性の概要                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 人口及び産業の状況                | <ul style="list-style-type: none"> <li>瀬谷区、旭区では、人口は減少傾向にありますが、世帯数は増加傾向にあります。(p. 3-105 (1)人口の状況)</li> <li>瀬谷区では、事業所数、従業者数ともに「卸売業、小売業」が最も多く、旭区では、事業所数は「卸売業、小売業」、従業者数は「医療、福祉」が最も多くなっています。(p. 3-106 (2)産業)</li> </ul>                  |
| 土地利用の状況                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域はほとんどがその他の農用地です。対象事業実施区域の南側から西側にかけて高層建物及び低層建物、北側の土地区画整理事業実施区域内はその他の農用地、さらに北側は工場となっており、物流施設が集積しています。南東側は森林及びゴルフ場となっています。(p. 3-108 (1)土地利用の状況、p. 3-108~110 (2)土地利用規制の状況)</li> </ul>   |
| 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域周辺に水道水源として取水されている河川水はありません。(p. 3-121 ①水道用水としての利用)</li> <li>対象事業実施区域周辺の地下水利用施設は 2 施設で、農業利用されています。(p. 3-122 (2)地下水等の利用の状況)</li> </ul>                                                 |
| 交通の状況<br>(道路交通)          | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域の周辺には、西側に環状 4 号線、北側に国道 16 号、南側に県道瀬谷柏尾が通っています。バス路線は 4 社が運行しています。対象事業実施区域の周辺では、西側に神奈川中央交通バスの停留所「竹村町」、「中屋敷」等が、南側に神奈川中央交通バスの停留所「細谷戸第 4」、「細谷戸第 3」等があります。(p. 3-124 (1)道路交通の状況)</li> </ul> |
| (鉄道)                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道は北側に東急田園都市線、南側に相鉄本線、西側に小田急江ノ島線があります。対象事業実施区域最寄りの駅は、相鉄本線の瀬谷駅です。(p. 3-128 (2)鉄道の状況)</li> </ul>                                                                                              |

表 3.4-2(2) 地域特性の概要（社会的状況）

| 項目                                                        | 地域特性の概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況及び住宅の配置の概況</p>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査区域内には、保育所・幼稚園等が 39 施設、小学校が 10 校、中学校が 3 校、高等学校が 3 校、養護学校・特別支援学校が 4 校、専修学校が 2 校、大学が 1 校存在し、対象事業実施区域周辺には 5 施設があります。(p. 3-130 (1) 主な教育機関等)</li> <li>調査区域内には、主な医療機関が 8 施設あります。(p. 3-133 (2) 主な医療機関等)</li> <li>調査区域内には、市役所の連絡所が 1 施設、消防署が 2 施設、郵便局が 7 施設あります。(p. 3-133 (3) 主な官公庁等)</li> <li>調査区域内には、福祉施設が 60 施設あります。(p. 3-136 (4) 主な福祉施設等)</li> <li>調査区域内には、地区センターやコミュニティハウス、図書館等の市民利用施設が 19 施設あります。(p. 3-139 (5) その他の市民利用施設等)</li> <li>調査区域内には、主な公園・緑地等が 96 施設あり、対象事業実施区域の南東側に「瀬谷市民の森」、「上川井市民の森」が隣接しています。(p. 3-141 (6) 主な公園・緑地等)</li> </ul> |
| <p>下水道の整備状況</p>                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域が位置する瀬谷区では、下水道処理人口普及率が 99%、下水道処理面積普及率が 65.9%、旭区では、下水道処理人口普及率が 99%、下水道処理面積普及率が 66.0%となっています。対象事業実施区域においては、下水道は整備されていません。(p. 3-145 3.3.6 下水道の整備状況)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| <p>環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>本事業と関係する環境関連法令等としては、「環境基本法」、「横浜市環境の保全及び創造に関する基本条例」「横浜市生活環境の保全等に関する条例」等の総合的な法令を始め、公害防止、自然環境保全、災害防止、地球環境保全、景観、まちづくり等、様々な法令等があります。本事業実施に当たっては、これらの関連ある法令等を遵守します。(p. 3-146 3.3.7 環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| <p>文化財等の状況</p>                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査区域には 91 件の指定・登録文化財等がありますが、対象事業実施区域内にはありません。(p. 3-149 (1) 指定・登録文化財)</li> <li>調査区域には 84 件の埋蔵文化財包蔵地があり、対象事業実施区域内には 5 件が分布しています。(p. 3-153 (2) 埋蔵文化財の状況)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <p>その他の事項<br/>(公害苦情処理件数)</p>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域が位置する行政区分のうち、瀬谷区における公害苦情総数は 55 件であり、公害苦情が多い項目は悪臭が (17 件)、大気汚染 (14 件)、騒音 (12 件) 旭区における公害苦情総数は 105 件であり、公害苦情が多い項目は騒音 (31 件)、大気汚染 (29 件)、悪臭 (22 件) となっています。(p. 3-158 (1) 公害苦情処理件数)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| <p>(廃棄物処理施設の状況)</p>                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>横浜市の一般廃棄物の状況は、令和 3 年度のごみと資源の総量は約 117.8 万トンで、前年度に比べ、約 2.2 万トン減少 (約-1.8%) しています。(p. 3-158 ①一般廃棄物の状況)</li> <li>横浜市の産業廃棄物発生量は、約 9,556 千トンで、前年度に比べ約 0.3%増加しています。調査区域には、中間処理施設が 14 箇所、最終処分場が 1 箇所あります。(p. 3-162 ②産業廃棄物の状況)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| <p>(その他の環境の保全を目的とした計画等)</p>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>本事業や対象事業実施区域に係る主な計画等としては、「横浜市水と緑の基本計画」、「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」、「横浜市都市農業推進プラン (2019-2023)」、「横浜市 SDGs 未来都市計画」、「旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画」、「2027 年国際園芸博覧会 基本計画」等があります。(p. 3-165 (3) その他の環境の保全を目的とした計画等)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |

